au

A1401K
取扱説明書

●はじめに

このたびは、「A1401K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA1401K取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。
このA1401K取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

ご注意

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

A1401Kには、この取扱説明書と基本操作ガイドが付属しています。
なお、auホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。
auのホームページ http://www.au.kddi.com

簡易英訳版をauホームページからダウンロードすることができます。
You can download the English version of the Basic Instruction Manual from the au homepage.

●au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- A1401Kは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- au電話本体（電池パックを取りはずした側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールはお客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益については、au（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- A1401Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

●安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

●この「安全上のご注意」には、A1401Kを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷*1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。

*1	「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
*2	「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
*3	「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

⃠	⃠	❗	⏏
行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。	必ず実行していただく（強制）内容を示しています。	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 免責事項について

●地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

A1401K本体／電池パック／充電用機器共通

危険　必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

強制

必ず専用の周辺機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

A1401K専用周辺機器

京セラACアダプタ01（01KYPQA）　　卓上ホルダ（1401PUA）
電池パック（1401UAA）　　京セラDCアダプタ01（01KYPEA）（別売）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因となります。

禁止

京セラACアダプタ01をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属性のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

警告　必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

分解禁止

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じても、au（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切の責任を負いかねます。

禁止

水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

禁止

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないでください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

注意 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

電池パックカバーをはずしたまま使用しないでください。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中はとくにご注意ください。

禁止

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

禁止

湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

強制

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックをはずしてお近くのご相談窓口までご連絡ください。また、水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などもそのまま使用せず、お近くのご相談窓口にご連絡ください。

分解禁止

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のA1401K本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

A1401K本体について

警告 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

交通事故の原因になりますので、自動車などを運転中または歩行中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

通話するときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに通話すると、転倒、交通事故の原因となります。

禁止

運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。（電源をお切りください。）

＊オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。

禁止

ムービーライト／フラッシュを目に近づけて点灯させないでください。
また、ムービーライト／フラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。

次ページへつづく

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、以下のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   ●手術中・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   ●病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。
   ＊オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   ●ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   ●医療機関が個々に携帯電話の使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

A1401Kはムービーライト／フラッシュを内蔵しています。ムービーライト／フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

注意 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり、受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬけがをする場合があります。

キャッシュカード、フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

禁止

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
→「使用材料と表面処理について」（10ページ）

通常はイヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。障害やアンテナの変形・破損の原因となります。

本体を閉じるときには、物をはさまないようにご注意ください。ディスプレイなどの破損の原因となります。

カバンの中などに入れて持ち運ぶときは、A1401Kをしっかり閉じてください。しっかり閉じられていないと、誤動作や破損の原因となります。

電池パックについて

A1401Kの電池パックは、リチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には十分充電されていません。必ず充電してからお使いください。
なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、A1401K取扱説明書または電池パック(1401UAA)(別売)の取扱説明書をご参照ください。

危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

(+)(−)端子をショートさせないでください。

禁止

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、(+)(−)を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

強制

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となります。

分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックをはずして、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

禁止

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

強制

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、以下の警告事項をよくお読みになってからお使いください。**

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。京セラACアダプタ01はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、京セラDCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

強制

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ京セラACアダプタ01・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

強制

京セラDCアダプタ01のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズ(ミニチュアガラス管ヒューズ125V/2A)と交換してください。指定以外のヒューズを使用しないでください。発熱・発火の原因となります。
(京セラDCアダプタ01のヒューズ交換の際は、京セラDCアダプタ01の取扱説明書をよくご確認ください。)

次ページへつづく

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、以下の注意事項をお読みになってからお使いください。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話がはずれたり、火災や故障の原因となります。

京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

京セラDCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

電池パックをはずした状態で、京セラACアダプタ01や京セラDCアダプタ01を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

●取扱上のお願い

A1401K本体／電池パック／充電用機器共通

●無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。
●A1401Kの開閉時や開いてお使いのときに、そらしたり、無理な力を加えたりしないでください。故障や破損の原因となります。取り扱いには十分にご注意ください。
●極端な高温・低温・多湿はお避けください。
（周囲温度5℃〜35℃、湿度35%〜85%の範囲内でご使用ください。）
●ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
●電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
●汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
●一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
●通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
●電池パックは、電源を切ってから取りはずしてください。

A1401K本体について

●公共の場でのご使用の際は、まわりの方の迷惑にならないようご注意ください。
●アドレス帳やメモ帳、タスクリストに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変更・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストが変化・消失した場合の損害および損出利益につきましては、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●アンテナ、ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモがキズついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
●強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
●ポケットおよびバックなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、キズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
●受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部（音声穴）が耳周囲に塞がれて音声が聞きづらくなる場合があります。
●寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、A1401K内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
●エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
●水をかけないでください。A1401Kは、防水仕様になっておりません。

電池パックについて

●夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温（20℃±5℃）でお使いください。
●長期間使用しない場合には、A1401K本体からはずし、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）
●長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）
●充放電を繰り返すうちに、使用時間は徐々に短くなります。使用時間が極端に短くなったら、新しい電池パックをお買い求めください。電池パックの寿命は、使用状態により異なります。
●電池パック単体を持ち運ぶときは、専用のケースに入れてください。
●普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックは普通のゴミと一緒に捨てずにお近くのauショップにお持ちください。

充電用機器について

●ご使用にならないときは、京セラACアダプタ01の電源プラグや京セラDCアダプタ01の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。
●充電中に本体画面の「▥」(電池マーク)の点滅が停止する場合は、周囲の温度が高いかもしくは低いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所にしばらく置いてください。充電を開始します。
●A1401Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

●カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
●カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
●大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
●au電話の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切責任を負いません。

著作権／肖像権について

●お客様がA1401Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
●撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
●なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
●著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

ロックNo.について

ご注意

お買い上げ時：「1234」

●ロックNo.を必ずご確認ください。
お引渡時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。
●ロックNo.は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切なNo.です。
ロックNo.をお忘れにならないようご注意ください。
なお、万一ロックNo.をお忘れになった場合は、販売店にてA1401Kをお預りさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。

ロックNo.				

●ロックNo.はそれぞれ以下の機能をご利用いただくときに必要です。

ロックNo.が必要な機能		参照ページ
着信履歴	着信制限へ登録	45
着信制限の設定		54
単語登録	全件削除	67、150
アドレス帳	グループ削除	89、150
	全件削除	89、150
	シークレット一時設定	89
カレンダ	全件削除	101
	シークレット一時設定	101
カレンダ：タスクリスト	1日削除	102、150
	チェック済み削除	102、150
	全件削除	102、150
	シークレット一時設定	102
カレンダ：スケジュール	1日削除	102、150
	昨日以前削除	102、150
	全件削除	102、150
	シークレット一時設定	102
絵日記	全件削除	113、150
データフォルダ	フォルダ全件削除	121、123、150
	全件削除	121、123、150
ロックNo.変更		126
オートロックの設定、一時解除		126
ダイヤル発信制限の設定、一時解除		126
アドレス帳制限の設定、一時解除		126
メール制限の設定、一時解除		126
EZweb制限の設定、一時解除		126
スケジュール制限の設定、一時解除		126
絵日記制限の設定、一時解除		126
シークレットの設定、一時解除		126
機能リセット		127
メモリリセット		127
オールリセット		127
Myボイスメモ	全件削除	137、150
メディアプレーヤー	リスト全件削除	139、150
時間／料金確認	リセット	142
通話料金レート		143
Bluetooth設定のパスキー変更		149

次ページへつづく

ロックNo.が必要な機能			参照ページ
Eメール	受信フォルダ	フォルダ内全削除	150、190
		全件削除	150、190
	受信ボックス	全件削除	150、192
		フォルダ内全削除	150、192
	送信ボックス	全件削除	150、197
Cメール	受信メール	全件削除	150、220
		受信フィルターへ登録	220
		おしゃべり履歴全件削除	150、216
		おしゃべり履歴受信フィルターへ登録	216
	送信メール	全件削除	150、222
		Cメール設定 受信フィルターの設定	224

使用材料と表面処理について

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂およびABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラレンズ部	アクリル樹脂	−
フラッシュ（レンズ）部	PC樹脂	
カメラ仕様表示部	PC樹脂	
ウインドウパネル部（メイン／サブ）	アクリル樹脂	
フロントジョグ	ABS＋PC樹脂	クロムメッキ（下地：ニッケル）
センターキー	PC樹脂	−
F1、F2キー		
メールキー、EZキー		
開始キー、電源／終了キー、クリアキー		
ダイヤルキー		
マナーキー	ポリエステル系熱硬化性樹脂	
ネジキャップ（メインディスプレイ上部）	ウレタンアクリル樹脂	
ホルダ開閉ストッパ	ウレタンアクリル樹脂	
ネジキャップ（背面スピーカー部）	ウレタン樹脂	
ヒンジキャップ	ABS樹脂	アクリル系UV塗装処理
イヤホンマイク端子カバー	エラストマー樹脂	−
外部接続端子カバー	エラストマー樹脂	
アンテナ	ABS樹脂	クロムメッキ（下地：銅→ニッケル）
充電端子	リン青銅	金メッキ（下地：ニッケル）

・A1401Kには、お買い上げ時にディスプレイ部にキズ防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからご使用ください。

目次

ご使用になる前に

基本的な使いかた

●文字の入力と表示

●音／バイブレータの設定

●アドレス帳

●画面／照明の設定

●カレンダの使いかた

●絵日記の使いかた

●データフォルダの使いかた

●セキュリティ（プライバシー）機能

●その他の便利な機能

●カメラの使いかた

●Eメールの使いかた

●Cメールの使いかた

●EZweb（インターネット）について

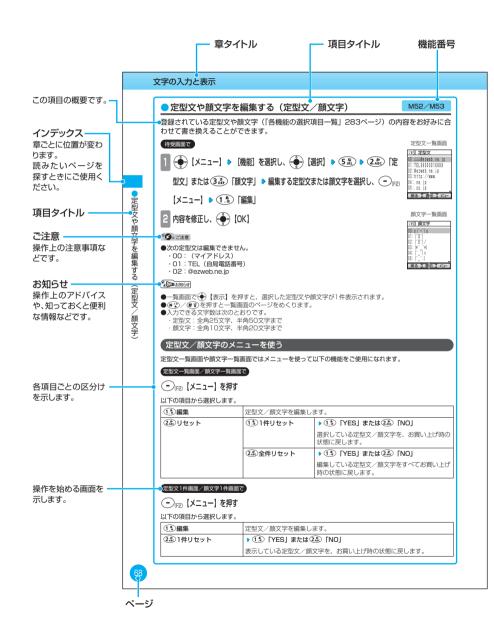
●ネットワークサービス

●付録

●ご使用になる前に

●本書のよみかた

下記のページは読みかたの一例です。
ページ例としてご参照ください。

●キー操作の表記については、「主なキーの役割と操作」(29ページ)をご参照ください。

操作手順

操作手順は、お客様がもっとも簡単な方法で操作や各種設定ができるように書かれています。
A1401Kは同じ操作を別の方法で行える場合があります。他の操作方法がある場合は、[お知らせ] に表記しています。

●絵日記を表示する

絵日記にはカレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面があります。

お買い上げ時：「カレンダ表示」

待受画面で

[●]【メニュー】▶［絵日記］を選択し、[●]【選択】

■カレンダ表示の場合
以下の操作でカーソル（［ ］）を移動し、日付を選択します。

キー	操作
[○]／[○]	1日前／後に移動します。
[○]／[○]	前／次の週の同じ曜日に移動します。
[*]／[#]	前／次の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

カレンダ表示画面

■一覧表示の場合

キー	操作
[○]／[○]	日付の新しい順／古い順に移動します。
[*]／[#]	前／次のページを表示します。

一覧表示画面

■詳細表示の場合
カレンダ画面／一覧表示画面で日付を選択し、[●]【選択】を押すと表示されます。

キー	操作
[○]／[○]	1つ前／後の絵日記に移動します。

詳細表示画面

絵日記のメニューを使う

カレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面では、それぞれメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

カレンダ表示画面／一覧表示画面／詳細表示画面で

[−](F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

■カレンダ表示の場合

項目	説明
[1]一覧表示	一覧表示に切り替えます。
[2]年月日指定	▶年月日を入力し、[●]【OK】 指定した日付のカレンダ表示画面を表示します。 年月日は年（西暦の下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
[3]削除	▶[1]「一日削除」、[2]「選択削除」、または[3]「全件削除」から選択 絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

●絵日記を表示する

次ページへつづく

お買い上げ時の設定値

章がこのページから始まることを示します。

操作手順は表の中でも説明されています。
詳細な説明が必要な場合は以降に項目を設けて説明しています。

説明が次のページにも続いていることを示します。

●各部の名称と機能

各部の名称

⑮マナーキー（サイドキー）

①受話口
②メインディスプレイ
③カメラ
④センターキー
⑤フロントジョグ
⑥F1キー
⑦F2キー
⑧メールキー
⑨EZキー
⑩開始キー
⑪電源／終了キー
⑫クリアキー
⑬ダイヤルキー
⑭マイク（送話口）

機能の説明

❶受話口
通話中に相手の方の声が聞こえます。
❷メインディスプレイ（「メインディスプレイの見かた」24ページ）
❸カメラ
ここで撮影します。
❹センターキー
ディスプレイの中央下に表示されている機能を操作するとき、各機能の登録や設定をするとき、選択した項目を確定するときに使用します。
❺フロントジョグ
機能設定中はカーソルを移動します。また、それぞれ次のように使用します。
は音量調節やアドレス帳検索をするときに使用します。
は待受中に押すと着信履歴が表示されます。
は待受中に押すと発信履歴が表示されます。
❻F1キー(F1)
ディスプレイの左下に表示されている機能を操作するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、アドレス帳登録画面が表示されます。
❼F2キー(F2)
ディスプレイの右下に表示されている機能を操作するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、簡易留守メモを設定または解除します。
❽メールキー
EメールやCメールを利用するときに使用します。
❾EZキー
EZwebを利用するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、「一発ジャンプ設定」に設定されているURLに接続します。
❿開始キー
電話をかけるとき、受けるときに使用します。
⓫電源／終了キー
電源をON／OFFするとき、電話を切るとき、機能の設定を終了するときに使用します。
⓬クリアキー
入力した番号や文字を訂正するとき、1つ前の画面に戻るときに使用します。
⓭ダイヤルキー
電話番号や文字を入力するときに使用します。またとはページスクロールするときなどに使用します。
⓮マイク（送話口）
通話中に自分の声を相手の方に伝えます。
⓯マナーキー（サイドキー）
マナーモードやマナートークに関する操作をするときに使用します。
⓰スピーカー
電話がかかってきたときの着信音などが聞こえます。
⓱ハンドストラップ取付部
ハンドストラップを取り付けます。
⓲電池パックカバー
電池パックを交換するときに開閉します。
⓳アンテナ
通話するとき、EメールやCメールを利用するときは、ロックするまで伸ばしてください。
⓴イヤホンマイク端子
ステレオイヤホンマイク（別売）／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使用するときに接続します。
㉑サブディスプレイ（「サブディスプレイの見かた」27ページ）
㉒着信ランプ
電話がかかってきたとき、EメールやCメールを受信したときに点滅してお知らせします。また、充電のときは次のように点灯します。
・充電中：赤く点灯します。
・充電完了：緑色に点灯します。
㉓外部接続端子
データ通信など各種拡張機器や京セラACアダプタ01などを接続するときに使用します。
㉔外部接続端子カバー
外部接続端子を使用しないときは外部接続端子カバーを閉じてください。
㉕充電端子
卓上ホルダを使って充電するとき、ここが接続部になります。

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイに表示される内容は次のとおりです。

ご注意

●本書内の画面図では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
●本書の画面は実際の画面と書体や形状が異なる場合があります。また、実際の画面と明るさが異なる場合があります。
●外部の光がない暗い場所でディスプレイを見たときに、製品によっては色調が違って見えることがあります。これはディスプレイの照明に、若干赤色系のものと青色系のものが存在するためです。どちらも正規の製品であり、問題なくご使用いただけます。

ディスプレイの照明について

お買い上げ時には、キーの操作を行ったときや、電話の着信、メールの受信があったときに照明が点灯するように設定されています。

ピクト表示エリア

表示内容	表示の意味	
（電池残量表示）	電池残量の目安を表示します。充電中は点滅します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		残量がほとんどありません。充電してください。
		残量がありません。充電してください。
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。	
		電波がほとんど届いていません。
		弱
		中
		強
		サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
		電波OFFモードに設定しているときに点灯します。

表示内容	表示の意味
（通話中表示）	通話／通信の状態を表示します。
	通話中に点灯します。
	パケット通信中に点灯します。
（EZweb起動表示）	EZwebの操作をしているときに点灯します(「EZブラウザを起動する」230ページ)。
（ezセキュリティページ表示）	EZwebでセキュリティページを表示中に点灯します。
（不在着信表示）	電話に出られなかった着信があるときに点灯します。
（メール表示）	Eメール／Cメールの受信状態を表示します（「Eメールを受信／返信／転送する」185ページ、「Cメールを受信する」217ページ）。
	未読のEメール／Cメールがあるときに点灯します。
	未読のEメールがあるときに点灯します。
	未読のCメールがあるときに点灯します。
	サーバに新しいEメールがあり、未読のCメールがあるときに点灯します。
	サーバに新しいEメールがあるときに点灯します。
（おしゃべりメール表示）	おしゃべりモードの状態を表示します（「おしゃべりモードを使う」214ページ）。
	おしゃべりモードのメールを受信したときに点灯します。
	おしゃべりモード中に受信を待っているときに点灯します。
（シークレット表示）	シークレットモード設定中に表示します。
12:34	現在の時刻が表示されます。待受画面の表示エリアに時計が表示されているときは表示されません。

表示エリア

入力した電話番号やカメラ使用時に撮影した画像などが表示されます。待受中は時計や壁紙を表示できます。

表示項目	表示の意味
時計表示	日付と時刻を表示します。
壁紙表示	待受画面の壁紙は好みに合わせて変えることができます（「待受画面を設定／解除する」95ページ、「スクリーンセーバを設定／解除する」95ページ）。

アイコン表示エリア

表示内容	表示の意味
（アラーム表示）	アラームを設定しているときに点灯します（「アラームを設定する」131ページ、「スケジュールを登録／編集する」105ページ）。 連続アラームが起動中のときは点滅します。
（マナーモード表示）	マナーモードを設定しているときに表示します（「マナーモードを設定する」76ページ）。 通常マナーモード オリジナル1マナーモード サイレントマナーモード オリジナル2マナーモード ドライブモード
（サイレント表示）	通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに点灯します（「着信音量を調節する」72ページ）。
（バイブレーション表示）	バイブレータを設定しているときに点灯します（「バイブレータを設定する」74ページ）。
（オートロック表示）	オートロックを設定しているときに点灯します（「他の人の操作を制限する」126ページ）。
（簡易留守メモ表示）	簡易留守メモの状態を表示します。（「電話に出られないときに留守録機能を使う」51ページ）。 簡易留守メモを設定しているときに点灯します。 再生していない簡易留守メモがあるときに点灯します。
（録音件数表示）	簡易留守メモの録音件数が表示されます。 録音されていないときに点灯します。 1件録音されているときに点灯します。 2件録音されているときに点灯します。 3件録音されているときに点灯します。 再生していない簡易留守メモが1件録音されているときに点灯します。 再生していない簡易留守メモが2件録音されているときに点灯します。 再生していない簡易留守メモが3件録音されているときに点灯します。

操作ガイド表示エリア

表示項目	表示の意味
機能表示	表示されている機能が、(F1)、、(F2)を押すと機能します（「操作ガイドの見かたと使いかた」29ページ）。
フロントジョグ表示	フロントジョグの動作方向が表示されます（「主なキーの役割と操作」29ページ）。

サブディスプレイの見かた

サブディスプレイに表示される内容は次のとおりです。

A1401Kを閉じているときの表示

表示内容は「サブディスプレイを設定する」（96ページ）で切り替えることができます。

通常表示　　時計表示（大）　　日時表示

12:34　　12:34　　12/24 12:34

■通常表示

表示内容		表示の意味
（電池残量表示）		電池残量の目安を表示します。充電中は点滅します。
		十分残っています。
		少なくなっています
		残量がほとんどありません。充電してください。
		残量がありません。充電してください。
（電波状態表示）		受信している電波状態を表示します。
		電波がほとんど届いていません。
		弱
		中
		強
	圏外	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	OFF	電波OFFモードに設定しているときに点灯します。
（マナーモード表示）		マナーモードを設定しているときに表示します（「マナーモードを設定する」76ページ）。
		通常マナーモード
		オリジナル1マナーモード
		サイレントマナーモード
		オリジナル2マナーモード
		ドライブモード
	S	マナーモードの通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに点灯します。
	V	マナーモードのバイブレータを設定しているときに点灯します。
（サイレント表示）		通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに点灯します（「着信音量を調節する」72ページ）。
（バイブレーション表示）		バイブレータを設定しているときに点灯します（「バイブレータを設定する」74ページ）。
（通話中表示）		通話／通信の状態を表示します。
		通話中に点灯します。
		パケット通信中に点灯します。
（簡易留守メモ表示）		簡易留守メモを設定しているときに点灯します（「電話に出られないときに留守録機能を使う」51ページ）。
（サイドキー操作無効表示）		サイドキー操作無効を設定しているときに点灯します（「サイドキーを使えないようにする」145ページ）。
12:34		現在の時刻が表示されます。

次ページへつづく

■時計表示（大）

表示内容	表示の意味
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。
12:34	現在の時刻を表示します。

■日時表示

表示内容	表示の意味
（電波状態表示）	受信している電波状態を表示します。
12/24[水]	日付を表示します。
12:34	現在の時刻を表示します。

■その他の表示例

A1401Kの状態を文字でお知らせします。

表示内容	説明
お知らせあり*	不在着信、新着Eメール、新着Cメールがあるときに表示されます。
030002XXXX*	着信中、通知された相手の方の電話番号が表示されます。また、電話番号がアドレス帳に登録されているときは名前が表示されます。
公衆電話*	着信中、相手の方が電話番号を非通知に設定している場合や通知できない場合、公衆電話からの着信のときなどは非通知理由が表示されます。
非通知設定*	
通知不可能*	
ASYNC着信*	ASYNC通信やFAX通信のデータを着信しているときに表示されます。
FAX着信*	
応答中	簡易留守メモ起動中、応答メッセージが流れているときに表示されます。
録音中	簡易留守メモ起動中、録音されているときに表示されます。
録音終了	簡易留守メモ起動中、録音が終了したときに表示されます。
Eメール受信*	Eメールを受信しているときに表示されます。
Cメール受信*	Cメールを受信しているときに表示されます。
おしゃべり受信*	おしゃべりモードのメールを受信しているときに表示されます。
お知らせ受信*	サーバにEメールが届いたときや、お留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときに表示されます。
アラーム	アラームが鳴動しているときに表示されます。
スケジュールアラーム	スケジュールのアラームが鳴動しているときに表示されます。

*「サブディスプレイを設定する」（96ページ）の「着信表示」設定が「OFF」のときは表示されません。

A1401Kを開いているときの表示

表示内容	説明
12:34	メインディスプレイが節電状態（消えている状態）になると、時刻を表示します。
03	カメラのセルフタイマで撮影するときに表示されます。

●主なキーの役割と操作

A1401Kでは、フロントジョグとF1／F2キーを使い、機能を呼び出したり、設定や登録を行ったりします。ここでは、フロントジョグとF1／F2キーの使いかたと、本書での表記などについて説明します。

フロントジョグについて（EXNAVI：エクスナビ）

フロントジョグの上下左右を押して、カーソルを上下左右に移動し、フロントジョグの中央を押して確定（決定）します。この操作を組み合わせて使用します。

本書での表記	操作	説明
または		フロントジョグの上下左右を押す ●項目を選択したり、カーソルを動かすときに使用します。上または下に押し続けると1画面に表示しきれない行がある場合に、画面をスクロールすることができます（「カーソルを動かす」30ページ）。 または で指定した項目を呼び出すことができます（「フロントジョグに機能を設定する」143ページ）。
		センターキーを押す メニューの呼び出しや確定（決定）するときに使用します。文字入力時は変換候補の決定などに使用します。また、操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行するときに使用します（「操作ガイドの見かたと使いかた」同ページ参照）。

操作ガイドの見かたと使いかた

メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示・実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	操作方法と説明
(F1)	F1キーを押す 操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（図の例では【戻る】で待受画面に戻ります）。
	センターキーを押す 操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（図の例では【選択】で選択した項目を呼び出します）。
(F2)	F2キーを押す 操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（図の例では【メニュー】でメニューを表示します）。

戻る　選択　メニュー　1401K　小文字　クリア　電源　HLD

F1キー　センターキー　F2キー

主なキーの役割について

主なキーの役割と機能は次のとおりです。キーを少しだけ長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

本書での表記	待受中／通話中の役割	機能設定中の役割
	短く押す：メインメニューの呼び出し	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行
	長く(約1秒以上)押す：サイドキー操作無効設定／解除	
	待受時：アドレス帳検索	カーソルを上に移動
	通話中：受話音量を大きくする	音量増加
	待受時：アドレス帳検索	カーソルを下に移動
	通話中：受話音量を小さくする	音量減少
	着信履歴表示	カーソルを左に移動
	発信履歴表示	カーソルを右に移動
(F1)	短く押す：アドレス帳呼び出し	操作ガイド表示エリア左側の表示機能の実行
	長く(約1秒以上)押す：アドレス帳登録	
(F2)	短く押す：メモ呼び出し	操作ガイド表示エリア右側の表示機能の実行
	長く(約1秒以上)押す：簡易留守メモ設定／解除	
小文字	短く押す：Eメール機能呼び出し	
	長く(約1秒以上)押す：Cメール機能呼び出し	
	短く押す：EZweb起動	
	長く(約1秒以上)押す：一発ジャンプURL直接アクセス	
	発信	発信(一部の機能)
HLD	短く押す：終話	短く押す：機能中止
	長く(約2秒以上)押す：電源ON／OFF	長く(約2秒以上)押す：電源ON／OFF
クリア	入力電話番号の訂正	短く押す：入力電話番号／文字の削除
		長く(約1秒以上)押す：電話番号／文字の全行削除
0〜9	電話番号入力	項目選択 数値・文字入力
＊	＊入力	ページスクロール：前ページ
＃	＃入力	ページスクロール：次ページ

主なキー操作について

カーソルを動かし、項目を選択したり、ページをめくったりする方法を説明します。

■ カーソルを動かす

カーソルが表示されている項目が、現在選択されています。 でカーソルの位置を動かします。すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、画面をスクロールすることができます。

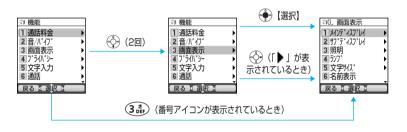
■ 画面を切り替える

検索や項目を選択する場合、選択項目が複数あり、1画面に表示しきれないときは(*)または(#)で前後の項目の表示画面に切り替えます。

ご注意

以下の画面では(*)または(#)で画面を切り替えることはできません。
・機能一覧画面
・メニュー画面
・Eメール設定画面

■ 項目を選択する

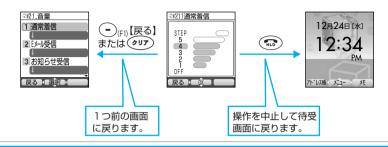
項目にカーソルを合わせ、(●)で選択します。項目の左側に番号アイコン（1～9、0、*、#）が表示されているときは、対応するダイヤルキーを押して選択することができます。また、項目の右側に「▶」が表示されているときは、その項目を選択した後で更に項目を選択する必要があることを表しています。(◎)を押すと次の画面に進みます。

■ メニューを使う

操作ガイド表示エリア右側に【メニュー】が表示されているときに(-)(F2)を押すと、メニューが表示されます。画面によって表示されるメニューの内容は異なり、選択できないものがグレー表示される場合があります。また、メニューのすべての項目が1画面で表示できない場合はメニュー表示の右上や右下に「▲」や「▼」が表示され、まだ項目があることをお知らせします。

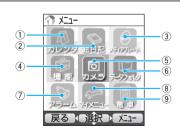
例：アドレス帳のメニューを表示する場合

■ 1つ前の画面に戻る／操作を中止する

操作を中止したいときや、1つ前の画面に戻りたいときは、(F1)【戻る】（操作ガイド表示エリアの左側に【戻る】が表示されている場合）または クリア を押してください。 を押して操作を中止することもできます。

例：通常着信音量を調節する場合

メインメニューについて

待受画面で【メニュー】を押すとメインメニューが表示されます。
メインメニューには9つのアイコンが表示され、各機能を呼び出すことができます。
メインメニューの表示を変更することもできます（「メインメニューのメニューを使う」33ページ）。

■ メインメニューの各機能について

①カレンダ　：スケジュールやタスクリストを登録、確認できます（100ページ）。
②絵日記　：絵日記を登録、確認できます（112ページ）。
③メディアプレーヤー：メロディやムービーなどを再生できます（138ページ）。
④機能　：いろいろな機能を設定、確認できます。
⑤カメラ　：画像を撮影、録画できます（152ページ）。
⑥データフォルダ　：データの管理をします（115ページ）。
⑦アラーム　：アラームを設定できます（131ページ）。
⑧マイメニュー　：よく使う機能の登録、呼び出しができます（146ページ）。
⑨電卓　：電卓を操作できます（138ページ）。

メインメニューアイコンの選択のしかた

アイコンの選択のしかたには、で上下にスクロール選択する方法と、で左右にスクロール選択する方法があります。でアイコンを選択し、【選択】を押すと選択しているアイコンの機能の選択／設定画面が表示されます。
選択したアイコンはアニメーション表示します。

■ で上下にスクロールする

■ で左右にスクロールする

例：「カレンダ」アイコンを選択した場合

メインメニューのメニューを使う

メインメニューではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

待受画面で

【メニュー】 ▶ (F2)【メニュー】

1 ヘルプ表示 お買い上げ時：「ON 1秒」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 アイコンを選択したときにヘルプを表示するかどうか設定します。 「ON」に設定する場合は、ヘルプを表示するまでの時間を00～30秒に設定できます。 ヘルプが表示された画面
2 並び替え お買い上げ時：「下記の並び」 	▶ 移動したいアイコンを選択し、【OK】 ▶ 移動したい場所を選択し、【OK】 ▶ (F1)【完了】 アイコンを並び替えます。 移動先に設定したアイコンと、移動元のアイコンが入れ替わります。

次ページへつづく

<table>
<tr><td>③アイコン表示
お買い上げ時：
「パターン1」</td><td>▶①「パターン1」または②「パターン2」
アイコンの表示をパターン1（通常イメージ）とパターン2（写真イメージ）から選択します。
パターン1

パターン2

</td></tr>
<tr><td>④リセット</td><td>▶①「YES」または②「NO」
「ヘルプ表示」「並び替え」「アイコン表示」がお買い上げ時の状態に戻ります。</td></tr>
</table>

●ご使用の準備をする

電池パックについて

お買い上げ時は、電池パックが十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。

■充電時間とご利用可能時間

充電時間	約100分	空の電池パックをA1401Kの電源を切った状態で充電したときの時間
連続待受時間	約230時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続ける時間
連続通話時間	約150分	通話を続けられる時間

ご注意

- ●A1401Kを長時間使用しないと、登録したアドレス帳データや設定した各種機能が消失することがあります。長時間使用しない場合でも、A1401Kから電池パックを取りはずさないで保管してください。また、ときどき充電を行ってください。
- ●長時間使用しなかった電池パックを充電すると、充電を開始するまで数分かかることがあります。
- ●充電中もA1401Kを使用することができますが、充電時間は長くなります。
- ●実際のご利用時間は、通話回数が多い場合や通話時間が長くなると短くなります。
- ●連続通話時間と連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態や気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、機能の設定などによって半分以下になることもあります。
- ●「圏外」が表示される場所で長く待受けをしている場合、ご利用時間は短くなります。
- ●メール／EZweb／ezmovie／カメラ／動画再生などを使用する場合や、待受画面以外の状態ではご利用時間は短くなります。
- ●“ピピッピピッピピッ”と警告音が鳴り、ディスプレイに「充電が必要です」と表示されたら、電池パックの電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。
- ●電池パックの取りはずしや取り付けについては、「電池パックを交換する」（276ページ）をご参照ください。

充電する

■ 充電中のランプ表示

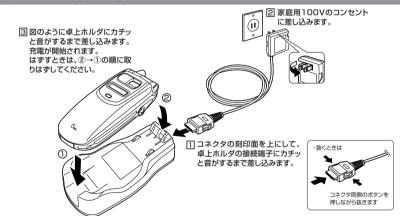
充電中は着信ランプが赤く点灯し、メインディスプレイの「▥」表示が点滅します。
充電が完了すると着信ランプが緑色の点灯に変わります。

状態	充電中	充電完了時（電源ON時）	充電完了時（電源OFF時）
着信ランプ	赤点灯	緑点灯	緑点灯
「▥」表示	点滅（電源ON時）	点灯	消灯

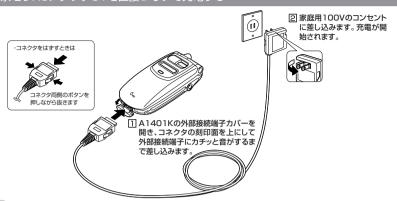
お知らせ

●着信ランプが点灯しないと、充電されません。

着信ランプが点灯しないとき	●A1401Kを長時間放置すると、充電を始めても着信ランプが点灯しないことがあります。着信ランプが赤く点灯するまでしばらくお待ちください。 ●5分以上待っても点灯しない場合は、充電端子の接触不良が考えられます。そのときはA1401Kの充電端子と卓上ホルダの接続端子を綿棒などで清掃してください。それでも点灯しない場合はお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
着信ランプが赤く点滅したとき	●充電中に着信ランプが赤く点滅したときは、A1401Kを差し込み直してください。それでも点滅する場合は、充電を中止し、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。

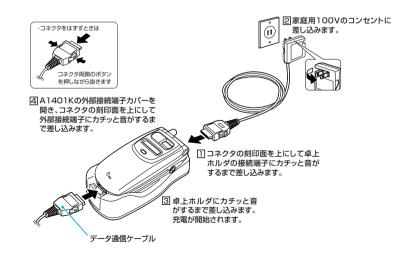
■ 卓上ホルダを使って充電する

ご注意

●充電が完了したら、A1401Kを卓上ホルダから取りはずし、電源プラグをコンセントから取りはずしてください。
●卓上ホルダを使用して充電するときは、京セラACアダプタ01以外のACアダプタを接続しないでください。着信ランプが点滅して正常に充電されません。
●充電しながらデータ通信を行う場合は、卓上ホルダにA1401Kをセットした後、データ通信用のコネクタを外部接続端子に接続してください。
●A1401Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。
●金属製ストラップを使用されている場合は、卓上ホルダの接続部に触れないよう注意してください。

■ 京セラACアダプタ01を直接つないで充電する

ご注意

●充電が完了したら、京セラACアダプタ01のコネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら、A1401Kから引き抜きます。最後に電源プラグをコンセントから取りはずしてください。
●京セラACアダプタ01をコンセントに抜き差しするときは、必ず本体を持ってください。電源プラグやコードを持って抜き差しすると、故障の原因となります。
●京セラACアダプタ01のコネクタを引き抜くときは、コネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると、故障の原因となります。
●充電後は外部接続端子カバーを必ずしっかり閉じてください。水分などが侵入すると故障の原因となります。

データ通信のしかた

A1401Kを卓上ホルダにセットして使うと、パソコンなどを接続したまま充電ができます。電池パックの消耗を気にすることなくデータ通信ができます。

■京セラDCアダプタ01（別売）を使って充電する

接続は京セラDCアダプタ01を先に車のシガーライタソケット（DC12V／24V専用）に差し込み、次にA1401Kの外部接続端子に差し込みます。詳しくは京セラDCアダプタ01に付属の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

●京セラDCアダプタ01のヒューズが切れたときは、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ：125V／2A）と交換してください。
●エンジンをかけずにご使用になると、車のバッテリーが消耗することがあります。

アンテナの取り扱いについて

アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でのご使用の場合、電話がつながらなかったり、通話が途切れたり、電話が切れてしまったりすることがあります。このようなとき、アンテナを伸ばしてご使用ください。

アンテナを伸ばす	アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。
アンテナを収納する	アンテナの根もとあたりを持ち、しっかりと収納してください。

ご注意

●アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
●アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。
●アンテナに触れると電波は弱まります。使用中はアンテナに触れないでください。同様に金属製のストラップをアンテナに絡ませないようにしてください。

電源をON／OFFにする

電源をONにする	**を長く（約1秒以上）押す** 電源が入ったことをお知らせする音（ウェイクアップトーン）が鳴ります。ディスプレイとすべてのキーが点灯し、電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	**を長く（約2秒以上）押す** 電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

初期設定画面について

お買い上げ後や「オールリセット」（127ページ）を行った後、はじめて「機能」や「マイメニュー」を呼び出したときは、初期設定画面が表示されます。

待受画面で

【メニュー】▶【機能】を選択し、【選択】

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1今すぐ設定	1文字サイズ	文字サイズを設定します（「文字の大きさを変更する」97ページ）。
	2ロックNo.変更	ロックNo.を変更します（「ロックNo.を変更する」126ページ）。
	3発信者番号通知	発信者番号を通知するかどうかを設定します（「自分の電話番号を相手に通知する」46ページ）。
2後で設定	機能一覧画面が表示されます。次回「機能」や「マイメニュー」を呼び出したときに、初期設定画面が表示されます。	
3自動設定	「文字サイズ」、「ロックNo.変更」、「発信者番号通知」はお買い上げ時のまま設定され、機能一覧画面が表示されます。	
0プロフィール	プロフィール画面が表示されます（「自分の電話番号やEメールアドレスを確認する」140ページ）。 プロフィール画面で(F1)【戻る】を押すと、初期設定画面に戻ります。	

■1「今すぐ設定」を選択した場合
最後に(F1)【完了】を押す

日付と時間の自動更新を設定／解除する（自動時刻補正）　M71

待受画面に表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定やメールの送受信日時などは、ここで設定した日付と時刻に従って動作します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 7「時計」1「自動時刻補正」

以下の項目から選択します。
通常は1「ON」を選択してください。

1ON	▶**自動的に日付・時刻が設定されます。** 自動的に日付と時刻を設定します。設定後のサービスエリア内では自動的に日付と時刻を補正します。	
2OFF	▶**西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、【OK】** 手動で日付と時刻を入力します。 日付は2000年1月1日〜2099年12月31日まで設定できます。	例：2003年12月24日12時34分の場合 自動時刻補正 2003/12/24 12:34 戻る OK

ご注意

●長時間お使いにならなかった場合や電池パックをはずしていた場合、電池パック残量が完全になくなってしまった場合は、「自動時刻補正」が未設定状態になることがあります。再度設定を行ってください。

●ディスプレイにこんな表示が出たら

「圏外」が表示されているときは、電波が届いていません

サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため、ご使用になれません。「圏外」表示が消える場所まで移動してください。

「 」が表示されているときは、発着信やメールの送受信ができません

電波OFFモードが設定されており、発着信やメールの送受信ができません。電波OFFモードを解除してご使用ください（「マナーモードを設定する」76ページ）。

「 」または「 」が表示されているときは、電池切れです

電池パックの残量がほとんどありません。または、電池残量がありません。このままご使用を続けると、電源が自動的にOFFになります。通話中の場合は、通話が切れてしまいます。充電してください（「充電する」35ページ）。

節電やメインディスプレイ保護のために表示を消しています

待受画面でキー操作をしなくなってから設定した時間が経過すると、メインディスプレイの表示を消し、節電状態になります（「メインディスプレイを設定する」94ページ）。
また、待受画面以外でキー操作をしなくなってから約3時間が経過すると、メインディスプレイを保護するために表示を消します。
キー操作を行うと、表示があらわれます。

「 」が表示されているときは、A1401Kがロックされています

「オートロック」が設定されており、キー操作ができない状態です。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「オートロック」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

サブディスプレイに「 」が表示されているときは、「サイドキー操作無効」に設定されています

解除するには を長く（約1秒以上）押してください（「サイドキーを使えないようにする」145ページ）。

次ページへつづく

ダイヤル発信が制限されています

「ダイヤル発信制限」が設定されており、ダイヤルキーでは電話をかけられません。また、データ通信の操作もできません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「ダイヤル発信制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。解除すると自動的に発信します。

アドレス帳の使用が制限されています

「アドレス帳制限」が設定されており、アドレス帳を使ったすべての操作ができない状態です。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「アドレス帳制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

メールが制限されています

「メール制限」が設定されており、EメールとCメールの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「メール制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

EZwebが制限されています

「EZweb制限」が設定されており、EZwebを起動できません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「EZweb制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

スケジュールの使用が制限されています

「スケジュール制限」が設定されており、スケジュールやタスクリストの操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「スケジュール制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

絵日記の使用が制限されています

「絵日記制限」が設定されており、絵日記の操作ができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「絵日記制限」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」126ページ）。

12:34
指定番号制限
起動中

着信制限が設定されています

「着信制限」が設定されており、電話をかけてきた相手によっては着信を拒否します（「着信拒否する電話番号を設定する」54ページ）。

基本的な使いかた

電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で

電話番号を入力し、 ▶ 通話が終わったら

お知らせ

●入力できる電話番号は36桁までです。
・入力を間違えたときはクリアを押すごとに下1桁を削除します。
●一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
●携帯電話／PHS へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
●14桁以上の電話番号の場合、発信中のアニメーションは表示されません。
●アドレス帳に登録されている電話番号へ電話をかけたときは、アドレス帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。
●相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあるときや、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
●受話口から“プーップーップーッ”と音が聞こえるときは次のいずれかの状態です。
・圏外、または電波が非常に弱い状態
いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
・回線が混んでいる／相手の方がお話中
いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
●最初にを押してから電話番号を入力してかけることもできます。
●呼出中、通話中にで通話音量を調節できます（「通話音量を調節する」73ページ）。

■ 電話番号入力画面のメニューを使う

電話番号入力画面のメニューでは以下の操作を行い、電話をかけることができます。

待受画面で

1 電話番号を入力 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 特番付加	1 184付加*1	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
	2 186付加*1	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
	3 プリペイド付加*1	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
	4 分計付加*1	131発信（分計明細書を発行する）します。
	5 割込み禁止付加*1	1452発信（割込みされない）します。
	6 ボイスメール付加*1	1612発信（お留守番サービス）します。
一括送出*2		プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」50ページ）。

*1：電話番号にすでに184／186／1401／131／1452／1612が付いているときは、「184削除」／「186削除」／「プリペイド削除」／「分計削除」／「割込み禁止削除」／「ボイスメール削除」と表示されます。
*2：通話中のみ選択できます。

2 【発信】を押す

ご注意

●「1401」「131」「1612」は同時に付加できません。

お知らせ

●「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から減算されます。

発信履歴から電話をかける

前に電話をかけた相手の電話番号を発信履歴として新しいものから20件まで登録します。発信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

 ▶ **発信履歴を選択し、**

発信履歴画面

お知らせ

●履歴を選択するときは
　：新しい履歴から順に表示します。
　：古い履歴から順に表示します。
●履歴を選択して【詳細】を押すと発信履歴の詳細画面が表示されます。
●同じ電話番号に続けて電話をかけた場合は、1件として登録されます。発信日時は新しいものに更新されます。
●通話できなかった場合も登録されます。
●発信履歴が20件を超えた場合、一番古い履歴から削除されます。
●シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されている相手の方の名前は表示されません。

■ 発信履歴の表示について

①最新履歴からの順番
②発信日時
③種別アイコン
④Cメールへの発信
⑤アドレス帳に登録されているときの名前または発信した電話番号
⑥お留守番サービス開始などのサービス番号への発信表示
⑦アドレス帳に登録されているときの名前
⑧電話番号
⑨アドレス帳に登録されている画像の有無

お知らせ

●リスト表示と1件表示を切り替えることができます。また、1件表示の文字の大きさを変更することもできます（「文字の大きさを変更する」97ページ）。

■ 発信履歴画面のメニューを使う

発信履歴画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

発信履歴の画面で

発信履歴を選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 特番付加	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ）。
2 アドレス帳へ登録	**▶ 1「新規登録」または2「追加登録」** 選択している履歴の内容が反映され、アドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 Cメール作成	表示中の電話番号を宛先としたCメールを作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。
4 ペタメモ登録	発信履歴の名前と電話番号をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。
5 削除	**▶ 1「1件削除」または2「全件削除」** 発信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」50ページ）。 通話中のみ選択できます。

着信履歴から電話をかける

かかってきた相手の電話番号を着信履歴として新しいものから20件まで登録します。また、お留守番センターで伝言をお預かりしている場合も着信履歴に記録されます。着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で

 ▶ 着信履歴を選択し、

着信履歴画面

着信履歴
01 12/23 17:34
京セラ一郎
02 12/23 12:34
0900001XXXX
03 12/23 07:14
京セラ二郎
戻る 詳細 メニュー

お知らせ

- 履歴を選択するときは
  - ：新しい履歴から順に表示します。
  - ：古い履歴から順に表示します。
- 履歴を選択して【詳細】を押すと着信履歴の詳細画面が表示されます。
- 着信履歴が20件を超えた場合、一番古い履歴から削除されます。
- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されている相手の方の名前は表示されません。

■ 着信履歴の表示について

標準（リスト表示）画面

標準（1件表示）画面

詳細画面

①最新履歴からの順番
②着信日時
③着信したときの状態
- ：ワン切り（3秒未満の不在着信）
- 不在：不在着信
- 拒否：着信拒否
- ：お留守番センターからの「伝言お知らせ」または「着信お知らせ」

④種別アイコン
⑤アドレス帳に登録されているときの名前または相手の方の電話番号
⑥アドレス帳に登録されているときの名前
⑦電話番号
⑧アドレス帳に登録されている画像の有無

お知らせ

●リスト表示と1件表示を切り替えることができます。また、1件表示の文字の大きさを変更することもできます（「文字の大きさを変更する」97ページ）。

■ 着信履歴画面のメニューを使う

着信履歴画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

着信履歴の画面で

着信履歴を選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 特番付加	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ）。
2 アドレス帳へ登録	**▶ 1「新規登録」または2「追加登録」** 選択している履歴の内容が反映され、アドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 Cメール作成	表示中の電話番号を宛先としたCメールを作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。
4 着信制限へ登録	**▶ ロックNo.を入力** 指定番号リストの空いている番号のうち一番小さい番号に登録します。
5 ペタメモ登録	着信履歴の名前と電話番号をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。
6 削除	**▶ 1「1件削除」または2「全件削除」** 着信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」50ページ）。 通話中のみ選択できます。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知） M42

電話をかけるとき、こちらの電話番号を相手の方に通知するかどうかの設定を行うことができます。

お買い上げ時：「自動付加なし」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

1 186自動付加	自分の電話番号を通知します。
2 184自動付加	自分の電話番号を通知しません。
3 自動付加なし	「186」／「184」を自動付加しません。

ご注意

●国際電話は3「自動付加なし」を選択しないと電話がかけられません。

お知らせ

●電話番号の前に184／186を付加してダイヤルすると、設定にかかわらず電話をかけるたびに通知するかどうかを選ぶことができます。
●アドレス帳の電話番号に184／186が登録されていると、設定にかかわらずアドレス帳に登録されている設定が優先されます。
●1「186自動付加」、2「184自動付加」を設定した場合、画面には表示されません。

よくかける地域の市外局番を設定／解除する（市外局番メモリ） M62

市外局番メモリを設定しておくと、自動的に市外局番を付加して電話をかけます。
設定できる市外局番は1件のみです。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

以下の項目から選択します。

1 ON	▶市外局番を入力し、【OK】 よくかける地域の市外局番（市外局番メモリ）を設定します。
2 OFF	市外局番メモリの設定を解除します。

ご注意

●市外局番として設定できるのは、「0」から始まる局番のみです。
●次の電話番号には市外局番メモリは付加されません。
・4桁以下の電話番号
・電話番号の先頭が0、1、＊、＃のとき
・市外局番を入れて36桁を超える電話番号（「P」ポーズを含む）
●電話番号に「P（ポーズ）」が含まれる場合は、最初の「P（ポーズ）」までの番号に市外局番を付加します。

国際電話をかける

A1401Kからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

■ au電話から海外へかける

例：アメリカの「212 - 123 - △△△△」へかける場合

お知らせ

●au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
●ご利用限度額超過によりご利用停止になっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
●通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
●ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取り扱いにすることもできます。
●au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なし）157（通話料金無料）
●海外へ電話を転送することもできます（「海外の電話に転送する」259ページ）。

■ 海外から日本国内のau電話にかける

例：アメリカからau電話「090 - △△△△ - △△△△」へかける場合

電話を受ける

電話がかかってきたら

着信中に

を押す

電話を受けることができます。また、、、、(F2)、、（マナーキー）を除くすべてのキーで電話を受けることができます。

ご注意

●電話の着信は、すべての操作より優先して行われます。
●ステレオイヤホンマイク（別売）／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続しているときは、スイッチを押して電話を受けることができます。
●すぐに電話に出られないときは以下のように対応できます。
・電話を保留にしてしばらく待っていただくことができます（「応答を保留する」49ページ）。
・簡易留守メモ応答することができます（「簡易留守メモを設定／解除する」52ページ）。
・着信を拒否し、電話を切ることができます（「かかってきた電話を拒否する」54ページ、「着信拒否する電話番号を設定する」54ページ）。

●アドレス帳に登録されている方が電話番号を通知してかけてきたときは、アドレス帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。
また、アドレス帳の画像にフォトデータまたはムービーデータを登録しているときは、フォトデータやムービーデータが表示されます。
●着信中にで着信音量を調節できます（「着信中に調節する」72ページ）。
●着信中に（マナーキー）を長く（約1秒以上）押すと着信音を停止し、バイブレータに切り替えることができます（マナー着信）。
●通話中にで通話音量を調節できます（「通話音量を調節する」73ページ）。

■ 着信中にメニューを使う

着信中にメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

着信画面で

【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 着信拒否	着信を拒否します（「かかってきた電話を拒否する」54ページ）。
2 転送／留守	転送／留守応答します（「着信転送サービスについて」256ページ、「お留守番サービスについて」248ページ）。

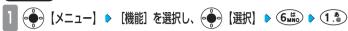
電話を受ける

■ エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー） M61

お買い上げ時：「ON」

電話がかかってきたとき、0～9、*、#、、(F1)、、のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。
または、エニーキーアンサーを解除して、のみで電話を受けるようにすることができます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 1

2 1「ON」または 2「OFF」

お知らせ

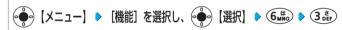
●エニーキーアンサーは着信開始から約3秒経過後に有効になります。

■ 着信時にA1401Kをオープンしたときの動作を設定する M63

お買い上げ時：「状態継続」

電話がかかってきたときやEメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときにA1401Kを開くと電話を受けたり、着信音を消音にしたり、バイブレータが振動したりするように設定します。

着信画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 6 ▶ 3

以下の項目から選択します。

1 状態継続	A1401Kを開いても状態は変わりません。
2 着信応答	着信中の電話を受けます。Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信した場合は「状態継続」です。
3 サイレント	着信音が消音になり、振動も止まります。
4 サイレント+バイブ	着信音が消音になり、振動します。

応答を保留する

電話にすぐに出られないとき、電話を保留にして相手の方にしばらく待ってもらうことができます。

着信中に

1 を押す

“ピーッ、ピーッ”と音が鳴り、電話が保留になります。
相手の方にはすぐに電話に出られない旨のアナウンスが流れます。

2 、、、(F2)、、（マナーキー）以外のキーを押す

通話が開始できます。

ご注意

●保留中でも相手の方は通話料金がかかります。
●保留中にを押すと電話が切れます。
●一度保留を解除すると、再度保留にはできません。

次ページへつづく

お知らせ

- ●応答保留中は約30秒が経過するごとに応答保留音が鳴り、保留中であることをお知らせします。また、バイブレータを設定しているときは、約1秒間振動します。
- ●ステレオイヤホンマイク（別売）／スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続しているときは、スイッチを押して応答保留中の電話を受けることができます。
- ●応答保留中に(F2)を押すと、簡易留守メモ応答することができます。

●プッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。「P（ポーズ)」を利用して、アドレス帳データに一つにまとめて登録しておくと便利です。

複数のプッシュ信号をアドレス帳に登録する

例：銀行の残高照会のために、銀行の電話番号「03 - 0001 - △△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を登録する場合

待受画面で

1 「03 - 0001 - △△△△」を入力 ▶ # を長く（約1秒以上）押す

2 ID番号「6666」を入力 ▶ # を長く（約1秒以上）押す

3 口座番号「9999」を入力

4 (F1)【アドレス帳】▶ 1「新規登録」▶ 電話番号属性を選択後、他の項目を入力 ▶ (F1)【完了】

アドレス帳登録
No 008
00:なし
[名前]
[読み]
030001△△△△P6666P9
[電話番号2]
完了 編集

お知らせ

- ●アドレス帳の詳細については「アドレス帳を登録／編集する」（79ページ）をご参照ください。

■アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する

電話番号が「P」で区切られているものは、区切られた番号順に送信します。

例：銀行の残高照会のための、銀行の電話番号「03-0001-△△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合

待受画面で

アドレス帳を呼び出し、（電話番号を発信）▶（ID番号「6666」を送信）を押す ▶（口座番号「9999」を送信）を押す

アドレス帳の呼び出しかたについては「アドレス帳を呼び出す」（86ページ）をご参照ください。

- ●アドレス帳に登録したプッシュ信号は以下の操作でも送信できます。
  通話中にアドレス帳を呼び出し ▶ (F2)【メニュー】▶「一括送出」を選択し、【選択】

●メッセージを録音する

通話音声メモを使って通話中に相手の方の声を録音したり、簡易留守メモを使って相手の方の伝言を録音したりできます。

ご注意

●簡易留守メモや通話音声メモは、長時間お使いにならなかった場合や、ご利用中に電池が切れてしまった場合に消失する可能性があります。あらかじめご了承ください。

通話中に相手の方の声を録音する（通話音声メモ）

通話中に相手の方の声を録音します。録音できるのは1件です。20秒まで録音できます。

通話中に

1 (F2)【メモ】を長く（約1秒以上）押す

2 録音を終了するときは【終了】

録音開始から20秒たつと“ピピッ”と音が鳴り録音を終了します。
通話音声メモを再生するときは、「通話音声メモを再生／削除する」（同ページ参照）をご参照ください。

ご注意

●待受中は録音できません。

お知らせ

●録音できるのは相手の方の声だけです。自分の声は録音しません。
●通話中に以下の操作でも録音を開始します。
(F2)【メモ】▶ 2「通話音声メモ」▶ 1「通話音声メモ録音」

■ 通話音声メモを再生／削除する

待受画面で

(F2)【メモ】▶ 2「通話音声メモ」

以下の項目から選択します。

1 通話音声メモ再生	通話音声メモを再生します。
2 通話音声メモ削除	▶ 1「YES」または 2「NO」 通話音声メモを削除します。

電話に出られないときに留守録機能を使う（簡易留守メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音します。
3件まで録音することができます。1件の録音時間は20秒までです。

お知らせ

●同様の機能としてお留守番サービス（「お留守番サービスについて」248ページ）があります。簡易留守メモはA1401Kの電源が切れている状態や、通話圏外になると機能しないのに対して、お留守番サービスはA1401Kの電源が切れていても、通話圏外でもサービスを受けることができます。
●簡易留守メモは無料ですが、お留守番サービスは再生などが有料になります。
●簡易留守メモとお留守番サービスの両方を設定すると、簡易留守メモ機能が優先されます。
●簡易留守メモを設定すると、待受画面に「 」が表示されます。

■簡易留守メモを設定／解除する

待受画面で

(F2)【メモ】▶ 1 「簡易留守メモ」

簡易留守メモ
1 メモ再生 1件
2 簡易留守メモ設定 OFF
3 応答時間設定 12秒
4 応答メッセージ設定
戻る 選択

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 メモ再生		録音された簡易留守メモを再生します（「簡易留守メモを再生する」53ページ）。 メモ再生一覧画面が表示されます。
2 簡易留守メモ設定 お買い上げ時：「OFF」		▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 簡易留守メモを設定／解除します。
3 応答時間設定 お買い上げ時：「12秒」		▶ 応答時間を入力 ▶ 【OK】 電話がかかってきてから簡易留守メモが応答を開始するまでの時間を設定します。 00～16秒に設定します。
4 応答メッセージ設定 お買い上げ時：「通常」	1 通常	応答メッセージを「ただいま電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ」に設定します。
	2 ドライブ	応答メッセージを「ただいま車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ」に設定します。
	3 オリジナル	自分で録音した応答メッセージに設定します（「自分で応答メッセージを録音する」53ページ）。

ご注意

●簡易留守メモがすでに3件登録されているときは、簡易留守メモ応答しません。

お知らせ

●簡易留守メモの設定／解除は以下の操作でも行えます。
　待受中に(F2)【メモ】を長く（約1秒以上）押す
●応答メッセージ設定画面で、メッセージを選択中に(F1)【再生】を押すと応答メッセージを確認できます。
●簡易留守メモの設定にかかわらず、着信中に(F2)【メモ】を押すと、応答メッセージが流れ、相手の方のメッセージが録音されます。
●録音中に時間がなくなると、「もう録音できません」のアナウンスが流れ、録音が終了します。
●録音中に(HLD)を押すと、途中までのメッセージが録音されます。
●録音中に(通話)を押すと、相手の方と通話できます。

■ 自分で応答メッセージを録音する

自分で応答メッセージを録音して、簡易留守メモを自分の声で応答するように設定します。
録音できるのは1件です。10秒まで録音できます。

お買い上げ時：「未登録」

応答メッセージ設定画面で

3「オリジナル」を選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 オリジナル録音	▶【開始】で録音開始▶【終了】または10秒経過で録音終了 応答メッセージを録音します。
2 オリジナル削除	▶ 1「YES」または 2「NO」 録音した応答メッセージを削除します。

ご注意

●録音した応答メッセージを削除すると、「通常」の応答メッセージに設定されます。

■ 簡易留守メモを再生する

録音された簡易留守メモは最新の簡易留守メモの順にリスト表示されます。

メモ再生一覧画面で

メモを選択し、【再生】

再生が終了または【停止】でメモ再生一覧画面に戻ります。

メモ再生一覧画面

メモ再生
01 12/20 16:00
京セラ三郎
02 12/10 13:04
0900002XXXX
03 12/09 11:56
非通知設定
戻る 再生 削除

■ 簡易留守メモを削除する

録音された簡易留守メモを削除します。

メモ再生一覧画面で

1 メモを選択し、(F2)【削除】

2 1「1件削除」または 2「全件削除」

3 1「YES」または 2「NO」

かかってきた電話を拒否する

かかってきた電話に出られないときや、出たくないときは着信を拒否することができます。
着信拒否をすると、かけてきた相手の方には電話に出られないことをアナウンスします。

着信中に

【メニュー】「着信拒否」

着信
1 着信拒否
2 転送/留守
戻る 選択

ご注意

●割込通話サービス（「割込通話サービスについて」259ページ）による呼び出しには着信拒否することができません。
●次のサービスを設定している場合は、着信拒否よりも優先されます。
・着信転送サービスの無応答転送（「着信転送サービスについて」256ページ）
・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」248ページ）

お知らせ

●着信拒否は以下の操作でも行えます。
着信中に
●着信拒否をした場合、着信履歴には「拒否」と表示されます。

着信拒否する電話番号を設定する（着信制限）

M44

特定の電話番号、公衆電話、電話番号を通知してこない着信を拒否することができます。

お買い上げ時：
指定番号：「OFF」
非通知：「OFF」
公衆電話：「OFF」
アドレス帳登録外：「OFF」
通知不可：「OFF」
着信履歴保存：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】

▶ロックNo.を入力

着信制限画面

以下の項目から選択します。

1 **指定番号**	電話番号を指定して着信を拒否します（「指定番号拒否を設定／解除する」同ページ参照）。 着信拒否する電話番号の登録／編集／削除を行います（「着信拒否する電話番号を登録／編集／削除する」56ページ）。
2 **非通知**	電話番号を通知してこない着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」57ページ）。
3 **公衆電話**	公衆電話からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」57ページ）。
4 **アドレス帳登録外**	アドレス帳に登録していない相手からの着信を拒否します（「アドレス帳に登録していない電話番号を拒否する」57ページ）。
5 **通知不可**	機能がついていない電話など、何らかの理由で発信者番号を通知できない相手からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」57ページ）。
6 **着信履歴保存**	▶ 1「ON」または 2「OFF」 着信を拒否した相手を着信履歴に記憶するかどうか設定します。
7 **着信制限解除**	着信制限設定をすべて解除します（「着信制限設定をすべて解除する」58ページ）。

ご注意

●割込通話サービス（「割込通話サービスについて」259ページ）による呼び出しには着信拒否することができません。

お知らせ

●着信制限に該当する着信があったときは、着信音やサブディスプレイ、着信ランプでお知らせしません。画面に着信拒否起動中のメッセージが表示されます。

指定番号拒否を設定／解除する M441

着信制限画面で

1「指定番号」▶ 1「指定番号設定」

以下の項目から選択します。

1 ON1(メッセージ有り)	着信拒否をメッセージありで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2(メッセージ無し)	着信拒否をメッセージなしで設定します。
3 OFF	指定番号拒否を解除します。

指定番号
1 指定番号設定
OFF
2 指定番号リスト
戻る 選択

お知らせ

●1「ON1」を◎で選択中に⊖(F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。
●2「ON2」に設定した場合、電話をかけてきた相手の方に料金はかかりません。1「ON1」に設定した場合は相手の方に料金がかかります。

■ 着信拒否する電話番号を登録／編集／削除する

着信拒否する電話番号を登録します。電話番号は20件まで登録できます。

着信制限画面で

1「指定番号」▶ 2「指定番号リスト」▶ 番号を選択し、

(F2)【メニュー】

指定番号リスト
00：0900001△△△△
01：0900002△△△△
02：0900003△△△△
03：
04：
05：
戻る 表示 メニュー

新規登録する場合　：空欄の番号を選択します。
編集／削除する場合：編集／削除する番号を選択します。

以下の項目から選択します。

1 編集	▶ **電話番号を入力／編集し、【OK】** 着信制限の電話番号入力画面が表示され、新規入力または修正できます。
2 削除	▶ **1「1件削除」または 2「全件削除」** 電話番号を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

お知らせ

●電話番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

■ 着信拒否する電話番号を確認する

アドレス帳に登録されていると指定番号リストには名前が表示されます。指定番号詳細画面で電話番号を確認できます。

着信制限画面で

1「指定番号」▶ 2「指定番号リスト」▶ 番号を選択し、【表示】

(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能を使用することもできます。

1 編集	▶ **電話番号を入力／編集し、【OK】**
2 1件削除	電話番号を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

電話番号を通知してこない着信を拒否する　M442/M443/M445

相手の方が次のような電話からかけた場合、着信を拒否することができます。

着信制限画面で

2「非通知」または3「公衆電話」

以下の項目から選択します。

1 ON1（メッセージ1）	着信拒否をメッセージ1で設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2（メッセージ2）	着信拒否を応答メッセージ2で設定します。 「非通知」の場合　：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」 「公衆電話」の場合：「公衆電話からの電話はお受けできません」
3 OFF	非通知拒否、公衆電話拒否を解除します。

お知らせ

● 1「ON1」または2「ON2」を で選択中に (F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。

着信制限画面で

5「通知不可」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON（メッセージ有り）	着信拒否をメッセージありで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 OFF	通知不可拒否を解除します。

お知らせ

● 1「ON」を で選択中に (F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。

アドレス帳に登録していない電話番号を拒否する　M444

着信制限画面で

4「アドレス帳登録外」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON1（メッセージ有り）	着信拒否をメッセージありで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2（簡易留守メモ）	着信したときに簡易留守メモが応答します。
3 ON3（メッセージ無し）	着信拒否をメッセージなしで設定します。
4 OFF	アドレス帳登録外拒否を解除します。

お知らせ

● 1「ON1」を で選択中に (F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。
● 3「ON3」に設定した場合、電話をかけてきた相手の方に料金はかかりません。1「ON1」、2「ON2」に設定した場合は相手の方に料金がかかります。

着信制限設定をすべて解除する　M447

着信制限設定をすべて解除します。ただし、指定番号に登録した電話番号は消去されません。

着信制限画面で

7「着信制限解除」▶ 1「YES」または 2「NO」

●お知らせメニューについて

お知らせメニューは不在着信、簡易留守メモの録音、新着Cメール、新着Eメール、スケジュールのアラームがあることをお知らせするものです。
お知らせの種類と件数を表示します。お知らせがあるもののみ表示します。

お知らせメニューの内容を見る

お知らせメニューから内容を確認することができます。

■お知らせが1つの場合

例：不在着信のとき

お知らせメニュー表示中

または【確認】

お知らせの内容が確認できます。

お知らせ

●A1401Kを閉じているときに新着Eメール、新着Cメール、スケジュールのアラームがあった場合、サブディスプレイでお知らせします。A1401Kを開くとお知らせメニューで詳細が確認できます。
●不在着信を確認するときは を押してもお知らせの内容を確認できます。

■お知らせが2つ以上の場合

お知らせメニュー表示中

で確認したい項目を選択し、

【確認】

お知らせの内容が確認できます。

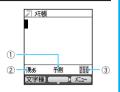
お知らせ

● を押すと待受画面に戻ります。ただし、項目を選択している場合は戻りません。

●文字の入力と表示

●文字入力画面について

①予測変換で文字を入力するときに表示されます。
②文字入力モードの種類が表示されます。
- 漢あ：漢字・ひらがな入力モード
- カナ：全角カタカナ入力モード
- Aa：全角英字入力モード
- 12：全角数字入力モード
- ｶﾅ：半角カタカナ入力モード
- Aa：半角英字入力モード
- 12：半角数字入力モード
- かな：ひらがな入力モード

③入力できる残りの文字数が表示されます。

●文字入力モードの切り替え

以下のように入力モードを切り替えます。

入力画面で

(F1)【文字種】を押す

以下の項目が表示されます。

1 漢あ	漢字・ひらがな入力モード	6 (絵文字)	絵文字入力モード
2 カナ	全角カタカナ入力モード	7 ｶﾅ	半角カタカナ入力モード
3 Ａａ	全角英字入力モード	8 Aa	半角英字入力モード
4 １２	全角数字入力モード	9 12	半角数字入力モード
5 ？＆	全角記号入力モード	0 ?&	半角記号入力モード

お知らせ

●入力画面によって切り替えられる文字入力モードが異なります。

各キーと割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード	英字モード*	数字モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ − _ / : ‾ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9
0	わをんゎ、。ー（長音）・〜！？␣	ワヲンヮ、。ー・〜！？␣	. , - _ ' ! ? ␣0	0
*	゛（濁点）゜（半濁点）	゛（濁点）゜（半濁点）	（無効）	＊
#	逆循環	逆循環	逆循環	#
絵文字	↲（改行）	↲（改行）	↲（改行）	↲（改行）
小文字	大文字／小文字切り替え	大文字／小文字切り替え	大文字／小文字切り替え	（無効）

*「‾」は半角英字入力モードでは「~」（チルダ）になります。

・＊は、変換できる文字のみ有効です。濁点→半濁点の順に変換されます。

・小文字は、大文字↔小文字の変換ができる文字のみ有効です。

・Eメールアドレス、URL入力時などの英字は、小文字が先に表示されます。

お知らせ

●同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、◎を押してカーソルを右に移動します。

●目的の文字より進み過ぎたときは、#を押すと逆の順序で文字が表示されます。

●文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

ひらがなを入力する

例：「きのう」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

2を2回「き」▶ 5を5回「の」▶ 1を3回「う」

メモ帳
きのう
きのう　機能　昨日
通常変換
1/ 4
文字種　OK　変換

お知らせ

●文字を削除するには◎を押して削除したい文字にカーソルを合わせてクリアを押します。
クリアを長く（約1秒以上）押すと、カーソル位置以降の文字がすべて削除されます。カーソル位置以降の文字がないときは、文字すべてが削除されます。

カタカナを入力する

カタカナには全角カタカナ入力モードと半角カタカナ入力モードがあります。

例：全角文字で「セラ」を入力する

全角カタカナ入力モードで

3を4回「セ」 ▶ 9を1回「ラ」

濁点／半濁点を入力する

文字を入力した後、＊で濁点／半濁点が付いた文字に変換します。

例：「ぽ」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

6を5回「ほ」 ▶ ＊を2回「ぽ」

ご注意

●濁点／半濁点を付けられる文字のみ有効です。

小文字のひらがなを入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

例：「ょ」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

8を6回「ょ」

ご注意

●小文字になる文字のみ有効です。

お知らせ

●文字を入力した後、小文字キーを押しても変換することができます。

例：「っ」を入力する場合
　　「つ」を入力した後、小文字キーを押す

英字／数字を入力する

全角英字モード／全角数字モードと半角英字モード／半角数字モードがあります。

例：全角文字で「SHOP」を入力する

全角英字入力モードで

7を4回「S」 ▶ 4を2回「H」 ▶ 6を3回「O」 ▶ 7を1回「P」

記号／絵文字を入力する

全角記号入力モード、半角記号入力モード、絵文字入力モードがあります。

例：全角文字で「？」を入力する

全角記号入力モードで

を8回「？」▶ 【選択】

全角記号入力画面

お知らせ

●入力画面で(F2)【連続選択】を押すと、記号や絵文字を連続して入力できます。
●記号／絵文字の内容については「各機能の選択項目一覧」（283ページ）をご参照ください。

●漢字に変換する

漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。

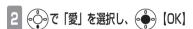
予測変換で入力する

予測変換では、入力された文字からこれから入力されると思われる文字（単語）の候補が表示されます。すべての文字を入力しなくても目的の文字を入力できます。

例：「愛」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

1 1を1回「あ」

2 で「愛」を選択し、【OK】

お知らせ

●予測変換中に(F2)【変換】を押す、または予測変換候補の最後にある【通常変換】を選択すると、一時的に入力中の文字を通常変換にすることができます。
●予測変換候補は学習機能があり、使用頻度の高い順に表示されます。
●予測変換機能を使わないようにすることができます（「予測変換機能を設定／解除する」70ページ）。

通常変換で入力する

通常変換では、文字を入力した後、を押すと漢字に変換されます。希望の漢字でない場合はさらにを押すと、変換候補が表示されます。

例：「京」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

2を2回「き」▶ 8を6回「ょ」▶ 1を3回「う」▶ を押す ▶ で「京」を選択し、【OK】

入力画面

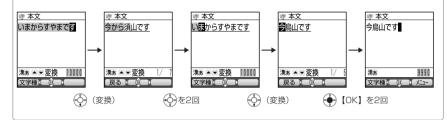
ご注意

●通常変換のみで入力する場合は、予測変換機能を「OFF」にします（「予測変換機能を設定／解除する」70ページ）。

■ 文節を区切り直す

一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。文字を確定する前に文節を区切り直すことができます。また、すべて表示された文字でよいときは【OK】を押します。

例：「いまからすやまです」を「今烏山です」と変換する

漢字・ひらがな入力モードで

● 文字入力画面のメニューを使う

文字の入力画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

入力画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目が表示されます。

アドレス帳呼出	アドレス帳の情報を呼び出します。
送信履歴呼出	Eメールの送信履歴を呼び出します。
送信グループ呼出	Eメールの送信グループを呼び出します。
プロフィール呼出	プロフィールの情報を呼び出します。
お気に入り呼出	EZwebのお気に入りリストを呼び出します。
発信履歴呼出	発信履歴を呼び出します。
着信履歴呼出	着信履歴を呼び出します。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモを呼び出します。
同報グループ呼出	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了いたしました。同報送信はご利用になれません。
定型文呼出	定型文を選択します。
顔文字呼出	顔文字を選択します。
メモ帳呼出	メモ帳を呼び出します。
冒頭文呼出	Eメールの冒頭文を呼び出します。
署名呼出	Eメール、Cメールの署名を呼び出します。
特番付加	電話番号に特番を付加します（「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ）。
コピー	選択文字または電話番号をコピーします（「コピー／切り取りする」65ページ）。

切り取り	選択文字または電話番号を切り取ります（「コピー／切り取りする」同ページ参照）。
貼り付け	コピーや切り取った内容を貼り付けます（「貼り付けする」66ページ）。
区点コード入力	区点コードで漢字を入力します（「読みのわからない漢字を入力する」66ページ）。
編集中止	文字入力を中止します。

・利用中の機能によって、メニューに表示される項目および順番は異なります。

各機能の情報を呼び出す

アドレス帳や発信履歴、着信履歴を呼び出して必要な情報を利用することができます。

例：アドレス帳の電話番号に着信履歴を呼び出して入力する

アドレス帳登録画面で

［電話番号1］を選択し、【編集】▶(F2)【メニュー】▶「着信履歴呼出」▶着信履歴を選択し、【OK】▶【OK】▶電話番号の属性を選択し、【OK】

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）や切り取りすることができます。またコピー／切り取りした文字を別の画面へ貼り付けることができます。

■ コピー／切り取りする

コピー／切り取りした文字はクリップボードに保存されます。クリップボードには10件まで保存されます。10件を超えると古いデータから削除されます。
クリップボード1件に保存できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。

文字入力画面のメニューで

「コピー」または「切り取り」を選択し、【選択】▶コピー／切り取りしたい範囲の始点を選択し、【始点】▶終点を選択し、【終点】

■貼り付けする

コピー／切り取りした文字（クリップボードに保存された内容）を貼り付けることができます。

入力画面で

1 カーソルを貼り付けたい位置に移動 ▶ (F2)【メニュー】▶「貼り付け」を選択し、【選択】

2 貼り付けたい内容を選択し、【OK】

クリップボード
01:090-0000-XXXX
戻る OK 表示

お知らせ

●電源を切っても、コピー／切り取りした文字は記憶されています。
●次の場合は貼り付けできません。
・貼り付ける文字がない場合や貼り付けできない文字が含まれている場合
・コピー／切り取りする文字の中にパスワードなど「＊」で表示された非表示文字が含まれている場合

読みのわからない漢字を入力する（区点コード入力）

読みのわからない漢字を入力するときは、区点コード（「区点コード表」286ページ）を使って入力することができます。

文字入力画面のメニューで

「区点コード入力」を選択し、【選択】▶ 区点コードを入力 ▶ 【OK】

区点コード入力
選択コード：[紀]
コード：2110
戻る OK

●よく使う単語を登録する（単語登録）

M51

よく使う文字や記号を短い読みで登録できます。登録できる件数は100件までです。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 1

2 (F2)【メニュー】▶ 1「新規登録」▶ 登録する単語を入力し、【OK】▶ 読みを入力し、【OK】

単語登録一覧画面

51 単語登録
京セラ
通信機器
マーケティング
001/003
戻る 表示 メニュー

↓

単語登録一覧画面のメニュー

お知らせ

●はじめて単語を登録するときは手順2で次の操作を行います。
(F2)【登録】▶ 登録する単語を入力し、【OK】▶ 読みを入力し、【OK】
●登録する単語の文字数は全角15文字、半角30文字までです。読みはひらがなで20文字までです。
●すでに同じ文字と読みが登録されている場合は、追加登録できません。

文字入力画面のメニューを使う／よく使う単語を登録する（単語登録）

登録した単語を確認する

単語登録一覧画面で

単語を選択し、◉【表示】を押す

単語登録詳細画面

単語登録
〈単語〉
京セラ
〈読み〉
きょう
戻る　メニュー

単語登録のメニューを使う

単語登録一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

単語登録一覧画面で

⊖(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 新規登録	単語を新規に登録します。
2 編集	▶**単語を編集し、◉【OK】▶読みを確認または修正し、◉【OK】** 選択している単語を編集します。
3 削除	▶**1「1件削除」または2「全件削除」** 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

単語登録詳細画面で

⊖(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	▶**単語を編集し、◉【OK】▶読みを確認または修正し、◉【OK】** 表示している単語を編集します。
2 1件削除	単語を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

●定型文や顔文字を編集する（定型文／顔文字）

M52／M53

登録されている定型文や顔文字（「各機能の選択項目一覧」283ページ）の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 「定型文」または3「顔文字」▶編集する定型文または顔文字を選択し、(F2)【メニュー】▶1「編集」

2 内容を修正し、●【OK】

定型文一覧画面

52 定型文
00:△△△@ezweb.ne.jp
01:TEL0900001XXXX
02:@ezweb.ne.jp
03:http://www.
04:.ne.jp
05:.co.jp
戻る 表示 ﾒﾆｭｰ

顔文字一覧画面

53 顔文字
00:o(^-^)o
01:(^O^)
02:(^O^)/
03:(*^_^*)
04:(^_^)v
05:(^_^;)
戻る 表示 ﾒﾆｭｰ

ご注意

●次の定型文は編集できません。
- 00：（マイアドレス）
- 01：TEL（自局電話番号）
- 02：@ezweb.ne.jp

お知らせ

●一覧画面で●【表示】を押すと、選択した定型文や顔文字が1件表示されます。
●＊／#を押すと一覧画面のページをめくります。
●入力できる文字数は次のとおりです。
- 定型文：全角25文字、半角50文字まで
- 顔文字：全角10文字、半角20文字まで

定型文／顔文字のメニューを使う

定型文一覧画面や顔文字一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

定型文一覧画面／顔文字一覧画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	定型文／顔文字を編集します。	
2 リセット	1 1件リセット	▶1「YES」または2「NO」 選択している定型文／顔文字を、お買い上げ時の状態に戻します。
	2 全件リセット	▶1「YES」または2「NO」 編集している定型文／顔文字をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

定型文1件画面／顔文字1件画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	定型文／顔文字を編集します。
2 1件リセット	▶1「YES」または2「NO」 表示している定型文／顔文字を、お買い上げ時の状態に戻します。

●ダウンロードした辞書データを登録する（オプション辞書）

M54

ダウンロードした辞書ファイルを10個まで登録できます。
ダウンロードについては、「ダウンロードのしかた」（231ページ）をご参照ください。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 5 ▶ 4 ▶ (F2)【登録】

2 辞書ファイルを選択し、【OK】

お知らせ

●オプション辞書画面で【再生】を押すと、登録したオプション辞書を再生できます。

オプション辞書のメニューを使う

オプション辞書画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

オプション辞書画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 追加	辞書を追加します。	
2 優先順位変更	▶ で上下の辞書と入れ替える ▶ 【OK】 優先順位を変更します。	
3 解除	1「1件解除」	▶ 1「YES」または 2「NO」 選択している辞書ファイルを解除します。
	2「全件解除」	▶ 1「YES」または 2「NO」 辞書ファイルをすべて解除します。

●コピー／切り取りした内容を確認する（クリップボードビューア） M55

クリップボードには、入力画面で「コピー」や「切り取り」された内容が保存されています。ここでは、クリップボードに保存されている内容を確認することができます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶5▶内容を選択し、

【表示】

お知らせ

●クリップボードには10件まで保存できます。
●クリップボード1件に保存できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。

コピー／切り取りした内容を削除する

クリップボードビューア画面で

(F2)【削除】を押す

以下の項目から選択します。

1 1件削除	▶1「YES」または2「NO」 選択しているクリップボードを削除します。
2 全件削除	▶1「YES」または2「NO」 クリップボードをすべて削除します。

●予測変換機能を設定／解除する（予測変換） M56

文字入力のときに予測変換入力するかどうか設定します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶5▶

2 1「ON」または2「OFF」

●電話機能の使いかた

●着信音量を調節する（音量）

電話がかかってきたときやメールを受信したときの音量を無音、音量1（最小）～音量5（最大）、ステップトーンに調節できます。ステップトーンにすると、音がだんだん大きくなります。

着信中に調節する

電話がかかってきたときの音量を調節します。

着信中に

で音量を調節する

待受中に調節する　M21

待受画面で

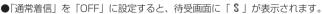
お買い上げ時：
通常着信：「音量4」
Eメール受信：「音量4」
お知らせ受信：「音量4」
Cメール受信：「音量4」
おしゃべり受信：「音量4」
アラーム：「音量4」
データ再生：「音量3」
キー操作：「音量3」

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶

以下の項目から選択します。

項目	説明
①通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節します。
②Eメール受信	Eメールを受信したときの受信音量を調節します。
③お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの音量を調節します。
④Cメール受信	Cメールを受信したときの受信音量を調節します。
⑤おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの受信音量を調節します。
⑥アラーム	アラームやスケジュールで指定した時刻に鳴るアラーム音の音量を調節します。
⑦データ再生	データフォルダのデータやEZwebのデータを再生するときの音量を調節します。
⑧キー操作	キーを押したときの音量を調節します。

2 **で音量を調節し、【OK】**

お知らせ

●「通常着信」を「OFF」に設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
●「データ再生」と「キー操作」にはステップトーンはありません。
●ステレオイヤホンマイク（別売）／スイッチ付イヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、「OFF（無音）」に設定していてもイヤホン部から「音量1」で着信音が聞こえます。
●キー操作の音量を調節すると、誤操作したときの警告音の音量も変更されます。

●通話音量を調節する

通話中に相手の方の声の音量を音量1（最小）～音量5（最大）に調節できます。

お買い上げ時：「音量4」

通話中

受話音量変更

5
4
3
2
1

アドレス帳 メニュー メモ

通話中に

で音量を調節する

お知らせ

●設定後、約2秒間何もしないと通話中の画面に戻ります。
●待受中に通話音量を調節することもできます（「フロントジョグに機能を設定する」143ページ）。

●着信音を設定する（メロディ）

M22

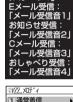
電話がかかってきたときの着信音やメールを受信したときの受信音を設定します。

お買い上げ時：
通常着信：「パターン1」
Eメール受信：「メール受信音1」
お知らせ受信：「メール受信音2」
Cメール受信：「メール受信音3」
おしゃべり受信：「メール受信音4」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときの着信音を設定します。
2 Eメール受信	Eメールを受信したときの受信音を設定します。
3 お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの受信音を設定します。
4 Cメール受信	Cメールを受信したときの受信音を設定します。
5 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの受信音を設定します。

■1「通常着信」を選択した場合

1 通常着信音	▶曲（音）を選択し、【OK】 着信音を選択します。

■2「Eメール受信」、3「お知らせ受信」、4「Cメール受信」、5「おしゃべり受信」を選択した場合

1	Eメール受信音	▶曲（音）を選択し、【OK】 受信音を選択します。
	お知らせ受信音	
	Cメール受信音	
	おしゃべり受信音	
2 鳴動時間		鳴動時間を調節します（「鳴り続ける時間を調節する」74ページ）。

お知らせ

●着信音や受信音を選択中に(F2)【再生】を押すと、選択した着信音などを聞くことができます。このときで着信音量を調節できます。再生中はクリアで停止します。

■ 鳴り続ける時間を調節する

Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信、おしゃべり受信の各設定では、受信音が鳴り続ける時間（鳴動時間）を設定できます。

お買い上げ時：
Eメール受信：「5秒」
お知らせ受信：「5秒」
Cメール受信：「5秒」
おしゃべり受信：「20秒」

Eメール受信／お知らせ受信／Cメール受信／おしゃべり受信の各設定画面で

2「鳴動時間」

以下の項目から選択します。

1 1サイクル鳴動	鳴動時間を1サイクルに設定します。
2 鳴動時間の指定	▶鳴動時間を入力し、【OK】 鳴動時間を01～60秒に設定します。

お知らせ

●鳴動時間設定画面で(F2)【再生】を押すと、表示されている鳴動時間分再生します。

■ 着信音の固定曲（音）について

お買い上げ時に登録されている着信音の固定曲（音）は以下のとおりです。

パターン1	メール受信音4	Savage
パターン2	アラーム音	Rhapsody in blue
パターン3	TUMBLER	イタリア協奏曲
メール受信音1	RIDERS ON ROAD	黒電話
メール受信音2	Round Around	You've got a mail
メール受信音3	Notice	カッコー

お知らせ

●着信音や受信音を選択中に(F2)【再生】を押すと、選択した着信音などを聞くことができます。このときで着信音量を調節できます。再生中はクリアで停止します。

●バイブレータを設定する

M23

電話がかかってきたときやメールを受信したときに、A1401Kを振動させてお知らせします。

お買い上げ時：
通常着信：「OFF」
Eメール受信：「OFF」
お知らせ受信：「OFF」
Cメール受信：「OFF」
おしゃべり受信：「OFF」
アラーム：「OFF」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶3

以下の項目から選択します。

1 通常着信	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2 Eメール受信	Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。
3 お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときのバイブレータを設定します。
4 Cメール受信	Cメールを受信したときのバイブレータを設定します。
5 おしゃべり受信	おしゃべりモードの最初のメールを受信したときのバイブレータを設定します。
6 アラーム	アラームやスケジュール設定によるアラーム鳴動時のバイブレータ振動を設定します。

着信音を設定する（メロディ）／バイブレータを設定する

前記選択後、以下の項目から選択します。

1 パターン1	パターン1で振動します。
2 パターン2	パターン2で振動します。
3 パターン3	パターン3で振動します。
4 メロディ連動	着信音と連動して振動します。
5 OFF	バイブレータは振動しません。

ご注意

●割込通話サービス（「割込通話サービスについて」259ページ）による呼び出しには振動しません。

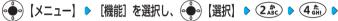
お知らせ

●おしゃべりモードを開始したあとのメール受信時にA1401Kを振動させることもできます（「Cメール設定について」223ページ）。
●「パターン1」～「パターン3」をで選択中に(F2)【再生】を押すと、再生することができます。

●電源を入れたときに音を鳴らす（ウェイクアップトーン） M24

待受画面で

お買い上げ時：「ON」

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 4 ▶

1「ON」または 2「OFF」

お知らせ

●設定を「ON」にしたときは、通常着信音の設定音量で鳴ります。通常着信音が「OFF」または「STEP」に設定されているときは、「音量1」で鳴ります。

●通話が切れそうなときにお知らせする（通話品質アラーム） M25

電波状態が一定以上悪くなると通話が途切れてしまうことがあります。電波状態が悪くなり始めるとアラーム音でお知らせするようにできます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 5 ▶ 1「ON」または 2「OFF」

ご注意

●通話品質アラームを設定していても、通話中に電波状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴らずに通話が切れる場合があります。

● A1401Kをオープン/クローズしたときに鳴る音を設定する（オープントーン/クローズトーン） M26／M27

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 「オープントーン」または 「クローズトーン」▶ 1「オープントーン」／「クローズトーン」

お買い上げ時：
オープントーン：「OFF」
クローズトーン：「OFF」

以下の項目から選択します。

1 ON	▶音を選択し、【OK】 オープントーン／クローズトーンを設定します。
2 OFF	オープントーン／クローズトーンを解除します。

■1「ON」を選択した場合

2「鳴動時間」を押す

以下の項目から選択します。

1 1サイクル鳴動	鳴動時間を1サイクルに設定します。
2 鳴動時間の指定	▶鳴動時間を入力し、【OK】 鳴動時間を1～5秒に設定します。

お知らせ

●オープントーン／クローズトーン選択画面で(F2)【再生】を押すと、選択している音が鳴ります。
●お買い上げ時には「オープン音」／「クローズ音」が登録されています。

● マナーモードを設定する

お買い上げ時：「OFF」

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。A1401Kではモードを選択することができます。
お好みの設定にできる2つのモード（オリジナル1／2マナーモード）では、状況や場所に合わせて設定を変更することができます。

お知らせ

●マナーモードに設定すると、待受画面に「 」が表示されます。マナーモードの種類によってアイコンの表示が異なります（「アイコン表示エリア」26ページ）。

マナーモードを選択して設定する

マナーモードを選択できます。

待受画面で

（マナー）を押す

7「マナーモード解除」を選択すると、マナーモードが解除されます。

以下の項目から選択します。

項目		1 通常マナーモード	2 サイレントマナーモード	3 ドライブモード	4／5 オリジナル1／2マナーモード	6 電波OFFモード
1	着信音量					
	1 通常着信	OFF	OFF	OFF	オリジナルマナーの登録内容に従います（「オリジナルマナーを登録する」78ページ）。	「着信音を設定する」（73ページ）の設定に従います。
	2 Eメール受信					
	3 お知らせ受信					
	4 Cメール受信					
	5 おしゃべり受信					
	6 アラーム					
	7 データ再生					
	8 キー操作音					
2	バイブレータ					
	1 通常着信	ON*1	OFF	ON*1	オリジナルマナーの登録内容に従います（「オリジナルマナーを登録する」78ページ）。	「バイブレータを設定する」（74ページ）の設定に従います。
	2 Eメール受信					
	3 お知らせ受信					
	4 Cメール受信					
	5 おしゃべり受信					
	6 アラーム					
3	簡易留守メモ	ON*2	ON*2	ON*2（ドライブ）		簡易留守メモの設定に従います。
4	ウェイクアップトーン	OFF	OFF	OFF		ウェイクアップトーンの設定に従います。

*1：通常のバイブレータ設定（「バイブレータを設定する」74ページ）の振動パターン1で振動します。
*2：簡易留守メモ設定（「電話に出られないときに留守録機能を使う」51ページ）で選択した応答メッセージと応答時間になります。ただし、ドライブモードのときは「ドライブ」の応答メッセージになります。

ご注意

●電波OFFモードに設定しているときは、電話をかけることも受けることもできません。ただし、110番、118番、119番へは電話をかけることができます。

お知らせ

●マナーモードの設定は以下の操作でも行えます。
待受画面で［］（マナー）を長く（約1秒以上）押す
前回設定したマナーモードに設定されます。
●電波OFFモード以外のマナーモード設定中は、次の操作を行うことはできません。
・着信音量設定　・ウェイクアップトーン設定
・バイブレータ設定　・簡易留守メモ設定／解除

■ マナーモードを解除する

待受画面で

マナーモード中に［］（マナー）を長く（約1秒以上）押す

■ アラーム音量を調節する

通常マナーモード、サイレントマナーモード、ドライブモードを設定しているときに鳴るアラームの音量を設定します。

マナーモード設定画面で

1 (F2)【アラーム音量】を押す

2 でアラーム音量を調節し、【OK】

オリジナルマナーを登録する

マナーモードの設定をお好みにあわせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 （マナー）を押す

2 で「オリジナル1マナーモード」または「オリジナル2マナーモード」を選択し、(F2)【編集】

以下の項目から選択します。

1 音量	「待受中に調節する」（72ページ）
2 バイブレータ	「バイブレータを設定する」（74ページ）
3 簡易留守メモ	「電話に出られないときに留守録機能を使う」（51ページ）
4 ウェイクアップトーン	「電源を入れたときに音を鳴らす」（75ページ）

3 (F1)【完了】を押す

● マナートークを設定する

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で通話できます。小さな声で通話をしても相手の方には大きく聞こえます。また、相手の方の声も大きく聞こえます。

通話中に

（マナー）を長く（約1秒以上）押す

通話中
マナートーク
通話時間
1分15秒
03/12/24 (水)
12:34pm
アドレス帳　メニュー　メモ

お知らせ

- ●マナートークを解除するときは、通話中に同じ操作を行います。また電話を切っても解除されます。
- ●マナートーク中は小さな声でお話ください。相手の方には通常の声の大きさで伝わります。

●アドレス帳を登録／編集する

アドレス帳には、名前や電話番号、Eメールアドレスなどを500件まで登録できます。
他の人に知られたくない内容は、シークレット登録してください。

アドレス帳の各項目を登録する

待受画面で

1 (F1)【アドレス帳】▶ (F2)【メニュー】▶ 1「新規登録」

アドレス帳登録画面

以下の項目から選択します。

項目	説明
アドレス帳No.	アドレス帳No.を設定します（「アドレス帳No.を設定する」81ページ）。アドレス帳No.は、アドレス帳1件ごとの番号です。000～499から指定します。
グループ番号：グループ名	登録する電話番号のグループを選択します（「グループを設定する」81ページ）。友人や会社関係などのグループにまとめて登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探すことができます。 00～19から指定します。
名前	▶「［名前］」を選択し、【編集】▶名前を入力し、【OK】 相手の方の名前を入力します。 入力できる文字数は全角12文字、半角24文字までです。絵文字は入力できません。
読み	［名前］を入力すると自動的に［読み］も入力されます。修正することもできます。 修正するには ▶「［読み］」を選択し、【編集】▶読みを修正し、【OK】 名前を検索するときは、ここで登録した読みの順で検索されます。 入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
電話番号1	1つ目の電話番号を入力します（「電話番号を入力する」82ページ）。
電話番号2	2つ目の電話番号を入力します（「電話番号を入力する」82ページ）。
通常使用電話番号	▶登録した「電話番号1」または「電話番号2」を選択し、【OK】 電話番号を2つ（電話番号1／電話番号2）登録した場合、アドレス帳から電話をかけるときなどに使用する電話番号を指定します。
Eメールアドレス1	1つ目のEメールアドレスを入力します（「Eメールアドレスを入力する」82ページ）。
Eメールアドレス2	2つ目のEメールアドレスを入力します（「Eメールアドレスを入力する」82ページ）。
通常使用Eメールアドレス	▶登録した「Eメールアドレス1」または「Eメールアドレス2」を選択し、【OK】 Eメールアドレスを2つ（Eメールアドレス1／Eメールアドレス2）登録した場合、アドレス帳からEメールアドレスを入力するときなどに使用するEメールアドレスを指定します。
住所	▶「［住所］」を選択し、【編集】▶住所を入力し、【OK】▶属性を選択し、【OK】 属性は以下の項目から選択します。 自宅／会社／その他 入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。

次ページへつづく

URL	▶「[URL]」を選択し、【編集】▶URLを入力し、【OK】 入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
血液型	▶「[血液型]」を選択し、【編集】▶血液型を選択し、【OK】
誕生日	誕生日を入力します（「誕生日を入力する」82ページ）。
星座	［誕生日］を入力すると、自動的に［星座］も入力されます。修正することもできます。 修正するには ▶「[星座]」を選択し、【編集】▶星座を選択し、【OK】
趣味	▶「[趣味]」を選択し、【編集】▶趣味を入力し、【OK】 入力できる文字数は全角10文字、半角20文字までです。絵文字も入力できます。
GPS 情報あり*	▶「[GPS情報あり]」を選択し、【編集】▶1「YES」または2「NO」 位置情報を含むvCardデータを登録したときなどに表示されます。 「GPS情報あり」と表示されているときに削除できます。編集はできません。
メモ	▶「[メモ]」を選択し、【編集】▶メモを入力し、【OK】 入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
画像	着信時に表示する画像を選択します（「着信画像を選択する」83ページ）。
着信設定	着信時の動作を個別に設定できます（「着信時の動作を設定する」83ページ）。
シークレット	▶「シークレットOFF」を選択し、【編集】▶1「ON」または2「OFF」 シークレット登録するかどうか設定します。

*GPS情報がない場合は表示されません。

2 (F1)【完了】を押す

ご注意

●アドレス帳に登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な電話番号などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●登録先が一般電話の場合は必ず市外局番から入力してください。携帯電話・PHSの場合は必ず「0」で始まる11桁の番号を入力してください。

お知らせ

●特定のアドレス帳をシークレット登録すると、着信時に名前は表示されずに電話番号が表示されます。
●シークレット登録したアドレス帳から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードに設定します。
●登録したい電話番号を入力してから、アドレス帳に登録するには以下の操作で行います。
待受画面で登録したい電話番号を入力▶(F1)【アドレス帳】▶1【新規登録】または2【追加登録】
●名前、読み、電話番号、Eメールアドレス、住所、URL、趣味、メモを入力する場合、各項目を選択中にダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された文字入力画面が表示されます。
●名前、読み、電話番号、Eメールアドレス、住所、URL、趣味、メモの入力画面では、(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。
●登録中に着信などで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は(F1)を長押しすると編集確認メッセージが表示されます。

■ アドレス帳No.を設定する

登録するアドレス帳データのアドレス帳No.を設定します。

アドレス帳登録画面で

「No［アドレス帳No.］」を選択し、【編集】▶アドレス帳No.を入力し、【OK】

アドレス帳No.の入力は以下の操作でも行えます。

一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ **＊を押す**
100の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ **0～4を入力し、＊**
100の位と10の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ **0～4を入力▶0～9を入力し、＊**
空いているアドレス帳No.を検索して登録するとき	▶ **を押す▶を押して空いている番号から選択** を押すと一番小さい空き番号を表示します。続けてを押すと大きいほうから順に、を押すと小さいほうから順に空き番号を表示します。

ご注意

●指定したアドレス帳No.がシークレット登録されている場合は指定できません。

お知らせ

●新しく登録する場合は、アドレス帳No.の一番小さい空き番号が自動的に表示されます。

■ グループを設定する

アドレス帳をグループに分けて登録できます。

アドレス帳登録画面で

「00：なし」を選択し、【編集】▶グループNo.を選択し、【OK】

ご注意

●ひとつのアドレス帳データを複数のグループに登録することはできません。

お知らせ

●グループを指定しない場合は、「00：なし」に登録されます。
●グループNo.は00～19まであります。01～19のグループには、名前を付けることができます（「グループ名を登録する」86ページ）。

■ 電話番号を入力する

電話番号とその属性を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。

アドレス帳登録画面で

1 「[電話番号1]」または「[電話番号2]」を選択し、【編集】
▶電話番号を入力し、【OK】

2 属性を選択し、【OK】

ご注意

●登録先が一般電話の場合は必ず市外局番から入力してください。携帯電話・PHSの場合は必ず「0」で始まる11桁の番号を入力してください。

お知らせ

●入力できる電話番号は36桁までです。また、入力できる文字は0〜9、＊（アスタリスク）、#（シャープ）、P（ポーズ）、−（ハイフン）です。
●(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます。

■ Eメールアドレスを入力する

Eメールアドレスとその属性を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。

アドレス帳登録画面で

1 「[Eメールアドレス1]」または「[Eメールアドレス2]」を選択し、【編集】▶Eメールアドレスを入力し、【OK】

2 属性を選択し、【OK】

お知らせ

●入力できる文字数は半角（英数字）64文字までです。
●(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってEメールアドレスを入力することもできます。

■ 誕生日を入力する

アドレス帳登録画面で

「[誕生日]」を選択し、【編集】▶誕生日を入力し、【OK】

お知らせ

●西暦（4桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
●0000年01月01日〜9999年12月31日まで入力できます。
●入力した誕生日はカレンダに反映されます。
●(F2)【クリア】を押すと、誕生日を入力しないでアドレス帳登録画面に戻ります。

■ 着信画像を選択する

アドレス帳に画像を登録し、着信したときに表示させることができます。

■新規に登録する

アドレス帳登録画面で

「 [画像]」を選択し、【編集】▶画像を選択し、【OK】▶ 1「YES」または 2「NO」

■登録した画像を変更する

「 」を選択し、【編集】▶ 1「変更する」▶画像を選択し、【OK】▶ 1「YES」または 2「NO」

■登録した画像を解除する

「 」を選択し、【編集】▶ 2「解除する」

お知らせ

- 選択した画像が、静止画、動画（音声なし）、動画（音声あり／著作権なし）の場合、着信設定OFF、通常着信音がムービーまたはアニメ&メロディに設定されているときは、画像を選択後、着信音を選択します。
- 動画（著作権あり）は登録できません。

■ 着信時の動作を設定する

電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音を設定します。

アドレス帳登録画面で

1 「 着信設定OFF」を選択し、【編集】

着信設定
全着信音設定
通常着信音
通常と同じ
Eメール受信音
通常と同じ
お知らせ受信音
完了 選択

以下の項目から選択します。

全着信音設定	通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、おしゃべり受信音をまとめて設定します。
通常着信音	電話がかかってきたときの着信音を設定します。
Eメール受信音	Eメールを受信したときの受信音を設定します。
お知らせ受信音	お留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの受信音を設定します。
Cメール受信音	Cメールを受信したときの受信音を設定します。
おしゃべり受信音	おしゃべりモードのメールを受信したときの受信音を設定します。
バイブレータ	バイブレータを設定します。
ランプ	着信ランプのパターンを設定します。

次ページへつづく

前記選択後、以下の項目から選択します。

1 個別指定	通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、おしゃべり受信音の場合 ▶着信音を選択し、◉【OK】 バイブレータの場合 ▶パターン1～3、メロディ連動、OFFから選択します。 ランプの場合 ▶パターン1～20、メロディ連動から選択します。
2 通常と同じ	通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音、おしゃべり受信音の場合 ▶「着信音を設定する」（73ページ）で設定した内容に従います。 バイブレータの場合 ▶「バイブレータを設定する」（74ページ）で設定した内容に従います。 ランプの場合 ▶「着信ランプを設定する」（97ページ）で設定した内容に従います。

2 (F1)【完了】を押す

お知らせ

- 「全着信設定」「通常着信音」にムービーまたはアニメ&メロディを選択した場合、「着信画像を選択する」の設定は無効になります。
- 1「個別指定」で設定した内容は、「着信音を設定する」（73ページ）、「バイブレータを設定する」（74ページ）、「着信ランプを設定する」（97ページ）で設定した内容より優先されます。
- 個別指定した項目があると「着信設定ON」と表示されます。

●他の機能でアドレス帳を利用する

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・Eメール　・Cメール　・発信履歴　・着信履歴
・ダイヤルメモ　・vCard*　・画像
*：新規登録のみ可能です。

例：Cメールの受信ボックスから電話番号を追加登録する

待受画面で

1 小文字を長く（約1秒以上）押す ▶ 2「受信ボックス」▶ Cメールを選択

2 (F2)【メニュー】▶ 4「アドレス帳へ登録」

以下の項目から選択します。

1 新規登録	新しいアドレス帳を作成します（「アドレス帳を登録／編集する」79ページ）。
2 追加登録	▶追加登録したいアドレス帳を検索／選択し、◉【OK】▶「電話番号1」または「電話番号2」を選択し、◉【OK】▶「電話番号属性」を選択し、◉【OK】 登録されているアドレス帳に追加します。上書きする場合は1「YES」または「NO」を選択します。

お知らせ

●1「新規登録」を選択すると、電話番号は［電話番号1］に登録されます。

他の機能でアドレス帳を呼び出す

他の機能からアドレス帳を呼び出してアドレス帳のデータを利用できます。

例：メモ帳でアドレス帳を呼び出す

待受画面で

1 (F2)【メモ】▶ 4「メモ帳」▶ 番号を選択し、(F1)【編集】▶ (F2)【メニュー】▶ 1「アドレス帳呼出」

呼出項目
1 Eメールアドレス
2 電話番号
3 URL
4 住所
5 メモ
6 趣味
戻る OK

以下の項目から選択します。

1 Eメールアドレス	Eメールアドレスが登録されているアドレス帳が表示されます。
2 電話番号	電話番号が登録されているアドレス帳が表示されます。
3 URL	URLが登録されているアドレス帳が表示されます。
4 住所	住所が登録されているアドレス帳が表示されます。
5 メモ	メモが登録されているアドレス帳が表示されます。
6 趣味	趣味が登録されているアドレス帳が表示されます。
7 GPS情報	GPS情報が登録されているアドレス帳が表示されます。

2 登録するアドレス帳を選択し、【OK】

お知らせ

●Eメールアドレスや電話番号が2つ登録されているときは、アドレス帳を選択して【OK】を押した後、呼出項目画面が表示されます。必要なほうを選択します。
●呼び出す機能によって呼出項目は異なります。

●グループに着信音や名前を設定する

着信時の動作を設定する

グループごとに着信音を設定します。

待受画面で

1 (F1)【アドレス帳】▶ (F2)【メニュー】▶ 0「グループ設定」▶ 1「グループ着信設定」▶ グループを選択し、【選択】

グループ着信設定
全着信音設定
通常着信音
通常と同じ
Eメール受信音
通常と同じ
お知らせ受信音
完了 選択

2 項目を選択し、【選択】

設定できる項目や動作については「着信時の動作を設定する」(83ページ) をご参照ください。

次ページへつづく

3 (F1)【完了】を押す

お知らせ

●1「個別指定」で設定した内容は、「着信音を設定する」（73ページ）、「バイブレータを設定する」（74ページ）、「着信ランプを設定する」（97ページ）で設定した内容よりも優先されます。

グループ名を登録する

アドレス帳のグループにお好きな名前を付けることができます。

グループ設定画面で

2「グループ名編集」▶グループを選択し、【編集】▶グループ名入力し、【OK】

2グループアイコンを選択し、【選択】

グループアイコンは以下の項目から選択します。

その他	親戚	学校／塾	スポーツ(野球)	音楽
友達（男）	仕事（会社）	レストラン	スポーツ(サッカー)	スペシャル
友達（女）	仕事（取引先）	居酒屋／バー	スポーツ(テニス)	ハート
家族	仕事（バイト）	お店	スポーツ(ランナー)	星

ご注意

●「00：なし」はグループ名を登録することはできません。

お知らせ

●入力できる文字数は全角8文字、半角16文字までです。

●アドレス帳を呼び出す

アドレス帳はリスト表示と1件表示があります。さらにリスト表示、1件表示から登録した詳細内容を表示できる詳細表示があります。

お知らせ

●表示順は変更することができます（「呼び出し順を変更する」89ページ）。
●リスト表示と1件表示を切り替えることができます。また、1件表示の文字の大きさを変更することもできます（「文字の大きさを変更する」97ページ）。

待受画面で

1 (F1)【アドレス帳】を押す

■リスト表示（名前順）

名前順にアドレス帳が表示されます。

リスト表示（名前順）画面

(マルチカーソルキー)	アドレス帳を選択します。選択している行のスクロールが終了すると、次の行を選択します。
(↓)／(↑)	次／前の行を表示します。
1〜0	1：「あ」行、2：「か」行、3：「さ」行、・・・・0：「わ」行を表示します。
＊ ＃	ページをスクロールします。

■リスト表示（アドレス帳No.順）

アドレス帳No.順にアドレス帳が表示されます。

リスト表示（アドレス帳No.順）画面

(マルチカーソルキー)	アドレス帳を選択します。選択しているアドレス帳No.のページのスクロールが終了すると、次のアドレス帳No.のページを選択します。
(↓)／(↑)	次／前のアドレス帳No.のページを表示します。
0〜4	0：「0〜99」、1：「100〜199」、2：「200〜299」、3：「300〜399」、4：「400〜499」を表示します。
＊ ＃	ページをスクロールします。

■リスト表示（グループ順）

グループ選択画面が表示されます。グループを選択し、(●)【選択】を押すと、グループ内のアドレス帳が名前順に表示されます。

リスト表示（グループ順）画面

(マルチカーソルキー)	アドレス帳のグループを選択します。
＊ ＃	ページをスクロールします。

■1件表示（名前順）

名前順で最初のアドレス帳を表示します。

1件表示（名前順）画面

(マルチカーソルキー)	アドレス帳を選択します。
(↓)／(↑)	次／前の行を表示します。
1〜0	1：「あ」行、2：「か」行、3：「さ」行、・・・・0：「わ」行を表示します。

■1件表示（アドレス帳No.順）

一番小さいアドレス帳No.のアドレス帳を表示します。

1件表示（アドレス帳No.順）画面

(マルチカーソルキー)	アドレス帳を選択します。
(↓)／(↑)	次／前のアドレス帳No.のページを表示します。
0〜4	0：「0〜99」、1：「100〜199」、2：「200〜299」、3：「300〜399」、4：「400〜499」を表示します。

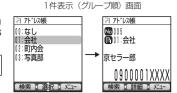
次ページへつづく

■1件表示（グループ順）

グループ選択画面が表示されます。グループを選択し、[決定キー]【選択】を押すと、グループ内の名前順で最初のアドレス帳が表示されます。

[方向キー]	アドレス帳のグループを選択します。

1件表示（グループ順）画面

2 [決定キー]【詳細】を押す

詳細表示画面

[方向キー]	項目を選択します。
[決定キー]	選択している項目によって動作が異なります。 電話番号を選択しているとき：【発信】電話をかけることができます。 Eメールアドレスを選択しているとき：【Eメール作成】Eメールを作成します。 URLを選択しているとき：【接続】情報サイトへ接続します。 画像を選択しているとき：【再生】画像を再生します。ただし音声の再生はしません。

お知らせ

●詳細表示画面で「メモ」に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトに接続したりすることができます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」194ページ）。

アドレス帳のメニューを使う

アドレス帳の画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

アドレス帳画面で

[ー](F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

新規登録	アドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」79ページ）。
特番付加	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ）。 電話番号が2つ登録されているときは「通常使用電話番号」に指定している電話番号に電話をかけます。
Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。アドレス帳に登録している電話番号を宛先に指定したCメール作成画面が表示されます。 電話番号が2つ登録されているときは「通常使用電話番号」に指定している電話番号を宛先に指定します。
Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。アドレス帳に登録しているEメールアドレスを宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。 Eメールアドレスが2つ登録されているときは「通常使用Eメールアドレス」に指定しているEメールアドレスを宛先に指定します。

URLページ接続	情報サイトにアクセスします(「他の機能から情報サイトにアクセスする」235ページ)。
編集	アドレス帳を編集します（「アドレス帳の各項目を登録する」79ページ)。
Eメール添付	アドレス帳をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ)。データが添付されたEメール作成画面が表示されます。
データフォルダへコピー	アドレス帳の内容をデータフォルダにコピーします（「アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してエクスポートする」93ページ)。
アドレス帳設定	アドレス帳の登録件数を確認、呼び出し順を変更します。アドレス帳設定画面が表示されます。
グループ設定	グループに着信音を設定、グループ名を変更します（「グループに着信音や名前を設定する」85ページ)。グループ設定画面が表示されます。
削除	▶「1件削除」、「グループ削除」、「選択削除」、「全件削除」から選択 アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ)。
1件削除*	アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ)。
シークレット一時設定	▶ロックNo.を入力 一時的にシークレットモードを設定します。アドレス帳を終了するとシークレットモードを解除します。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」50ページ)。通話中のみ選択できます。

*詳細表示画面のときのみ表示されます。

ご注意

●アドレス帳の登録内容や表示、カーソルの位置によっては表示／選択できる項目が異なります。

お知らせ

●電話番号が登録されているとき、(小文字)を長く（約1秒以上）押しても、Cメール作成画面が表示されます。
●Eメールアドレスが登録されているとき、(小文字)を押しても、Eメール作成画面が表示されます。
●URLが登録されているとき、(i)を押しても情報サイトにアクセスできます。

■ 登録件数を確認する

アドレス帳の登録件数を確認できます。

アドレス帳のメニューで

「アドレス帳設定」を選択し、【選択】▶ 「登録件数確認」

登録件数確認画面

アドレス帳	
登録件数	26件
登録可能件数	474件
電話番号	19件
Eメールアドレス	6件
URL	4件

戻る　OK

お知らせ

●シークレットモード設定中はシークレット登録件数が表示されます。

■ 呼び出し順を変更する

アドレス帳を呼び出したときの呼び出し順を変更できます。

お買い上げ時：「名前順」

アドレス帳のメニューで

「アドレス帳設定」を選択し、【選択】▶ 「呼出し順変更」

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1 名前順	名前順に表示されます。
2 アドレス帳No.順	アドレス帳No.順に表示されます。
3 グループ順	グループ選択画面が表示されます。

●アドレス帳から発信する

電話をかける

待受画面で

(F1)【アドレス帳】▶電話をかける相手の方を選択し、

電話番号が2つ登録されているときは、以下の操作で行います。

アドレス帳検索画面

待受画面で

(F1)【アドレス帳】▶電話をかける相手の方を選択し、【詳細】▶詳細表示画面で電話番号を選択し、

詳細表示画面

なお、番号を選択しないでを押した場合は、「通常使用電話番号」に指定してある電話番号に電話をかけます。

■ ワンタッチ呼出で電話をかける

アドレス帳No.000～009へは簡単に電話をかけることができます。

かけたい電話番号のアドレス帳No.下1桁0～9を長く（約1秒以上）押す▶

指定したアドレス帳No.に登録されている電話番号にダイヤルされます。

お知らせ

●指定したアドレス帳No.に電話番号が2つ登録されているときは、「通常使用電話番号」に指定してある電話番号に電話をかけます。

■ スピードダイヤルで電話をかける

登録したアドレス帳No.下1桁から下2桁とで、すばやく電話をかけることができます。

■アドレス帳No.の000～009の場合

かけたい電話番号のアドレス帳No.下1桁0～9▶

指定したアドレス帳No.に登録されている電話番号にダイヤルされます。

■アドレス帳No.の010～099の場合

かけたい電話番号のアドレス帳No.の下2桁1～9（十の位）▶0～9（一の位）▶

指定したアドレス帳No.に登録されている電話番号にダイヤルされます。

お知らせ

●指定したアドレス帳No.に電話番号が2つ登録されているときは、「通常使用電話番号」に指定してある電話番号に電話をかけます。

メールを送る

■ 速メールでメールを送る

登録したアドレス帳No.の下1桁から下2桁と(小文字)を長く押すとCメール、(小文字)を押すとEメールを作成することができます。

■アドレス帳No.の000～009の場合

メールを送りたい電話番号またはメールアドレスのアドレス帳No.下1桁(0)～(9) ▶ (小文字)を長く（約1秒以上）または(小文字)

指定したアドレス帳に登録されている電話番号でCメール、メールアドレスでEメールの作成画面が表示されます。

■アドレス帳No.の010～099の場合

メールを送りたい電話番号またはメールアドレスのアドレス帳No.下2桁(1)～(9)（十の位） ▶ (0)～(9)（一の位） ▶ (小文字)を長く（約1秒以上）または(小文字)

指定したアドレス帳に登録されている電話番号でCメール、メールアドレスでEメールの作成画面が表示されます。

お知らせ

●指定したアドレス帳No.に電話番号やEメールアドレスが2つ登録されているときは、「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」に指定してある電話番号またはEメールアドレスが宛先に入力されます。

●アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を検索します。

ご注意

●シークレット登録したアドレス帳はシークレットモードに設定しないと検索できません。

アドレス帳画面で

(-)(F1)【検索】を押す

以下の項目から選択します。

(1) 名前検索	▶検索する読みを入力し、(●)【OK】▶名前を選択し、(●)【詳細】 名前で検索します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
(2) キーワード検索	▶キーワードを入力し、(●)【OK】▶名前を選択し、(●)【詳細】 読みに含まれるキーワードで検索します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
(3) グループ検索	▶グループを選択し、(●)【選択】▶名前を選択し、(●)【詳細】 グループで検索します。

次ページへつづく

④アドレス帳No.検索	▶アドレス帳No.を入力し、【OK】▶【詳細】 アドレス帳No.で検索します。
⑤電話番号検索	▶電話番号を入力し、【OK】▶名前を選択し、【詳細】 電話番号の一部で検索します。電話番号は36桁まで入力できます。

お知らせ

- 「名前検索」では指定した文字から始まる名前のアドレス帳がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、一番近い文字のアドレス帳から順に表示します。
- 検索する読みは頭文字1字でも検索できます。
- 検索順序は読みの50音順→濁点→ハイフン→半濁点→アルファベット順→数字→記号→読み未登録の順です。
- 「キーワード検索」では指定した文字から始まる名前のアドレス帳がない場合、「アドレス帳に登録がありません」と表示され、キーワード検索画面に戻ります。
- 「グループ検索」ではアドレス帳が登録されていないグループは表示されません。
- 「アドレス帳No.検索」ではアドレス帳No.を入力しないでを押すと、登録されているアドレス帳をアドレス帳No.の小さい順に表示されます。
- 「アドレス帳No.検索」で100の位のみを指定して検索するときは、0～4 ▶ で検索できます。100の位と10の位を指定するときは、0～4 ▶ 0～9 ▶ で検索できます。
- 指定したアドレス帳No.のアドレス帳がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、一番近いアドレス帳No.のアドレス帳から順に表示します。
- 「電話番号検索」では登録されている電話番号に「－」（ハイフン）の記号が含まれているときは、「－」を除いた電話番号で検索します。

●アドレスカード（vCard形式）について

受信Eメールに添付されたアドレスカードのデータをアドレス帳に登録（インポート）したり、アドレス帳のデータをデータ変換してコピー（エクスポート）し、パソコンなどに送信したりできます。
アドレス帳データのインポート／エクスポートは、アドレスカード（vCard形式：拡張子.vcf）で行います。

アドレスカードをアドレス帳に登録する

待受画面で

アドレスカード画面

1 【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶ 「PIM情報」を選択し、【選択】

2 ファイルを選択し、【再生】▶アドレスカード項目画面で内容を確認する

3 (F2)【メニュー】▶ 1「登録」▶ 画像データを着信時に表示する場合は着信音を選択し、【OK】

アドレスカード項目画面

4「No［アドレス帳No.］」を選択し、【編集】▶ 登録するアドレス帳No.を入力し、【OK】▶ (F1)【完了】

お知らせ

●vCardに画像データが含まれている場合は、そのデータをデータフォルダに保存し、アドレス帳にはファイル情報を登録します。ただし、以下の場合は画像を保存できません。
・エンコード形式がbase64形式以外の場合
・画像データが30Kバイトを超えている場合
・画像データが登録できないデータ形式の場合
●vCardにシークレット登録されているデータが含まれている場合は、名前が「＊」で表示されます。
●vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
アドレスカード項目画面で、▶ Eメール作成画面を表示
・vCardにURL項目が登録されている場合
アドレスカード項目画面で、▶ ブラウザが起動 ▶ 情報サイトを表示
●vCardをアドレス帳へ登録してもPIM情報フォルダ内のデータは削除されません。

アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してエクスポートする

アドレス帳のデータをデータフォルダに拡張子「.vcf」でエクスポート（コピー）します。データフォルダには10件または100Kバイトまでコピーできます。

アドレス帳リスト表示画面で

エクスポートしたいアドレス帳データを選択し、(F2)【メニュー】▶ 8「データフォルダへコピー」

データフォルダへコピー画面

以下の項目から選択します。

1 1件コピー	アドレス帳を1件ずつコピーします。
2 選択コピー	▶ アドレス帳を選択し、【選択】・・・▶ (F1)【確定】 複数のアドレス帳を選択してコピーします。選択しているアドレス帳を選択すると【選択】は【解除】に変わります。

お知らせ

●コピーできない画像データが登録されている場合、画像データを除いてコピーすることができます。
●ファイル名はアドレス帳の「名前」（または、「電話番号」「Eメールアドレスのアカウント名」）をもとに作成され、拡張子が「.vcf」となります。名前、電話番号、Eメールアドレスが登録されていないときは「アドレスカード.vcf」になります。
●データフォルダに同じ名前のデータがある場合、上書き確認を行います。

●メインディスプレイを設定する

M31

待受画面の壁紙やスクリーンセーバなどメインディスプレイに関する設定をします。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

メインディスプレイ設定画面

以下の項目から選択します。

1 待受画面	待受画面の壁紙や時計の表示方法を設定します（「待受画面を設定／解除する」95ページ）。
2 スクリーンセーバ	スクリーンセーバを設定します（「スクリーンセーバを設定／解除する」95ページ）。
3 通常着信画面 お買い上げ時：「キューブ（hello）」	▶データを選択し、【OK】 通常着信時に表示する画面を設定します。
4 メール送信画面 お買い上げ時：「キューブ（sending）」	▶データを選択し、【OK】 Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを送信したときに表示する画面を設定します。
5 メール受信画面 お買い上げ時：「キューブ（message）」	▶データを選択し、【OK】 Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときに表示する画面を設定します。
6 節電画面起動時間 お買い上げ時：「1分」	▶起動時間を入力し、【OK】 節電画面が起動するまでの時間を1～5分に設定します。
7 配色設定 お買い上げ時：「ブルー」	▶1「ブルー」、2「ライト」、または3「ダーク」から選択 ディスプレイの色を設定します。 で選択すると、色を確認できます。

お知らせ

●壁紙、スクリーンセーバなどの画像データ選択中に(F2)【再生】を押すと、選択したデータを確認することができます。
●再生中は以下の操作を行うことができます。
- (F1)【次へ】：次のデータを表示
- 【OK】　：選択したデータを設定
- 1　：全画面表示

待受画面を設定／解除する　M311

メインディスプレイ設定画面で

お買い上げ時：
待受画面：
「キューブ」
時計表示：
「時計表示大(12H)」

1「待受画面」を押す

以下の項目から選択します。

1 待受画面	1 壁紙	▶データを選択し、●［OK］ 壁紙を選択します。
	2 カレンダ	カレンダを設定します。
	3 表示なし	壁紙やカレンダを表示しない設定にします。
2 時計表示	1 時計表示大（12H）	時計表示を大きく12時間表示に設定します。
	2 時計表示大（24H）	時計表示を大きく24時間表示に設定します。
	3 時計表示小（12H）	時計表示を小さく12時間表示に設定します。
	4 時計表示小（24H）	時計表示を小さく24時間表示に設定します。
	5 時計表示なし	時計を表示しない設定にします。

お知らせ

●お買い上げ時に登録されている壁紙は以下のとおりです。
- ・キューブ
- ・ジェリー
- ・パズル
- ・リーフ

●「キューブ」は次の時間帯によって表示が変更します。ただし「朝」と「夕」は同じ画像です。
- ・朝（5:00～9:00）
- ・昼（9:00～16:00）
- ・夕（16:00～19:00）
- ・夜（19:00～5:00）

●「キューブ」を再生したときは、再生した時間帯の壁紙が表示されます。

●時計表示の各項目を選択すると、以下の操作で時計の表示位置を調節できます。
時計表示選択メニューで(F2)［再生］▶で時計の表示位置を調節し、●［OK］

スクリーンセーバを設定／解除する　M312

スクリーンセーバを設定／解除します。設定する場合は起動する時間を指定します。

お買い上げ時：
「OFF」

メインディスプレイ設定画面で

2「スクリーンセーバ」▶1「スクリーンセーバ」▶1「ON」または2「OFF」

■1「ON」を選択した場合

スクリーンセーバを選択し、●［OK］▶2「起動時間」▶起動時間を入力し、●［OK］

スクリーンセーバが起動する時間を10～60秒に設定します。

お知らせ

●お買い上げ時には「キューブ（sleep）」が登録されています。

●サブディスプレイを設定する

M32

A1401Kを閉じているときにサブディスプレイに表示される内容を設定します。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶2

以下の項目から選択します。

項目	操作
1 待受画面	▶1「通常表示」、2「時計表示（大）」、または3「日時表示」から選択 待受表示を選択します（「サブディスプレイの見かた」27ページ）。
2 着信表示	▶1「ON」または2「OFF」 通常着信、おしゃべり着信、ASYNC／FAX着信時に着信内容などを表示するかどうか設定します。

●照明に関する設定をする

M33

キーを押したときの照明（通常照明）やEメール、Cメール、またはEZwebを起動しているときの照明、サブディスプレイの照明、お知らせ表示時のサブディスプレイの照明について設定します。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

項目	設定	操作
1 通常照明 お買い上げ時：「ON（High）10秒」	1 ON（High）	▶点灯時間を入力し、【OK】 点灯時間を10〜60秒に設定します。
	2 ON（Low）	▶点灯時間を入力し、【OK】 点灯時間を10〜60秒に設定します。
	3 OFF	通常照明をOFFに設定します。
2 メール／EZweb照明 お買い上げ時：「ON（High）10秒」	1 ON（High）	▶点灯時間を入力し、【OK】 点灯時間を10〜60秒に設定します。
	2 ON（Low）	▶点灯時間を入力し、【OK】 点灯時間を10〜60秒に設定します。
	3 OFF	メール／EZweb照明をOFFに設定します。
3 サブディスプレイ照明 お買い上げ時：「ON」	▶1「ON」または2「OFF」 サブディスプレイ照明を点灯するかどうか設定します。	
4 お知らせ通知 お買い上げ時：「ON」	▶1「ON」または2「OFF」 お知らせメニュー表示時にサブディスプレイを点滅するかどうか設定します。	

●ON（High）は、ON（Low）より明るく点灯します。

●着信ランプを設定する

M34

着信ランプに関する設定をします。

お買い上げ時：
通常着信：「パターン15」
Eメール受信：「パターン2」
お知らせ受信：「パターン3」
Cメール受信：「パターン4」
おしゃべり受信：「パターン5」
アラーム：「パターン6」
通話中点滅：「ON」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 通常着信	電話がかかってきたときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
2 Eメール受信	Eメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
3 お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
4 Cメール受信	Cメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
5 おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
6 アラーム	アラームやスケジュールで指定した時刻になったときの着信ランプの点灯パターンを設定します。
7 通話中点滅	▶ 1「ON」または 2「OFF」 通話中の着信ランプを点灯するかどうか設定します。

2 「パターン1」～「パターン20」、「メロディ連動」から選択 ▶ 【OK】

●「パターン1」～「パターン20」を選択中は、着信ランプが実際のパターンで点灯します。

●文字の大きさを変更する

M35

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 発信／着信 お買い上げ時：「大」	▶ 1「標準」または 2「大」 発信／着信時の名前表示の文字の大きさを設定します。

次ページへつづく

2 発信／着信履歴 お買い上げ時：「標準（リスト表示）」	▶ 1「標準（リスト表示）」、2「標準（1件表示）」、または 3「大（1件表示）」から選択 発信／着信履歴を表示したときの文字の大きさと表示方法を設定します。
3 アドレス帳 お買い上げ時：「標準（リスト表示）」	▶ 1「標準（リスト表示）」、2「標準（1件表示）」、または 3「大（1件表示）」から選択 アドレス帳を表示したときの文字の大きさと表示方法を設定します。
4 Eメール お買い上げ時：「標準」	▶ 1「標準」または 2「小」 送信メール／受信メールを表示したときの文字の大きさを設定します。
5 EZweb お買い上げ時：「標準」	▶ 1「標準」または 2「小」 EZweb起動中に表示する文字の大きさを設定します。

●アドレス帳に登録されている名前を表示するように設定する　M36

アドレス帳に登録してある相手から発信者番号を通知して電話がかかってきたとき、アドレス帳に登録されている名前を表示できます。また、着信時、発信時、発信履歴、着信履歴、Eメール、Cメールなどでもアドレス帳に登録されている名前を表示します。

待受画面で

お買い上げ時：「ON（メイン+サブ）」

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 6

2 1「ON（メイン+サブ）」、2「ON（メインのみ）」、または 3「OFF」から選択

●A1401Kをオープンしたときに表示する画像を設定する　M37

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 7

以下の項目から選択します。

1 オープン画像設定 お買い上げ時：「OFF」	1 固定データ再生	▶ データを選択し、【OK】 画像データを選択、設定します。
	2 通常再生（リスト）	オープン画像リストに登録されているデータをA1401Kをオープンするたびに順番に再生します。
	3 ランダム再生（リスト）	オープン画像リストに登録されているデータをA1401Kをオープンするたびにランダムに再生します。
	4 OFF	オープン画像を解除します。

2 **表示時間** お買い上げ時：「3秒」	▶**表示時間を入力し、●【OK】** 画像を表示する時間を1～5秒に設定します。
3 **オープン画像リスト**	オープン画像リストを登録／表示します。

お知らせ

●はじめてオープン画像リストに画像を登録するときは、次の操作を行います。
　(F2)【登録】▶画像を選択し、●【OK】
●オープン画像リスト画面で●【再生】を押すと、選択したデータを確認することができます。

オープン画像リスト画面のメニューを使う

通常再生やランダム再生のときに再生する画像を登録／解除します。順番を入れ替えることもできます。

オープン画像リスト画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **追加**	▶**データを選択し、●【OK】▶登録位置を選択し、●【OK】** 画像を追加します。	
2 **順番入れ替え**	▶**移動したい位置を選択▶●【OK】**	
3 **解除**	1 **1件解除**	▶1「YES」または2「NO」 選択している画像を1件解除します。
	2 **全件解除**	▶1「YES」または2「NO」 画像をすべて解除します。

●プレーヤーの画面デザインを変更する

M38

「S：メール用」「Sロング」の動画（ムービー）を再生するときや録画するときに表示される画面デザインを設定します。

お買い上げ時：「ノーマル」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶

2 デザインを選択し、●【OK】

プレーヤーデザイン
ノーマル
フラワー
ポップ
フィルム
シアター
戻る　OK　再生

お知らせ

●お買い上げ時に登録されているデザインは「プレーヤーの画面デザイン」（285ページ）をご参照ください。

カレンダを表示する

カレンダにはカレンダ表示画面、一覧表示画面、1日表示画面があります。

お買い上げ時：
「カレンダ表示」

待受画面で

【メニュー】▶［カレンダ］を選択し、【選択】

ご注意

●シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定（「他の人の操作を制限する」126ページ）してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。

■カレンダ表示の場合

当日にカーソル（ ）があります。以下の操作でカーソルを移動し、日付を選択します。

カレンダ表示画面

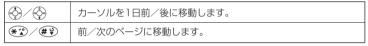
／	1日前／後に移動します。
／	前／次の週の同じ曜日に移動します。
／	前／次の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

お知らせ

●お買い上げ時はカレンダ表示が表示されます。当日は色付きで表示されます。
●予定が登録されている日は、日付の右下に「■」が表示されます。
●予定が登録されている日を選択すると、カレンダの下側に登録されている予定のアイコンが表示されます。

■一覧表示の場合

一覧表示画面

／	カーソルを1日前／後に移動します。
／	前／次のページに移動します。

お知らせ

●予定が登録されている日は、日付の横に登録されている予定のアイコンが表示されます。アイコンは4個まで表示されます。4個以上の予定が登録されているときは右端に「…」が表示されます。

■1日表示の場合

カレンダ表示画面／一覧表示画面で日付を選択し、【選択】を押すと表示されます。

1日表示画面

	1つ前の予定登録日に移動します。
	次の予定登録日に移動します。

お知らせ

●その日1日の予定が右の画面例のように表示されます。①タスクリスト、②スケジュール、③アドレス帳に登録された誕生日

表示を切り替える

表示をカレンダ表示画面または一覧表示画面に切り替えることができます。次回カレンダを起動したときは、ここで設定した画面が表示されます。

お買い上げ時：「カレンダ表示」

カレンダ表示画面／一覧表示画面で

(F2)【メニュー】▶ 4「表示切り替え」

以下の項目から選択します。

1 カレンダ表示	カレンダ表示画面に切り替えます。
2 一覧表示	一覧表示画面に切り替えます。

カレンダのメニューを使う

カレンダ表示画面、一覧表示画面、1日表示画面では、それぞれメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

カレンダ表示画面／一覧表示画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 スケジュール帳一覧	登録しているスケジュールをすべて表示します（「スケジュール帳一覧を表示する」103ページ）。
2 タスクリスト一覧	登録しているタスクリストをすべて表示します（「タスクリスト一覧を表示する」103ページ）。
3 誕生日一覧	アドレス帳に登録している誕生日をすべて表示します（「誕生日一覧を表示する」103ページ）。
4 表示切り替え	表示する画面を切り替えます（「表示を切り替える」同ページ参照）。
5 年月日指定	▶ **年月日を入力し、【OK】** 年月日は年（西暦の下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。 指定した日付のカレンダ表示画面／一覧表示画面を表示します。
6 登録件数確認	スケジュール、タスクリスト、カレンダマークの登録件数を確認します（「登録件数を確認する」104ページ）。
7 カレンダマーク	選択した曜日または日付にマークを付けます（「カレンダにマークを付ける／削除する」104ページ）。
8 全件削除	▶ **ロックNo.を入力 ▶ 1「YES」または 2「NO」** 登録しているスケジュール、タスクリストをすべて削除します。
9 シークレット一時設定	▶ **ロックNo.を入力** 一時的にシークレットモードを設定します。カレンダを終了するとシークレットモードを解除します。

お知らせ

- 「全件削除」しても誕生日は削除されません。アドレス帳に登録されている誕生日を削除するとカレンダの誕生日も削除されます。

1日表示画面／タスクリスト一覧画面／スケジュール帳一覧画面で

タスクリストまたはスケジュールを選択し、(-)(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

■タスクリストの場合

チェック*	タスクリストにチェックを付けたり解除したりします。	
編集	タスクリストを編集します（「タスクリストを登録／編集する」109ページ）。	
Eメール添付	タスクリストをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 タスクリストデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。	
データフォルダへコピー	タスクリストの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」111ページ）。	
表示内容変更	**1 未チェック表示**	チェックが付いていないタスクリストを表示します。
	2 チェック済み表示	チェックが付いているタスクリストを表示します。
	3 全て表示	タスクリストをすべて表示します。
削除	▶**「1件削除」、「1日削除」、「チェック済み削除」、「全件削除」から選択** タスクリストを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。 画面によって選択できる削除項目は異なります。 「1日削除」を行った場合は、その日に登録しているスケジュールも削除されます。	
シークレット一時設定	▶**ロックNo.を入力** 一時的にシークレットモードを設定します。カレンダを終了するとシークレットモードを解除します。	

*タスクリスト一覧画面でチェックが付いているタスクリストを選択すると、「チェック解除」と表示されます。

■スケジュールの場合

1 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集する」105ページ）。
2 Eメール添付	スケジュールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 スケジュールデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
3 データフォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」111ページ）。
4 削除	▶**「1件削除」、「1日削除」、「昨日以前削除」、「全件削除」から選択** スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。 画面によって選択できる削除項目は異なります。 「1日削除」を行った場合は、その日に登録しているタスクリストも削除されます。
5 シークレット一時設定	▶**ロックNo.を入力** 一時的にシークレットモードを設定します。カレンダを終了するとシークレットモードを解除します。

ご注意

●繰り返し設定されているスケジュールを削除した場合、繰り返し設定を解除します。

■ タスクリスト一覧を表示する

登録されているタスクリストを期限順にすべて表示します。

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

2「タスクリスト一覧」を押す

／	1つ前／後のタスクリストに移動します。
＊／＃	前／次のページに移動します。

タスクリスト一覧画面

タスクリスト
プレゼント購入
新規 詳細 メニュー

お知らせ

●チェック済みと未チェックはアイコンで確認できます。
：チェック済み　：未チェック
●未チェックのまま期限が過ぎたタスクリストは、文字の色を変更して表示されます。

■ スケジュール帳一覧を表示する

登録されているスケジュールを開始日順にすべて表示します。

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

1「スケジュール帳一覧」を押す

／	1つ前／後のスケジュールに移動します。
＊／＃	前／次のページに移動します。

スケジュール一覧画面

スケジュール
誕生パーティ
12/24 19:00-21:00
大掃除
12/27 終日
年越しの買い物
12/29 終日
新規 詳細 メニュー

■ 誕生日一覧を表示する

アドレス帳に登録されている誕生日を日付順にすべて表示します。

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

3「誕生日一覧」を押す

／	1つ前／後の誕生日に移動します。
＊／＃	前／次のページに移動します。

誕生日一覧画面

誕生日
12/24 京セラ二郎
戻る 詳細

お知らせ

●誕生日一覧画面で【詳細】を押すと、登録しているアドレス帳が表示されます。

■ 登録件数を確認する

スケジュール、タスクリスト、カレンダマークの登録件数を確認できます。

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

6「登録件数確認」▶ 1「スケジュール」、2「タスクリスト」、または3「カレンダマーク」

タスクリストの場合

タスクリスト登録件数
登録件数 1件
チェック済み件数 0件
未チェック件数 1件
登録可能件数 49件
戻る OK

お知らせ

●シークレットモード設定中は、スケジュールの登録件数画面に「シークレット件数」が表示されます。

■ カレンダにマークを付ける／削除する

カレンダの特定の日（休日や記念日など）にマークを付けることができます。
マークできる件数は200件です。

■マークを付ける

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

1 7「カレンダマーク」▶ 日付または曜日を選択し、◉【マーク】

2 ⊖(F1)【終了】

カレンダ表示画面

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

カレンダ 2003年12月
終了 マーク 削除

■マークを削除する

カレンダ表示画面／一覧表示画面のメニューで

7「カレンダマーク」▶ ⊖(F2)【削除】

以下の項目から選択します。

1 月削除	▶ 1「YES」または2「NO」 表示している月のマークをすべて削除します。
2 年削除	▶ 1「YES」または2「NO」 表示している年のマークをすべて削除します。
3 全削除	▶ 1「YES」または2「NO」 マークをすべて削除します。

お知らせ

●一覧表示画面からマーク／削除を行うときは、表示が一時的にカレンダ表示画面になります。
●曜日を選択したときは、表示している月のすべてのその曜日にマークが付きます。
●すでにマークが付いている日付または曜日を選択すると、マークが削除されます。

●スケジュールを登録／編集する

スケジュールに予定を登録します。100件まで登録できます。アラーム設定を行うと設定時間にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他の人に知られたくないスケジュールはシークレット登録してください。

待受画面で

スケジュール登録画面

1 【メニュー】▶［カレンダ］を選択し、【選択】▶ (F1)【新規】▶ 1「スケジュール登録」

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
用件	▶「[用件]」を選択し、【編集】▶用件を入力し、【OK】▶カテゴリを選択し、【OK】 用件を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。
開始／終了日時	開始日時／終了日時を入力します（「開始日時／終了日時を設定する」106ページ）。
繰り返し	予定の繰り返し方法を選択します（「予定の繰り返しを設定する」106ページ）。
場所	▶「[場所]」を選択し、【編集】▶場所を入力し、【OK】 場所を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。
詳細	▶「[詳細]」を選択し、【編集】▶詳細を入力し、【OK】 詳細を入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。
URL	▶「[URL]」を選択し、【編集】▶URLを入力し、【OK】 URLを入力します。入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
アラーム設定	アラームを設定します（「アラームを設定する」106ページ）。
シークレット	▶「シークレットOFF（またはON）」を選択し、【編集】▶ 1「ON」または 2「OFF」 シークレット登録するかどうかを設定します。

2 (F1)【完了】

ご注意

●シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認・編集ができます。
●登録中に着信などで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は編集確認メッセージが表示されます。
●スケジュールに登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な内容などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●用件、場所、詳細、URLを入力する場合、各項目を選択中にダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された文字入力画面が表示されます。
●用件、場所、詳細、URLの入力画面では、(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

開始日時／終了日時を設定する

予定の開始日時／終了日時を入力します。または、終日に設定できます。

スケジュール登録画面で

「 ［開始／終了日時］」を選択し、【編集】▶開始日時を入力し、

【OK】▶終了日時を入力し、【OK】

お知らせ

- 日時を設定する画面で(F2)【終日】を押すと、終日設定になります。時間設定に戻したいときは、(F2)【時間】を押すと、時間設定になります。
- 開始／終了日時を入力しなかった場合は、現在選択されている日付の終日設定として登録されます。
- 日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。

終了日
2003/12/24 終日
戻る OK 時間

予定の繰り返しを設定する

予定を定期的に繰り返すことができます。

スケジュール登録画面で

「 ［繰り返し］」を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

1 毎日	毎日、予定を繰り返します。
2 毎週	毎週、予定を繰り返します。
3 毎月	毎月、予定を繰り返します。
4 毎年	毎年、予定を繰り返します。
5 なし	繰り返しません。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 無制限	無制限に繰り返します。
2 繰り返し回数指定	▶繰り返す回数を入力し、【OK】 繰り返す回数を1～99回に設定します。

アラームを設定する

アラームを鳴らす時刻とアラーム音を設定します。

スケジュール登録画面で

1 「 アラーム設定OFF」を選択し、【編集】▶ 1 「ON」

2 アラーム時刻を入力し、【OK】

アラーム日時(24H)
2003/12/24 18:00
戻る OK

3 「アラーム音」を選択し、【編集】▶アラーム音を選択し、【OK】

お知らせ

●アラーム日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
●電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが作動します。
●発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが作動します。
●アラームを止めるには
　指定した時刻になると、予定の内容が表示されます。アニメや動画ファイルが設定されている場合はアラーム停止までアニメなどを表示します。
　アラーム音や振動は、開始後約60秒後に止まりスケジュールお知らせ画面が表示されます。途中で止めたい場合は以下の操作を行います。
　いずれかのキーを押す
●アラームを止めると、スケジュールの詳細内容が表示されます。アラームが自動的に止まった場合は、スケジュールお知らせ画面で【確認】を押すと詳細内容が表示されます。URLが登録されたスケジュールの場合は、を押すと情報サイトに接続します。
●以下のときは、アラーム作動中やアラーム停止時に「スケジュール時刻です」と表示されます。
　・シークレット登録している予定のとき
　・スケジュール制限（「他の人の操作を制限する」126ページ）を設定しているとき

●スケジュールを確認する

登録した予定の内容を確認します。

待受画面で

内容表示画面

スケジュール
誕生パーティ
2003/12/24 19:00
2003/12/24 21:00
二郎宅
アラーム設定OFF
シークレットOFF
戻る　メニュー

【メニュー】▶［カレンダ］を選択し、【選択】▶確認したい日付を選択し、【選択】▶確認したいスケジュールを選択し、【詳細】

お知らせ

●シークレット登録している予定は、シークレットモードに設定（「他の人の操作を制限する」126ページ）してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。

スケジュールのメニューを使う

スケジュール内容表示画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール内容表示画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

URLページ接続*	情報サイトにアクセスします（「他の機能から情報サイトにアクセスする」235ページ）。
編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集する」105ページ）。
Eメール添付	スケジュールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 スケジュールデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
データフォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」111ページ）。
1件削除	表示しているスケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*「[URL]」に登録されているURLを選択しているときに表示されます。

お知らせ

●スケジュールにURLがある場合、を押しても情報サイトに接続します。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「[詳細]」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているときや「[URL]」にURLが登録されているときは、内容表示画面を表示すると、電話番号／Eメールアドレス／URLが反転表示されます。
電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して電話をかけたり、メールを作成したり、情報サイトに接続したりすることができます。

スケジュール内容表示画面で

「[詳細]」の電話番号、Eメールアドレス、URLを選択し、【選択】

■電話番号を選択した場合

1 発信	▶電話番号を確認し、【発信】 電話をかけます。
2 Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。選択している電話番号を宛先に指定したCメール作成画面が表示されます。
3 アドレス帳へ登録	▶1「新規登録」または2「追加登録」 選択している電話番号が入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
4 電話番号コピー	電話番号をクリップボードへコピーします。

■Eメールアドレスを選択した場合

1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳へ登録	▶1「新規登録」または2「追加登録」 選択しているEメールアドレスが入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 Eメールアドレスコピー	Eメールアドレスをクリップボードへコピーします。

■URLを選択した場合

1 URLページ接続	情報サイトに接続します。
2 お気に入りへ登録	URLをお気に入りリストに登録します（「お気に入りリストを管理する」239ページ）。
3 アドレス帳へ登録	▶1「新規登録」または2「追加登録」 選択しているURLが入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
4 URLコピー	URLをクリップボードへコピーします。

お知らせ

●「[URL]」に登録されているURLを選択し、【接続】を押すと情報サイトに接続します。

●タスクリストを登録／編集する

タスクリストを登録します。50件まで登録できます。

待受画面で

タスクリスト登録画面

タスクリスト登録
[用件]
[期限日時]
編集

1 【メニュー】▶［カレンダ］を選択し、【選択】▶ (F1)【新規】▶2「タスクリスト登録」

以下の項目から選択します。

用件	▶「[用件]」を選択し、【編集】▶用件を入力し、【OK】▶カテゴリを選択し、【OK】 用件を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。
期限日時	▶「[期限日時]」を選択し、［編集］▶期限日時を入力し、【OK】 期限日時を入力します。日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。入力を間違えたときは(F2)【クリア】を押すと修正できます。

2 (F1)【完了】

ご注意

●用件は必ず入力してください。用件を入力しないとタスクリストを登録できません。
●登録中に着信などで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は編集確認メッセージが表示されます。
●タスクリストに登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な内容などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●用件を入力する場合、項目選択中にダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された文字入力画面が表示されます。

●タスクリストを確認する

登録したタスクリストの内容を確認します。

待受画面で

内容表示画面

タスクリスト
プレゼント購入
期限日時
2003/12/24 00:00
戻る　メニュー

【メニュー】▶［カレンダ］を選択し、【選択】▶確認したい日付を選択し、【選択】▶確認したいタスクリストを選択し、【詳細】

タスクリストのメニューを使う

タスクリスト内容表示画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

タスクリスト内容表示画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 チェック*	タスクリストにチェックを付けたり解除したりします。
2 編集	タスクリストを編集します（「タスクリストを登録／編集する」109ページ）。
3 Eメール添付	タスクリストをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 タスクリストデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
4 データフォルダへコピー	タスクリストの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする」111ページ）。
5 1件削除	表示しているタスクリストを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*タスクリスト一覧画面でチェックが付いているタスクリストを選択すると、「チェック解除」と表示されます。

●スケジュールカード（vCalendar形式）について

受信Eメールに添付されたスケジュールカードのデータをスケジュール／タスクリストに登録（インポート）したり、スケジュール／タスクリストのデータをデータ変換してコピー（エクスポート）し、パソコンなどに送信したりできます。
スケジュール／タスクリストデータのインポート／エクスポートは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）で行います。

スケジュールカードをスケジュール／タスクリストに登録する

待受画面で

【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「PIM情報」を選択し、【選択】

2 スケジュールカードを選択し、【再生】▶ (F2)【登録】▶

(F1)【完了】▶ データを変更する場合は、1「YES」または2「NO」

スケジュール
登録画面

お知らせ

●vCalendarに以下の項目が登録されている場合は、スケジュールカード項目画面から操作を行うことができます。
・vCalendarにURL項目が登録されている場合
スケジュールカード項目画面でURL情報を選択し、 ▶ ブラウザが起動 ▶ 情報サイトを表示

スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してエクスポートする

スケジュール／タスクリストのデータをデータフォルダにスケジュールカード（拡張子：「.vcs」）としてエクスポート（コピー）します。

スケジュール帳／タスクリスト一覧画面で

1 エクスポートしたいスケジュールまたはタスクリストを選択

■スケジュールの場合

2 (F2)【メニュー】▶ 3「データフォルダへコピー」

■タスクリストの場合

2 (F2)【メニュー】▶ 4「データフォルダへコピー」

以下の項目から選択します。

1 1件コピー	スケジュール／タスクリストを1件ずつコピーします。
2 選択コピー	▶ **スケジュール／タスクリストを選択し、【選択】・・・** ▶ (F1)**【確定】** 複数のスケジュール／タスクリストを選択してコピーできます。選択しているスケジュール／タスクリストを選択すると【選択】は【解除】に変わります。

●絵日記を登録する

絵日記を登録します。250件まで登録できます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［絵日記］を選択し、【選択】▶(F1)【新規】

2 で日付を選択し、【編集】▶日付を入力し、【OK】

3 で画像添付欄を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

1 データフォルダ	▶画像を選択し、【OK】
2 フォト撮影	フォトを撮影して添付します（「静止画（フォト）を撮影する」164ページ）。
3 ムービー撮影	ムービーを録画して添付します（「動画（ムービー）を撮影する」155ページ）。

4 でコメント欄を選択し、【編集】▶コメントを入力し、【OK】

5 (F1)【完了】を押す

お知らせ

●コメント欄に入力できる文字数は、全角40文字、半角80文字までです。
●絵日記を登録した日付は、カレンダ表示画面で色が変わります。
●１日に複数の絵日記を登録できます。
●日付は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
●登録中に着信で中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は編集確認メッセージが表示されます。

●絵日記を表示する

絵日記にはカレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面があります。

お買い上げ時：
「カレンダ表示」

待受画面で

【メニュー】▶［絵日記］を選択し、【選択】

■カレンダ表示の場合
以下の操作でカーソル（[ ]）を選択し、日付を選択します。

／	1日前／後に移動します。
／	前／次の週の同じ曜日に移動します。
＊／＃	前／次の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

カレンダ表示画面

■一覧表示の場合

／	日付の新しい順／古い順に移動します。
＊／＃	前／次のページを表示します。

一覧表示画面

■詳細表示の場合
カレンダ画面／一覧表示画面で日付を選択し、【選択】を押すと表示されます。

／	1つ前／後の絵日記に移動します。

詳細表示画面

絵日記のメニューを使う

カレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面では、それぞれメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

カレンダ表示画面／一覧表示画面／詳細表示画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

■カレンダ表示の場合

1 一覧表示	一覧表示に切り替えます。
2 年月日指定	▶年月日を入力し、【OK】 指定した日付のカレンダ表示画面を表示します。 年月日は年（西暦の下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
3 削除	▶ 1「一日削除」、2「選択削除」、または3「全件削除」から選択 絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

次ページへつづく

■一覧表示の場合

1 Eメール添付	絵日記をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 絵日記データが添付されたEメール作成画面が表示されます。絵日記の画像が「L（全画面）」「Mハイクォリティ」「Sロング（100Kバイト以上）」のムービーの場合は選択できません。
2 編集	絵日記を編集します（「絵日記を編集する」同ページ参照）。
3 カレンダ表示	カレンダ表示に切り替えます。
4 削除	▶ 1「一件削除」、2「選択削除」、または 3「全件削除」から選択 絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

■詳細表示の場合

1 Eメール添付	絵日記をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 絵日記データが添付されたEメール作成画面が表示されます。絵日記の画像が「L（全画面）」「Mハイクォリティ」「Sロング（100Kバイト以上）」のムービーの場合は選択できません。
2 編集	絵日記を編集します（「絵日記を編集する」同ページ参照）。
3 全画面再生*	添付した画像を全画面を使って再生します。
4 1件削除	表示している絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*絵日記の画像がLサイズのムービーの場合に表示されます。

■ 絵日記を編集する

一覧表示／詳細表示画面で

1 (F2)【メニュー】▶【編集】を選択し、●【選択】

2 ◯で日付欄を選択し、●【編集】▶ 日付を入力 ▶ ●【OK】

3 ◯で画像添付欄を選択し、●【編集】

以下の項目から選択します。

1 変更する	1 データフォルダ	▶ 画像を選択し、●【OK】
	2 フォト撮影	フォトを撮影して添付します（「静止画（フォト）を撮影する」164ページ）。
	3 ムービー撮影	ムービーを録画して添付します（「動画（ムービー）を撮影する」155ページ）。
2 解除する	添付したデータを解除します。	

4 ◯でコメント欄を選択し、●【編集】▶ コメントを修正し、●【OK】

5 (F1)【完了】▶ 1「YES」または 2「NO」

●データフォルダについて

カメラでの撮影、EZwebからのダウンロード、外部接続機器からの受信などによるデータは、データの種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダ内のデータは、A1401Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールで送信したり、パソコンに送信したりできます。
データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存件数もしくは保存容量が上限に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

最大保存件数	最大保存容量
500件	約3Mバイト

保存できるデータの種類

お買い上げ時は、全データ表示、ユーザーフォルダ、Myデータの各フォルダが表示されます。その他のフォルダは該当データが保存されたときに表示されます。

フォルダ		表示されるデータとアイコン		拡張子	登録できる機能
全データ表示		すべてのデータ			
ユーザーフォルダ	フォルダ01～10	移動してきたデータ			
Myデータ	Myムービー	ムービー		.amc	絵日記、メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信、おしゃべり受信）*1、アドレス帳着信音、オープントーン、クローズトーン、アラーム、スケジュールアラーム、スクリーンセーバ、通常着信画面、メール送信画面、メール受信画面、オープン画像、アドレス帳画像、メディアプレーヤー
	Myフォト	ピクチャ（PC画像）*2		.jpg、	絵日記、待受画面、通常着信画面、メール送信画面、メール受信画面、オープン画像、アドレス帳画像
		ピクチャ		.png	
	Myボイス	ボイス		.qcp	メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信、おしゃべり受信）、アドレス帳着信音、オープントーン、クローズトーン、アラーム、スケジュールアラーム、メディアプレーヤー
ezmovie		ムービー		.amc	Myムービーと同じ
サウンド		EZ「着うた™」		.amc	Myボイスと同じ
		メロディ		.mmf、.m3f	

次ページへつづく

フォルダ	表示されるデータとアイコン	拡張子	登録できる機能
サウンド	アニメ＆メロディ	.mmf、.m3f	メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信、おしゃべり受信）、アドレス帳着信音、オープントーン、クローズトーン、アラーム、スケジュールアラーム、待受画面、スクリーンセーバ、通常着信画面、メール送信画面、メール受信画面、オープン画像、アドレス帳画像、メディアプレーヤー
ボイス	ボイス	.qcp、.amc	Myボイスと同じ
グラフィック	ピクチャ（ＰＣ画像）*2	.bmp*3、.jpg、.jpeg、.gif、.png	Myフォトと同じ
	ピクチャ		
	アニメ	.gif、.mmf、.m3f	待受画面、スクリーンセーバ、通常着信画面、メール送信画面、メール受信画面、オープン画像、アドレス帳画像、メディアプレーヤー
カラオケ	テキスト＆メロディ	.mmf、.m3f	メディアプレーヤー
	テキスト&アニメ&メロディ		
カスタムツール	ピクチャフレーム	.png	－
	ピクチャスタンプ		
	プレーヤーデザイン		プレーヤーデザイン
PIM情報	アドレスカード	.vcf	アドレス帳
	スケジュールカード	.vcs	スケジュール
	タスクカード		タスクリスト
	スケジュール＆タスクカード		カレンダ
その他	テキスト	.mmf、.m3f	メディアプレーヤー
	アニメ＆テキスト		
辞書	予測辞書	.dic	オプション辞書
不明なファイル	不明なファイル	上記以外	ー

*1：消音状態のデータはメロディには登録できません。
*2：PCモードの画像データを登録できるのは、絵日記のみです。
*3：.bmpのデータは機能への登録はできません。

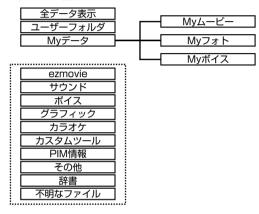
ご注意

- データフォルダに登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがあります。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 著作権があるデータは、Eメールへの添付やパソコンへの送信ができません。
- ezmovie、EZ「着うた™」、ボイスで再生専用のデータは、メディアプレーヤーにのみ登録できます。
- ezmovie、EZ「着うた™」で非公式データは、すべて他の機能に登録できません。

データフォルダの構成

データの有無にかかわらず、全データ表示、ユーザーフォルダ、Myデータの各フォルダは常に表示されます。その他のフォルダは該当データが保存されているときに表示されます。

データフォルダは以下のように構成されています。

フォルダ一覧画面

全データ表示		データフォルダに保存されている全データを一覧表示するフォルダです。 データ一覧画面
ユーザーフォルダ		データを管理するためのフォルダです。「ユーザーフォルダ」の中に10個のフォルダ（フォルダ01～10）があります。
Myデータ	Myムービー	A1401Kで録画したデータを保存するフォルダです。「Myムービー」の中に日付別などのフォルダで分類されます。
	Myフォト	A1401Kで撮影したデータを保存するフォルダです。「Myフォト」の中に日付別などのフォルダで分類されます。
	Myボイス	A1401Kで録音したデータを保存するフォルダです。
その他のフォルダ		EZweb、Eメール、データ転送で受信したデータを保存します。保存するデータの種類に従ってフォルダで分類されます。

お知らせ

- フォルダ一覧画面でフォルダ名の右側に「⇒」が表示されたときは、フォルダ内にサブフォルダがあります。件数が表示されたときはフォルダ内にあるデータの件数を表示します。

●データを再生する

データフォルダ内のデータを再生します。

待受画面で

【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択し、【再生】

お知らせ

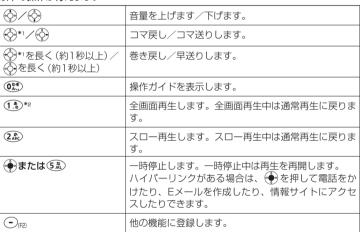
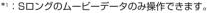
●データの種類によっては、再生時にバイブレータが振動したり、着信ランプが点灯したりすることがあります。
●サムネイル表示では でデータを選択できます。

データの再生について

データの種類によって以下のように再生されます。

■「Myムービー」「ムービー」のとき
ムービーが表示され、音声データが流れます。

以下の操作が行えます。

／	音量を上げます／下げます。
*1／	コマ戻し／コマ送りします。
*1を長く（約1秒以上）／を長く（約1秒以上）	巻き戻し／早送りします。
0	操作ガイドを表示します。
1*2	全画面再生します。全画面再生中は通常再生に戻ります。
2	スロー再生します。スロー再生中は通常再生に戻ります。
または5	一時停止します。一時停止中は再生を再開します。 ハイパーリンクがある場合は、 を押して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます。
(F2)	他の機能に登録します。

*1：Sロングのムービーデータのみ操作できます。
*2：Lサイズのムービーデータのみ操作できます。

お知らせ

● 「ezmovie」フォルダのデータについては「EZムービーについて」（244ページ）をご参照ください。
●再生を一時停止しているときに(F2)【保存】を押すと、表示している画像を静止画として保存します。保存されたデータは「グラフィック」フォルダに再生しているデータと同じファイル名で保存されます。

■「Myフォト」「ピクチャ」「ピクチャフレーム」「ピクチャスタンプ」「プレーヤーデザイン」のとき
画像データが表示されます。
画像データを再生中は1を押すと、全画面表示になります。 で表示位置を調節できます。

■「メロディ」「アニメ&メロディ」「テキスト&メロディ」「テキスト&アニメ&メロディ」のとき
右のような画面が表示され、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。

↑／↓	音量を上げます／下げます。
●	一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
←を長く（約1秒以上）／→を長く（約1秒以上）	巻き戻し／早送りします。
1	曲の始めから再生します。
2	繰り返しの設定／解除をします。
7 *1／9 *1	テンポを下げます／上げます。
* *2／# *2	キーを半音下げます／半音上げます。
0	操作ガイドを表示します。

*1：11段階のテンポで変更できます。
*2：13段階の音程で変更できます。
※データによっては操作どおり動作しない場合があります。

メロディのみ

ﾒﾛﾃﾞｨﾃﾞｰﾀ01
再生中
音量 3　0ｶﾞｲﾄﾞ
次へ　ﾎﾟｰｽﾞ　登録

テキスト&メロディ

テキスト
表示
音量 3　0ｶﾞｲﾄﾞ
次へ　ﾎﾟｰｽﾞ　登録

■「Myボイス」「ボイス」「EZ「着うた™」」のとき
データのタイトルが表示され、音声が再生されます。↕で音量を変更できます。

■「テキスト」のとき
テキストが表示されます。

テキスト
表示
次へ　登録

■「vCard」のとき
アドレス帳の内容が表示されます。

京セラ一郎
ｷｮｳｾﾗｲﾁﾛｳ
030001XXXX
0900001XXXX
△△△@□□□.ne.jp
東京都千代田区△
戻る　発信　ﾒﾆｭｰ

■「vCalendar」のとき
スケジュール、タスクリストの内容が表示されます。

■辞書のとき
辞書データの情報が表示されます。

○×辞書
この辞書は○×用の辞書です。約500語収納されています。
作成日:2003/01/01
戻る　登録

■「テキスト&アニメ」のとき
画像データとテキストが表示されます。

■「アニメ」のとき
画像データが表示されます。

●データを登録する

データフォルダ内のデータはA1401Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダ内のデータを各機能に登録するには、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法と、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法の2通りがあります。

各機能からデータフォルダを呼び出す

各機能でデータを選択する場合、その機能で登録できるデータが表示されます。

例：待受画面を設定する場合

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

1「待受画面」▶1「待受画面」▶1「壁紙」

「キューブ」「ジェリー」「パズル」「リーフ」はお買い上げ時にA1401Kに登録されているデータです。それ以外のデータはご自分で撮影したデータや、ダウンロードしたデータの中で、待受画面に設定できるデータです。

データフォルダから登録する機能を選択する

データフォルダから登録する機能を選択して登録します。

待受画面で

【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、

【選択】▶データを選択し、(F2)【メニュー】▶1「登録」

以下の項目から選択します。

絵日記	アラーム	オプション辞書
通常着信	スケジュールアラーム	プレーヤーデザイン
Eメール受信	待受画面	アドレス帳
お知らせ受信	スクリーンセーバ	スケジュール
Cメール受信	通常着信画面	タスクリスト
おしゃべり受信	メール送信画面	カレンダ
アドレス帳着信音	メール受信画面	メディアプレーヤー
オープントーン	オープン画像	
クローズトーン	アドレス帳画像	

お知らせ

●選択したデータによって選択できる項目が異なります（「保存できるデータの種類」115ページ）。
●機能選択画面で(F2)【再生】を押すと、選択している機能で再生されます。
●機能への登録は以下の操作でも行えます。
データ再生中に(F2)【登録】▶機能を選択

●フォルダを選択したときのメニューを使う

フォルダ一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

待受画面で

【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択▶

(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

オートプレイ	データを自動的に再生します（「フォルダ内のデータをオートプレイする」同ページ参照）。	
オートプレイ設定	オートプレイの設定をします（「オートプレイの再生方法と切り替え時間を設定する」122ページ）。	
フォルダ名編集 お買い上げ時： フォルダ01～フォルダ10	▶**フォルダ名を入力**▶【OK】 ユーザーフォルダのフォルダ名を編集します。入力できる文字数は全角6文字、半角12文字までです。	
空きフォルダ容量	データフォルダの使用容量、空き容量、保存データ数、使用容量グラフを表示します。	
サブフォルダ設定	1 **日付別フォルダ表示**	日付ごとのフォルダに分類して表示します。
	2 **月別フォルダ表示**	月ごとのフォルダに分類して表示します。
	3 **年別フォルダ表示**	年ごとのフォルダに分類して表示します。
	4 **フォルダ表示なし**	フォルダ分けしないでデータを一覧表示します。
フォルダ全件移動	▶**移動先のフォルダを選択し、**【OK】 選択しているフォルダ内のデータをすべてユーザーフォルダに移動します。	
削除	▶1「**フォルダ全件削除**」**または**2「**全件削除**」 データを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。	
全件削除	データを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。	

ご注意

●フォルダ名を編集できるのは、ユーザーフォルダ内のサブフォルダだけです。
●サブフォルダ設定ができるのは「Myムービー」と「Myフォト」フォルダのみです。

お知らせ

●選択するフォルダによって表示される内容が異なります。
●他の機能に登録されているデータがあるフォルダを選択し、「フォルダ全件削除」「全件削除」すると、「利用中のデータがあります。削除しますか？」と表示されます。削除するときは1「YES」を、削除しないときは2「NO」を押します。なお、削除したデータを登録していた機能はお買い上げ時の状態になります。

フォルダ内のデータをオートプレイする

フォルダ内のデータを自動で連続再生することができます。オートプレイの対象になるフォルダは、「全データ表示」「ユーザーフォルダ」（対象データがある場合）および「Myフォト」「グラフィック」です。
あらかじめ「オートプレイ設定」をしておいてください。

フォルダ一覧画面／データ一覧画面で

(F2)【メニュー】▶「オートプレイ」を選択し、【選択】

オートプレイの再生方法と切り替え時間を設定する

フォルダ一覧画面／データ一覧画面で

(F2)【メニュー】▶「オートプレイ設定」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 再生方法 お買い上げ時：「通常再生」	1 通常再生	データ一覧の順番に再生します。
	2 ランダム再生	ランダムに再生します。
2 切り替え時間 お買い上げ時：「普通」	1 早く	約3秒間隔で再生します。
	2 普通	約5秒間隔で再生します。
	3 遅く	約10秒間隔で再生します。

オートプレイ設定
1 再生方法
2 切り替え時間
戻る 選択

データを選択したときのメニューを使う

待受画面で

【メニュー】▶［データフォルダ］を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

登録	データを各機能に登録します（「データフォルダから登録する機能を選択する」120ページ）。	
移動	1 1件移動	▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 選択しているデータをユーザーフォルダに移動します。
	2 選択移動	▶移動するデータを選択し、【選択】・・・▶ (F1)【確定】▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 複数のデータを選択してユーザーフォルダに移動します。選択しているデータを選択すると【選択】は【解除】に変わります。
	3 フォルダ全件移動	▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 選択しているフォルダのデータをすべてユーザーフォルダに移動します。
元フォルダに戻す	▶ 1「YES」または 2「NO」 ユーザーフォルダに移動したデータを元のフォルダに戻します。	
Eメール添付	データをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。選択したデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。	
タイトル編集	▶タイトルを入力▶【OK】 タイトルを編集します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。	
全画面再生*	全画面を使って再生します。	

オートプレイ	データを自動的に再生します（「フォルダ内のデータをオートプレイする」121ページ）。	
オートプレイ設定	オートプレイの設定をします（「オートプレイの再生方法と切り替え時間を設定する」122ページ）。	
画像変換	画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変更する」同ページ参照）。	
ムービー編集	▶①「コピーして編集」または②「直接編集」 ムービーを編集します（「動画（ムービー）を確認／編集する」159ページ）。	
フォト編集	▶①「コピーして編集」または②「直接編集」 フォトを編集します（「フォトを編集する」169ページ）。	
一覧表示／サムネイル表示	サムネイル表示は一覧表示に、一覧表示はサムネイル表示になります。	
並び替え／検索	①**日付順**	日付の新しい順に表示します。
	②**名前順**	タイトル順に表示します。記号→数字→アルファベット→かな（カタカナ）、同じ文字でアルファベットの場合は半角→全角、大文字→小文字、カタカナの場合は全角→半角、ひらがな→カタカナの順になります。
	③**データサイズ順**	データサイズの大きい順に表示します。
	④**検索**	▶**検索する文字を入力し、●【OK】** フォルダ内のデータを検索します。
詳細情報	データの詳細を確認します（「データの詳細を確認する」124ページ）。	
削除	▶**「1件削除」、「選択削除」、「フォルダ全件削除」、「全件削除」から選択** データを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。	

*Lサイズムービーを選択しているときに選択できます。

ご注意

●タイトルには、絵文字と以下の半角記号は使えません。
＜ ＞ ： ； ￥ ” ／ ？ ＊ ｜ ， ．
●検索する文字は1文字以上入力してください。

お知らせ

●選択するデータによって表示される内容が異なります。
●フォト編集で編集できるサイズより大きな画像データを選択した場合、「編集しますか？」と表示されます。サイズを変更して編集するときは①「サイズ変更」、切り取って編集するときは②「切り取り」、編集を中止するときは③「編集中止」を押します。
●検索する文字を含むデータ名を検索結果で表示します。

画像の保存形式を変更する

画像データの形式を変換して、相手の方の携帯電話にあったサイズにしたり、画像を回転したり、切り取りしたりすることができます。元の画像がJPEG形式のときのみ画像変換できます。
また、元のデータをコピーして編集するか、直接編集するか選択できます。

データを選択したときのメニューで

1 「画像変換」を選択し、●【選択】▶①「コピーして編集」または②「直接編集」

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

①回転	▶ (F1)【<90°】または (F2)【90°>】 データを回転します。
②J対応	受け手側の携帯電話が、容量の大きな画像を受信できない場合に使用します。
③au PNG（C4XX）	画像の一部を120×120ドットで切り出し、PNG形式で保存します。画像を切り出すときは、以下の操作を行います。 ▶ で画像を動かし、【保存】
④サイズ変更	120×160ドット以上のサイズのデータを120×160ドット以下になるように変更します。1/4（タテヨコともに1/2）、1/9（タテヨコともに1/3）、1/16（タテヨコともに1/4）の3種類の縮小方法で120×160ドット以下で最大のサイズにします。
⑤切り取り	画像データの一部を120×160ドットに切り取ります。

2 画像を確認し、【保存】

● 「回転」「J対応」「au PNG（C4XX）」は、120×160ドット以下の画像で選択できます。
● 「サイズ変更」「切り取り」は、120×160ドット以上の画像で選択できます。

データの詳細を確認する

登録可能な機能への設定状況など、データの詳細な情報を確認します。

データを選択したときのメニューで

「詳細情報」を選択し、【選択】

詳細情報画面

詳細情報の内容は以下のとおりです。データによって異なるものもあります。

タイトル	タイトルを全角20文字、半角40文字まで表示します。
データ種別	データの種別を表示します。
登録状況	機能への登録状況を表示します。
ファイル名	ファイル名を全角20文字、半角40文字まで+拡張子（半角3文字または4文字）で表示します。
撮影日時（Myムービー、Myフォトのデータのみ）	録画／撮影した日時を表示します。
ファイルサイズ	ファイルの容量を表示します。
アーティスト名	アーティスト名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
作詞	作詞者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
作曲	作曲者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
編曲	編曲者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
管理団体名	管理団体名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
管理情報	管理情報を全角25文字、半角51文字まで表示します。

Myムービーデータ種別（Myムービーのデータのみ）	Myムービーの撮影モードを表示します。
著作権情報（権利者）	著作権情報を全角40文字、半角80文字まで表示します。
コンテンツ作者（販売元）	コンテンツ作者を全角40文字、半角80文字まで表示します。
再生制限	データの再生制限を表示します。
Eメール添付	Eメールに添付可／添付不可を表示します。
データ転送モード	データの転送可／転送不可を表示します。
編集可否	データの編集の可否（アフレコ可／不可、テロップ可／不可、つなぎ合わせ可／不可、ベストシーンセレクト可／不可、カット可／不可）を表示します。
再生時間	データの再生時間を表示します。

お知らせ

●詳細情報表示中に【OK】を押すと、データ一覧画面に戻ります。

●データフォルダの空き容量が足りなくなったとき

データフォルダの空き容量が足りなくなると、データを保存するときに警告メッセージが表示されます。このときは、新しいデータが保存できる容量まで、不要なデータを消去する必要があります。

データ保存時の警告メッセージで

1「YES」▶データを選択し、【削除】

データ保存時の警告メッセージ

フォルダ容量オーバー
データフォルダが一杯です
12Kの空き容量が必要です。データフォルダのデータを削除しますか?
1 YES
2 NO
戻る OK

データ削除画面ではデータを選択後、(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能を使用できます。

再生*	選択しているデータを再生します（「データを再生する」118ページ）。	
並び替え／検索	**1 日付順**	日付の新しい順に表示します。
	2 名前順	タイトル順に表示します。記号→数字→アルファベット→かな（カタカナ）、同じ文字でアルファベットの場合は半角→全角、大文字→小文字、カタカナの場合は全角→半角、ひらがな→カタカナの順になります。
	3 データサイズ順	データサイズの大きい順に表示します。
	4 検索	**▶検索する文字を入力し、【OK】** データフォルダ内のデータを検索します。
詳細情報	データの詳細を確認します（「データの詳細を確認する」124ページ）。	

*保存するデータによっては、表示されない場合があります。

●ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）

M41

ロックNo.の4桁の数字をお好みの数字に変更できます。

お買い上げ時：「1234」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、▶ 4 ▶ 1 ▶ 現在登録されているロックNo.を入力 ▶ 新しいロックNo.を入力

2 【OK】を押す

ご注意

●変更前のロックNo.は消去されますので、変更後のロックNo.は必ず覚えておいてください。

●他の人の操作を制限する（アクセス制限）

M43（M431～M438）

A1401Kの本体や電話、メール、アドレス帳などの機能を他の人が使用することを制限できます。

お買い上げ時：すべて「OFF」

使用制限を設定／解除する　M43（M431～M438）

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 3

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 オートロック	M431	A1401Kの電源を入れたときに自動的にロックがかかり、A1401Kを使用できないようにします。
2 ダイヤル発信制限	M432	アドレス帳以外の機能で電話をかけられないようにします。アドレス帳の登録や編集もできなくなります。
3 アドレス帳制限	M433	アドレス帳を使用できないようにします。
4 メール制限	M434	Eメール、Cメールを使用できないようにします。
5 EZweb制限	M435	EZwebを使用できないようにします。
6 スケジュール制限	M436	スケジュール、タスクリストを使用できないようにします。
7 絵日記制限	M437	絵日記を使用できないようにします。
8 シークレット	M438	シークレット登録したアドレス帳やスケジュールなどを呼び出すことができるようにします。

2 1「ON」または 2「OFF」▶ ロックNo.を入力

お知らせ

●オートロックやダイヤル発信制限、アドレス帳制限を設定しているときでも、以下の操作は行うことができます。
- ・「110番」（警察）、「119番」（消防署）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかける
- ・ で電話を受ける
- ・エニーキーアンサーで電話を受ける（「エニーキーアンサーを設定／解除する」49ページ）
- ・ で応答保留する

●オートロックを設定すると、ディスプレイ下部に「 」が表示されます。
●ダイヤル発信制限を設定しているときでも、アドレス帳を使って発信できます。
●シークレットモードを設定すると、ディスプレイ上部に「 」が表示されます。
●シークレットモードは、設定解除のほかに「電源OFF」、「機能リセット」、「オールリセット」で解除されます。

使用制限の一時解除について

使用制限が設定されている機能を呼び出す ▶ ロックNo.を入力

●オートロックを一時解除すると、ディスプレイ下部の「」表示が消えます。
●オートロックを一時解除しても、A1401Kの電源を入れ直すとロックが設定された状態になります。
●使用制限が設定されている機能を呼び出すと、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると使用制限が一時解除されます。操作を終了すると、再度制限が設定された状態になります。
●シークレットモードを解除すると、ディスプレイ上部の「」表示が消えます。

●登録／設定内容をリセットする（リセット）

M45（M451～M454）

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 4 ▶ 5

以下の項目から選択します。

1 学習内容リセット	M451	文字入力の学習データ、予測変換データおよびコピー情報を消去します。
2 機能リセット	M452	設定した機能をお買い上げ時の状態に戻します（「機能リセット項目一覧」128ページ）。
3 メモリリセット	M453	アドレス帳などの内容を消去します（「メモリリセット項目一覧」同ページ参照）。
4 オールリセット	M454	「機能リセット」、「メモリリセット」を行います。

2 ロックNo.を入力 ▶ 1「YES」または 2「NO」

ご注意

●「学習内容リセット」はロックNo.を入力する必要がありません。

メモリリセット項目一覧

メモリリセットを行うと次の項目の内容を削除します。

・単語登録
・定型文*
・顔文字*
・オプション辞書
・コピー／切り取り情報（クリップボードの保存内容）
・プロフィール
・Eメールの受信メール
・Eメールの送信メール
・Eメール受信ボックスフォルダ名
・Eメール受信ボックス振り分け設定
・Eメールの送信履歴
・Cメールの受信メール
・Cメールの送信メール
・Cメールのおしゃべり履歴
・Cメールの署名設定の名前
・Cメールの受信フィルターの指定番号リスト
・EZwebのお気に入りリスト
・EZwebの画面メモリスト
・EZwebのキャッシュ
・データフォルダの保存データ
・データフォルダのユーザフォルダ名
・アドレス帳
・アドレス帳のグループ名
・カレンダのカレンダマーク
・カレンダの誕生日データ
・スケジュール
・タスクリスト
・撮速メールの設定
・絵日記
・メディアプレーヤーの再生リスト名
・メディアプレーヤーのデータリスト
・簡易留守メモの録音内容
・簡易留守メモのオリジナル応答メッセージ
・通話音声メモの録音内容
・Myボイスの録音内容
・メモ帳
・ダイヤルメモ
・発信履歴
・着信履歴
・漢字変換学習機能

*お買い上げ時に登録されていた状態になります。

機能リセット項目一覧

機能リセットを行うと次のようになります。

機能番号	機能	項目		お買い上げ時の設定
11	通話料金	時間／料金確認		前回通話時間／料金：0秒／0円 累積通話時間／料金：0秒／0円
12		通話料金目安表示		OFF
13		通話料金レート		1.0倍
211	音／バイブ	音量	通常着信	レベル4
212			Eメール受信	レベル4
213			お知らせ受信	レベル4
214			Cメール受信	レベル4
215			おしゃべり受信	レベル4
216			アラーム	レベル4
217			データ再生	レベル3
218			キー操作	レベル3
221		メロディ	通常着信	パターン1
222			Eメール受信	メール受信音1 鳴動時間：5秒
223			お知らせ受信	メール受信音2 鳴動時間：5秒
224			Cメール受信	メール受信音3 鳴動時間：5秒
225			おしゃべり受信	メール受信音4 鳴動時間：20秒
231		バイブレータ	通常着信	OFF
232			Eメール受信	OFF
233			お知らせ受信	OFF
234			Cメール受信	OFF
235			おしゃべり受信	OFF
236			アラーム	OFF
24		ウェイクアップトーン		ON
25		通話品質アラーム		ON
26		オープントーン		OFF
27		クローズトーン		OFF
311	画面表示	メインディスプレイ	待受画面	キューブ 時計表示大（12H）
312			スクリーンセーバ	OFF
313			通常着信画面	キューブ（hello）
314			メール送信画面	キューブ（sending）
315			メール受信画面	キューブ（message）
316			節電画面起動時間	1分
317			配色設定	ブルー
321		サブディスプレイ	待受画面	通常表示
322			着信表示	ON
331		照明	通常照明	ON（High） 点灯時間：10秒
332			メール／EZweb照明	ON（High） 点灯時間：10秒
333			サブディスプレイ照明	ON
334			お知らせ通知	ON
341		ランプ	通常着信	パターン15
342			Eメール受信	パターン2
343			お知らせ受信	パターン3
344			Cメール受信	パターン4
345			おしゃべり受信	パターン5
346			アラーム	パターン6
347			通話中点滅	ON

機能番号	機能	項目		お買い上げ時の設定
351		文字サイズ	発信／着信	大
352			発信／着信履歴	標準（リスト表示）
353			アドレス帳	標準（リスト表示）
354			Eメール	標準
355			EZweb	標準
36		名前表示		ON（メイン+サブ）
37		オープン画像		OFF
38		プレーヤーデザイン		ノーマル
39		フロントジョグ設定		アドレス帳名前順
42	プライバシー	発信者番号通知		自動付加なし
431		アクセス制限	オートロック	OFF
432			ダイヤル発信制限	OFF
433			アドレス帳制限	OFF
434			メール制限	OFF
435			EZweb制限	OFF
436			スケジュール制限	OFF
437			絵日記制限	OFF
438			シークレット	OFF
441		着信制限	指定番号	OFF
442			非通知	OFF
443			公衆電話	OFF
444			アドレス帳登録外	OFF
445			通知不可	OFF
446			着信履歴保存	ON
56	文字入力	予測変換		ON
61	通話	エニーキーアンサー		ON
62		市外局番メモリ		OFF
63		着信オープン設定		状態継続
71	時計	自動時刻補正		ON
72		オートパワーオン		OFF
73		オートパワーオフ		OFF
826	ネットワークサービス	着信転送サービス	転送先登録	登録なし
91	データ通信	通信モード		Packet
92		通信速度		高速
	メインメニュー	ヘルプ表示		ON 待ち時間：1秒
		並び替え		左上：カレンダ 中上：絵日記 右上：メディアプレーヤー 左中：機能 中央：カメラ 右中：データフォルダ 左下：アラーム 中下：マイメニュー 右下：電卓
		アイコン表示		パターン1
	マイメニュー	マイメニュー		M22：メロディ M31：メインディスプレイ M33：照明 M34：ランプ M39：フロントジョグ設定
	Eメール	受信ボックス	受信ボックス表示切り替え	3行表示
		送信ボックス	送信ボックス表示切り替え	3行表示

次ページへつづく

機能番号	機能	項目		お買い上げ時の設定
		Eメール設定	メール自動受信	ON
			メール受信方法	全受信
			添付自動受信	ON サイズ制限：30KB
			添付クイック再生	ON
			添付インライン再生	ON
			フォルダ表示	ON
			返信先アドレス	OFF
			差出人名称	OFF
			冒頭文	OFF
			署名	OFF
			返信メール引用	ON
			送信グループ	登録なし グループ名：グループ01～10
	Cメール	署名		OFF
		蓄積機能		選択蓄積
		おしゃべり中バイブ		ON
		受信フィルター	指定番号	OFF
			非通知	OFF
			Eメールお知らせ	OFF
	EZweb	添付データ再生設定		再生する
		ページスクロール設定		1行
		タイトル表示設定		表示しない
		ブラウザ履歴クリア設定		自動設定しない
		タイムアウト設定		30秒
		一発ジャンプ設定		サイトK http://ezweb.kyocera.co.jp
		カンタンアクセス設定		http://number.ezweb.ne.jp/ nads/select.jsp?num=
		キャッシュ		なし
	データフォルダ	オートプレイ設定		再生方法　　：通常再生 切り替え時間：普通
		サブフォルダ設定		日付別フォルダ設定
		一覧表示／サムネイル表示		サムネイル表示
	アドレス帳	グループ着信設定		通常と同じ
		アドレス帳起動時検索表示順		名前順
	カレンダ	表示切り替え		カレンダ表示
	カメラ	起動モード		ムービー
		フォト	撮影モード	ケータイモード
			シャッター音設定	「カシャ」
			日付スタンプ設定	表示なし
		ムービー	録画モード	S（メール用）：5秒
			シャッター音設定	「ピー→ピピピ」
	絵日記	表示切り替え		カレンダ表示
	メディアプレーヤー	再生方法		通常再生
		リピート設定		OFF
	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定		OFF（応答時間設定：12秒）
		応答メッセージ設定		通常
	マナー	マナーモード		OFF
		オリジナルマナーモード設定		通常マナーモードと同様
	アラーム	アラーム		OFF なし
	受話音量	受話音量		レベル4
	サイドキー操作無効	サイドキー操作無効		解除（サイドキー有効）

●アラームを設定する

設定した日付と時刻にアラーム音を鳴らし、目覚し時計などとして使うことができます。指定した時刻にアラーム音が鳴り、キーやディスプレイが点灯します。アラームは10件まで登録できます。

お買い上げ時：「未登録」

お知らせ

●アラームを設定すると、待受画面に「🔔」が表示されます。
●バイブレータが設定されているときは振動でもお知らせします。
●電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが鳴ります。
●発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが鳴ります。

アラームを登録／編集する

待受画面で

アラーム一覧画面

1 【メニュー】▶［アラーム］を選択し、【選択】

2 登録／編集したいアラームの番号を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

アラーム設定画面

①アラーム時刻*	日付と時刻を設定します（「アラーム時刻を指定する」同ページ参照）。
②アラーム音	▶アラーム音を選択し、【OK】 アラーム音を選択します。
③連続アラーム	▶①「ON」または②「OFF」 連続アラームを設定／解除します。連続アラームを設定すると5分ごとに5回アラームが鳴ります。
④鳴動時間	▶鳴動時間を入力▶【OK】 鳴動時間を1～5分に設定します。

*アラームを新しく設定する場合は①「アラーム時刻」のみ選択できます。

3 (F1)【完了】を押す

■ アラーム時刻を指定する

アラーム設定画面で

① 「アラーム時刻」を押す

以下の項目から選択します。

①日時指定	▶日時を入力し、【OK】 指定した日時にアラームを鳴らします。 日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
②毎日	▶時刻を入力し、【OK】 毎日同じ時刻にアラームを鳴らします。 時刻は24時制で入力します

次ページへつづく

3 曜日指定	▶曜日を選択し、【ON/OFF】でON/OFFを選択▶(F1)【完了】▶時刻を入力し、【OK】 毎週決まった曜日と時刻にアラームを鳴らします。 曜日は複数指定できます。時刻は24時制で入力します。

お知らせ

●スケジュールのアラームと同じ時刻に設定した場合はスケジュールのアラームが優先されます。
●複数のアラームを同じ時刻に設定した場合、アラーム番号の小さいものが優先されます。

アラームを止める

指定した時刻になると、アラームが鳴り、同時にアニメーションが表示されます。アラームは設定した鳴動時間が経過すると止まり、待受画面に戻ります。

アラームが鳴ったら

いずれかのキーを押す

■ 連続アラーム設定を解除する

途中で連続アラームを解除します。

アラームが鳴ったら

【メニュー】▶ 小文字

アラーム一覧画面のメニューを使う

アラーム一覧画面ではアラーム番号を選択後、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

アラーム一覧画面で

(F2)【メニュー】を押す

1 一時停止*	▶ 1「YES」または 2「NO」 実行前のアラームを一時停止します。
2 削除	▶ 1「1件削除」または 2「全件削除」 アラームを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*一時停止中は「再開」と表示されます。

ご注意

●一時停止中に設定時刻を過ぎたアラームは再開できません。

アラームを設定する

●メモ帳を使う

A1401Kをメモ帳がわりに使用することができます。メモ帳は10件まで登録できます。

新しい内容を登録する

待受画面で

メモ帳一覧画面

メモ帳
0:明日の打合せに
1:□□□@△△△.ne.jp
2:
3:http://www.△△△
4:
5:
編集 表示 メニュー

1 (F2)【メモ】▶ 4「メモ帳」

2 メモ番号を選択し、(F1)【編集】▶ メモを入力し、【OK】

ご注意

●メモ帳に登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切なメモなどは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障が原因でデータが破損、消失した場合の損害・損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

●メモ帳に入力できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。
●登録中に着信などで中断した場合は、自動的に保存されます。登録を再開する場合は編集確認メッセージが表示されます。
●メモ帳入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってメモを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

メモ帳を呼び出す

登録したメモ帳を確認します。

待受画面で

メモ帳詳細画面

メモ帳
明日の打合せについて
資料を確認すること。
戻る メニュー

(F2)【メモ】▶ 4「メモ帳」▶ メモ番号を選択し、【表示】

お知らせ

●メモ帳の内容に電話番号、Eメールアドレス、URLがあるときは、表示されている電話番号やEメールアドレス、URLを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトに接続したりできます（「電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する」108ページ）。
●ペタメモに貼り付けられているメモ帳にはメモ帳一覧画面で「」が表示されます。

メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面やメモ帳詳細画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

メモ帳一覧／メモ帳詳細画面で

(F2)【メニュー】を押す

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

編集*1	メモ帳を編集します。
ペタメモ登録*2	「ペタメモを登録する」（同ページ参照）。
コピー	メモ帳の内容をクリップボードへコピーします。
削除*3	▶ 1 「1件削除」または 2 「全件削除」 メモ帳を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
1件削除*1	表示しているメモ帳を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*1：メモ帳詳細画面のときに表示されます。
*2：ペタメモに貼り付けているメモを選択すると「ペタメモ解除」と表示されます。
*3：メモ帳一覧画面のときに表示されます。

●ペタメモを使う

メモ帳などの内容をペタメモに登録し、待受画面に5件まで貼り付けることができます。

ペタメモを登録する

メモ帳などの内容をペタメモに登録します。ペタメモに登録できる機能のメニューには「ペタメモ登録」が表示されます。ペタメモ登録にはメモ帳などの1件の内容をすべてペタメモに登録する方法と、メールの本文などの一部をペタメモに登録する方法があります。

例：メモ帳1件の内容をすべてペタメモに登録する場合

メモ帳一覧画面で

1 登録するメモを選択し、(F2)【メニュー】▶ 1 「ペタメモ登録」

2 アイコンを選択し、【選択】▶ 1 「アイコン+メモ帳」または 2 「アイコンのみ」
▶ で貼り付ける位置を選択し、【OK】

アイコンは以下の項目から選択します。

鉛筆	ハート	必須	家
電話（携帯）	星	疑問	会社
電話（有線）	笑顔	注意	お金
メール	泣き顔	ひらめき	時間
買い物	重要	やる気	（アイコンなし）

例：Eメールの本文の一部をペタメモに登録する場合

受信ボックス画面（内容表示）で

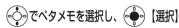
1 (F2)【メニュー】▶ 0 「ペタメモ登録」

2 登録する始点を選択し、【始点】▶ 登録する終点を選択し、【終点】▶ 【OK】

3 アイコンを選択し、【選択】▶ 1 「アイコン+メモ帳」または 2 「アイコンのみ」▶
で貼り付ける位置を選択し、【OK】

ペタメモを呼び出す

待受画面で

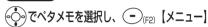
でペタメモを選択し、【選択】

お知らせ

●待受画面でを押すと、ペタメモを消したり表示させたりできます。

ペタメモのメニューを使う

ペタメモ選択後、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

待受画面で

でペタメモを選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 台紙色変更	▶(F2)【台紙色】・・・▶【OK】 (F2)【台紙色】を押すたびに「色1」→「色2」→「色3」→「色4」→「色5」→「プリセット」と切り替わります。 ペタメモの台紙の色を6種類から選択します。
2 貼り付け位置変更	▶で貼り付ける位置を選択し、【OK】 ペタメモの貼り付ける位置を変更します。
3 削除	ペタメモを削除します（「ペタメモを削除する」同ページ参照）。

■ ペタメモを削除する

ペタメモの削除にはペタメモだけを削除する方法と、ペタメモとペタメモの元になっているデータを削除する方法があります。

ペタメモのメニューで

3「削除」を押す

以下の項目から選択します。

1 1件削除	1 YES（ペタメモ+メモ帳）	ペタメモと元のデータを削除します。
	2 YES（ペタメモ）	ペタメモのみ削除します。
	3 NO	削除しません。
2 全件削除	1 YES（ペタメモ+メモ帳）	ペタメモと元のデータをすべて削除します。
	2 YES（ペタメモ）	ペタメモのみすべて削除します。
	3 NO	削除しません。

お知らせ

●ペタメモ内容表示画面で(F2)【削除】を押しても「1件削除」できます。

●ダイヤルメモを使う

待受中／通話中に電話番号を書き留めておきたい場合にA1401Kをメモがわりに使うことができます。ダイヤルメモは3件まで登録できます。

ダイヤルメモを登録する

待受中／通話中に

書き留めたい電話番号を入力 ▶ ◉【ダイヤルメモ】

お知らせ

●入力できる電話番号は36桁までです。
●すでに3件登録されているときは古い順に消去されます。
●ダイヤルメモは電源を切っても記憶されたままです。

ダイヤルメモを呼び出す

登録したダイヤルメモを呼び出します。

待受画面で

(F2)【メモ】 ▶ 5「ダイヤルメモ」 ▶ ダイヤルメモを選択し、【表示】

ダイヤルメモ一覧表示

ダイヤルメモ詳細表示

お知らせ

●5「ダイヤルメモ」を押して表示される画面は、「文字の大きさを変更する」(97ページ)の「発信／着信履歴」の文字サイズの設定によって、一覧表示または詳細表示になります。
●ダイヤルメモの電話番号に電話をかけるには、以下の操作で行います。
電話番号を選択 ▶ (発信)

ダイヤルメモのメニューを使う

ダイヤルメモ一覧画面やダイヤルメモ詳細画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

ダイヤルメモ一覧画面／ダイヤルメモ詳細画面で

(F2)【メニュー】を押す

1 特番付加	特番を付加して電話をかけます(「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ)。
2 アドレス帳へ登録	アドレス帳に登録します(「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ)。
3 削除	**▶ 1「1件削除」または 2「全件削除」** ダイヤルメモを削除します(「各機能の情報を削除する」150ページ)。
(発信)一括送出	プッシュ信号として送ります(「プッシュ信号を送る」50ページ)。 通話中のみ選択できます。

ダイヤルメモを使う

●自分の声を録音する（Myボイスメモ）

音や自分の声を録音して、データフォルダに保存します。電話やメールの着信音などに利用できます。10秒間まで録音できます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

1 (F2)【メモ】▶ 3「Myボイスメモ」▶ (F1)【録音】▶ 【開始】▶ 録音開始 ▶ 【終了】または10秒経過

Myボイスメモ録音画面

【開始】を押すと、録音を【終了】で終了するか、10秒経過するまでMyボイスメモを録音します。

録音終了後、以下の機能を使用できます。

【再生】	録音した内容を確認できます。	
(F2)【メニュー】	1 やり直し	録音したMyボイスメモを破棄し、録音し直します。
	2 保存せずに終了	録音したMyボイスメモを保存しないでMyボイスメモ録音を終了します。

2 (F1)【保存】を押す

録音したMyボイスメモがデータフォルダの「Myボイス」に保存され、Myボイスメモ一覧画面に戻ります。

Myボイスメモを再生する

待受画面で

 (F2)【メモ】▶ 3【Myボイスメモ】▶ Myボイスメモを選択し、【再生】

お知らせ

●再生中に【ポーズ】を押すと再生を一時停止します。またで再生音量を調節できます。

Myボイスメモ一覧画面のメニューを使う

Myボイスメモ一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

Myボイスメモ一覧画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 Eメール添付	Myボイスメモを Eメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。 Myボイスデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
2 削除	▶ 1「1件削除」または 2「全件削除」 Myボイスメモを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

●電卓を使う（電卓機能）

電卓として使用することができます。

待受画面で

電卓画面

1 【メニュー】▶［電卓］を選択し、【選択】

2 ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する

キー	機能	キー	機能
	＋（たし算を行う）	クリア	C［次の優先順位で表示をクリアする 1.入力した数字のクリア 2.「数字A」「演算子」「数字B」と入力したとき「数字B」のクリア］
	−（ひき算を行う）		
	×（かけ算を行う）		
	÷（わり算を行う）		
	＝（計算結果を表示する）	＊	.（小数点を入力する）
小文字	M+（表示されている値をメモリに加える）	#	%（パーセント計算を行う）
	MR（メモリの値を表示する）		

お知らせ

●電卓の有効桁数は10桁までです。
●エラーの場合は「E」が表示されます。クリアを押すと、エラーが解除されます。

●メディアプレーヤーを使う（メディアプレーヤー）

データフォルダ内のメロディデータやムービーデータをメディアプレーヤーに登録し、連続して再生することができます。再生リストは5つ、1つのリストに登録できるデータは20件までです。

メディアプレーヤーにデータを登録する

待受画面で

【メニュー】▶［メディアプレーヤー］を選択し、【選択】▶再生リストを選択し、

−(F2)【メニュー】▶ 1「登録」▶データを選択し、【OK】

お知らせ

●データが登録されている再生リストを選択して、−(F2)【メニュー】を押すと1「追加」と表示されます。追加登録では、追加したデータを挿入する順番を設定できます。

データを表示する

待受画面で

再生リスト画面

メディアプレーヤー
お気に入り 4件
再生リスト2
再生リスト3 10件
再生リスト4 11件
再生リスト5
表示 再生 メニュー

1 【メニュー】▶［メディアプレーヤー］を選択し、【選択】

●メディアプレーヤーを使う（メディアプレーヤー）
●電卓を使う（電卓機能）／

2 再生リストを選択し、(F1)【表示】

データリスト画面

再生リスト1
01 ○○のうた
02 うちのポチ
03 がんばれ！！
04 おめでとう！
戻る 再生 メニュー

再生する

再生リストに登録されているデータを再生することができます。

再生リスト画面／データリスト画面で

再生リスト／データを選択し、【再生】

お知らせ

●再生中のキー操作については「データの再生について」（118ページ）をご参照ください。

ご注意

●充電中に再生を行った場合、充電時間が長くなる場合があります。

再生リスト画面のメニューを使う

再生リスト画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

再生リスト画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 登録／追加*	データを登録します（「メディアプレーヤーにデータを登録する」138ページ）。追加する場合は、追加したデータを入れる順番を設定できます。
2 リスト名編集	▶リスト名を入力し、【OK】 リスト名を編集します。入力できる文字数は全角6文字、半角12文字までです。
3 再生方法 お買い上げ時：「通常再生」	▶1「通常再生」または2「ランダム再生」 再生方法を選択します。
4 リピート設定 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 再生リスト内の曲を繰り返し再生するかどうか設定します。
5 リスト削除	▶1「1件削除」または2「全件削除」 再生リストを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

*データが登録されているときは「追加」と表示されます。

データリスト画面のメニューを使う

データリスト画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

再生リスト画面で

再生リストを選択し、(F1)【表示】▶データを選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 追加	▶曲を選択し、【OK】▶で挿入する位置を選択し、【OK】 データフォルダからデータを選択します。	
2 順番入れ替え	▶で登録位置を選択し、【OK】 データの順番を入れ替えます。	
5 解除	1 1件解除	▶1「YES」または2「NO」 選択しているデータを解除します。
	2 全件解除	▶1「YES」または2「NO」 データリストに登録されているデータをすべて解除します。

●自分の電話番号やEメールアドレスを確認する(プロフィール)

MO

自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。また住所やメモ、URLなどを登録できます。

待受画面で

【メニュー】▶▶【詳細】

プロフィール詳細画面

プロフィールを編集する

「電話番号1」と「Eメールアドレス1」は修正できません。

プロフィール画面/プロフィール詳細画面で

1 (F2)【メニュー】▶「編集」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。入力の詳細については「アドレス帳を登録/編集する」(79ページ)をご参照ください。

名前	▶「[名前]」を選択し、【編集】▶名前を入力し、【OK】 自分の名前を入力します。入力できる文字数は全角12文字、半角24文字までです。絵文字は入力できません。

読み	［名前］を入力すると自動的に［読み］も入力されます。修正することもできます。修正するには ▶「［読み］」を選択し、【編集】▶ 読みを修正し、【OK】 読みを入力します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
電話番号2	2つ目の電話番号を入力します。36桁まで入力できます。
Eメールアドレス2	2つ目のEメールアドレスを入力します。半角（英数字）で64文字まで入力できます。
住所	▶「［住所］」を選択し、【編集】▶ 住所を入力し、【OK】▶ 住所の属性を選択し、【OK】 属性は以下から選択します。 ：自宅　：会社　：その他 住所を入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
URL	▶「［URL］」を選択し、【編集】▶ URLを入力し、【OK】 入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
趣味	▶「［趣味］」を選択し、【編集】▶ 趣味を入力し、【OK】 入力できる文字数は全角10文字、半角20文字までです。絵文字も入力できます。
メモ	▶「［メモ］」を選択し、【編集】▶ メモを入力し、【OK】 入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
画像	画像を選択します。

2 (F1)【完了】を押す

プロフィール画面のメニューを使う

プロフィール詳細画面では(F2)【メニュー】でさまざまな機能を使用できます。

プロフィール詳細画面で

項目を選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

特番付加	電話番号2の番号に特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」42ページ）。
Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。電話番号2を宛先に指定したCメール作成画面が表示されます。
Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。Eメールアドレス2を宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
URLページ接続	URLに登録された情報サイトにアクセスします（「他の機能から情報サイトにアクセスする」235ページ）。
編集	プロフィールを編集します（「プロフィールを編集する」140ページ）。

次ページへつづく

Eメール添付	プロフィールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。データが添付されたEメール作成画面が表示されます。
リセット	▶ 1 「YES」または 2 「NO」 プロフィールに登録した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」50ページ）。 通話中のみ選択できます。

お知らせ

●選択できるメニュー項目は、プロフィールの登録状況や選択項目によって異なります。

●通話時間と料金を表示する

M11

最後にかけた電話の通話時間と料金（前回時間／料金）と、今までにかけた電話の通話時間と料金（累積時間／料金）の目安を表示します。

お買い上げ時：
前回時間／料金：「0秒0円」
累積時間／料金：「0秒0円」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶

時間/料金確認
前回時間/料金（目安）
1分23秒
50円
累積時間/料金（目安）
1時間 3分12秒
2,590円
戻る OK リセット

お知らせ

●時間や料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
●ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です「通話料金のレートを設定する」（143ページ）。
●前回通話時間は9時間59分59秒まで表示します。これを超えたときは再び0秒から始まります。
●累積通話時間は999時間59分59秒まで表示します。これを超えたときは再び0秒から始まります。
●前回通話料金／累積通話料金は9,999,999円まで表示します。これを超えたときは再び0円から始まります。
●次のような場合の通話料金は表示されません。
・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
・電話がかかってきた場合
・通話料金無料の電話番号へ発信した場合
・Cメールを送信した場合
・Eメールを送受信した場合
・EZwebを利用した場合
・クイックダイヤルにかけた場合

表示をリセットする

「前回時間／料金」と「累積時間／料金」をリセットします。

時間／料金確認画面で

(F2)【リセット】▶ ロックNo.を入力

●通話料金の目安表示を設定／解除する

M12

こちらからかけた電話の終了後に通話料金の目安を表示します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ 「ON」または

2「OFF」

●通話料金のレートを設定する

M13

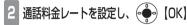
ご契約時の内容に従って通話料金の倍率を設定すると、通話料金の目安が、ご契約の料金システムに対応した倍率で表示されます。0.1～9.9倍の間で設定します。「時間／料金確認」、「通話料金目安表示」で表示される料金に適用されます。

お買い上げ時：「1.0倍」

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶

▶ ロックNo.を入力

2 通話料金レートを設定し、【OK】

お知らせ

●設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合は、お買い上げ時の設定を変更する必要はありません。
●通話料金レートについて
　各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。

首都圏／中部圏で契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミOneオフタイム ●主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様 ●主に深夜、早朝の利用料金が気になるお客様 ●主に平日昼間の利用料金が気になるお客様	 1.6倍 1.4倍 5.0倍
デイタイムプラン	1.0倍

首都圏／中部圏以外で契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定倍率
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール ●主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様 ●主に平日昼間の利用料金が気になるお客様	 1.0倍 1.4倍
デイタイムプラン	1.0倍
コミコミコールS	4.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールスーパー	1.5倍

ご注意

●表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
●国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
●表示される通話料金の目安は、今後変更になることがあります。

●フロントジョグに機能を設定する

M39

待受中にフロントジョグので行える操作を設定することがことができます。

お買い上げ時：「アドレス帳名前順」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳名前順	：アドレス帳の名前検索画面が表示されます。
2 アドレス帳No.順	：アドレス帳のアドレスNo.検索画面が表示されます。
3 アドレス帳グループ順	：アドレス帳のグループ検索画面が表示されます。
4 Cメール	：Cメール作成画面が表示されます。 ：受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます。

次ページへつづく

5 Eメール	：Eメール作成画面が表示されます。 ：受信ボックス画面（フォルダ一覧表示画面）が表示されます。
6 カレンダ	：スケジュール／タスクリストの新規作成画面が表示されます。 ：カレンダ画面が表示されます。
7 絵日記	：絵日記作成画面が表示されます。 ：絵日記のカレンダ表示／一覧表示画面が表示されます。
8 受話音量	：受話音量調整

お知らせ

●ここで設定したフロントジョグ操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では機能が異なります。

●指定時刻に電源を入れる／切る（オートパワーオン／オートパワーオフ）

M72／M73

指定した時刻に自動的に電源を入れる／切ることができます。

お買い上げ時：
オートパワーオン：「OFF」
オートパワーオフ：「OFF」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 7 ▶ 「オートパワーオン」または 3「オートパワーオフ」

以下の項目から選択します。

1 日時指定	▶日時を入力▶【OK】 指定した日時に電源が入ります／切れます。日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
2 毎日	▶時刻を入力▶【OK】 毎日同じ時刻に電源が入ります／切れます。時刻は24時制で入力します。
3 OFF	設定を解除します。

ご注意

●「オートパワーオン」と「オートパワーオフ」は同じ時刻には設定できません。
●「オートパワーオフ」と「アラーム」を同じ時刻に設定した場合、アラームが鳴ってから電源が切れます。

●ガイドで操作方法を確認する（ガイド）

M#

M機能以外の機能について、説明を表示します。

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ #

2 で確認したい機能説明を表示

確認できる機能は以下のとおりです。

機能名	参照ページ	機能名	参照ページ	機能名	参照ページ
プロフィール	140ページ	Cメール	210ページ	マナーモード設定	76ページ
auお客様センター	―	速メール	91ページ	マナートーク	78ページ
アドレス帳	79ページ	EZメニュー	237ページ	マナー着信	48ページ
アドレス帳登録	79ページ	一発ジャンプ	243ページ	着信拒否	54ページ
スピードダイヤル	90ページ	カンタンアクセス	233ページ	転送／留守	48ページ
ワンタッチ呼出	90ページ	メモメニュー	―	応答保留	49ページ
着信履歴	44ページ	簡易留守メモ設定	52ページ	カメラ起動	154ページ
発信履歴	43ページ	簡易留守メモ応答	52ページ	サイドキー操作無効	145ページ
受話音量	73ページ	通話音声メモ録音	51ページ	フロントジョグ設定	143ページ
Eメール	176ページ	マナーメニュー	76ページ	au国際ダイヤル	47ページ

●【実行】を押すと表示中の機能の画面になり、操作を行うことができます。

●サイドキーを使えないようにする（サイドキー操作無効）

サイドキー操作無効を設定するとA1401Kをクローズしたときに、マナーキーが操作できなくなります。カバンやポケットに入れて持ち運ぶときの誤動作を防げます。

待受画面で

【メニュー】を長く（約1秒以上）押す

サイドキー操作無効が設定され、本体横のマナーキーが無効になります。

お知らせ

●サイドキー操作無効に設定すると、サブディスプレイに「 」が表示されます。

サイドキー操作無効を解除する

サイドキー操作無効が設定されている状態で

【メニュー】を長く（約1秒以上）押す

●サイドキー操作無効が設定されているときでも、A1401Kをオープンするとサイドキー操作無効が一時解除されます。クローズすると再度サイドキー操作無効が設定されます。

●マイメニューを使う

よく利用する機能をマイメニューに登録すると簡単に呼び出すことができます。
マイメニューには10件まで登録できます。

お買い上げ時：
「M22_　メロディ」
「M31_　メインディスプレイ」
「M33_　照明」
「M34_　ランプ」
「M39　フロントジョグ設定」

マイメニューを呼び出す

待受画面で

【メニュー】▶［マイメニュー］を選択し、【選択】

マイメニューに追加する

待受画面で

1 【メニュー】▶［マイメニュー］を選択し、【選択】▶
(F2)【メニュー】▶ 1「追加」

2 設定したい機能を選択し、【OK】▶登録位置を選択し、【OK】

お知らせ

●登録項目選択画面にはマイメニューに登録できる機能名のみ表示されます。

マイメニューのメニューを使う

マイメニューではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

待受画面で

【メニュー】▶［マイメニュー］を選択し、【選択】▶(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 追加	マイメニューに追加します（「マイメニューに追加する」同ページ参照）。
2 順番入れ替え	▶ で移動したい位置を選択し、【OK】 マイメニューを入れ替えます。
3 リセット	▶ 1「YES」または 2「NO」 お買い上げ時の状態に戻します。
4 削除	▶ 1「1件削除」または 2「全件削除」 機能をマイメニューから削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

お知らせ

●「全件削除」すると、お買い上げ時に登録されていた機能も削除されます。

● A1401K以外とデータを送受信する M93

データフォルダに保存されているデータやPIM機能（アドレス帳やカレンダ）のデータを、外部接続した機器と送受信できます。
接続方法などについては、お使いの外部機器の説明書をご参照ください。

待受画面で

【メニュー】▶【機能】を選択し、【選択】▶ ▶

データ転送モード画面

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 ファイル送信	接続した機器にデータフォルダのデータを送信します（「データフォルダのデータを送信する」同ページ参照）。
2 ファイル受信	接続した機器からデータを受信します（「データフォルダにデータを受信する」同ページ参照）。
3 PIMデータ送信	PIM機能のデータを送信します（「PIM機能のデータを送信する」148ページ）。
4 PIMデータ受信	PIM機能のデータを受信します（「PIM機能のデータを受信する」149ページ）。
5 Bluetooth設定	Bluetooth通信の設定をします（「Bluetooth対応機器と接続する」149ページ）。

ご注意

●送受信中に着信があった場合、データ転送は中断されます。

データフォルダのデータを送信する

データフォルダのデータをパソコンなどに送信します。
データを1件ずつ送信する方法とフォルダのデータをすべて送信する方法があります。

データ転送モード画面で

パソコンなどを接続 ▶ 1「ファイル送信」

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 1件送信	▶ 送信するデータを選択し、【OK】▶ 1「継続」または 2「終了」（1「継続」：続けて1件送信します。2「終了」：1件送信を終了します。） データを1件送信します。
2 全件送信	▶ 1「YES」または 2「NO」

ご注意

●著作権のあるデータを送信することはできません。

お知らせ

●データ送信中に(F1)【中止】を押すと送信が中止されます。
●送信に失敗した場合、1件送信のときは送信失敗の画面が表示され、1「再送」を押すと、同じデータを再送します。2「終了」を押すと送信を終了します。全件送信のときは【OK】を押すとデータ転送モード画面に戻ります。

データフォルダにデータを受信する

A1401Kをパソコンなどに接続すると、パソコンなどで編集した画像や、インターネットで入手したメロディなどのデータをA1401Kに取り込むことができます。
データを1件ずつ受信する方法とすべて受信する方法があります。

■ 1件受信する

データを1件ずつ受信します。

データ転送モード画面で

パソコンなどを接続 ▶ 2 「ファイル受信」 ▶ ファイルリスト表示後、ファイルを選択 ▶

ファイルを受信

ファイル受信後、以下の項目から選択します。

1 継続	続けて1件受信します。
2 終了	1件受信を終了します。

ご注意

●データの大きさによっては、受信できないことがあります。

お知らせ

●データ受信中に(F1)【中止】を押すと受信が中止されます。

■ 全件受信する

データをすべて受信します。

データ転送モード画面で

パソコンなどを接続 ▶ 2 「ファイル受信」 ▶ ファイルリストを表示 ▶ (F2)【全受信】

ご注意

●著作権のあるデータは受信できないことがあります。

お知らせ

●データによってはすべてのデータを受信できないこともあります。
●データ受信中に(F1)【中止】を押すと受信が中止されます。

PIM機能のデータを送信する

A1401Kをパソコンなどに接続してアドレス帳、スケジュール、タスクリストから指定した機能の全登録データをまとめて送信します。シークレットモードが設定されている場合は、シークレット登録されたデータも含めて送信できます。

データ転送モード画面で

1 パソコンなどを接続 ▶ 3 「PIMデータ送信」

PIMﾃﾞｰﾀ送信
1 ｱﾄﾞﾚｽ帳
2 ｽｹｼﾞｭｰﾙ
3 ﾀｽｸﾘｽﾄ
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	アドレス帳の全登録データを送信します。
2 スケジュール	スケジュールの全登録データを送信します。
3 タスクリスト	タスクリストの全登録データを送信します。

2 1 「YES」または 2 「NO」

お知らせ

●データ送信中に(F1)【中止】を押すと送信が中止されます。

PIM機能のデータを受信する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストから指定した機能のデータを受信し、自動的に登録します。

データ転送モード画面で

1 パソコンなどを接続 ▶ 4「PIMデータ受信」

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	アドレス帳のデータを受信します。
2 スケジュール	スケジュールのデータを受信します。
3 タスクリスト	タスクリストのデータを受信します。

2 1「YES」または2「NO」

お知らせ

●データ受信中に(F1)【中止】を押すと受信が中止されます。

Bluetooth対応機器と接続する

au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を使用して、他のBluetooth機器（パソコンなど）とデータを送受信（Bluetooth通信）するための設定を行います。なお、Bluetoothアダプタ（C019NPK）はご使用になれません。

データ転送モード画面で

Bluetooth機器を接続 ▶ 5「Bluetooth設定」

Bluetooth設定画面

Bluetooth設定
1 パスキー変更
2 機器名変更
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 パスキー変更	▶ロックNo.を入力▶パスキーを入力し、【OK】▶【OK】 Bluetooth機器を認識するためのパスキーを変更します。
2 機器名変更	▶機器名を確認し、【変更】▶機器名を入力し、【OK】▶【OK】 Bluetooth機器の名称を変更します。入力できる文字数は、全角12文字、半角24文字までです。

お知らせ

●Bluetooth機器で通信を開始すると、自動的にBluetooth設定画面が表示されます。表示されない場合は以下の手順で表示させてください。
待受画面で【メニュー】▶【機能】を選択し、【選択】▶9▶3▶5

●Bluetooth機器と接続後、相手先のパスキーや機器名が取得できない場合は「通信失敗しました」と表示されます。

●各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など各機能の情報は削除することができます。
(F2)【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」や「1件削除」などを選択します。「削除」を選択したときはさらに「1件削除」や「全件削除」など削除方法を選択する場合もあります。

削除方法	内容
1件削除	▶1「YES」または2「NO」 選択している、または表示している内容を削除します。
全件削除	▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 または ▶1「YES」または2「NO」 すべての内容を削除します。
選択削除	▶削除する内容を選択し、【選択】・・・▶(F1)【確定】▶1「YES」または2「NO」 削除したい内容を複数選択し削除します。 選択を解除するときは、解除したい内容を選択し、【解除】を押します。
グループ削除	アドレス帳のグループ選択画面の削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 グループ内のアドレス帳をすべて削除します。
1日削除	スケジュール／タスクリスト／絵日記の削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 または ▶1「YES」または2「NO」 表示している日に登録しているスケジュール、タスクリスト、絵日記をすべて削除します。
チェック済み削除	タスクリストの削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 チェックが付いているタスクリストをすべて削除します。
昨日以前削除	スケジュールの削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 昨日以前のスケジュールをすべて削除します。
フォルダ全件削除	データフォルダの削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 選択しているフォルダ内のデータをすべて削除します。
フォルダ内全削除	Eメールの削除で表示されます。 ▶ロックNo.を入力▶1「YES」または2「NO」 選択しているフォルダにある受信メールをすべて削除します。
削除	Eメール／Cメールの内容表示の削除で表示されます。 ▶1「YES」または2「NO」 表示している内容を削除します。

●カメラの使いかた

●カメラについて

A1401Kは、CMOSセンサを使用した有効画素数33万画素のカメラを搭載しています。カメラを使って動画（ムービー）や静止画（フォト）を撮影できます。標準状態で約130件のムービーまたは約330枚のフォトまで撮影できます（撮影する条件などにより異なります）。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりできます。

撮影前のご注意

・レンズに指紋や油脂がついた場合は、ピントが合わなくなる場合があります。やわらかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
・A1401Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
・レンズに直射日光を長時間当てないようにしてください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
・カメラは非常に精度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見える画素や、暗く見える画素もありますので、ご了承ください。

撮影時のご注意

・撮影の際は被写体から30cm以上離れてください。
・撮影する際は、手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、A1401Kをしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマを使用して撮影してください（「セルフタイマでムービー撮影する」156ページ、「セルフタイマでフォト撮影する」165ページ）。
・撮影の際、蛍光灯をモニター画面いっぱいに入れたり、鏡や白い紙などの反射が強い被写体を蛍光灯下で撮影したりすると、画面にしま模様が発生することがあります。
・動いている被写体を撮影するときや、明るいところから暗いところに移したとき、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。
・レンズに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
・シャッター音は、「マナーモード」中でも同じように鳴ります。
・A1401Kはムービーライト／フラッシュを内蔵しています。ムービーライト／フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力傷害を起こす原因となります。
・ムービーライト／フラッシュを目に近づけて点灯させないでください。また、ムービーライト／フラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの傷害を起こす原因となります。
・ムービー録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクから入力した音質が悪くなることがあります。

その他のご注意

・カメラのご使用、または故障によって生じた損害、逸失した利益、撮影に要した費用または第三者からのいかなる請求について、当社は一切責任を負いません。なお、ムービーやフォトのデータは消えるおそれがあります。あらかじめご了承ください。
・カメラを回転させるときは、無理に回転させないでください。また回転部に異物を混入させないでください。カメラが破損する原因となります。
・大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・ムービーライト／フラッシュを連続して使用した場合、ご利用可能時間は短くなります。
・ムービーライト／フラッシュは暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
・ムービーライト／フラッシュには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減り、画像が暗くなってきます。

カメラの基本的な流れ

カメラを起動し、撮影した動画（ムービー）や静止画（フォト）を編集するまでの流れは以下のようになっています。

カメラを起動する（154ページ）

動画（ムービー）を撮影する（155ページ）／
静止画（フォト）を撮影する（164ページ）

動画撮影

静止画撮影

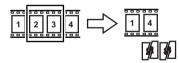
動画（ムービー）を編集する

アフレコ（160ページ）

つなぎ合わせ（162ページ）

テロップ（160ページ）

ベストシーンセレクト（163ページ）

カット（163ページ）

静止画（フォト）を編集する（169ページ）

フレーム

スタンプ

ネガアート

この他にも、いろいろな静止画（フォト）編集機能があります。

●動画（ムービー）と静止画（フォト）撮影を起動する

カメラを起動し、ムービー撮影またはフォト撮影に切り替えます。

お買い上げ時：「ムービー」

カメラを起動する

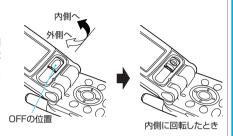
■ カメラを回転して起動する

待受画面で

カメラを外側または内側に回転する

人物や風景などを撮影するときはカメラを外側に、自分を撮影するときはカメラを内側に回転します。
ムービー／フォトのうち、前回起動した機能で起動します。

ご注意

●カメラは外側または内側に止まるまで回転させてください。カメラがOFFの位置（かくれている状態）にあると撮影できません。

■ メインメニューから起動する

待受画面で

【メニュー】▶［カメラ］を選択し、【選択】

ムービー／フォトのうち、前回起動した機能で起動します。

→ 動画（ムービー）を撮影する（155ページ）

→ 静止画（フォト）を撮影する（164ページ）

ご注意

●カメラがOFFの位置にあるときにカメラを起動すると、「カメラが撮影できない位置になっています」と表示されます。カメラを外側または内側に止まるまで回転させてください。

お知らせ

●カメラの起動や撮影を中止するときは、(クリア)または(HLD)を押します。

ムービー／フォト撮影の画面について

ムービー／フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。モニター画面でムービー、またはフォトを撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面で、ムービー／フォトを保存するかどうかを選択します。

モニター画面（ムービー）

→ プレビュー画面（ムービー）

モニター画面（フォト）

→ プレビュー画面（フォト）

お知らせ

●カメラが内側で自分を撮影するとき、モニター画面には画像が鏡に映したように表示されます。ただし、プレビュー画面では撮影したとおりに表示されます。
●夜間や暗い場所で撮影するときはムービーライト/フラッシュの使用が便利です。

ムービーとフォトを切り替える

モニター画面で

(F1)を押す

(F1)を押すたびに、ムービーのモニター画面とフォトのモニター画面が切り替わります。

●動画（ムービー）を撮影する

モニター画面で

プレビュー画面

【録画】▶録画開始▶【終了】または録画時間経過▶録画したムービーを自動再生▶プレビュー画面で、【保存】

【録画】を押すとシャッター音が鳴り、録画を【終了】で終了するか、録画時間が経過するまでムービーが録画され、プレビュー画面に移ります。
プレビュー画面で再生が始まり、再生終了後【保存】を押すと、録画したムービーがデータフォルダの「Myムービー」に保存され、モニター画面に戻ります。
保存しない場合は、クリア▶1「YES」でムービーデータを破棄しモニター画面に戻ります。

ご注意

●(F1)【中止】を押すと、録画が中止され、モニター画面に戻ります。
●録画中(F2)【ポーズ】を押すと、録画を一時停止（ポーズ）します。(F2)【再開】を押すと、録画を再開します。一時停止のまま3分間何も操作しないと、録画を終了します。
●シャッター音は通常着信音量の設定に従います。ただし「音量3」以下の場合は「音量3」で鳴ります。

お知らせ

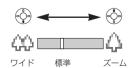
●【録画】、【終了】のかわりに（マナー）を押すこともできます。
●撮影したムービーはデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

録画モード	ファイル名	意味
S：メール用／Sロング（録画時間15秒以下）	S_YYMMDD_hhmm˜XXX	S：Sモード、Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分、X：通し番号
上記以外	YYMMDD_hhmm˜XXX	

■ズームを使う

画像を拡大します。ズームは30段階の設定ができます。ズームの設定はモニター画面にアイコンで表示されます。

モニター画面で

を押す

お知らせ

●カメラ起動時は「標準」です。
●録画中もズームの変更ができます。

■ 明るさを調整する

画面の明るさはオートで設定されますが、お好みで調整することができます。明るさ調整は－5～＋5の11段階の設定ができます。明るさ調整の設定はモニター画面に表示されます。

モニター画面で

を押す

お知らせ

●カメラ起動時は「±0」です。

■ 保存先を選択して保存する

通常、ムービーは「Myムービー」フォルダに保存されますが、他のフォルダに保存することもできます。
保存できるフォルダはユーザーフォルダのフォルダ01～フォルダ10の10個です。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】▶ 3「保存先選択」▶ 保存するフォルダを選択し、

【OK】

セルフタイマでムービー撮影する

10秒カウントのセルフタイマが使用できます。

モニター画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 4「セルフタイマ」

2 【開始】▶ カウントダウン終了後、録画開始 ▶ 【終了】または録画時間経過 ▶ 録画したムービーを自動再生 ▶ プレビュー画面で、【保存】

【開始】を押すと、モニター画面にはカウントダウンが表示されます。カウント終了後、シャッター音が鳴り、録画が開始され、プレビュー画面に移ります。プレビュー画面で再生が始まり、再生終了後【保存】を押すと、録画したムービーがデータフォルダの「Myムービー」に保存され、モニター画面に戻ります。

ご注意

●カウントダウン中に(F1)【中止】またはクリアを押すと、タイマがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマの設定は無効になります。また、タイマによる撮影後も無効になります。
●カウントダウン中に【録画】を押すと、カウントを中断して、通常の録画ができます。
●カウントダウンはサブディスプレイや着信ランプでも確認できます。着信ランプは最初の7秒間は緑色で、残りの3秒間は赤く点滅します。

お知らせ

●セルフタイマを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。

連続録画する

1分ごとに自動的にムービーを保存しながら録画を続けます。連続録画したムービーは、メディアプレーヤー（「メディアプレーヤーを使う」138ページ）に登録することができます。

モニター画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 5「連続録画」

2 1「YES」または 2「NO」

3 【録画】▶ 録画開始 ▶ 保存 ▶ 録画開始・・・・

【録画】を押すと、データフォルダの空き容量が足りなくなるか、【終了】を押すまで、1分ごとにデータフォルダの「Myムービー」に保存しながら録画します。データフォルダの空き容量が足りなくなった、または終了するとモニター画面に戻ります。

ご注意

●録画データ保存時にデータフォルダの空き容量が500Kバイト未満の場合、連続録画を終了します。

お知らせ

●連続録画に設定すると、画像サイズが「S：メール用」と同様の横96ドット×縦80ドットになります。また、このときモニター画面に「連」が表示されます。

ムービーモニター画面のメニューを使う

モニター画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

モニター画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 録画モード設定	録画サイズや録画時間を設定します（「録画モードを設定する」158ページ）。
2 特殊効果	ムービーにセピアやモノクロ効果を付けます（「ムービーに特殊効果を付ける」158ページ）。
3 ムービーライト*1	ムービーライト録画を設定／解除します。 ムービーライトを設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。
4 セルフタイマ	セルフタイマ録画します（「セルフタイマでムービー撮影する」156ページ）。
5 連続録画*2	連続録画を設定／解除します（「連続録画する」同ページ参照）。
6 Myムービーデータ	データフォルダの「Myムービー」フォルダを呼び出します（「データを再生する」118ページ）。
7 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。
8 消音*3	音声なしで録画するかどうか設定します。 消音を設定すると、モニター画面に「 」が表示されます。
9 シャッター音設定 お買い上げ時：「ピー→ピピピ」	▶ 1「ピー→ピピピ」、2「ボム→ピピピ」、3「チャララン→ピピ」、4「START→STOP」、5「READY ACTION→CUT」から選択 シャッター音を選択します。
0 撮速メール設定*4	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」172ページ）。

*1：ムービーライト設定中は「ムービーライト解除」と表示されます。
*2：連続録画設定中は「連続録画解除」と表示されます。
*3：消音設定中は「消音解除」と表示されます。
*4：撮速メール設定は、「S：メール用」「M：メール用」のときに選択できます。

次ページへつづく

お知らせ

●ムービーライト録画の設定／解除は、モニター画面で#を押しても行えます。
●ムービーライトはカメラを終了すると解除されます。また、フォトに切り替えると、フラッシュが設定されている状態になります。
●シャッター音選択画面で(F2)【再生】を押すと、シャッター音を確認できます。
●シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。

■ 録画モードを設定する

録画モードを5種類の中から選択します。録画モードによっては録画時間も選択できます。各モードの詳細については、「機能一覧」（174ページ）をご参照ください。

お買い上げ時：「S：メール用 5秒」

モニター画面のメニューで

1「録画モード設定」を押す

録画ﾓｰﾄﾞ設定
1 S：ﾒｰﾙ用
2 M：ﾒｰﾙ用
3 Sﾛﾝｸﾞ
4 Mﾊｲｸｵﾘﾃｨ
5 L（全画面）
戻る OK

以下の項目から選択します。

1 S：メール用	画像サイズ（ドット）：横96×縦80に設定します。 録画時間：5秒／10秒／15秒から選択します。
2 M：メール用	画像サイズ（ドット）：横128×縦96に設定します。 録画時間：5秒／10秒／15秒から選択します。
3 Sロング	画像サイズ（ドット）：横96×縦80に設定します。 録画時間：60秒に設定します。
4 Mハイクォリティ	画像サイズ（ドット）：横128×縦96に設定します。 録画時間：30秒に設定します。
5 L（全画面）	画像サイズ（ドット）：横132×縦176に設定します。 録画時間：30秒に設定します。

■1「S：メール用」、2「M：メール用」を選択した場合

以下の項目から選択します。

1 5秒	録画時間を5秒に設定します。
2 10秒	録画時間を10秒に設定します。
3 15秒	録画時間を15秒に設定します。

お知らせ

●録画モードを設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。
S：Sメール用
M：Mメール用
LONG：Sロング
Hi：Mハイクォリティ
L：L（全画面）
●「L（全画面）」で録画したムービーをパソコンや他の「Lサイズ」対応の携帯電話などで表示した場合、90°回転した状態で再生されます。

■ ムービーに特殊効果を付ける

録画前にセピアやモノクロ効果を付けて、モニター画面で確認しながら録画できます。

モニター画面のメニューで

2「特殊効果」を押す

以下の項目から選択します。

1 セピア	画像をセピア調にします。
2 モノクロ	画像をモノクロにします。
3 特殊効果なし	特殊効果を解除します。

お知らせ

●セピア、モノクロを設定しても、カメラを終了する、またはフォトに切り替えると「特殊効果なし」になります。

撮り直す

録画したムービーを破棄し、再度録画します。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】▶ 2「撮り直し」

モニター画面に戻ります。

●動画（ムービー）を確認／編集する

プレビュー画面で再生する

保存する前のムービーを再生します。

プレビュー画面で

再生画面

(F2)【メニュー】▶ 1「再生」

お知らせ

●L（全画面）で録画した場合、再生には1「通常再生」または2「全画面再生」があります。

●再生中は以下の操作を行うことができます。

キー	操作内容	説明
(上下)	音量調節	ムービーの再生音量を調節します。
(決定)または 5	【ポーズ】または【再生】	一時停止します。一時停止中は再生に戻ります。
(左)	コマ戻し（Sロングのみ）	コマ戻しします。
(左)を長く（約1秒以上）	巻戻し（Sロングのみ）	巻戻しします。
(右)	コマ送り	コマ送りします。
(右)を長く（約1秒以上）	早送り	早送りします。
0	ガイド表示	操作ガイドを表示します。
1	全画面再生または通常再生（L（全画面）のみ）	全画面再生します。全画面再生中は通常再生に戻ります。
2	スロー再生または再生	スロー再生します。*スロー再生中は通常再生に戻ります。

*スロー再生中は音が出ません。

次ページへつづく

●再生中に一時停止した画像をフォトデータとして保存するには以下の操作で行います。画像はデータフォルダの「グラフィック」に保存されます。

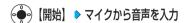
再生中に◉【ポーズ】▶ ⊖(F2)【保存】▶ 1「YES」または 2「NO」

ムービーの音声を編集する（アフレコ）

録画したムービーに音声を録音します。アフレコでは、自分の声やサウンドを、ムービーを再生しながら録音できます。

プレビュー画面で

1 ⊖(F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 1「アフレコ」▶

◉【開始】▶ マイクから音声を入力

アフレコしたムービーが再生されます。

2 ⊖(F1)【完了】を押す

完了後プレビュー画面に戻り、◉【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

お知らせ

●録音中に⊖(F1)【中止】を押すと、録音を中止します。
●録音時間は、アフレコ対象のムービーの再生時間に従います。
●アフレコ編集画面では、アフレコしたムービーの再生終了後、⊖(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

1 **やり直し**	録音した内容を破棄し、アフレコの録音をやり直します。
2 **保存せずに終了**	録音した内容を破棄し、アフレコ編集を終了します。

■ 音声を削除する

録音されている音声を削除します。

プレビュー画面で

⊖(F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 1「アフレコ」▶ ⊖(F2)【メニュー】▶ 1「音声削除」▶ 1「YES」または 2「NO」

ムービーにテロップを貼り付ける

録画したムービーに、テロップ（文字情報）を表示させることができます。
ひとつのムービーに、4つのテロップを挿入できます。

プレビュー画面で

テロップ編集画面

1 ⊖(F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 2「テロップ」

2 テロップを選択し、◉【編集】▶ 文字を入力し、◉【OK】▶ ⊖(F1)【完了】

完了後プレビュー画面に戻り、◉【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

お知らせ

●ひとつのテロップに入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。
●テロップ編集画面では、テロップを選択後、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

1 時間設定	テロップの表示時間を設定します（「テロップの表示時間を設定する」同ページ参照）。
2 ハイパーリンクテキスト	テロップにハイパーリンクを設定します（「ハイパーリンクテキストを設定する」162ページ）。
3 文字色設定	▶ (F2)**【文字色】** (F2)【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「ピンク」→「紫」→「青」→「水色」→「緑」→「黒」と切り替わります。 選択しているテロップの文字の色を9種類から選択します。
4 全背景色設定	▶ (F2)**【背景色】** (F2)【背景色】を押すたびに「黄」→「赤」→「ピンク」→「紫」→「青」→「水色」→「緑」→「黒」→「白」と切り替わります。 すべてのテロップの背景の色を9種類から選択します。
5 再生	編集したテロップが表示された状態で再生されます。 再生中に【ポーズ】を押すと、一時停止します。【再生】を押すと再開します。
6 テロップ全削除	▶ **1「YES」または2「NO」** テロップをすべて削除します。

■ テロップの表示時間を設定する

テロップの表示時間を設定します。時間設定画面では、あらかじめ再生時間を4等分した数値が表示されています。

テロップ編集画面のメニューで

1 **1「時間設定」▶表示時間を選択し、【編集】▶時間を入力し、【OK】**

すべてのテロップの時間を入力します。

時間設定
1:00秒～03秒
2:03秒～07秒
3:07秒～11秒
4:11秒～15秒
再生時間:15秒
完了 編集

↓

時間設定
テロップ1
00秒～03秒
再生時間:15秒
戻る OK

2 **(F1)【完了】を押す**

ご注意

●時間は正確に入力してください。再生時間を超えていたり、前後のテロップとの時間につじつまが合わなかったりした場合、自動的に修正されてしまいます。

■ハイパーリンクテキストを設定する

テロップの文字に電話番号やEメールアドレス、URLをリンクさせて、テロップから電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトに接続したりすることができます。

テロップ編集画面のメニューで

2「ハイパーリンクテキスト」▶1「YES」または2「NO」* ▶ハイパーリンクを設定する文字の始点を選択し、◉【始点】▶ハイパーリンクを設定する文字の終点を選択し、◉【終点】▶1「電話番号」、2「Eメールアドレス」、または3「URL」▶電話番号、Eメールアドレス、またはURLを入力▶◉【OK】

*すでにハイパーリンクテキストが設定されているときに表示されます。

お知らせ

●ムービー再生中のテロップにリンクが設定されている場合、次の操作が行えます。
- ・リンクが電話番号のとき：◉【発信】で電話をかけることができます。
- ・リンクがEメールアドレスのとき：◉【作成】でリンク先のEメールアドレスを宛先にした、Eメール作成画面が表示されます。
- ・リンクがURLのとき：◉【接続】でEZブラウザが起動してURLにアクセスします。

ムービーをつなぎ合わせる

自分で録画した同じ録画形式のムービーデータや、サイトKからダウンロードした同じ録画形式のデータをつなぎ合わせることができます。

プレビュー画面で

⊖(F2)【メニュー】6「ムービー編集」▶3「つなぎ合わせ」▶つなぎ合わせるムービーデータを選択し、◉【OK】▶1「後ろに結合」または2「前に結合」▶つなぎ合わせたムービーを自動再生▶⊖(F1)【完了】

完了後プレビュー画面に戻り、◉【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

つなぎ合わせの画面では⊖(F2)【メニュー】で以下の項目を操作できます。

1 続けて編集	続けて他のムービーデータをつなぎ合わせます。
2 やり直し	ここまでの作業を破棄し、つなぎ合わせをやり直します。
3 保存せずに終了	ここまでの作業を破棄し、つなぎ合わせを終了します。

ご注意

●同じ録画形式のデータのみ、つなぎ合わせることができます。

お知らせ

●合計240Kバイトまでつなぎ合わせることができます。
●Sサイズ、Mサイズでつなぎ合わせたデータが15秒を超えてしまう場合、つなぎ合わせるかどうかを確認する画面が表示されます。
●異なるテロップ付きのデータをつなぎ合わせた場合、テロップの背景色ははじめのデータの背景色になります。また、つなぎ合わせによってテロップが4枚以上になった場合、先頭から4枚のテロップのみ有効となり、5枚目以降のテロップは削除されます。

ムービーを切り出す（ベストシーンセレクト）

録画したムービーの一部（ベストシーン）を切り出します。切り出した部分以外は削除されます。

プレビュー画面で

1 **(F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 4「ベストシーンセレクト」▶ (F2)【再生】▶ 切り出したい場面（コマ）の始めで、【始点】▶ 切り出したい場面（コマ）の終わりで、【終点】または切り出し時間経過**

切り出した部分が再生されます。

2 **(F1)【完了】を押す**

完了後プレビュー画面に戻り、【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

お知らせ

●「Sロング」のムービーのみ切り出しできます。
●ベストシーンセレクトの画面ではベストシーンセレクトの再生終了後、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

1 続けて編集	続けて他の部分（ベストシーン）を切り出します。
2 やり直し	ここまでの作業を破棄し、ベストシーンセレクトをやり直します。
3 保存せずに終了	ここまでの作業を破棄し、ベストシーンセレクトを終了します。

ムービーを切り取る（カット）

録画したムービーの一部（不要な部分）を削除します。

プレビュー画面で

1 **(F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 5「カット」▶ (F2)【再生】▶ 切り取りたい場面（コマ）の始めで、【始点】▶ 切り取りたい場面（コマ）の終わりで、【終点】または切り取り時間経過**

切り取った部分が除かれたムービーが再生されます。

2 **(F1)【完了】を押す**

完了後プレビュー画面に戻り、【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

お知らせ

●「Sロング」のムービーのみ切り取りできます。
●カットの画面では、切り取った部分を除いたムービーの再生終了後、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

1 続けて編集	続けて他の部分を削除します。
2 やり直し	ここまでの作業を破棄し、カットをやり直します。
3 保存せずに終了	ここまでの作業を破棄し、カットを終了します。

ムービープレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **再生**	録画したムービーを再生します（「プレビュー画面で再生する」159ページ）。
2 **撮り直し**	録画したムービーを破棄し、撮り直します（「撮り直す」159ページ）。
3 **保存先選択**	保存先を選択して保存します（「保存先を選択して保存する」156ページ）。
4 **Eメール添付***	ムービーをEメールに添付して送信します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。ムービーデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
5 **絵日記へ登録**	ムービーを絵日記に登録します（「絵日記を登録する」112ページ）。
6 **ムービー編集**	アフレコ、テロップ、つなぎ合わせ、ベストシーンセレクト、カットができます（「動画（ムービー）を確認／編集する」159ページ）。
7 **空きフォルダ容量**	データフォルダの空き容量を確認します。
8 **撮速メール設定***	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」172ページ）。

*「Sロング（15秒以上）」「Mハイクォリティ」「L」の場合は選択できません。

●静止画（フォト）を撮影する

モニター画面で

【撮影】▶プレビュー画面を確認し、【保存】

プレビュー画面

【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー表示されます。プレビュー画面で【保存】を押すと、撮影した画像がデータフォルダの「Myフォト」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は、クリア▶1「YES」でフォトデータを破棄しモニター画面に戻ります。

ご注意

●シャッター音は通常着信音量の設定に従います。ただし「音量3」以下の場合は「音量3」で鳴ります。
●シャッターを押してから音が鳴るまでは、A1401Kを動かさないでください。手ぶれの原因になります。

お知らせ

●【撮影】のかわりに▯（マナー）を押すこともできます。
●撮影したフォトはデータフォルダに保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

画像形式	ファイル名	意味
ケータイモード（167ページ）	YYMMDD_hhmm~XXX	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、X：通し番号
PCモード（167ページ）	MMDDXXXX	

●ズームを使用することができます。操作については「ズームを使う」（155ページ）をご参照ください。
●以下の場合、ズームを使用できません。
・PCモード（「撮影モードを選択する」167ページ）
・連写撮影中（「連写撮影する」165ページ）
●明るさを調整することができます。操作については「明るさを調整する」（156ページ）をご参照ください。
●連写撮影中は明るさを調整できません。

■ 保存先を選択して保存する

通常、フォトは「Myフォト」フォルダに保存されますが、他のフォルダに保存することもできます。保存できるフォルダはユーザーフォルダのフォルダ01～フォルダ10の10個です。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】▶ 2「保存先選択」▶ 保存するフォルダを選択し、

【OK】

保存先選択
フォルダ01
フォルダ02
フォルダ03
フォルダ04
フォルダ05
フォルダ06
戻る　OK

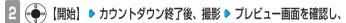
セルフタイマでフォト撮影する

10秒カウントのセルフタイマが使用できます。

モニター画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 5「セルフタイマ」

2 【開始】▶ カウントダウン終了後、撮影 ▶ プレビュー画面を確認し、

【保存】

【開始】を押すと、モニター画面にはカウントダウンが表示されます。カウント終了後、シャッター音が鳴り、画像が撮影されます。プレビュー画面で【保存】を押すと、撮影した画像がデータフォルダの「Myフォト」に保存され、モニター画面に戻ります。

ご注意

●カウントダウン中に(F1)【中止】またはクリアを押すと、タイマがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマの設定は無効になります。また、タイマによる撮影後も無効になります。
●カウントダウン中に【撮影】を押すと、カウントを中断して、通常の撮影ができます。
●カウントダウンはサブディスプレイや着信ランプでも確認できます。着信ランプは最初の7秒間は緑色で、残りの3秒間は赤く点滅します。

お知らせ

●セルフタイマを設定すると、モニター画面に「⏱」が表示されます。

連写撮影する

1秒間隔で4枚連続撮影します。

モニター画面で

(F2)【メニュー】▶ 6「連写」▶【撮影】▶ プレビュー画面で確認し、(F1)【全保存】（または【保存】）

【撮影】を押すと、「カシャ」というシャッター音が鳴り、1枚目が撮影されます。その後約1秒ごとに3枚撮影され、撮影した4枚の画像がプレビュー表示されます。プレビュー画面で(F1)【全保存】（または【保存】）を押すと、撮影した画像がすべて（または一部）データフォルダの「Myフォト」に保存され、モニター画面に戻ります。

次ページへつづく

ご注意

●連写はケータイモード設定中のみ行えます（「撮影モードを選択する」167ページ）。

お知らせ

●連写のシャッター音は設定にかかわらず、「カシャ」になります。
●連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
●プレビュー画面で画像を選択し、【選択】を押して(F1)【保存】押すと、選択した画像以外の画像を削除してよいかの確認画面が表示されます。1「YES」を押すと、選択した画像だけ保存し、残りの画像を削除します。2「NO」を押すと、プレビュー画面に戻ります。

■ 連写撮影のメニューを使う

連写撮影後のプレビュー画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 撮り直し	連写したフォトを破棄し、再度連写撮影します。
2 保存先選択	▶保存するフォルダを選択し、【OK】 保存できるフォルダはユーザーフォルダのフォルダ01～フォルダ10の10個です。
3 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。

フォトモニター画面のメニューを使う

モニター画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

モニター画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目		
1 フレーム*1	写真にフレームを付けます（「写真にフレームを貼り付ける」167ページ）。	
2 撮影モード設定	撮影モード（携帯用／PC用）を切り替えます（「撮影モードを選択する」167ページ）。	
3 特殊効果	1 セピア	画像をセピア調にします。
	2 モノクロ	画像をモノクロにします。
	3 特殊効果なし	特殊効果を解除します。
4 フラッシュ*2	フラッシュ撮影を設定／解除します。 フラッシュ撮影を設定すると、モニター画面に「」が表示され、フラッシュが発光します。	
5 セルフタイマ	セルフタイマ撮影します（「セルフタイマでフォト撮影する」165ページ）。	
6 連写*1	連写撮影します（「連写撮影する」165ページ）。	
7 Myフォトデータ	データフォルダの「Myフォト」フォルダを呼び出します（「モニター画面で再生する」168ページ）。	
8 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。	

9 シャッター音設定 お買い上げ時：「カシャ」	▶ 1「カシャ」、2「ボム」、3「ピピピ」、4「ハイチーズ カシャ」、5「3.2.1ボム」から選択 シャッター音を選択します。
0 日付スタンプ設定*1	フォトに日付と時間を表示します（「日付スタンプを設定／解除する」168ページ）。
* 撮速メール設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」172ページ）。

*1：撮影モードをPCモードに設定中は選択できません。
*2：フラッシュ設定中は「フラッシュ解除」と表示されます。

お知らせ

●フラッシュ撮影の設定／解除は、モニター画面で # を押しても行えます。
●フラッシュはカメラを終了すると解除されます。また、ムービーに切り替えると、ムービーライトが設定されている状態になります。
●シャッター音選択画面で (F2)【再生】を押すと、シャッター音を確認できます。
●シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。

■ 写真にフレームを貼り付ける

モニター画面のメニューで

1「フレーム」▶ フレームを選択し、【選択】▶ フレームを確認し、【OK】

フレームがすでに設定してあるときは、以下の項目から選択します。

1 フレーム選択	▶ フレームを選択
2 フレーム解除	設定しているフレームを解除します。

お知らせ

●フレームを選択すると、選択したデータを確認することができます。このとき、以下の操作を行うことができます。
・(F1)【次へ】：次のデータを表示
・【OK】　：選択したデータを設定
●カメラを終了する、またはムービーに切り替えるとフレームを解除します。

■ 撮影モードを選択する

撮影したいフォトサイズによって、撮影モードを選択します。

お買い上げ時：「ケータイモード」

モニター画面のメニューで

2「撮影モード設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 ケータイモード	撮影サイズが120ドット×160ドットで、携帯電話へのEメールに添付するのに適しています。
2 PCモード	撮影サイズが640ドット×480ドットで、パソコンへのEメールに添付するのに適しています。

お知らせ

●PCモードに設定するとモニター画面に「PC」が表示されます。
●PCモードではズームを使用できません。

■ 日付スタンプを設定／解除する

撮影した画像に日付／時間を表示します。表示する位置や日付／時間の色を変更することができます。

モニター画面のメニューで

1 0「日付スタンプ設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 日付	フォトに日付を表示します。
2 時間	フォトに時間を表示します。
3 日付＋時間	フォトに日付と時間を表示します。
4 表示なし	何も表示しません。

2 で日付や時間が表示される位置を調節する

3 (F2)【文字色】で日付表示の文字色を変更する

(F2)【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「紫」→「青」→「水色」→「オレンジ」→「緑」→「黒」と切り替わります。

4 フォトを確認し、【OK】

お知らせ

●日付スタンプ設定中に1を押すと全画面表示になります。

●静止画（フォト）を確認／編集する

モニター画面で再生する

モニター画面で

(F2)【メニュー】▶ 7「Myフォトデータ」▶ フォルダを選択し、【選択】▶ フォトを選択し、【再生】

再生中は以下の操作を行うことができます。

キー	操作内容	説明
(F1)	【次へ】	次の画像を再生します。
	表示範囲移動	画像をスクロールさせます。
*	【拡大】または【縮小】	画像を拡大または縮小表示します。
(F2)	【登録】	画像を絵日記などの他の機能に登録します。

*PCモードの画像のときのみ表示されます。

フォトを編集する

撮影した静止画（フォト）やダウンロードした画像にフレームやスタンプなどを付けることができます。

ご注意

●PCモードの場合やJPEG形式以外の場合は、フォトを編集できません。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】▶ 5「フォト編集」

フォト編集
1 フレーム
2 スタンプ
3 テキスト入力
4 セピア
5 モノクロ
6 浮彫り
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 フレーム	フレームを貼り付けます（「フレームを貼り付ける」170ページ）。	
2 スタンプ	スタンプを貼り付けます（「スタンプを貼り付ける」170ページ）。	
3 テキスト入力	文字を貼り付けます（「文字を貼り付ける」170ページ）。	
4 セピア	▶画像を確認し、【OK】 画像をセピア調（黒茶）に変換します。	
5 モノクロ	▶画像を確認し、【OK】 画像をモノクロ（白黒4階調）に変換します。	
6 浮彫り	▶画像を確認し、【OK】 画像をエンボス加工（浮いて見えるように）します。	
7 モザイク	1 全部選択	▶画像を確認し、【OK】 画像すべてをモザイク加工します
	2 範囲指定	▶指定する範囲の始点にカーソルを移動し【始点】▶範囲を指定し、【終点】▶画像を確認し、【OK】
8 版画	▶画像を確認し、【OK】 画像を版画のように（白と黒で表現）します。	
9 ネガアート	▶画像を確認し、【OK】 画像をネガフィルムのように加工します。	
0 明るさ調整	▶で明るさを調整▶画像を確認し、【OK】 画像の明るさを5段階で調整します。	
＊ 元に戻す	▶1「YES」または2「NO」 編集した画像をもとの画像に戻します。	

お知らせ

●画像を確認中に1を押すと全画面表示になります。

■ フレームを貼り付ける

フレームを貼り付けて画像を合成します。
EZwebからダウンロードしたフレームを使うこともできます。

フォト編集一覧画面で

1「フレーム」▶ フレームを選択し、【選択】▶ 画像を確認し、【OK】

ご注意

●フレームより画像のサイズが大きい場合は、画像の中心を中央にしてフレームが表示されます。

お知らせ

●お買い上げ時に登録されているフレームは「カメラフレーム一覧」（285ページ）をご参照ください。

■ スタンプを貼り付ける

画像に、スタンプを貼り付けます。

フォト編集一覧画面で

1. 2「スタンプ」▶ スタンプを選択し、【選択】
2. でスタンプを貼り付ける位置を調節し、【OK】

お知らせ

●お買い上げ時に登録されているスタンプは「カメラスタンプ一覧」（285ページ）をご参照ください。

■ 文字を貼り付ける

文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けることができます。

フォト編集一覧画面で

1. 3「テキスト入力」▶ テキストを入力し、【OK】
2. (F2)【文字色】を押してテキストの色を選択する

   (F2)【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「紫」→「青」→「水色」→「オレンジ」→「緑」→「黒」と切り替わります。
3. でテキストを貼り付ける位置を調節し、【OK】

お知らせ

●入力できる文字数は全角100文字、半角200文字までです。
●文字貼り付け中に1を押すと全画面表示になります。

画像の保存形式を変更する

用途に応じて画像の保存形式を変換して保存します。

プレビュー画面で

 (F2)【メニュー】▶ 「画像変換」

以下の項目から選択します。

1 回転	▶ (F1)【<90°】または(F2)【90°>】 画像を左または右へ90°回転します。
2 J対応	受け手側の携帯電話が、容量の大きな画像を受信できない場合に使用します。
3 au PNG(C4XX)	画像の一部を120ドット×120ドットで切り出し、PNG形式で保存します。 画像を切り出すときは、以下の操作を行います。 ▶ で画像を動かし、【保存】

2 画像を確認し、【保存】

ご注意

●PCモードの画像は変換できません。
●画像変換の結果、画質が悪くなる場合があります。

お知らせ

●画像確認中、1 を押すと全画面表示になります。

フォトプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 撮り直し	撮影したフォトを破棄し、撮り直します。
2 保存先選択	保存先を選択して保存します（「保存先を選択して保存する」165ページ）。
3 Eメール添付	フォトをEメールに添付して送信します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。フォトデータが添付されたEメール作成画面が表示されます。
4 絵日記へ登録	フォトを絵日記に登録します（「絵日記を登録する」112ページ）。
5 フォト編集	フォトにフレームを付けたり、画像をセピア調やモノクロに変換します（「フォトを編集する」169ページ）。
6 画像変換	画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変更する」同ページ参照）。
7 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。
8 日付スタンプ設定	フォトに日付と時間を表示します（「日付スタンプを設定／解除する」168ページ）。
9 撮速メール設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」172ページ）。

フォトメール便について

相手の方がau以外の携帯電話でも、画像を正しく見られるように画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手の方のメールアドレスを以下のように変更してください。

相手の方	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
Jフォン	△△△@jp-○*.ne.jp	△△△@jp-○*.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

*○は地域ごとに異なります。

お知らせ

●フォトメール便ではムービーを何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換してムービー非対応機種に送信できます。
●フォトおよびムービーをEメールに添付すると自動的にデータフォルダへデータが保存されます。

●撮速メールを送る

録画／撮影した画像をあらかじめ設定した送信先へ簡単にEメールで送信することができます。
撮速メールを送信するには、あらかじめ撮速メール設定をしておいてください。
送信した画像はデータフォルダに保存することができます。

モニター画面で

画像を録画／撮影 ▶ プレビュー画面で、(F1)【撮速メール】▶ 1「YES」または 2「NO」

Eメールが送信されます。

ご注意

●撮速メールを送信する場合は、あらかじめEZwebの初期設定を行う必要があります（「初期設定をする」176ページ）。
●メール制限設定中に撮速メールを送信しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると送信できます。

お知らせ

●送信に失敗した場合は再送確認の画面が表示されます。再送する場合は 1「YES」、再送しない場合は 2「NO」を押します。
●送信ボックス保存設定がOFFの場合、Eメール送信後にデータフォルダに保存確認の画面が表示されます。保存する場合は 1「YES」、保存しない場合は 2「NO」を押します。

撮速メールを設定する

撮速メールを送信するために送信先、送信ボックス保存、画像変換を設定します。

モニター画面／プレビュー画面で

(F2)【メニュー】▶「撮速メール設定」を選択し、●【選択】

以下の項目から選択します。

項目	内容
1 送信先設定	宛先、件名、本文を入力します（「送信先を設定する」173ページ）。
2 送信ボックス保存設定	▶ 1「ON」または 2「OFF」 撮速メールを送信した後に、Eメールの送信ボックスに履歴を残すか残さないかを設定します。
3 画像変換設定（フォト）	フォトを撮速メールで送信するときの画像形式を設定します（「送信する画像形式を設定する」173ページ）。

■ 送信先を設定する

送信先設定画面で

1 「宛（宛先）」を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

1アドレス帳呼出	▶アドレス帳から宛先を選択し、【OK】
2直接入力	▶Eメールアドレスを入力し、【OK】

2 「Sub（件名）」を選択し、【編集】▶件名を入力し、【OK】

3 「（本文）」を選択し、【編集】▶本文を入力し、【OK】

4 (F1)【確定】

お知らせ

●アドレス帳から宛先を選択した場合は、登録されている名前が表示されます。
●宛先に入力できる文字数は半角64文字までです。
●件名に入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。
●本文に入力できる文字数は全角500文字、半角1000文字までです。

■ 送信する画像形式を設定する

撮速メール設定画面で

3「画像変換設定（フォト）」を押す

以下の項目から選択します。

1J対応	受け手側の携帯電話が、容量の大きな画像を受信できない場合に使用します。
2au PNG（C4XX）	画像の一部を120ドット×120ドットで切り出し、PNG形式で送信します。
3変換なし	変換しません。

ご注意

●PCモードの画像は変換されません。
●画像変換の結果、画質が悪くなる場合があります。

機能一覧

主な仕様			ムービー		フォト	
モニター画面（撮影前）	画像サイズ（ドット、横×縦）		S：メール用	96×80	ケータイモード	120×160
			M：メール用	128×96（Sub-QCIF）		
			Sロング	96×80	PCモード	640×480（VGA）
			Mハイクォリティ	128×96（Sub-QCIF）		
			L（全画面）	132×176		
	ズーム		S：メール用	6倍 30段階	ケータイモード	3倍 30段階
			M：メール用	5倍 30段階		
			Sロング	6倍 30段階		
			Mハイクォリティ	5倍 30段階	PCモード	－
			L（全画面）	2.7倍 30段階		
	明るさ		－5～＋5の11段階			
	画像効果	フレーム	－		あり	
		特殊効果	セピア、モノクロ			
		日付スタンプ	－		あり	
	セルフタイマ		10秒			
	シャッター音		あり			
	録画時間		S：メール用	5／10／15秒の3段階切り替え	－	
			M：メール用			
			Sロング	60秒		
			Mハイクォリティ	30秒		
			L（全画面）			
	消音録画		あり		－	
	保存形式		AMC		JPEG	
プレビュー画面（撮影後）	Eメール添付		あり			
	編集		アフレコ、テロップ、つなぎ合わせ、（ベストシーンセレクト、カット）＊		フレーム、スタンプ、テキスト入力、セピア、モノクロ、浮彫り、モザイク、版画、ネガアート、明るさ調整	
	画像変換		－		回転、J対応、au PNG（C4XX）	

＊「Sロング」のときのみご使用になれます。

・フレーム、プレビュー時のフォト編集、日付スタンプ、画像変換については「PCモード」ではご使用になれません。

撮影素子	CMOSセンサ
有効画素数	33万画素
撮影可能件数／枚数	データフォルダが空の状態で、約130件のムービー（S：メール用、5秒の場合）または約330枚のフォト（ケータイモードの場合）まで撮影できます。 なお、撮影可能件数／枚数は、撮影する条件によって異なる場合があります。

●メールの使いかた

●はじめてEメールを使うとき

お買い上げ後、はじめてEメールやEZwebをご利用いただくためには、簡単な初期設定をしていただく必要があります。初期設定をすると、お客様のA1401KにEメールアドレスが登録され、Eメールの送受信やEZwebへのアクセスができるようになります。

お知らせ

●Eメールをご利用いただくためには、EZwebご利用の手続きが必要です（「EZwebをご利用の前に」228ページ）。

初期設定をする

待受画面で

（小文字）または（EZ） ▶ 【OK】 ▶ 初期設定終了後、【OK】

（小文字）を押して初期設定した場合はEメールメニューが表示されます。
（EZ）を押して初期設定した場合はEZメニューが表示されます。

EZwebを
利用するための
初期設定を行います

OKを押してしばらく
お待ちください

OK

ご注意

●初期設定は電波状態のよい場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中には、正しい設定ができないことがあります。
●初期設定の途中で、何らかの理由で設定に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。【OK】を押すと待受画面に戻りますので、最初からやり直してください。
●初期設定は時間帯によって約30秒〜約3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。
●機種変更により、EZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多い場合は、特に初期設定に時間がかかります。あらかじめご了承ください。
●画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。また、実際の操作は画面の指示に従って行ってください。

お客様のEメールアドレスを変更する

初期設定を行うと、Eメールアドレスが自動的に決まります。このアドレスはお客様のお好みのアドレスに変更することができます。

待受画面で

1 （小文字） ▶ （6） 「Eメール設定」 ▶ 「その他の設定」 ▶ 「1 Eメールアドレスの変更」

Eメール設定
1 受信・表示設定
2 送信・作成設定
3 その他の設定
4 Eメール設定確認
戻る　選択

2 内容を確認して「承諾する」を選択し、【OK】 ▶ 入力欄を選択し、【編集】 ▶ Eメールアドレスを入力し、【OK】

Eメールアドレスに入力できる文字数は半角20文字までです。

使用できる文字	半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）
制限	●「.」は最初と最後に使用できません。 ●「.」は連続で使用できません。 ●数字の「0」は最初の文字に使用できません。

Eメールアドレスを変更します。以下のご注意を確認した上でアドレスの変更を行ってください。
承諾する
OK　メニュー

Eメールアドレスを変更します。ご希望のEメールアドレスを入力してください。
@ezweb.ne.jp
編集　メニュー

3 「送信」を選択し、【OK】 ▶ 確認画面が表示された後、「OK」を選択し、【OK】

ご注意

●Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことができません。
●画面上で、横に並んでいるアイコンは◎で選択してください。◎では選択できません。
●Eメールアドレスの変更は1日3回までに制限されています。Eメールアドレスの変更を行うことができない期間にこの操作を行うと、「現在、Eメールアドレスの変更は禁止されています。明日以降にあらためて変更作業を行ってください。」というメッセージが表示されます。
●画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。

確認画面

新しいEﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽは
△△△@ezweb.ne.jp
です。
変更しますか?
戻る　ﾒﾆｭｰ

お知らせ

●Eメールアドレス入力時に以下を考慮すると、取得しやすくなります。
・文字と文字の間に、「-」、「.」を挿入する
・英字と数字を組み合わせる
・できるだけ長い文字数にする（20文字以内）

●Eメールについて

Eメールはインターネット上で文字情報（手紙）をやりとりできる代表的なコミュニケーション方法です。友だちや会社へ、相手の都合を気にせずに送信でき、お好きなときに読むことができます。

Eメール機能の仕様

項目	送信時	受信時
宛先・差出人など	日時、差出人、宛先（To、Cc、Bccを含め半角640文字まで、宛先1件あたり半角64文字まで）、添付ファイル名（半角40文字まで）	日時、差出人*3、宛先（To、Ccを含め半角640文字まで）、添付ファイル名（半角128文字まで）*2
件名	全角50文字、半角100文字まで	全角50文字、半角100文字まで
本文	全角5000文字、半角10000文字まで	全角5000文字、半角10000文字まで
添付データ*1	5データまで添付可 5データを合計して137Kバイト以内	5データまで受信可 データサイズ最大137Kバイト（1データ当り）

*1：添付データは送信時には符号化され、実際よりも大きな容量になります。データフォルダで100Kバイトと表示されているデータまで添付できますが、送信時には137Kバイトになります。また137Kバイトのデータを受信すると、データフォルダに保存されるときに100Kバイトとなります。このように添付データの容量表示は、データフォルダの容量とは異なります。
*2：添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
*3：認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ64文字までです。

項目	最大容量	備考
サーバの容量保存期間	3Mバイトまたは30日	ー
「受信ボックス」保存数	256Kバイト または250件	添付データを除いた未受信、受信済みの合計数。受信したEメールが受信ボックスの最大容量を超えると、受信日時の古い既読メールから順に削除されます。未読メール、本文未受信メールは削除されません。Eメールを保護して削除されないようにできます。128Kバイトまたは125件まで保護できます。
「送信ボックス」保存数	128Kバイト または120件	添付データを除いた未送信、送信済み、送信失敗の合計数。送信ボックスにあるEメールが最大容量を超えると、送信日時の古い送信済みメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。Eメールを保護して削除されないようにできます。64Kバイトまたは60件まで保護できます。

次ページへつづく

ご注意

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
●受信できる文字数には、改行も含まれます。
●受信ボックス、送信ボックスのEメールは消えるおそれがあります。ご了承ください。

お知らせ

●A1401Kが電波の届かないところにあるとき、電源をOFFにしているときも、お客様に代わってEメールをお預かりしています。お預かりしたEメールは、メールサーバに蓄積後、すぐにA1401Kに配信されます。Eメールが配信されなかった場合は、通話終了後などにあらためて配信されます。
●Eメールのご利用料金は、Eメールの送受信にかかるパケット料金です。データ量によって料金は異なります。

●Eメールを起動する

以下の方法でEメールを起動できます。

Eメール新着情報（お知らせメニュー）から起動する	**▶「新着Eメール」を選択し、(確認キー)【確認】** Eメール新着情報から、受信ボックスを起動します（「Eメールを確認する」185ページ）。
(小文字)で起動する	**▶待受画面で(小文字)を押す** Eメールメニュー画面が表示されます。
フロントジョグで起動する	フロントジョグに「Eメール」が設定されている場合は、待受画面で(ジョグ)を押すと送信メール作成画面、(ジョグ)を押すとフォルダ一覧画面、受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます（「フロントジョグに機能を設定する」143ページ）。
Cメールメニューから起動する	Cメールメニュー画面（「Cメールメニューについて」211ページ）で(F1)【Eメール】を押すと、Eメールメニュー画面に切り替わります。

お知らせ

●Eメール作成を中止したり、終了したりするときは、(クリア)または(HLD)を押します。

●Eメールメニューについて

Eメールを操作するときは、Eメールメニューを表示させます。

待受画面で

(小文字)を押す

以下の項目から選択します。

Eメールメニュー画面

1 新規作成	Eメールを新しく作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。
2 受信ボックス	受信したEメールが保存されています。受信メールを見たり、返信したりすることができます（「受信ボックスの使いかた」189ページ）。
3 送信ボックス	送信したEメールが保存されています。送信したメールの送信結果を見たり、再送したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」196ページ）。
4 新着メール問合せ	新しくEメールが届いているか確認します（「新着Eメールの問合せをする」187ページ）。
5 データフォルダ	データフォルダに保存されたデータを利用します（「データフォルダの使いかた」115ページ）。
6 Eメール設定	Eメールのさまざまな機能を設定します（「Eメール設定について」199ページ）。

お知らせ

- 未読や未受信のメールがある場合、「受信ボックス」の右側に「未」および未読メールと本文未受信メールの合計件数が表示されます。
- 未送信や送信に失敗したメールがある場合、「送信ボックス」の右側に「未」および未送信メールと送信失敗メールの合計件数が表示されます。
- (F1)【Cメール】を押すとCメールメニュー画面が表示されます（「Cメールメニューについて」211ページ）。

●Eメールを作成し、送信する

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信しないで保存しておくこともできます。送信、または保存したEメールは送信ボックスに保存されます。

待受画面で

送信メール作成画面

送信ﾒｰﾙ作成

送信 編集 ﾒﾆｭｰ

1 小文字 ▶ 1 「新規作成」

以下の項目を選択します。

宛	宛先を入力します（「宛先を入力する」180ページ）。
Sub	件名を入力します（「件名を入力する」181ページ）。
添付	データを添付します（「データを添付する」181ページ）。
本文	本文を入力します（「本文を入力する」183ページ）。

2 (F1)【送信】を押す

送信メール作成画面のメニューを使う

送信メール作成画面で

送信ﾒｰﾙ作成ﾒﾆｭｰ
1 ｱﾄﾞﾚｽ帳呼出
2 送信履歴呼出
3 送信ｸﾞﾙｰﾌﾟ呼出
4 ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ呼出
5 新規保存
戻る 選択

「宛（宛先アイコン）」、「Sub（件名アイコン）」、「添付（添付データアイコン）」、または「本文（本文アイコン）」を選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

アドレス帳呼出＊1	▶ 1「1件設定」または 2「複数件設定」▶ アドレス帳を検索 ▶ 【OK】　または アドレス帳を検索 ▶ 【選択】・・・(F1)【確定】 アドレス帳から宛先を指定します。1件だけ呼び出すことも複数件呼び出すこともできます（「アドレス帳を検索する」91ページ）。
送信履歴呼出＊1	▶送信履歴を選択し、【OK】 送信履歴から宛先を指定します。
送信グループ呼出＊1	▶送信グループを選択し、【OK】 送信グループから宛先を指定します（「送信グループを設定する」204ページ）。
プロフィール呼出＊1	▶Eメールアドレスを選択し、【OK】 プロフィールから宛先を指定します。
上書き保存＊2	編集中のメールを送信ボックスに上書き保存します。
新規保存	作成中のメールを送信ボックスに保存します。

＊1：「Sub（件名アイコン）」、「添付（添付データアイコン）」、「本文（本文アイコン）」を選択したときは選択できません。
＊2：送信ボックスにある保護していない未送信メール／送信失敗メールを編集するときに表示されます。

宛先を入力する

送信メール作成画面で

「宛（宛先アイコン）」を選択し、【編集】▶ To を選択し、【編集】▶

宛先を入力し、【OK】▶ ⊖(F1)【確定】

宛先一覧画面

宛先一覧　640
To
確定　編集　メニュー

ご注意

●入力した宛先が正しいかどうか、送信の前に確認してください。
●Eメールの宛先（To, Cc, Bcc）を設定する際に、アドレスの“@”以前を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能があります。ただし、Eメール宛先に誤った文字が入力されている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ず クリア で誤った文字を修正してから確定させてください。

お知らせ

●宛先に入力できる文字数はTo、Cc、Bccの合計で半角640文字までです。
●宛先は複数入力できます。直接入力する場合は、「,」（カンマ）で区切って入力します。アドレス帳などから指定する場合は、連続して指定します。
●宛先には以下の3種類があります。

To	通常の宛先です。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。
Cc	Ccとは、カーボン コピー（Carbon Copy）の略です。Toの宛先以外の方にもメールの内容をお知らせするときにはCcで送ります。 受信者にはほかのCcの宛先にも送信されたことがわかります。
Bcc	Bccとは、ブラインド カーボン コピー（Blind Carbon Copy）の略です。メールの内容をお知らせするだけの方に使用します。ただしBccの場合、受信者にはBccの宛先に送信されたことはわかりません。 送信先のアドレスをToも含めて知らせたくない場合は、Toにはお客様のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

お知らせ

●宛先入力画面で⊖(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って宛先を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。
●宛先一覧画面でダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された宛先入力画面が表示されます。

■ 宛先一覧画面のメニューを使う

宛先一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

宛先一覧画面で

⊖(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

アドレス帳呼出	「アドレス帳呼出」(179ページ)をご参照ください。
送信履歴呼出	「送信履歴呼出」(179ページ)をご参照ください。
送信グループ呼出	「送信グループ呼出」(179ページ)をご参照ください。
プロフィール呼出	「プロフィール呼出」(179ページ)をご参照ください。
宛先削除[*1]	▶ 「YES」または「NO」 選択している宛先を削除します。
Toへ変更[*2]	選択している宛先をToに変更します。
Ccへ変更[*3]	選択している宛先をCcに変更します。
Bccへ変更[*4]	選択している宛先をBccに変更します。

*1：すでに入力された宛先を選択しているときのみ表示されます。
*2：Toを選択しているときは表示されません。
*3：Ccを選択しているときは表示されません。
*4：Bccを選択しているときは表示されません。

件名を入力する

送信メール作成画面で

「Sub(件名アイコン)」を選択し、◉【編集】▶件名を入力し、◉【OK】

ご注意

●半角カタカナと改行は入力できません。
●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

●入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。
●件名入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って件名を入力することもできます(「各機能の情報を呼び出す」65ページ)。
●送信メール作成画面で件名を選択中にダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された件名入力画面が表示されます。

データを添付する

Eメールにはデータを添付することができます。添付できるのは1通のEメールにつき5データ、合計137Kバイトまでです。
Eメールに添付できるデータは以下のとおりです。

アイコン	種別	フォルダ	拡張子
	ピクチャ	グラフィック、Myフォト	.png、.jpg、.jpeg、.gif
	アニメ	グラフィック	.mmf、.gif、.m3f
	メロディ	サウンド	.mmf、.amc、.m3f
	アニメ&メロディ		
	ボイス	ボイス、Myボイス	.qcp
	テキスト&メロディ	カラオケ	.mmf、.m3f
	アニメ&テキスト&メロディ		
	ピクチャフレーム	カスタムツール	.png
	ピクチャスタンプ		

次ページへつづく

	テキスト	その他	.mmf、.m3f
	アニメ&テキスト		
	アドレスカード	PIM情報	.vcf
	スケジュールカード		.vcs
	タスクリスト		
	ezmovie	ezmovie、Myムービー	.amc
	予測辞書	辞書	.dic

ご注意

●以下のデータを添付することはできません。
・著作権保護されたデータ
・データフォルダで100Kバイトを超えるデータ
●添付データは送信時には符号化されて、実際より大きなデータとなります。送信メール作成画面には、符号化されたデータのサイズが表示されます。

送信メール作成画面で

添付一覧画面

添付一覧　残100KB
1
2
3
4
5
確定　選択

1 「(添付データアイコン)」を選択し、【編集】

2 番号を確認し、【選択】

以下の項目から選択します。

添付データ一覧画面

添付データ
1 データフォルダ
2 フォト撮影
3 ムービー撮影
4 ボイス録音
5 プロフィール
戻る　選択

1データフォルダ	▶データを選択し、【OK】 データフォルダから選択して添付します。 上記手順後、添付一覧画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。
2フォト撮影	Eメール作成中にフォトを撮影して添付します(「静止画(フォト)を撮影する」164ページ)。 保存後、添付一覧画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。 保存したフォトは「Myフォト」フォルダに保存されます。
3ムービー撮影	Eメール作成中にムービーを録画して添付します(「動画(ムービー)を撮影する」155ページ)。 保存後、添付一覧画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。 保存したムービーは、「Myムービー」フォルダに保存されます。
4ボイス録音	Eメール作成中に声や音を録音して添付します(「自分の声を録音する」137ページ)。 保存後、添付一覧画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。 保存した声や音は「Myボイス」フォルダに保存されます。
5プロフィール	プロフィールを添付します。 上記手順後、添付一覧画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

3 (F1)【確定】を押す

お知らせ

●同じデータを添付することもできます。
●添付一覧画面では登録されているデータを選択すると以下の操作ができます。

(F1)【解除】	データ添付を解除します。
【再生】	添付したデータを再生します。
(F2)【変更】	添付したデータを変更します。

本文を入力する

送信メール作成画面で

「（本文アイコン）」を選択し、【編集】▶本文を入力し、【OK】

ご注意

●半角カタカナは入力できません。

お知らせ

●入力できる文字数は全角5000文字、半角10000文字までです。

作成したEメールの内容を確認する

送信メール作成画面で

内容確認画面

To 京セラ一郎
Sub 今日の打合せ
(5KB) 駅. jpg
本日の打合せは添付の場所に変更になりました。
送信 メニュー

1 を押す

2 で内容を確認する

お知らせ

●(#)／(*)で前／次ページを表示できます。
●内容確認画面で(F1)【送信】を押すと、確認中のメールを送信します。

■ 内容確認画面のメニューを使う

内容確認画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

内容確認画面で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

上書き保存*	表示しているEメールを送信ボックスに上書き保存します。
新規保存	表示しているEメールを送信ボックスに保存します。
編集に戻る	送信メール作成画面に戻り、編集できます。
アドレス詳細表示	差出人などのメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」184ページ）。

*送信ボックスにある保護していない未送信メール／送信失敗メールを確認したときに表示されます。

Eメールを送信する

送信メール作成画面／内容確認画面で

(F1)【送信】または

ご注意

●入力した宛先や内容が正しいかどうか、送信の前に確認してください。

お知らせ

●送信したEメールや送信に失敗したEメールは、送信ボックスに保存されます。

送信メール作成画面

作成したEメールを保存する

送信メール作成画面／内容確認画面で

(F2)【メニュー】▶「上書き保存」または「新規保存」を選択し、【選択】

お知らせ

●保存したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。後で編集したり、送信したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」196ページ）。

差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する

メールの差出人（From）、返信先（Reply to）、宛先（To/Cc/Bcc）の情報をすべて表示します。

受信ボックス画面（一覧表示）／受信ボックス画面（内容表示）／送信ボックス画面（一覧表示）／送信ボックス画面（内容表示）／内容確認画面で

アドレス詳細表示画面

1 (F2)【メニュー】▶「アドレス詳細表示」を選択し、【選択】

2 Eメールアドレスを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳へ登録	選択しているEメールアドレスをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 振り分け登録	選択しているEメールアドレスを指定したフォルダの振り分けルールとして登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」190ページ）。
4 拒否リストへ登録*	選択しているEメールアドレスをEメール設定「その他の設定」の「メールフィルター」に登録します（「メールフィルターを設定する」207ページ）。
5 Eメールアドレスコピー	選択しているEメールアドレスをクリップボードへコピーします。
6 ペタメモ登録	選択しているEメールアドレスをペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

*受信ボックス画面でのみ表示されます。

保存メールを編集して送信する

保存したEメールや送信に失敗したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されています。
未送信メールや一度送信したメールを編集して送信することができます。

送信ボックス画面（一覧表示）／送信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】▶ 1「編集」または 1「コピーして編集」

修正したい項目を選択して、編集してください。
編集後の保存／送信も新しくEメールを作成した場合と同様に行えます。

お知らせ

●送信済みメールや保護設定されたメールを編集して保存すると、新たに未送信メールとして新規保存されます。
●保存メールなどの未送信メールを編集して保存するときは、上書き保存または新規保存を選択できます。いずれも未送信メールとして保存されます。

●Eメールを受信／返信／転送する

Eメールを確認する

お買い上げ時には、新着Eメールは自動的に受信されるように設定されています。Eメールを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。

■新着情報（お知らせメニュー）がある場合

待受画面で

「新着Eメール」を選択し、【確認】▶ フォルダを選択し、【選択】▶ Eメールを選択し、【表示】

待受画面
（お知らせ表示）

■受信ボックスから確認する場合

待受画面で

 ▶ 2「受信ボックス」▶ フォルダを選択し、【選択】▶ Eメールを選択し、

【表示】

お知らせ

●フォルダを選択する操作は、フォルダ表示設定が「ON」のときのみ必要です。
●文字数の多いEメールの受信は時間がかかる場合があります。
●添付ファイルの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては添付ファイルが受信できない場合もあります。
●HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
●受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

■ 受信ボックス画面（内容表示）について

受信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（177ページ）をご参照ください。
受信ボックス画面（一覧表示）で、それぞれのメールを選択して◉【表示】を押すと、受信メールの内容が表示されます。フォルダ内の一覧表示からも同様に表示できます。
受信ボックス画面（内容表示）では、複数の受信メールがある場合、⊖(F1)【次メール】で一覧表示の表示順に他の受信メールの内容を表示します。

受信ボックス画面（内容表示）

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。 ：既読メール ：保護メール ：サーバにメールなし

	受信済み	未受信	サーバにデータなし
動画データ			
音声・メロディデータ			
静止画データ			
その他のデータ			
受信できないデータ			

③	相手の方の送信日時を表示します。
④	差出人名称または名前、Eメールアドレスを表示します。
⑤	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。
⑥	添付データをすべて表示します。添付データがないときは表示しません。

	受信済み	未受信	サーバにデータなし
動画データ			
音声・メロディデータ			
静止画データ			
その他のデータ			
受信できないデータ			

⑦	本文を表示します。

お知らせ

●受信ボックス画面（内容表示）では以下の操作ができます。

◎	1行ずつスクロールします。
●	カーソルの位置によって操作が異なります。 差出人にあるときはEメールアドレスメニューが表示されます（「Eメールアドレスを利用する」195ページ）。 件名にあるときは件名をコピーします。 添付データにあるときはデータを再生または受信します。
(F1)【次メール】	次のメールを表示します。次のメールがないときは表示されません。
(F2)【メニュー】	さまざまな機能を使用できます（「受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う」193ページ）。
＊／＃	ページスクロールします。

●本文が10Kバイトより大きなメールでは、すべて受信できないことがあります。このとき、本文の最後に「メールサイズが大きいため、これ以降は受信できませんでした」と表示されます。
●サーバにメールがないときは、「既にメールが削除されているため受信できませんでした」と表示されます。
●本文の判別ができなかったときは、「認識できないメール形式のため表示できません」と表示されます。
●Eメール設定の「添付インライン再生」（200ページ）を「ON」に設定している場合は、本文の最後に画像が表示されます。

■ 新着Eメールの問合せをする

サーバに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、届いている場合は受信します。お買い上げ時には新着Eメールは自動的に受信されるように設定されていますが、電波の届かない場所にいた後や、Eメール設定で「Eメールの自動受信を設定／解除する」（200ページ）を「OFF」に設定しているときなどに任意のタイミングでEメールを受信できます。

待受画面で

小文字 ▶ 4 「新着メール問合せ」

お知らせ

●Eメール受信中、画面に表示されている「△△△／△△△」という数値は「受信中のメール／総件数」を表しています。
●未読メールがある場合、画面最上段に「 」が表示されます。Eメールの受信に失敗したときは「 」が表示されます。電波状態のよい場所で、「新着メール問合せ」をやり直してください。

■ 本文未受信のメールを受信する

Eメール設定の「Eメールの受信方法を設定する」（200ページ）を「指定全受信」「差出人・件名受信」にしている場合、本文を後から受信します。

Eメールメニューで

2 「受信ボックス」▶ フォルダを選択し、【選択】▶ 受信メールを選択し、●【受信】

受信後、受信ボックス画面（内容表示）が表示されます。

添付データを再生する

受信した添付データは、受信ボックス画面（内容表示）から再生できます。

受信ボックス画面（内容表示）で

受信済みの添付データを選択し、【再生】

■ 未受信の添付データを受信する

添付データは、お買い上げ時にはEメール本文と同時に受信されるように設定されていますが、Eメール設定で、「添付自動受信」（201ページ）を「OFF」にしている場合、未受信の添付データは後から受信します。

受信ボックス画面（内容表示）で

未受信の添付データを選択し、【受信】

受信後、受信ボックス画面（内容表示）に戻ります。

001
12/13 16:00
京セラ一郎
今日の打合せ
(5KB)駅.jpg
本日の打合せは添付の
次メール 受信 メニュー

お知らせ

●未受信の添付データを受信した後、【再生】を押すと、添付データを再生することができます。

受信メールに返信する

受信したEメールに返信します。

受信ボックス画面（内容表示）で

1 (F2)【メニュー】▶ 「返信」または 2「全員へ返信」

2 本文を編集し、【OK】▶ (F1)【送信】または

受信ボックス画面（内容表示）のメニュー

受信メールメニュー
1 返信
2 全員へ返信
3 本文転送
4 転送
5 保護
6 削除
戻る 選択

ご注意

●本文に入力できる文字数は全角5000文字、半角10000文字までです。元の受信メールから引用した文字も、この制限に含まれます。制限を超えた分は消去されます。
●元の受信メールにデータが添付されていても添付データは引用されません。

お知らせ

●件名には受信メールの件名の先頭に「Re:」が付加されます。
●返信したEメールは、送信ボックスに保存されます。
●2「全員へ返信」の場合は、差出人以外はCcに設定されます。
●受信したメールに返信先アドレスが設定されている場合は、返信先アドレスに返信します。

受信メールを転送する

受信したEメールを他のEメールアドレスに転送します。「本文転送」は受信ボックスに保存されているメールを転送します。「転送」はサーバにあるメールを転送します。
A1401Kで受信できなかった本文や添付データを転送するときは「転送」を選択してください。

受信ボックス画面（内容表示）で

受信ボックス画面（内容表示）のメニュー

1 (F2)【メニュー】▶ 3「本文転送」または 4「転送」

2 宛先を入力し、【OK】▶ (F1)【確定】▶ (F1)【送信】または

ご注意

●サーバにメールがない場合（「 」が表示）は、3「本文転送」してください。
●「本文転送」の場合、元の受信メールにデータが添付されていても添付データは引用されません。

お知らせ

●件名には受信メールの件名の先頭に「Fw:」が付加されます。
●「転送」はサーバのデータで行うため、転送メールを作成しているときには内容が表示されません。
●転送するEメールにも本文などを追加できます（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。

●受信ボックスの使いかた

受信したEメールは受信ボックスに保存されています。受信ボックスでは受信したEメールを整理したり、返信したりすることができます。
受信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（177ページ）をご参照ください。

フォルダ表示について

Eメール設定で「フォルダ表示」（200ページ）を「ON」にしている場合は、受信ボックスではまずフォルダ一覧が表示されます。
メインフォルダとフォルダ01～10の11個のフォルダがあります。

待受画面で

▶ 2「受信ボックス」

フォルダ一覧表示画面

①	未読メール件数／全受信メール件数を表示します。
②	フォルダの状態を表示します。
③	フォルダ名を表示します。フォルダ名は変更できます。
④	未読のメールがある場合、「 」と未読メールと本文未受信メールの合計件数を表示します。

	メインフォルダ	メインフォルダ以外
メールなし		
メールあり		
新着メールあり	New	New

フォルダ表示のメニューを使う

フォルダ一覧表示画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

フォルダ一覧表示画面で

フォルダを選択 ▶ (-)(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

振り分け登録*	受信メールを選択したフォルダに振り分ける振り分けルールを登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」同ページ参照）。
フォルダ名編集	**▶ フォルダ名を入力し、(●)【OK】** フォルダ名を編集します。2つ以上のフォルダに同じ名称を登録することもできます。フォルダ名に入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。
メール再振り分け	**▶ (1)「YES」または(2)「NO」** すべてのフォルダにある受信メールを現在の振り分け登録で再度振り分けます。
削除	**▶ (1)「フォルダ内全削除」または(2)「全件削除」** 受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
フォルダ設定リセット	**▶ (1)「YES」または(2)「NO」** フォルダ名をお買い上げ時に戻したり、振り分け登録を解除したりします。

*「フォルダ01」〜「フォルダ10」を選択したときに表示されます。

■ 受信メールをフォルダに振り分ける

Eメールを受信するときに、受信ボックス内で差出人ごとにフォルダに振り分けることができます。受信メールは振り分け設定されている差出人の場合は設定したフォルダに保存され、それ以外はメインフォルダに保存されます。100件まで振り分け登録できます。

フォルダ一覧表示画面のメニューで

振り分け登録画面

フォルダ01 2件
京セラ一郎
京セラ二郎
確定 編集 メニュー

1 (1)「振り分け登録」▶ 【編集】

2 Eメールアドレスを入力し、【OK】

3 (-)(F1)【確定】

お知らせ

●振り分け登録画面では(-)(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能をご使用になれます。

(1)アドレス帳呼出	**▶ アドレス帳を検索 ▶ Eメールアドレスを選択し、(●)【OK】** アドレス帳から登録します。1件だけ呼び出すことも複数件呼び出すこともできます（「アドレス帳を検索する」91ページ）。
(2)送信履歴呼出	**▶ 送信履歴を選択し、(●)【OK】** 送信履歴から登録します。
(3)送信グループ呼出	**▶ 送信グループを選択し、(●)【OK】** 送信グループから登録します。
(4)プロフィール呼出	**▶ Eメールアドレスを選択し、(●)【OK】** プロフィールから登録します。

⑤振り分けルール削除*	▶①「YES」または②「NO」 選択しているEメールアドレスを振り分け登録から削除します。

*登録されている振り分けルールを選択している場合に表示されます。

●振り分け条件に使用するEメールアドレスに入力できる文字数は、1件につき半角英数字で64文字までです。
●振り分け設定の後、Eメール設定で「フォルダ表示」(200ページ)を「OFF」にしても、振り分け設定は保存されています。再度「フォルダ表示」を「ON」にすれば設定どおりに受信メールは振り分けられます。ただし、この場合でも振り分け設定をする以前の受信メールおよび「フォルダ表示」が「OFF」のときの受信メールは、メインフォルダに保存されています。
●振り分けルール入力画面で、(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってEメールアドレスを入力することもできます(「各機能の情報を呼び出す」65ページ)。

受信ボックス画面(一覧表示)について

Eメール設定で「フォルダ表示」(200ページ)を「ON」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、まずフォルダ一覧が表示されます。フォルダを選択すると受信ボックス画面(一覧表示)が表示されます。また「フォルダ表示」を「OFF」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、受信ボックス画面(一覧表示)が表示されます。受信ボックス画面(一覧表示)は3行表示と1行表示に切り替えることができます(「表示切替」192ページ)。

受信ボックス画面(一覧表示)(3行表示)

フォルダ内受信ボックス画面(一覧表示)(3行表示)

受信ボックス画面(一覧表示)(1行表示)

フォルダ内受信ボックス画面(一覧表示)(1行表示)

①	未読メール件数/全受信メール件数(フォルダを選択したときはフォルダ内の未読メール件数/全受信メール件数)を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します(フォルダを選択したときはフォルダ内の通し番号)。
③	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。 :既読メール :未読メール :保護メール :本文未受信メール :サーバにメールなし
④	相手の方の送信日時を表示します。
⑤	From 差出人名称または名前、Eメールアドレスを表示します。
⑥	Sub 件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。

	受信済み	未受信	サーバにデータなし
動画データ			
音声・メロディデータ			
静止画データ			
その他のデータ			
受信できないデータ			

受信ボックスの使いかた

受信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス画面（一覧表示）／フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）で

受信メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 選択受信		▶ **本文未受信のメールを選択し、【選択】▶ (F1)【確定】** 本文未受信のメールの本文を受信します。メールを選択すると【選択】は【解除】に変わります。
2 選択保護／解除		▶ **保護したいメールを選択し、【保護】▶ (F1)【終了】** メールを保護します。保護しているメールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。125件または128Kバイトまで保護できます。
3 削除		▶ **「1件削除」、「選択削除」、「全件削除」*1、「フォルダ内全削除」*2から選択** 受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
4 ソート	1 受信順	日時の新しいメールから表示します。
	2 未読・未受信順	未受信メール、未読メール、既読メールの順に表示します。
	3 差出人名順	差出人名称、Eメールアドレスの文字コード順に表示します。
	4 件名順	件名の文字コード順に表示します。ただし、「Fw:」や「Re:」、スペースを含む件名は「Fw:」や「Re:」、スペースを省いた件名でソートします。
	5 保護順	保護しているメール、保護していないメールの順に表示されます。
5 フォルダ移動	1 1件移動	▶ **移動先のフォルダを選択し、【OK】** 選択しているメールを移動します。
	2 選択移動	▶ **移動するメールを選択し、【選択】・・・▶ (F1)【確定】▶ 移動先のフォルダを選択し、【OK】** メールを選択して移動します。メールを選択すると【選択】は【解除】に変わります。
	3 全件移動	▶ **移動先フォルダを選択し、【OK】** すべてのメール（フォルダを選択しているときはフォルダ内のすべてのメール）を移動します。
6 アドレス詳細表示		差出人などのメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」184ページ）。
7 表示切替		3行表示のときは1行表示に、1行表示のときは3行表示に切り替えます。

*1：「フォルダ表示」を「OFF」に設定しているときに表示されます。
*2：「フォルダ表示」を「ON」に設定しているときに表示されます。

お知らせ

●ソートの設定は一度受信ボックスを閉じると「受信順」に戻ります。
●受信ボックス画面（一覧表示）では以下の操作ができます。

（上下キー）	1件前、1件後のメールを選択します。
（左右キー）	差出人・件名詳細画面を表示します。
（決定キー）【表示】	受信ボックス画面（内容表示）が表示されます（「受信ボックス画面（内容表示）について」186ページ）。
(F1)【切替】*	件名と差出人の表示を切り替えます。
（*）／（#）	ページスクロールします。

*1行表示のときのみ表示されます。

受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（内容表示）ではメニューで以下の機能がご使用になれます。

受信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 返信	表示している受信メールの差出人へ返信します（「受信メールに返信する」188ページ）。
2 全員へ返信	表示している受信メールの差出人と、To、Ccにあるアドレスにも返信します（「受信メールに返信する」188ページ）。
3 本文転送	本文を受信したメールを転送します（「受信メールを転送する」189ページ）。
4 転送	サーバにあるメールを転送します（「受信メールを転送する」189ページ）。
5 保護*1	表示している受信メールを保護／保護解除します。 125件または128Kバイトまで保護できます。
6 削除	受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
7 フォルダ移動	▶移動先のフォルダを選択し、（決定キー）【OK】 表示している受信メールを移動します。
8 アドレス詳細表示	差出人などのメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」184ページ）。
9 本文コピー*2	▶コピーする始点を選択し、（決定キー）【始点】▶コピーする終点を選択し、（決定キー）【終点】 表示している受信メールの本文をクリップボードへコピーします。
0 ペタメモ登録*2	表示している受信メールの本文をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

*1：保護している受信メールのときは「保護解除」と表示されます。
*2：受信メールに本文がないときは表示されません。

メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する

A1401KはEメールの本文中に「http://」／「https://」（大文字可）で始まる半角英数字がある場合、スペースや半角英数字以外の文字までをURLと認識します（ただし、「http://」「https://」の後に認識できる文字が1文字以上ないと認識できません）。また、Eメール本文中に「@」があり、その前後に1文字以上の半角英数字がある場合にEメールアドレスと認識します。また、Eメール本文中にある「✎」、「☎」、「tel」、「tel:」、「℡」（「tel」「tel:」は大文字／全角文字可）に続く36桁までの数字や、「0」または「(0」で始まる9～11桁の数字（全角／半角可）を電話番号と認識します（「✎」、「☎」、「tel」、「tel:」、「℡」が先頭に付く場合は、「＊」、「#」、「—」、「(」、「)」、「P」が含まれていても電話番号として認識します）。このようなEメール本文に含まれる情報は、URLならそのURLにアクセスしたり、EメールアドレスならそこへEメールを送信したり、電話番号ならそこへ電話をかけたりするなど、直接利用することができます。

ご注意

●URL、Eメールアドレス、または電話番号によっては、正常に認識できず、選択できない場合があります。また、URLによってはアクセスできない場合もあります。
●情報サイトにアクセスした場合は、情報料がかかります。
●情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A1401Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の作業をしたい場合は、HLDを長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のコンテンツや一般サイトは破棄されることをご了承ください。

■ URLを利用する

本文中のURLを利用してページを表示したり、お気に入りに登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で

本文中のURLを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 URLページ接続	選択しているURLの情報サイトを表示します（「他の機能から情報サイトにアクセスする」235ページ）。
2 お気に入りへ登録	選択しているURLをお気に入りに登録します（「お気に入りリストを管理する」239ページ）。
3 アドレス帳へ登録	選択しているURLをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
4 URLコピー	選択しているURLをクリップボードへコピーします。
5 ペタメモ登録	選択しているURLをペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

■ Eメールアドレスを利用する

本文中のEメールアドレスを利用してEメールを作成したり、アドレス帳に登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で

本文中のEメールアドレスを選択し、【選択】

016
12/04 13:00
From 京セラ四郎
Sub 忘年会のお店
お店の連絡先です。
master@□□□.ne.jp
次メール 選択 メニュー

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳へ登録	選択しているEメールアドレスをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 振り分け登録	選択しているEメールアドレスを指定したフォルダの振り分けルールとして登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」190ページ）。
4 拒否リストへ登録	選択しているEメールアドレスをEメール設定「その他の設定」の「メールフィルター」に登録します（「メールフィルターを設定する」207ページ）。
5 Eメールアドレスコピー	選択しているEメールアドレスをクリップボードへコピーします。
6 ペタメモ登録	選択しているEメールアドレスをペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

■ 電話番号を利用する

本文中の電話番号を利用して電話をかけたり、アドレス帳に登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で

本文中の電話番号を選択し、【選択】

012
12/05 10:00
From 京セラ四郎
Sub 幹事の携帯
連絡はコチラの番号に
090001XXXX
次メール 選択 メニュー

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 発信	選択している電話番号に電話をかけます（「電話をかける」42ページ）。
2 Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。選択している電話番号を宛先に指定したCメール作成画面が表示されます。
3 アドレス帳へ登録	選択している電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
4 電話番号コピー	選択している電話番号をクリップボードへコピーします。
5 ペタメモ登録	選択している電話番号をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

●送信ボックスの使いかた

送信したEメールや作成後保存したEメールは送信ボックスに保存されています。
送信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（177ページ）をご参照ください。

待受画面で

▶ 3 「送信ボックス」

送信ボックス画面（一覧表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）は3行表示と1行表示に切り替えることができます（「表示切替」197ページ）。

送信ボックス画面（一覧表示）（3行表示）

送信ボックス画面（一覧表示）（1行表示）

①	未送信メールと送信失敗メールの合計件数／全送信メール件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。 ：未送信メール ：送信済みメール ：送信失敗メール ：保護メール ：サーバにメールなし
④	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
⑤	宛先を1件表示します。
⑥	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。

	データフォルダにあり	データフォルダになし
動画データ		
音声・メロディデータ		
静止画データ		
その他のデータ		

送信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（一覧表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

項目		説明
1 編集*1		選択しているメールを編集します（「保存メールを編集して送信する」185ページ）。
1 コピーして編集*2		選択しているメールをコピーして編集します（「保存メールを編集して送信する」185ページ）。
2 選択保護／解除		▶ **保護したいメールを選択し、【保護】▶ (F1)【終了】** メールを保護します。保護しているメールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。60件または64Kバイトまで保護できます。
3 削除		▶ **1「1件削除」、2「選択削除」、または3「全件削除」から選択** 送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
4 ソート	1 日付順	日時の新しいメールから表示します。
	2 未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバになしメール、送信済みメールの順に表示します。
	3 宛先名順	宛先のEメールアドレスの文字コード順に表示します。
	4 件名順	件名の文字コード順に表示します。ただし、「Fw:」や「Re:」、スペースを含む件名は「Fw:」や「Re:」、スペースを省いた件名でソートします。
	5 保護順	保護しているメール、保護していないメールの順に表示されます。
5 アドレス詳細表示		宛先などメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」184ページ）。
6 表示切替		3行表示のときは1行表示に、1行表示のときは3行表示に切り替えます。

*1：保護していない未送信メールまたは送信失敗メールのときに表示されます。
*2：送信済みメールまたは保護メールのときに表示されます。

お知らせ

- ソートの設定は一度送信ボックスを閉じると「日付順」に戻ります。
- 送信ボックス画面（一覧表示）では以下の操作ができます。

操作	説明
(上下)	1件前、1件後のメールを選択します。
【表示】	送信ボックス画面（内容表示）が表示されます（「送信ボックス画面（内容表示）について」198ページ）。
(F1)【切替】*	件名と宛先の表示を切り替えます。
* ／ #	ページスクロールします。

*1行表示のときのみ表示されます。

送信ボックス画面（内容表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択し、【表示】

送信ボックス画面（内容表示）

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。 ：未送信メール ：送信済みメール ：送信失敗メール ：保護メール ：サーバにメールなし

	データフォルダにあり	データフォルダになし
動画データ		
音声・メロディデータ		
静止画データ		
その他のデータ		

③	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
④	宛先を表示します。
⑤	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。
⑥	添付データをすべて表示します。添付データがないときは表示しません。

	データフォルダにあり	データフォルダになし
動画データ		
音声・メロディデータ		
静止画データ		
その他のデータ		

⑦	本文を表示します。

お知らせ

●送信ボックス画面（内容表示）では以下の操作ができます。

	1行ずつスクロールします。
	カーソルの位置によって操作が異なります。 宛先にあるときはEメールアドレスメニューが表示されます（「Eメールアドレスを利用する」195ページ）。 件名にあるときは件名をコピーします。 添付データにあるときはデータを再生します。
(F1)【送信】	Eメールを送信します。
／	ページスクロールします。

送信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集*1	表示している送信メールを編集します（「保存メールを編集して送信する」185ページ）。
1 コピーして編集*2	表示している送信メールをコピーして編集します（「保存メールを編集して送信する」185ページ）。
2 保護*3	表示している送信メールを保護／保護解除します。60件または64Kバイトまで保護できます。
3 削除	送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
4 アドレス詳細表示	宛先などメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」184ページ）。
5 本文コピー	▶コピーする始点を選択し、【始点】▶コピーする終点を選択し、【終点】 表示している送信メールの本文をクリップボードへコピーします。
6 ペタメモ登録	表示している送信メールの本文をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

*1：保護していない未送信メールまたは送信失敗メールのときに表示されます。
*2：送信済みメールまたは保護メールのときに表示されます。
*3：保護しているメールのときは「保護解除」と表示されます。

●Eメール設定について

Eメールに関する各種設定を行います。

待受画面で

▶ 6「Eメール設定」

Eメール設定画面

Eメール設定
1 受信・表示設定
2 送信・作成設定
3 その他の設定
4 Eメール設定確認
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 受信・表示設定	Eメールの受信方法や、受信ボックスの表示形式を設定します（「受信・表示に関する各種設定」200ページ）。
2 送信・作成設定	Eメールを作成するときに自動的に挿入される項目などを設定します（「送信・作成に関する各種設定」201ページ）。
3 その他の設定	センターに接続し、Eメールアドレスの変更などを設定します（「その他の設定」206ページ）。
4 Eメール設定確認	1～2の各項目の設定を一覧で表示します（「Eメール設定を確認する」209ページ）。

受信・表示に関する各種設定

Eメールの受信方法や受信ボックスの表示形式を設定します。

Eメール設定画面で

受信・表示設定画面

受信・表示設定
1 ﾒｰﾙ自動受信
2 ﾒｰﾙ受信方法
3 添付自動受信
4 添付ｸｲｯｸ再生
5 添付ｲﾝﾗｲﾝ再生
6 ﾌｫﾙﾀﾞ表示
戻る 選択

1「受信・表示設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 **メール自動受信**	サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します（「Eメールの自動受信を設定／解除する」同ページ参照）。
2 **メール受信方法**	Eメールの受信方法を設定します（「Eメールの受信方法を設定する」同ページ参照）。
3 **添付自動受信**	添付データの受信方法を設定します（「添付データの受信方法を設定／解除する」201ページ）。
4 **添付クイック再生** お買い上げ時：「ON」（クイック再生する）	▶ 1「ON」または2「OFF」 受信済みのEメールの本文を表示する前に添付データを再生するかどうかを設定します。
5 **添付インライン再生** お買い上げ時：「ON」（インライン再生する）	▶ 1「ON」または2「OFF」 送信メールや受信メールに添付されているデータを本文部分に表示するかどうかを設定します。 拡張子が「.jpg」または「.jpeg」のデータのみインライン再生できます。
6 **フォルダ表示** お買い上げ時：「ON」（フォルダに振り分けて表示する）	▶ 1「ON」または2「OFF」 受信ボックス内の受信メールをフォルダに分けて表示する（「ON」）／すべてのメールを一覧表示する（「OFF」）を設定します。

■ Eメールの自動受信を設定／解除する

お買い上げ時：「ON」（自動受信する）

サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します。自動受信を「ON」にした場合は、「Eメールの受信方法を設定する」（同ページ参照）に従ってEメールを受信します。
自動受信を「OFF」に設定した場合も、サーバにEメールが届いたことを、画面、着信音および着信ランプでお知らせします。「新着Eメールの問合せをする」（187ページ）を行って受信してください。

受信・表示設定画面で

1「メール自動受信」▶ 1「ON」または2「OFF」

■ Eメールの受信方法を設定する

お買い上げ時：「全受信」

Eメールを受信したときの受信方法を設定します。

受信・表示設定画面で

2「メール受信方法」を押す

以下の項目から選択します。

1 **全受信**	差出人・件名・本文を一度に受信します。
2 **指定全受信**	アドレス帳に登録されたEメールアドレスからは「全受信」し、それ以外は「差出人・件名受信」します。
3 **差出人・件名受信**	差出人と件名のみを先に受信します。後で本文を受信したいEメールを選択して受信できます（「本文未受信のメールを受信する」187ページ）。

■ 添付データの受信方法を設定／解除する

Eメールを受信するときに、添付データも同時に受信するかどうかを設定します。添付データを同時に受信する場合は、データのサイズによって制限することもできます。自動受信が設定されていない添付データは、後から受信することができます（「未受信の添付データを受信する」188ページ）。

お買い上げ時：
設定：「ON」
（自動受信する）
サイズ制限：
「30KB」

受信・表示設定画面で

3 「添付自動受信」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶ **制限サイズを入力し、◉【OK】** Eメールを受信するときに添付データも同時に受信します。制限サイズは001～137Kバイトに設定します。	添付自動受信 ｻｲｽﾞ制限 030KB まで自動受信 設定範囲:001～137KB 戻る OK
2 OFF	Eメールを受信するときに添付データは同時に受信しません。	

送信・作成に関する各種設定

Eメール作成時に自動挿入される項目など、送信・作成に関する各種設定をします。

Eメール設定画面で

送信・作成
設定画面

2 「送信・作成設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 **返信先アドレス**	送信した相手の方から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します（「別のEメールアドレスに返信してもらうように設定する」202ページ）。
2 **差出人名称**	相手先の受信メールに表示されるお客様の名前などを設定します（「差出人名称を設定する」202ページ）。
3 **冒頭文**	送信メールを作成するとき、自動的に挿入したりできる冒頭文を設定します（「冒頭文を設定する」203ページ）。
4 **署名**	送信メールを作成するとき、自動的に挿入したりできる署名を設定します（「署名を設定する」203ページ）。
5 **返信メール引用**	返信メールを作成するときに、元の受信メールを引用して挿入するかどうかを設定します（「返信時に元メールを引用するように設定する」204ページ）。
6 **送信グループ**	送信するEメールアドレスをグループごとにまとめて登録します（「送信グループを設定する」204ページ）。
7 **送信履歴確認**	送信履歴を確認できます（「送信履歴を確認する」205ページ）。

■ 別のEメールアドレスに返信してもらうように設定する

Eメールを送った相手の方から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します。お使いのA1401K以外のEメールアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。

お買い上げ時：「OFF」（お使いのA1401Kにそのまま返信されます）

送信・作成設定画面で

1 「返信先アドレス」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶ **返信先アドレスを入力し、◉「OK」** 返信先アドレスを設定します。 返信先アドレスに入力できる文字数は、半角（英数字・記号）64文字までです。
2 OFF	返信先アドレスを設定しません。お使いのA1401Kに返信されます。

お知らせ

- ●返信先アドレスの入力は、「ON」を選択したときのみ行います。
- ●返信先アドレス入力画面で⊖(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってアドレスを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。
- ●設定した返信先アドレスを消去したいときは、返信先アドレス入力画面でクリアを押して消去した後、◉【OK】を押してください。

■ 差出人名称を設定する

相手先の受信メールに差出人名称（お客様の名前など）を表示するかどうかを設定します。表示する場合は差出人名称を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（差出人名称を表示しません）

送信・作成設定画面で

2 「差出人名称」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶ **差出人名称を入力し、◉【OK】** 差出人名称を表示します。差出人名称に入力できる文字数は、全角10文字、半角20文字までです。
2 OFF	差出人名称を表示しません。

ご注意

- ●絵文字、改行、半角カタカナ、「"」、「<」、「>」、「(」、「)」、「￥（半角）」は入力できません。

お知らせ

- ●設定した差出人名称を消去したいときは、差出人名称入力画面でクリアを押して消去した後、◉【OK】を押してください。
- ●差出人名称入力画面で⊖(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って差出人名称を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

■ 冒頭文を設定する

送信メールに冒頭文を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は冒頭文の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（冒頭文は設定されていません）

送信・作成設定画面で

3「冒頭文」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶冒頭文を入力し、【OK】 送信メールを作成するとき、自動的に冒頭文を挿入します。冒頭文に入力できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。
2 OFF	冒頭文を自動的に挿入する設定を解除します。

ご注意

●半角カタカナは入力できません。
●撮速メールでは、設定が「ON」でも自動的に冒頭文を挿入することはできません。

お知らせ

●設定した冒頭文を消去するときは、冒頭文入力画面でクリアを押して消去した後、【OK】を押してください。
●冒頭文入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って冒頭文を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。
●一度設定した冒頭文の内容は保存されていますので、2「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
●自動挿入された冒頭文も、メールの本文を入力するときに編集／削除できます。

■ 署名を設定する

送信メールに署名を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は署名の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（署名は設定されていません）

送信・作成設定画面で

4「署名」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶署名を入力し、【OK】 送信メールを作成するとき、自動的に署名を挿入します。署名に入力できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。
2 OFF	署名を自動的に挿入する設定を解除します。

ご注意

●半角カタカナは入力できません。
●撮速メールでは、設定が「ON」でも署名を自動的に挿入することはできません。

お知らせ

●設定した署名を消去するときは、署名入力画面でクリアを押して消去した後、【OK】を押してください。
●署名入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って署名を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。
●一度設定した署名の内容は保存されていますので、2「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
●自動挿入された署名も、メールの本文を入力するときに編集／削除できます。

■ 返信時に元メールを引用するように設定する

Eメールを「返信」、「全員に返信」するとき、元の受信メールの本文を引用するかどうかを設定します。「ON」を選択した場合は、返信メールの作成画面で引用部分が「>」付きで表示され、通常の本文と同様に編集することができます。

お買い上げ時：「ON」(引用する)

送信・作成設定画面で

5「返信メール引用」▶ 1「ON」または 2「OFF」

■ 送信グループを設定する

Eメールアドレスをグループに登録します。グループに登録したEメールアドレスには一度にメールを送信することができます。10グループまで登録でき、1グループにつき半角640文字までのEメールアドレスを登録できます。また、グループ名に入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。

お買い上げ時：グループ設定なし(あらかじめアドレス未登録のグループ01～10が設定されています)

送信・作成設定画面で

1 6「送信グループ」▶ グループを選択し、【選択】

送信グループ一覧画面

送信グループ
1 グループ01
2 グループ02
3 グループ03
4 グループ04
5 グループ05
6 グループ06
戻る 選択 メニュー

2 【編集】▶ Eメールアドレスを入力し、【OK】・・・

グループ登録画面

グループ01 613
To
To 京セラ一郎
To 京セラ二郎
確定 編集 メニュー

3 (F1)【確定】を押す

お知らせ

●グループ登録画面では(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能をご使用になれます。

1 アドレス帳呼出*1	▶ 1「1件設定」または 2「複数件設定」▶ アドレス帳を検索 ▶ 【OK】 または アドレス帳を検索 ▶ 【選択】 ・・・ (F1)【確定】 アドレス帳から登録します。1件だけ呼び出すことも複数件呼び出すこともできます(「アドレス帳を検索する」91ページ)。 上記手順後、グループ登録画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、メンバーが確定し、送信グループ一覧画面に戻ります。
2 送信履歴呼出	▶ 送信履歴を選択し、【OK】 送信履歴から登録します。 上記手順後、グループ登録画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、メンバーが確定し、送信グループ一覧画面に戻ります。
3 プロフィール呼出	▶ Eメールアドレスを選択し、【OK】 プロフィールから登録します。 上記手順後、グループ登録画面に戻ります。(F1)【確定】を押すと、メンバーが確定し、送信グループ一覧画面に戻ります。
4 メンバー削除*	▶ 1「YES」または 2「NO」 登録しているメンバーを削除します。

*登録しているメンバーを選択しているときに表示されます。

●送信グループ一覧画面では送信グループを選択後、(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能をご使用になれます。

1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。送信グループに登録しているEメールアドレスを宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
2 グループ名編集	▶ グループ名を入力し、【OK】 グループ名を編集します。入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。
3 グループ削除	▶ 1「YES」または2「NO」 選択しているグループに登録されているメンバーをすべて削除します。

●ひとつのグループに複数のEメールアドレスを登録する場合、2件目以降にはアドレスの文字数のほかに、「,（カンマ）」の半角1文字分がカウントされます。
●グループ登録画面で、メンバーを選択中にダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力された文字入力画面が表示されます。

■ 送信履歴を確認する

送信・作成設定画面で

7「送信履歴確認」▶ 送信履歴を選択し、【詳細】

送信履歴確認画面

送信履歴確認
1 京セラ一郎
2 京セラ二郎
3 京セラ四郎
戻る 詳細 メニュー

↓

送信履歴詳細
京セラ一郎 <□□□@△△△.ne.jp>
OK

お知らせ

●送信履歴確認画面では送信履歴を選択後、(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能をご使用になれます。

1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」179ページ）。選択している履歴を宛先に指定したEメール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳へ登録	選択している履歴のEメールアドレスをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
3 振り分け登録	▶ 登録するフォルダを選択し、【OK】▶ 1「YES」または2「NO」 選択している履歴のEメールアドレスを指定したフォルダに振り分けルールとして登録します。
4 Eメールアドレスコピー	選択している履歴のEメールアドレスをクリップボードへコピーします。
5 ペタメモ登録	選択している履歴のEメールアドレスをペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。
6 削除	▶ 1「1件削除」または2「全件削除」 送信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

その他の設定

EZブラウザを起動し、サーバに接続してから、以下の設定を行います。設定終了後は「その他の設定の確認」で設定を確認できます。

Eメール設定画面で

その他の設定画面

3「その他の設定」を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 Eメールアドレスの変更	お客様のA1401KのEメールアドレスを変更します（「お客様のEメールアドレスを変更する」176ページ）。
2 自動転送先	メールを受信したときに、自動的に他のEメールアドレスに転送させます（「自動転送先を設定する」同ページ参照）。
3 メールフィルター	迷惑メールなどの受信を拒否したいときに設定します（「メールフィルターを設定する」207ページ）。
4 au.NET接続の設定	ご契約いただいたA1401KにパソコンやPDAをつなぐだけでインターネットをお楽しみいただけるサービスです（「au.NET接続を設定する」208ページ）。
5 その他の設定の確認	「その他の設定」を設定した後に、設定内容を確認／更新します（「その他の設定を確認／更新する」209ページ）。

お知らせ

●「その他の設定」はサーバに接続して行います。接続中は画面最上段に「 」が表示されます。
●画面のレイアウトや表示内容はひとつの例です。変更される場合があります。

■ 自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、A1401Kで受信したEメールが自動的に転送され、パソコンなどの転送先でEメールを読むことができます。自動転送先は2件まで登録できます。

その他の設定画面で

1 2「自動転送先」▶アドレス欄を選択し、【編集】▶

転送先アドレスを入力し、【OK】

2「送信」を選択し、【OK】▶「終了」を選択し、【OK】

ご注意

●転送先に、お使いのA1401KのEメールアドレスを登録することはできません。
●自動転送先のEメールアドレスに使用できる文字は、半角英数字と「-」、「.」、「_」です。「.」は連続で使用したり、Eメールアドレスの最初や@の直前に使用したりすることはできません。
●Eメールアドレスを誤って入力すると、他の方に迷惑をかける場合がありますので、設定の際にはご注意ください。

お知らせ

●「@」以降が入力されていない場合は、EZwebのEメールアドレスと判断されます。
●複数登録する場合は、すべての入力を終えてから「送信」してください。
●アドレス入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってアドレスを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

■ メールフィルターを設定する

メールフィルターは特定のメールを受信しない「指定拒否」と特定のメールのみ受信する「指定受信」があります。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定があります。
また、なりすまし規制を設定することにより、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否することもできます。

> お買い上げ時：「全受信」（すべてのメールを受信します）

その他の設定画面で

3「メールフィルター」を押す

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明	画面
1 未承諾広告フィルター	▶「設定する」を選択し、【選択】▶「OK」を選択し、【OK】 件名に「未承諾広告※」が含まれるメールを拒否するかどうか設定します。	未承諾広告ﾌｨﾙﾀｰ / ◉設定する / ○解除する / OK
2 アドレスフィルター	▶「全受信」を選択し、【選択】▶「送信」を選択し、【OK】 すべてのEメールを受信するように設定します。	ｱﾄﾞﾚｽﾌｨﾙﾀｰ設定ﾒﾆｭｰ / [現在全受信中です] / ◉全受信 / ○指定受信設定 / ○指定拒否設定 / 送信
	1「指定受信設定」または「指定拒否設定」を選択し、【選択】▶「送信」を選択し、【OK】 2 指定条件を選択し、【選択】▶「登録」を選択し、【OK】 特定のEメールアドレス、ドメインからのEメールを受信（指定受信設定）あるいは拒否（指定拒否設定）します。指定条件には「一括指定先」、「個別指定」があり、同じページ内でスクロールして一括登録します。また、指定受信設定のときも以下の操作で一部のメールを受信拒否することができます。 一括指定先を選択し、【選択】▶「拒否リスト設定」を選択し、【OK】▶拒否リストを入力▶「OK」を選択し、【OK】 3「登録」を選択し、【OK】▶「終了」を選択し、【OK】	指定受信設定 / 【一括指定先】 / 選択してください / □ ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ / ☒ au/ﾂｰｶｰ(EZweb) / 登録 指定拒否設定(併用) / 指定受信先でも拒否するｱﾄﾞﾚｽを設定することができます。 / OK
	「なりすまし規制」 ▶「規制する」または「規制しない」を選択し、【選択】▶「送信」を選択し、【OK】 なりすまし規制を設定します。	○指定拒否設定 / なりすまし規制 / ◉規制する / ○規制しない / 送信
3 設定にあたって	設定に関しての説明および注意事項が記載されています。設定される前に必ずお読みください。	

次ページへつづく

ご注意

●「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名として「未承諾広告※」と記載することを、法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは、出会い系サイトやアダルトサイトへの勧誘に代表される、迷惑メールが該当します。
●未承諾広告フィルターは、広告メールか否かにかかわりなく、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象になります。
●「指定拒否設定」が設定されている状態で「指定受信設定」を登録しようとしたり、「指定受信設定」が設定されている状態で「指定拒否設定」を登録しようとしたりすると、登録内容は消えてしまいます。
●パソコン宛のメールを転送してA1401Kで受信される場合は、アドレスフィルター（指定受信機能・指定拒否機能）設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定されますと、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールを受信することになりますのでご注意ください）。
●au.NET（@ezweb.ne.jp)から発信されるメールは、なりすましメールの対象となります。受信を行うにはアドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください（「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールを受信することになりますのでご注意ください）。

お知らせ

●アドレスフィルターで複数の条件を登録する場合はすべて入力を終えてから「登録」を選択してください。
●「指定受信設定」／「指定拒否設定」を解除したい場合は、アドレスフィルター設定メニューで「全受信」を選択してください。
●「指定拒否設定」では拒否する対象を個別指定でのみ設定します。
●個別指定にはEメールアドレスのほかに、「@」で始まるドメイン名やEZwebのEメールアドレスも入力できます。20件まで入力でき、入力できる文字数は1件につき半角英数字で50文字までです。
●個別指定で登録したドメインが、一括指定で設定したドメインと重複する場合は、一括指定が優先されます。
●「なりすまし規制」は受信方法にかかわらず設定できます。

■ au.NET接続を設定する

au.NET（エーユードットネット）とは、ご契約いただいたA1401KにパソコンやPDA（携帯情報端末）をつなぐだけでインターネットをお楽しみいただけるサービスです。面倒な申し込み手続きは不要で、パケット通信料金のみでご利用いただけます。
またau.NETをご利用になれば、EZwebのEメールアドレスと同じアドレスで、パソコンやPDAからEメールの送受信ができます。
詳しくはauホームページhttp://www.au.kddi.com/をご覧ください。

その他の設定画面で

1 「au.NET接続の設定」▶「パスワード設定」を選択し、◉【OK】▶入力欄を選択し、【編集】▶パスワードを入力し、【OK】

パスワードの設定
PDAやパソコンからEZwebの
送信 リセット
編集 メニュー

2 「送信」を選択し、◉【OK】▶「戻る」を選択し、◉【OK】

ご注意

●パスワードに入力できる文字数は半角英字／半角数字の両方を必ず含み、4～8文字です。また、大文字と小文字は区別されますのでご注意ください。

お知らせ

●パソコン／PDA側で設定する際のau.NETの接続情報は以下のとおりです。

アクセス番号	9999（任意の数字を入力してください）
ユーザー名	au@au-net.ne.jp
パスワード	au
プライマリDNS	210.196.3.183
セカンダリDNS	210.141.112.163

●パソコン／PDAでご使用のEメールソフトがIMAP4に対応している必要があります。

■ その他の設定を確認／更新する

「その他の設定」を初めて行った場合や、設定内容を変更した場合は、「その他の設定の確認」で設定内容を確認したうえで「更新」を行ってください。

その他の設定画面で

1 5「その他の設定の確認」▶内容を確認後、「更新」を選択し、【OK】

2 「正常に変更されました。」と表示されたのを確認し、【OK】

その他の設定の確認
【Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ】
△△△@ezweb.ne.jp
更新
OK メニュー

Eメール設定を確認する

「その他の設定」以外のEメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

Eメール設定画面で

4「Eメール設定確認」を押す

Eメール設定確認画面

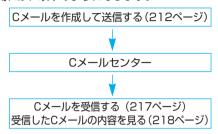
Eﾒｰﾙ設定確認
Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
△△△@ezweb.ne.jp
ﾒｰﾙ自動受信
ON
ﾒｰﾙ受信方法
全受信
OK

お知らせ

●Eメール設定確認画面は、表示項目が多いために6行ずつ表示されます。で内容を確認できます。

Cメールについて

●首都圏／中部圏で契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
●首都圏／中部圏以外で契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。
Cメールはau（KDDI）・沖縄セルラー電話の「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号を使って文字メッセージのやりとりができるサービスです。

●Cメールの基本的な流れは、以下のようになります。

Cメールの特長

●全角50文字、半角100文字までのメッセージを送信できます。
●送信時は、相手の方にCメールが届いたかどうかがわかります。
●受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認することができます（Cメール発信者番号通知対応のau電話などからのCメール）。
●おしゃべりモード対応のau電話と、2者間で連続的にメールの送受信ができます。
●相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は以下から選択できます。
・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
・Cメール送信を中止する。

ご注意

●受信したCメールや、保存したCメールは故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
●以下の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
・電池残量がなくなってから20日以上放置した場合
・電池を1週間以上取りはずしていた場合
●Cメールセンターに蓄積されてから約72時間経過したCメールは、自動的に消去されますので、ご注意ください。
●発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

お知らせ

●Cメールの料金
Cメールにかかる通話料金

送信	有料
受信	無料

●Cメール送信について
Cメールを作成してすぐに送信したり、あらかじめ保存しておいたCメールを呼び出して送信したりすることができます。送信ボックスには50件までのCメールを登録しておくことができます。
●Cメール受信について
CメールがCメールセンターに送信されると、すぐにお客様のA1401KにCメール受信をお知らせします。受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。Cメールは新しいものから順に保存され、合計で100件まで記録されます。また、Cメール中の連絡先に折り返し電話をかけることもできます。

●Cメールを起動する

待受画面で

以下の方法でCメールを起動できます。

Cメール新着情報（お知らせメニュー）から起動する	▶**「新着Cメール」を選択し、◉【確認】** Cメール新着情報から受信ボックスを起動します（「Cメールを確認する」218ページ）。
(小文字)で起動する	▶**(小文字)を長く（約1秒以上）押す** Cメールメニュー画面が表示されます。
フロントジョグで起動する	フロントジョグに「Cメール」が設定されている場合は、◎を押すと送信メール作成画面、◎を押すと受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます（「フロントジョグに機能を設定する」143ページ）。
Eメールメニューから起動する	Eメールメニュー画面（「Eメールメニューについて」178ページ）で(F1)【Cメール】を押すと、Cメールメニュー画面に切り替わります。

お知らせ

●Cメール作成を中止したり、終了したりするときは、(クリア)または(HLD)を押します。

●Cメールメニューについて

Cメールを操作するときは、Cメールメニューを表示させます。

待受画面で

(小文字)を長く（約1秒以上）押す

Cメールメニュー画面

Cメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 おしゃべり履歴
5 Cメール設定
Eメール 選択

以下の項目から選択します。

(1)新規作成	Cメールを新しく作成します（「Cメールを作成し、送信する」212ページ）。
(2)受信ボックス	受信したメールが保存されています。受信メールを見たり、返信したりすることができます(「受信ボックスの使いかた」220ページ)。
(3)送信ボックス	送信したメールが保存されています。送信したメールの送信結果を確認したり、再送信したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」221ページ）。
(4)おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認します（「おしゃべり履歴を見る」216ページ）。
(5)Cメール設定	Cメールのさまざまな機能を設定します（「Cメール設定について」223ページ）。

●未読のメールがある場合、「受信ボックス」の右側に「未」および未読メールの件数が表示されます。
●未送信や送信に失敗したメールがある場合、「送信ボックス」の右側に「未」および未送信メールと送信失敗メールの合計件数が表示されます。
●(F1)【Eメール】を押すとEメールメニュー画面が表示されます（「Eメールメニューについて」178ページ）。

●Cメールを作成し、送信する

新しくCメールを作成して送信します。作成したCメールは、すぐに送信しないで保存しておくこともできます。送信、または保存したCメールは送信ボックスに50件まで保存されます。

待受画面で

送信メール作成画面

送信メール作成
[宛先未設定]
[メッセージ未設定]
送信 編集 メニュー

1 (小文字)を長く（約1秒以上）押す ▶ (1)「新規作成」

2 [宛先未設定]を選択し、(●)【編集】▶ 宛先電話番号を入力し、(●)【OK】

3 [メッセージ未設定]を選択し、(●)【編集】▶ メッセージを入力し、(●)【OK】

4 (-)(F1)【送信】を押す

以下の項目から送信モードを選択します。

(1)通常	Cメールを送信します。
(2)おしゃべり	おしゃべりモードのCメールを送信します（「おしゃべりモードを使う」214ページ）。

ご注意

●相手先の機種によっては、表示できない絵文字があります。
●Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などでは、まれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

お知らせ

●メッセージに入力できる文字数は、全角50文字、半角100文字までです。
●宛先や本文を入力する場合、各項目を選択中に直接ダイヤルキーを押すと、宛先または本文入力画面が表示されます。
●宛先の電話番号の先頭に「184」を付加して送信しようとすると、「電話番号を通知して送信しますか？」と表示されます。このとき(-)(F2)【はい】を押すと、電話番号を通知して送信を開始します。(-)(F1)【いいえ】を押すと送信メール作成画面に戻ります。
●送信モード選択画面で(-)(F2)【メニュー】を押すとぷりペイド送信することができます（「ぷりペイド送信する」213ページ）。
●すぐに送信しない場合は、(-)(F2)【メニュー】を押して「保存」を選択すると送信ボックスに保存されます。
●相手の方がau電話の電源をOFFにしていたり、電波の届かない地域にいるなどの理由でCメールを受信できなかったときは、Cメールセンターに蓄積しておいて後で送信することができます。
●Cメール設定の「蓄積機能」を「選択蓄積」に設定しているときに、送信したCメールを相手の方が受け取れなかった場合、「相手がメールを受け取れない状況にいます Cメールセンターへ蓄積しますか？」と表示されます。Cメールセンターに蓄積する場合は(-)(F2)「はい」、蓄積しない場合は(-)(F1)「いいえ」を押します（「Cメール設定について」223ページ）。

送信メール作成画面のメニューを使う

送信メール作成画面で

宛先を選択 ▶ (-)(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳呼出	▶アドレス帳を検索 ▶電話番号を選択し、●【OK】 アドレス帳から宛先を指定します（「アドレス帳を検索する」91ページ）。
2 発信履歴呼出	▶発信履歴を選択し、●【OK】 発信履歴から宛先を指定します。
3 着信履歴呼出	▶着信履歴を選択し、●【OK】 着信履歴から宛先を指定します。
4 ダイヤルメモ呼出	▶ダイヤルメモを選択し、●【OK】 ダイヤルメモから宛先を指定します。
5 電話番号貼付	▶電話番号を選択し、●【OK】 クリップボードから宛先を指定します。
6 同報グループ選択	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了いたしました。同報送信はご利用になれません。
7 直接入力	▶電話番号を入力し、●【OK】 電話番号を入力します。
8 保存	作成したメールを送信ボックスに保存します。

送信メール作成画面で

本文を選択 ▶ (-)(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 保存	作成したメールを送信ボックスに保存します。

■ ぷりペイド送信する

A1401Kがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下のとおりです。

待受画面で

1 (小文字)【メール】を長く（約1秒以上）押す ▶ 1「新規作成」▶ 宛先を入力 ▶ 本文を入力

2 (-)(F1)【送信】▶ (-)(F2)【メニュー】▶ 1「ぷりペイド送信」

ご注意

- ぷりペイド送信では、メール送信時に相手先にメールが届いたかどうか、確認することができません。
- A1401Kの設定にかかわりなく、ぷりペイド送信では発信者番号が通知されません。
- ぷりペイド送信では、以下に示す絵文字を使用できます。

(ハート)	(絵文字)	(電話)	(目覚まし時計)

これら以外の絵文字は、全角スペースとして送信されます。

- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、Cメールを送信できますが、次月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

保存したCメールを編集する

保存した未送信メールや送信済みのメールを編集して送信したり、メールの送信モードや送信方法を変更して送信したりできます。

待受画面で

1 を長く（約1秒以上）押す ▶ 3「送信ボックス」▶ 編集するメールを選択し、【表示】

2 (F1)【編集】▶【編集】▶ メールを編集し、【OK】

本文／宛先電話番号の入力、送信モードや送信方法の選択については、「Cメールを作成し、送信する」（212ページ）をご参照ください。新規作成と同様に、保存したり、送信したりすることができます。

●保存した未送信メールや送信失敗メールを編集して送信すると、元のメールは削除されます。また、編集したメールは新規に送信ボックスに保存されます。
●送信済みのメールを編集して送信すると、元のメールとは別に送信ボックスに保存されます。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードはA1401Kを利用したチャット機能です。おしゃべりモード対応のau電話の相手先と会話するように、メールを連続してやりとりできます。1回のメールで入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。

ご注意

●相手先の携帯電話も「おしゃべりモード」に対応している必要があります。
●発信者番号が非通知のときは、おしゃべりモードのCメールは送信できません。

■おしゃべりモードをこちらから開始する

おしゃべりモードをこちらから開始するには、おしゃべりモードのCメールを送信します。相手先が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。

待受画面で

おしゃべりモード画面

1 を長く（約1秒以上）押す ▶ 1「新規作成」▶ 宛先を入力 ▶ メッセージを入力 ▶ (F1)【送信】▶ 2「おしゃべり」

応答があると、画面に「」が点灯します。相手からのメールが表示され、おしゃべりモードになります。

2 相手からの返信を受信し、(F1)【返信】▶ 返信メールを入力し、【送信】▶ 相手からの返信を受信し、(F1)【返信】▶・・・

おしゃべりモードでは、受信→返信を繰り返して会話します。

おしゃべりを終了するときは、以下の手順で操作します。

3 ▶ (F2)「はい」

「」表示が消え、待受画面に戻ります。

ご注意

●相手先の携帯電話が「おしゃべりモード」に対応していない場合は、「相手にメールが届きました　相手はおしゃべりモードに対応していないため終了します」と表示されます。このとき送信したメールは通常のCメールになります。
●一定時間メールのやりとりがないと、おしゃべりモードは自動的に解除されます。
●相手先でおしゃべりモードを解除したときや、圏外になった場合は、「おしゃべりモードが解除されました」と表示されます。

お知らせ

●宛先の電話番号の先頭に「184」を付加しておしゃべりモードを開始しようとすると、「電話番号を通知して送信しますか？」と表示されます。このとき(F2)【はい】を押すと、電話番号を通知して送信を開始します。(F1)【いいえ】を押すと送信メール作成画面に戻ります。
●(F2)【メニュー】を押し、4「おしゃべり終了」を押してもおしゃべりモードを終了できます。
●おしゃべり中バイブ（「Cメール設定について」223ページ）が設定されている場合は、おしゃべりモード中にCメールを受信したときに、振動でお知らせします。
●相手の方がau電話の電源をOFFにしていたり、電波の届かない地域にいるなどの理由で、おしゃべりモードのメールが送信できなかった場合、「相手がメールを受け取れない状況にいます　通常モードのCメールとしてCメールセンターへ蓄積しますか？」と表示されます。(F2)【はい】を押すと、Cメールセンターに Cメールを蓄積しておくことができます。Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で、相手の方に送信されます。Cメールセンターに蓄積したCメールは、送信済みのCメールとして送信ボックスに保存されます。

■ おしゃべりモード中のメニューを使う

おしゃべりモード中にメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

おしゃべりモード中に

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 先頭へ移動	先頭のメッセージを選択し、表示します。
2 最後へ移動	最後のメッセージを選択し、表示します。
3 本文コピー	選択しているメッセージをクリップボードへコピーします。
4 おしゃべり終了	▶ (F1)**【いいえ】または**(F2)**【はい】** おしゃべりモードを終了します。

■ おしゃべりモードを受信して開始する

おしゃべりモードのCメールを受信して、おしゃべりを開始します。

待受画面で

受信音が鳴る ▶ 【確認】 ▶ 「メール」を確認し、(F1)【返信】 ▶ 返信メールを入力し、

以降は「おしゃべりモードをこちらから開始する」（214ページ）と同様の手順です。

お知らせ

●おしゃべり受信音（「着信時の動作を設定する」83ページ）を設定すると、アドレス帳に電話番号が登録されている特定の相手を他の方のおしゃべり受信音と区別して受信することができます。

■ おしゃべり履歴を見る

おしゃべりモードでやりとりしたメールの内容は、おしゃべり履歴に保存され、いつでも見ることができます。記録されるおしゃべり履歴は344件または全角10000文字、半角20000文字までです。上限を超えると古い履歴から削除されます。

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す ▶ 4「おしゃべり履歴」 ▶ 表示する

履歴を選択し、● 【表示】

おしゃべり履歴一覧表示画面

おしゃべり履歴内容表示画面

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの保護状態を表示します。
③	おしゃべりを開始した日時を表示します。
④	おしゃべりの相手の方の電話番号または名前を表示します。
⑤	おしゃべりの内容を表示します。 受：相手の方のメール 送：お客様のメール

お知らせ

●履歴のメール中に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトに接続したり、アドレス帳に登録したりすることができます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」194ページ）。
●おしゃべり履歴内容表示では、○で履歴をスクロールします。また、−(F1)【返信】で履歴の相手先に返信することができます。

おしゃべり履歴一覧表示画面のメニューを使う

おしゃべり履歴一覧表示画面では、メニューを使って以下の機能が使えます。

おしゃべり履歴一覧表示画面で

おしゃべり履歴を選択 ▶ −(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 選択保護／解除	▶ **保護したいおしゃべり履歴を選択し、●【保護】 ▶ −(F1)【終了】** おしゃべり履歴を保護します。保護しているおしゃべり履歴を選択すると●【保護】は【解除】に変わります。全角5000文字、半角10000文字分まで保護できます。
2 削除	▶ **1「1件削除」、2「選択削除」、または3「全件削除」から選択** おしゃべり履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
3 アドレス帳へ登録	選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
4 受信フィルターへ登録	▶ **ロックNo.を入力 ▶ 登録する番号を選択し、●【OK】** 選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」224ページ）。

おしゃべり履歴内容表示画面のメニューを使う

おしゃべり履歴内容表示画面では、メニューを使って以下の機能が使えます。

おしゃべり履歴内容表示画面で

メッセージを選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 先頭へ移動	先頭のメッセージを選択し、表示します。
2 最後へ移動	最後のメッセージを選択し、表示します。
3 編集	選択しているメッセージを編集します（「保存したCメールを編集する」214ページ）。
4 保護*	おしゃべり履歴を保護／保護解除します。全角5000文字、半角10000文字分まで保護できます。
5 削除	おしゃべり履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
6 アドレス帳へ登録	選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
7 本文コピー	選択しているメッセージをクリップボードへコピーします。
8 ペタメモ登録	選択しているメッセージをペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。
9 受信フィルターへ登録	**▶ ロックNo.を入力 ▶ 登録する番号を選択し、【OK】** 選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号を、受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」224ページ）。

*保護している履歴を選択しているときは「保護解除」と表示されます。

●Cメールを受信する

CメールがCメールセンターに送信されると、すぐにお客様のA1401KにCメール受信をお知らせします。A1401KがCメールで受信できるのは以下のメールです。

Cメール	Cメール対応のau電話から送られたメールです。
Eメールお知らせ	Eメール形式でのお知らせメールです。
おしゃべりモードのメール	おしゃべりモードで送られたメールです。

ご注意

- ●バイブレータ（Cメール受信）が設定されている場合は、受信すると、振動でお知らせします。
- ●アドレス帳などの機能を実行中にCメールを受信した場合は「 」が点灯し受信音でお知らせします。ただし、着信音パターン再生中など、実行中の機能により受信音が鳴らない場合があります。

次ページへつづく

お知らせ

●Cメールは以下のタイミングで配信されます。
・Cメール蓄積後すぐに配信
新しいCメールが蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
・リトライ機能による配信
電波の届かない地域にいる場合や、電源をOFFにしていて蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大約72時間、宛先にCメールを送信するリトライ機能でCメールを配信します。
・通話終了時に配信
蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にA1401Kを使用して通話が終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールを配信します。
●Cメールセンターでは、以下のようにCメールをお預かりします。

項目	内容	備考
お預かり（保存）時間	約72時間まで	蓄積後約72時間を経過したCメールは自動的に消去されますのでご注意ください。
お預かりできる件数	制限なし	件数には制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況や送信されるお客様の電話機の種類によっては、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。
1件あたりのお預かりできる文字数	最大半角100文字／全角50文字	

Cメールを確認する

Cメールセンターは「Cメール」をお預りするとすぐにお客様のA1401KにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールを受信すると、Cメール受信音が鳴り、待受画面に「✉」と「お知らせ　新着Cメール　△△件」が表示されます。受信後、未読のCメールがある場合は待受画面に「✉」が表示されたまま残ります。

■新着情報（お知らせメニュー）がある場合

待受画面で

「新着Cメール」を選択し、【確認】▶Cメールを選択し、【表示】

待受画面
（お知らせ表示）

■受信ボックスから確認する場合

✉を長く（約1秒以上）押す▶2「受信ボックス」▶Cメールを選択し、【表示】

お知らせ

●不在着信や新着のCメール／Eメールが複数あるときは、◎で「新着Cメール　△△件」を選択して◎【確認】を押します。
●Cメールの受信は無料です。
●100件を超えて受信すると、既読の古いメール→未読の古いメールの順に消去されます。消去されたくないメールは、あらかじめ受信ボックスで保護しておくことができます。受信ボックスが未読メールと保護メールでいっぱいの場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。受信したCメールは定期的に確認して削除するようにしてください。
●保護可能なCメールは50件までです。
●Cメール受信音を鳴らさないようにすることができます（「マナーモードを設定する」76ページ）。

■ 受信ボックス画面（内容表示）について

受信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択し、◉【表示】

①	3桁の通し番号を表示します。
②	保護メール メールの保護状態を表示します。
③	受信した日時を表示します。
④	電話番号 名前 送信元を表示します。
⑤	受信メールの内容を表示します。

受信ボックス画面（内容表示）

受信メール
① 001 通常 ②
③ 12/24 12:30
④ 京セラ一郎
⑤ こんにちは
返信 メニュー

お知らせ

●メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトに接続したり、アドレス帳に登録したりすることができます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」194ページ）。

受信メールに返信する

電話番号や名前が表示されている受信メールに返信できます。

Cメールメニューで

1 2「受信ボックス」▶受信メールを選択し、(F1)【返信】

2 ［メッセージ未設定］を選択し、◉【編集】▶メッセージを入力し、◉【OK】

3 (F1)【送信】▶1「通常」

お知らせ

●受信ボックス画面（内容表示）で受信メールの内容を確認してから(F1)【返信】で返信することもできます。

●受信ボックスの使いかた

受信したCメールは受信ボックスに保存されます。

受信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で

(小文字)を長く（約1秒以上）押す ▶ (2) 「受信ボックス」

受信ボックス画面
（一覧表示）

①	未読メール件数／全受信メール件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの種類、メールの状態、メールの保護状態を表示します。 ：Cメール（通常） ：Eメールお知らせ（Cメール（E）） ：おしゃべりモードのメール（おしゃべり） ：既読メール ：未読メール ：保護メール
④	受信した日時を表示します。
⑤	電話番号　名前 送信元を表示します。

受信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

(1) **編集**	選択している受信メールを編集します（「保存したCメールを編集する」214ページ）。
(2) **選択保護／解除**	▶ **保護したい受信メールを選択し、【保護】 ▶ (F1)【終了】** 受信メールを保護します。保護している受信メールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。50件まで保護できます。
(3) **削除**	▶ **(1)「1件削除」、(2)「選択削除」、または(3)「全件削除」から選択** 受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
(4) **アドレス帳へ登録**	選択している受信メールの相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
(5) **受信フィルターへ登録**	▶ **ロックNo.を入力 ▶ 登録する番号を選択し、【OK】** 選択している受信メールの相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」224ページ）。

受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（内容表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 編集	表示している受信メールを編集します（「保存したCメールを編集する」214ページ）。
2 保護*	表示している受信メールを保護／保護解除します。50件まで保護できます。
3 削除	受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
4 アドレス帳へ登録	表示している受信メールの相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」84ページ）。
5 本文コピー	表示している受信メールの本文をクリップボードへコピーします。
6 ペタメモ登録	表示している受信メールの本文をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。
7 受信フィルターへ登録	▶ロックNo.を入力▶登録する番号を選択し、【OK】 表示している受信メールの相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」224ページ）。

*保護しているメールを選択しているときは「保護解除」と表示されます。

●送信ボックスの使いかた

送信したCメールや、作成後保存したCメールは送信ボックスに保存されます。送信ボックスから、保存されたメールを呼び出して送信する、メールを保護する、編集・削除するなどの操作を行うことができます。

送信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す ▶ 3「送信ボックス」

送信ボックス画面
（一覧表示）

①	未送信メールと送信失敗メールの合計件数／全送信メールの件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの種類、メールの保護状態を表示します。 ：Cメール（通常） ：おしゃべりモードのメール（おしゃべり） ：ぷりペイド送信 ：送信済みメール ：送信失敗メール ：未送信メール ：蓄積メール ：保護メール
④	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
⑤	電話番号　名前 送信先を表示します。

次ページへつづく

お知らせ

●送信ボックスには50件までのCメールを登録できます。50件を超えると古い順から自動的に削除され、新たに50件目が登録されます。
●「おしゃべりモード」では、送信した最初のメールのみが送信ボックスに保存されます。

送信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（一覧表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 送信結果詳細	選択している送信メールの送信結果を表示します。
2 選択保護／解除	送信メールを保護します。保護している送信メールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。25件まで保護できます。
3 削除	▶ 1「1件削除」、2「選択削除」、または3「全件削除」から選択 送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。

送信ボックス画面（内容表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）で

メールを選択し、【表示】

送信ボックス画面（内容表示）

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの種類、メールの保護状態を表示します。 ：送信済みメール ：送信失敗メール ：未送信メール ：蓄積メール ：保護メール
③	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
④	電話番号 名前 送信先を表示します。
⑤	送信メールの内容を表示します。

お知らせ

●アイコンについては「送信ボックス画面（一覧表示）について」（221ページ）をご参照ください。

送信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 送信結果詳細	表示している送信メールの送信結果を表示します。
2 保護*	表示している送信メールを保護します。25件まで保護できます。
3 削除	送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」150ページ）。
4 本文コピー	表示している送信メールの本文をクリップボードへコピーします。
5 ペタメモ登録	表示している送信メールの本文をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」134ページ）。

*保護しているメールを選択しているときは「保護解除」と表示されます。

●Cメール設定について

Cメールに関する各種設定を行います。
迷惑Cメール対策（2003年4月実施）の一環により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す ▶ 5「Cメール設定」

Cメール設定画面

Cメール設定
1 署名
2 蓄積機能
3 おしゃべり中バイブ
4 同報グループ
5 受信フィルター
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 署名	送信メールを作成するとき、自動的に挿入する署名を設定します（「署名を設定する」224ページ）。	
2 蓄積機能 お買い上げ時：「選択蓄積」	Cメールを送信できなかったとき、Cメールセンターへの保存を確認する画面を表示するか、自動的に蓄積するか設定します。	
	1 選択蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ蓄積するかどうかを確認する画面を表示します。
	2 自動蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ自動的に蓄積します。ただし、おしゃべりモードのメール送信時は、すべて「選択蓄積」になります。
3 おしゃべり中バイブ お買い上げ時：「ON」（バイブレータを振動させます）	▶ 1「ON」または 2「OFF」 おしゃべりモード中に相手からのメールを受信するたびに、バイブレータを振動させるかどうかを設定できます。おしゃべりメールを受信したときの設定や、電話の着信とは別に設定できます。 この設定は「マナーモード」より優先されます。	
4 同報グループ	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了いたしました。同報送信はご利用になれません。	
5 受信フィルター	電話番号を指定したり、非通知やEメールお知らせを受信しないように設定します（「受信フィルターを設定する」224ページ）。	

署名を設定する

送信メールを作成するときに署名を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は署名の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」(解除)

Cメール設定画面で

1「署名」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶署名を入力し、●【OK】 送信メールを作成するとき、署名を自動的に挿入します。署名に入力できる文字数は、全角40文字、半角80文字までです。
2 OFF	署名を自動的に挿入する設定を解除します。

ご注意

●署名の文字数は、Cメールで送信可能な文字数に含まれます。署名をCメールに挿入すればその分だけ、本文に入力できる文字数が少なくなります。
●署名を「ON」に設定していてもおしゃべりモードのメールには挿入しません。

お知らせ

●一度設定した署名の内容は保存されていますので、2「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
●自動挿入された署名も、メール本文入力時に編集／消去することができます。

受信フィルターを設定する

指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

Cメール設定画面で

5「受信フィルター」▶ロックNo.を入力

以下の項目から選択します。

1 指定番号	1 指定番号設定 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 電話番号を指定してメールを受信しないように設定します。
	2 指定番号リスト	受信したくない電話番号を登録します(「受信したくない電話番号を登録する」225ページ)。
2 非通知 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 非通知のメールを受信しないように設定します。	
3 Eメールお知らせ お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 Eメールお知らせを受信しないように設定します。	

ご注意

●受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
●「非通知」を「ON」に設定した場合、電話番号通知のできない機種およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールも自動的に削除されますのでご注意ください。

■ 受信したくない電話番号を登録する

指定番号画面で

指定番号リスト画面

2「指定番号リスト」▶リストNo.を選択し、【編集】▶電話番号を入力し、●【OK】▶(F1)【完了】

ご注意

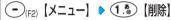
●電話番号に「184」「186」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録されます。
●電話番号は19桁まで登録できます。19桁を超えて入力した場合は、20桁以降を削除して登録します。

お知らせ

●指定番号リストに登録できる件数は10件までです。
●指定番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

■ 登録した電話番号を削除する

指定番号リスト画面で

(F2)【メニュー】▶1【削除】

以下の項目から選択します。

1 1件削除	▶1「YES」または2「NO」 選択した電話番号を削除します。
2 全件削除	▶1「YES」または2「NO」 登録した電話番号をすべて削除します。

●EZweb（インターネット）について

●EZwebをご利用の前に

EZwebを利用するには

EZwebは、A1401Kをお買い上げいただき、EZwebご契約の手続きをされたお客様がご利用いただけます。

ご購入のときに、EZwebのご利用をお申し込みになった方は、 → **今すぐご利用になれます。**

ただし、必ず初期設定を行ってください（「初期設定をする」176ページ）。

お知らせ

●ご購入のときにEZwebのご利用をお申し込みにならなかった方は、契約いただいた各auに電話、または店頭にてお問い合わせください。
●全国どこでもご利用になれます。ただしA1401Kの電波が届かない場所ではご利用になれません。

ご注意

●説明で使用されている画面のレイアウトや表示内容は、1つの例です。変更される場合があります。
●データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、データが有料・無料かを問わず引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
●当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
●EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上の一般サイトには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
●EZweb（インターネット）の情報サイトには、内容によっては通話料金が必要になるものもあります。

EZweb専用通信料金とは

通信料金は通常の音声通話料金・データ通信料金とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しくは、各auのカタログ、料金表をご覧ください。

ご注意

●着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。
●提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑等により情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様の契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）が必要になる場合があります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

●EZwebを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、A1401Kでブラウジング中はEZサーバから受信した情報を一時的にA1401K内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。

●EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」（243ページ）を「自動設定しない」に設定している場合（お買い上げ時はこの状態です）、EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報サイトを選択したとき、その情報サイトの情報がA1401Kのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。また、情報サイトなどの新しい情報がEZサーバに入ってきているのに、A1401Kのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、A1401Kのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。

●新しい情報を見たいときは、ブラウザメニューの(4)「ページ更新」（「ブラウジング中の情報サイト表示を更新する」239ページ）を選択するか、「ブラウザ履歴を消去する」（238ページ）を行って、A1401Kのキャッシュ内情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

●EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。

ご注意

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります。エラーになった場合でも料金がかかります。キャッシュ内情報を表示する場合には料金はかかりません。
- キャッシュ内情報は、A1401Kのキャッシュ範囲を超えると、古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
- 情報によっては、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A1401Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、(HLD)を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中の情報サイトは消去されます。

お知らせ

- EZサーバから情報を受信するときは、メインディスプレイ下部にアニメーションが表示されます。

EZサーバに接続中（受信中）	キャッシュ内情報を表示するとき

SSL／TLSについて

- A1401Kは特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
- SSL（Secure Sockets Layer）と、TLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。暗号化によって盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
- 例えばインターネット上でお買い物をされるとき、代金の支払いのためにクレジットカード番号をお客様のA1401Kから店舗に送信する場合などに、カード番号を他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信をご使用ください。
  認証会社：Verisign, Inc. / Entrust.net / RSA Data Security, Inc. / GTE Corporation

お知らせ

- SSL／TLSページに接続しているときは、画面上部に「🔒」が点灯します。
- SSL／TLSページを終了するには、SSL／TLSページを終了する画面で(●)【OK】を押します。

●EZwebの基本操作

EZwebでのキー操作

EZwebでのキー操作は、以下のようになります。キーを長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

キー	短く押す	長く(約1秒以上)押す
◎	カーソル／表示が1行上に移動します。（横に並んでいるアイコンも選択できます）	カーソル／表示が1行、またはページ単位で移動します。
◎	カーソル／表示が1行下に移動します。（横に並んでいるアイコンも選択できます）	カーソル／表示が1行、またはページ単位で移動します。
◎または(クリア)	ひとつ前の画面に戻ります。EZメニュー表示中は待受画面に戻ります。	EZトップメニューに戻ります。EZトップメニュー表示中は待受画面に戻ります。
(EZ)	EZメニューを表示します。ブラウジング中はブラウザメニューを表示します。	「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」（243ページ）で設定した情報サイトを表示します。
(1)～(9)	画面に数字つきでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	ブラウジング中は、該当する番号のショートカットキー設定で登録されている情報サイトを表示します。
(0)(*)(#)	画面に数字つきでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	－
◉	【OK】、【選択】や画面上のリンクをカーソルで選択した後で押します。【戻る】のときはひとつ前の画面に戻ります。	－
(発信)	特定画面で電話をかけることができます。	－
(HLD)	EZwebを終了します。	電源をOFFにします。

ご注意

●EZwebでの操作では、リンク先などが左右に並んでいる場合でも◎で選択します。◎を押すとひとつ前の画面に戻ります。

お知らせ

●◎を長く（約1秒以上）押したときの動作は、EZ設定の「ページスクロール設定」で「1行」または「1ページ」を設定することができます（「EZ設定について」242ページ）。
●ショートカットキーは、ブラウジング中に(1)～(9)のキーを長く（約1秒以上）押して、あらかじめ登録された情報サイトを表示する機能です。(1)～(9)キーのうち、登録されているキーのみショートカットキーとして使用できます。
●ショートカットキーには9件までの情報サイトを登録できます（「お気に入りリスト一覧のメニューを使う」240ページ）。

ブラウザを起動／終了する

■ EZブラウザを起動する

待受画面で

(EZ) ▶ (1)「トップメニュー」

EZサーバに接続され、EZトップメニューが表示されます。EZトップメニューではさまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」235ページ）。

EZトップメニュー

ご注意

●画面レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

お知らせ

●はじめてEZwebをご利用いただく場合は、「初期設定をする」（176ページ）をご参照ください。
●画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
●EZトップメニューの内容がA1401Kのキャッシュに残っている場合は、EZサーバに接続せずにEZトップメニューを表示します。

■ EZブラウザを終了する

ブラウジング中に

を押す

ブラウジングを終了して、待受画面に戻ります。

ダウンロードのしかた

着信メロディを例にして、ダウンロードのしかたを説明します。

待受画面で

▶ 1「トップメニュー」▶ 2「音・画像をゲット」▶「着信メロディ」を選択し、【OK】▶ メニューを選択し、【OK】▶ 曲を選択し、【OK】▶【はい】

ご注意

●ダウンロードデータが有料情報の場合、EZweb専用通信料金（「EZweb専用通信料金とは」228ページ）とは別に情報料が課金されます。
●実際の操作は情報サイトによって異なりますので、ダウンロードする際は画面に表示される操作に従ってください。
●ダウンロードしたアニメデータ、アニメ＆メロディデータ、EZムービーなどを再生する場合、正常に再生されない場合があります。
●データの種類によっては、データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
●画面上で横に並んでいるアイコンは で選んでください。 で選ぶことはできません。

お知らせ

●ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
●ダウンロード後、(F1)【再生】を押すと、ダウンロードしたデータを再生することができます。
●着信メロディのほか、EZ「着うた™」などもダウンロードできます。

EZ「着うた™」とは
最新のヒット曲（15秒～30秒程度）を対応する情報サイトからダウンロードし、着信音、アラーム音として利用したり、そのまま再生したりして楽しむことができるサービスです。

ブラウジング中の情報サイトをお気に入りリストに登録する

ブラウジング中に、表示している情報サイトのタイトルとURLを「お気に入り」としてリストに登録します。お気に入りリストには100件まで登録できます。「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする方法は、「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」（232ページ）をご参照ください。

ブラウジング中に

または(F2) ▶ 1「お気に入りへ登録」

次ページへつづく

ご注意

●ブラウジング中の情報サイトによっては「このページはお気に入りリストに登録できません」と表示され、「お気に入り」に登録できない場合があります。
●タイトルに入力できる文字数は全半角50文字まで、URLは半角1024文字までです。入力できる文字数を超えた文字は登録されません。
●情報サイトにタイトルが設定されていない場合、「お気に入りリスト」のタイトルにURLが表示されます。

お知らせ

●フォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。
●お気に入りリストに空きがない場合、登録されているお気に入りを削除して、表示している情報サイトを登録することもできます。

●EZwebにアクセスする

A1401Kは、さまざまな方法でEZweb（インターネット）にアクセスできます。
なお、A1401KはEZアプリおよびEZナビには対応していません。

EZトップメニューからアクセスする

EZトップメニューでは、さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」235ページ）。

待受画面で

▶ 1「トップメニュー」

ご注意

●情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A1401Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中の情報サイトは消去されます。

ワンタッチでアクセスする

A1401Kは、ワンタッチでお好みの情報サイトにアクセスできます。お買い上げ時には「京セラオリジナルサイトK」に設定されていますが、お客様のお好みで変更することができます（「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」243ページ）。

待受画面で

を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

●ワンタッチでアクセスするには以下の操作でも行えます。
ブラウジング中にを長く（約1秒以上）押す

「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする

待受画面で

1 ▶ 2「お気に入りリスト」

お気に入りリスト一覧画面

■フォルダ選択時

2 フォルダを選択し、【OK】▶ お気に入り情報サイトを選択し、【OK】

■「お気に入り」選択時

2 お気に入り情報サイトを選択し、◉【OK】

お知らせ

●「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスするには以下の操作でも行えます。

メニューからアクセスする	▶ブラウジング中に◯(F2)【メニュー】▶5「お気に入りリスト」 ■フォルダ選択時 ▶フォルダを選択し、◉【OK】▶お気に入り情報サイトを選択し、◉【OK】 ■「お気に入り」選択時 ▶お気に入り情報サイトを選択し、◉【OK】
ショートカットキーでアクセスする	▶ブラウジング中に1～9を長く（約1秒以上）押す ショートカットキー1～9に登録したURLの情報サイトにアクセスします。

前回見ていた情報サイトにアクセスする

前回最後に見ていた情報サイトにアクセスします。ただし、前回表示した情報サイトがA1401Kのメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、EZトップメニューを表示します。

待受画面で

EZ ▶ 4「前回表示画面」

検索／数字でアクセスする

キーワードを入力して情報サイトを検索したり、雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、目的の情報サイトにアクセスしたりすることができます。

■ アクセス番号を入力して情報サイトにアクセスする

雑誌などに掲載されているアクセス番号を入力して、目的の情報サイトにアクセスします。

待受画面で

アクセス番号を入力し、 ▶ 【OK】▶アクセス方法を選択し、

【OK】

カンタンアクセス
カンタンアクセスNo.
△△△△△
接続しますか?
戻る OK

↓

カンタンアクセス
利用するｱｸｾｽ方法を選んでください。
1 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾅﾝﾊﾞｰ
2 EZｱﾄﾞﾚｽ
3 ｸｲｯｸｱｸｾｽ
OK ﾒﾆｭｰ

お知らせ

●EZトップメニューの「検索・数字でアクセス」でアクセス番号を入力しても目的の情報サイトにアクセスできます。
●アクセス番号や接続先などは雑誌などの情報どおりに操作してください。

■キーワードを入力して検索する

待受画面で

検索・数字でアクセスメニュー

1 ▶ 1「トップメニュー」▶ 8「検索・数字でアクセス」▶「キーワード検索」を選択し、【OK】

2 キーワード検索入力欄を選択し、【編集】▶キーワードを入力し、【OK】▶「検索」を選択し、【OK】

キーワードに合った情報サイトが検索されると、検索結果がカテゴリ別に表示されます。表示させたいカテゴリや情報サイトを選んでご覧いただけます。

ご注意

●情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A1401Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中の情報サイトは消去されます。

お知らせ

●検索・数字でアクセスメニューでは(F1)【注意】で注意事項が表示されます。

URLを入力して情報サイトにアクセスする

URLを入力してご覧になりたい情報サイトにアクセスします。URLを入力することによって、EZweb（インターネット）のメニューにはない情報サイトにもアクセスできます。

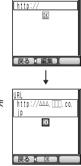
待受画面で

▶ 3「URLダイレクト入力」▶「URL」の欄を選択し、【編集】▶URLを入力し、【OK】▶「OK」を選択し、【OK】

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●EZwebに対応していない情報サイトを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
●URLの入力が正しくない場合、情報サイトにアクセスできません。

お知らせ

●「URLダイレクト入力」は以下の操作でも行えます。
ブラウジング中画面でまたは(F2)【メニュー】▶ 7「URLダイレクト入力」▶「URL」の欄を選択し、【編集】▶URLを入力し、【OK】▶「OK」を選択し、【OK】
●「http://」または「https://」を含めてURLに入力できる文字数は全角／半角1000文字までです。
●ブラウジング中にブラウザメニューからURLを入力して情報サイトにアクセスできます。
●「URL」の欄を選択中に、ダイヤルキーを押すと、押したダイヤルキーに対応する文字が入力されたURL入力画面が表示されます。

他の機能から情報サイトにアクセスする

アドレス帳やスケジュールなどにURLがある場合、そのURLの情報サイトに接続することができます。

例：アドレス帳に登録されているURLの情報サイトに接続する

待受画面で

1 (F1)【アドレス帳】▶アドレス帳を呼び出す▶URLを選択

2 (F2)【メニュー】▶1「URLページ接続」

●EZトップメニューについて

待受画面で

▶1「トップメニュー」

EZトップメニュー

ご注意

●画面レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

以下の項目から選択します。

オフィシャる？au	EZwebの最新情報や、ランキングなどおすすめ情報がいっぱいです。auからの耳よりな情報をお届けします。新サービスのスタートも随時お知らせします。
おトク・知っトク	プレゼントなど各種キャンペーン情報を取り揃えた、おトクな無料情報サイトです。
ケータイ・ツカエル機能	EZムービーなどの端末機能を利用したサイトへの入口です。
1カテゴリで探す（EZインターネット）	ここからすべての情報サイトへカテゴリ別にアクセスできます。
2音・画像をゲット	EZ「着うた™」や着信メロディ、待受画面の画像、カラオケなどをダウンロードできます（「ダウンロードのしかた」231ページ）。
3最新情報をチェック	ニュースや天気予報、交通情報などをいち早くお届けします。
4生活情報を調べる	バンキングやカード、乗換え案内や航空、地図、グルメやファッションに関する情報など、生活に役立つ情報サイトが満載です。
5ショッピングする	マルチメディアからグルメ、ファッション、ホビーやレジャーまで、多彩なジャンルのお店で、いつでも手軽にA1401Kからショッピングできます。
6コミュニケーションする	メールや掲示板でのコミュニケーションのほか、バーチャルコミュニケーションもお楽しみいただけます。
7遊ぶ・楽しむ	占いやゲーム、芸能、音楽、映画などのエンターテイメント系情報サイトやテレビ・雑誌などの情報サイトにアクセスできます。
8検索・数字でアクセス	キーワードを入力して情報サイトを検索したり、雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、目的の情報サイトにアクセスしたりできます（「検索／数字でアクセスする」233ページ）。
9料金・申込・インフォ	EZサーバにアクセスして、当月や過去の通信料金（目安です）を照会したり、料金プランや料金オプションを変更したりできます（「料金・申込・インフォメニュー」236ページ）。
地域情報	契約の地域のトップページへアクセスできます。各地域の情報を掲載しています。

次ページへつづく

ご注意

●EZwebの情報サイトでは、内容によっては通信料金とは別に閲覧内容を購入する必要があります。お客様がご購入された有料情報サービスについては「有料サービス利用情報」で照会できます（「料金・申込・インフォメニュー」同ページ参照）。
●EZwebに対応していない一般サイトは正しく表示されない場合があります。

お知らせ

●「解説付きトップメニュー」を選択すると、EZトップメニューが解説付きでご覧いただけます。

料金・申込・インフォメニュー

A1401Kからサーバに接続し、料金の照会や各種お申し込みができます。
以下の手順で、料金・申込・インフォメニューにアクセスします。

EZトップメニューで

9「料金・申込・インフォ」を押す

料金・申込・インフォメニュー

料金・申込・インフォ
auホームページ
auからのお知らせ
料金照会
「料金お知らせサービス
各種申込
OK メニュー

以下の項目から選択します。

auホームページ	auホームページにアクセスします。
auからのお知らせ	ご案内する情報の中にメンテナンス情報などauからの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
料金照会	料金を照会します。照会内容は契約いただいた各支社によって異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。
各種申込	サーバにアクセスして、料金プランや料金オプションの変更など、各種のお申し込みができます。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください（「各種お申し込みをする」同ページ参照）。
有料サービス利用情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容を確認することができます。また、お客様のEZパスワードを登録・変更します（「EZパスワードの登録」237ページ、「EZパスワードの変更」237ページ）。EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（プレミアムEZ回収代行利用の商品購入を含みます）などの内容をご確認いただけます。
お客様の収容サーバ	お客様のA1401Kでアクセスするサーバの情報をお知らせします。
設定情報	お客様を識別するためのID番号である、サブスクライバIDを照会できます。

■ 各種お申し込みをする

A1401Kからサーバにアクセスして、料金プランや料金オプションの変更など、各種お申し込みができます。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。

料金・申込・インフォメニューで

「各種申込」を選択し、［OK］▶入力欄を選択し、［編集］▶

暗証番号を入力し、［OK］▶「送信」を選択し、［OK］

暗証番号入力画面

お客様の暗証番号を入力してください。
送信 リセット
編集 メニュー

ご注意

●誤った暗証番号を入力した場合は、もう一度入力するようメッセージが表示されます。［OK］で暗証番号入力画面に戻ります。
●暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。
●「各種申込」は電波状況のよい場所で行ってください。
●複数のお申し込みを続けて行っているときや、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、そのときお申し込みになろうとしていたすべての内容は無効になります。

■ EZパスワードの登録

有料情報サービスをご購入するには、4桁のEZパスワードを入力する必要があります。

料金・申込・インフォメニューで

1 「有料サービス利用情報」を選択し、【OK】▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、【OK】▶「承諾する」を選択し、【OK】▶上の入力欄を選択し、【編集】▶EZパスワードを入力し、【OK】

EZパスワードを登録します。4桁の数字を入力して下さい。
確認のため、今入力したEZパスワードをもう一度入力して下さい。
編集　メニュー

2 下の入力欄を選択し、【編集】▶再度同じEZパスワードを入力し、【OK】▶「OK」を選択し、【OK】

■ EZパスワードの変更

登録したEZパスワードを変更します。

料金・申込・インフォメニューで

1 「有料サービス利用情報」を選択し、【OK】▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、【OK】▶入力欄を選択し、【編集】▶現在のEZパスワードを入力し、【OK】▶「OK」を選択し、【OK】

EZパスワードを入力して下さい。
OK
キャンセル
編集　メニュー

2 上の入力欄を選択し、【編集】▶新しいEZパスワードを入力し、【OK】▶下の入力欄を選択し、【編集】▶再度同じEZパスワードを入力し、【OK】▶登録完了画面で「OK」を選択し、【OK】

●EZメニューについて

待受画面で

を押す

EZメニュー

EZメニュー
1 トップメニュー
2 お気に入りリスト
3 URLダイレクト入力
4 前回表示画面
5 データフォルダ
6 画面メモリスト
戻る　選択

以下の項目から選択します。

1 トップメニュー	さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「EZトップメニューについて」235ページ）。
2 お気に入りリスト	「お気に入り」に登録されている情報サイトにアクセスできます（「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」232ページ）。また、登録した情報サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」239ページ）。

次ページへつづく

3 URLダイレクト入力	URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZweb（インターネット）のメニューにない情報サイトにもアクセスできます（「URLを入力して情報サイトにアクセスする」234ページ）。
4 前回表示画面	前回アクセスしていた情報サイトにすばやくアクセスできます（「前回見ていた情報サイトにアクセスする」233ページ）。
5 データフォルダ	A1401Kのデータフォルダを表示します（「データフォルダの使いかた」115ページ）。
6 画面メモリスト	「画面メモ」に保存されている画面を再生します。更新や消去もできます（「画面メモを利用する」241ページ）。
7 ブラウザ履歴クリア	A1401Kのメモリに保存されているブラウザ履歴（キャッシュ）をすべて消去します（「ブラウザ履歴を消去する」同ページ参照）。
8 EZ設定	EZwebに関する各種設定をします（「EZ設定について」242ページ）。

ブラウザ履歴を消去する

A1401Kのメモリ内に保存されているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）をすべて消去します。

EZメニューで

7「ブラウザ履歴クリア」▶ 1「YES」または 2「NO」

お知らせ

- 「メモリリセット」「機能リセット」「オールリセット」を行った場合（「登録／設定内容をリセットする」127ページ）、「文字サイズ」（「文字の大きさを変更する」97ページ）の切り替えを行った場合にも、ブラウザ履歴がクリアされます。
- 「ブラウザ履歴クリア設定」（「EZ設定について」242ページ）を「自動設定しない」に設定している場合は、新しい情報がEZサーバ内に登録されても、A1401Kのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出す場合があります。このようなときはブラウザ履歴をクリアしてから、見たい情報へアクセスしてください。

● ブラウザメニューについて

待受画面で

(EZ) ▶ お好みの情報サイトにアクセス ▶ (EZ)または(－)(F2)

ブラウザメニュー

1 お気に入りへ登録
2 ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
3 画面ﾒﾓへ保存
4 ﾍﾟｰｼﾞ更新
5 お気に入りﾘｽﾄ
6 画面ﾒﾓﾘｽﾄ
OK　ﾒﾆｭｰ

以下の項目から選択します。

1 お気に入りへ登録	表示している情報サイトのタイトルとURLを「お気に入り」に登録します（「ブラウジング中の情報サイトをお気に入りリストに登録する」231ページ）。
2 データフォルダへ保存	表示している情報サイトに添付されているデータをデータフォルダに保存します（「情報サイトの添付データを保存する」239ページ）。
3 画面メモへ保存	表示している情報サイトを日時、タイトル、URL、添付データを含めて「画面メモ」として保存します（「画面メモを利用する」241ページ）。
4 ページ更新	表示している情報サイトを更新して、最新の情報サイトを表示させます（「ブラウジング中の情報サイト表示を更新する」239ページ）。
5 お気に入りリスト	「お気に入り」に登録されている情報サイトにアクセスできます。また、登録した情報サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」239ページ）。

⑥画面メモリスト	「画面メモ」に保存されている画面の表示／更新／消去ができます（「画面メモを利用する」241ページ）。
⑦URLダイレクト入力	URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZweb（インターネット）のメニューにない情報サイトにもアクセスできます（「URLを入力して情報サイトにアクセスする」234ページ）。
⑧サーバ証明書表示	サーバの証明書を表示します。

情報サイトの添付データを保存する

ブラウジング中に、表示されている情報サイトの画像などの添付データをデータフォルダに保存します。

ブラウザメニューで

データ再生画面

(ﾃﾞｰﾀ再生中)

次へ　保存

②「データフォルダへ保存」▶データ再生画面で、◉【保存】

ご注意

●著作権のあるデータは保存できません。

お知らせ

●保存したデータによっては、再生ができない場合があります。
●情報サイトによっては、添付データの保存ができない場合があります。
●データが2件以上あるときは、データ再生画面で⊖(F1)【次へ】が表示され、1件ずつ保存します。最終のデータを表示または再生するときは【戻る】が表示されます。

ブラウジング中の情報サイト表示を更新する

表示している情報サイトを更新して、最新の状態で表示します。ニュースなど時間単位で内容が変わる情報サイトを表示中に、最新の情報を見ることができます。「ブラウザ履歴クリア設定」（「EZ設定について」242ページ）を「自動設定しない」に設定している場合、A1401Kのメモリに前回の情報が残っているとキャッシュ内情報を表示してしまうことがあります。このようなとき「ページ更新」を行うと、最新の情報を表示させることができます。

ブラウザメニューで

④「ページ更新」を押す

● お気に入りリストを管理する

お気に入りリストには100件まで登録できます。フォルダを9個まで作成でき、分類することができます。また、よく見るお気に入りを①～⑨を長く（約1秒以上）押すだけで簡単に表示できるように設定できます（ショートカットキー）。

待受画面で

お気に入りリスト一覧

1 遊び
2 仕事
3 京ｾﾗｻｲﾄK
4 天気情報
5 乗換情報

ﾒﾆｭｰ　OK

Ⓔ ▶ ②「お気に入りリスト」

お知らせ

●フォルダ名に登録できる入力文字数は全角半角とも14文字までです。
●タイトルに登録できる入力文字数は全角半角とも50文字までです。
●◉【OK】を押すと、お気に入りの情報サイトが表示されます（「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」232ページ）。
●お気に入りリストを表示するには以下の操作でも行えます。
ブラウジング中にⒺまたは⊖(F2)【メニュー】▶⑤「お気に入りリスト」

お気に入りリスト一覧のメニューを使う

よく見るホームページなどのURLを「お気に入り」に登録できます。また、「お気に入り」のタイトルやURLを編集したり、削除したりすることができます。

お気に入りリスト一覧画面で

お気に入りを選択 ▶ (F1)【メニュー】

お気に入りリスト一覧のメニュー

以下の項目から選択します。

詳細／編集	フォルダ名やタイトル、URLを編集します（「お気に入りの内容を編集する」同ページ参照）。
1件削除	**▶ 【はい】または(F1)【いいえ】** 選択しているフォルダまたは「お気に入り」を削除します。
新規登録	**▶「タイトル」の欄を選択し、【編集】▶タイトルを入力し、【OK】▶「URL」の欄を選択し、【編集】▶ URLを入力し、【OK】▶「登録」を選択し、【OK】▶ 【OK】** お気に入りを登録します。
フォルダ作成	**▶「フォルダ名」の欄を選択し、【編集】▶フォルダ名を入力し、【OK】▶「登録」を選択し、【OK】** フォルダを作成します。
並び替え	**▶ で移動したい位置を選択し、【OK】** お気に入りリストを並び替えます。
フォルダ移動	**▶移動先のフォルダを選択し、【OK】▶ 【OK】** 選択している「お気に入り」を選択したフォルダに移動します。お気に入りフォルダを選択しているときは表示されません。
全件削除	**▶ 【OK】▶ロックNo.を入力▶ 【OK】▶ 【OK】** すべての「お気に入り」（フォルダを選択しているときはフォルダ内のすべての「お気に入り」）を削除します。
ショートカットキー	**▶登録したい番号を選択し、【OK】▶登録したい「お気に入り」を選択し、【OK】▶ 【OK】** 「お気に入り」がショートカットキーに登録されます。

お知らせ

- ●フォルダ内に「お気に入り」が登録されている場合、1件削除することはできません。
- ●新規登録するときにフォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。
- ●フォルダ移動するときに新しくフォルダを作成して移動することもできます。

■ お気に入りの内容を編集する

フォルダ名や「お気に入り」のタイトル、URLを編集します。フォルダ名に入力できる文字数は全角半角ともに14文字、タイトルに入力できる文字数は全角半角ともに50文字までです。また、URLは「http://」または「https://」を含んで、半角1024文字までです。

お気に入りリスト一覧のメニューで

■フォルダ選択時

1「詳細／編集」▶「フォルダ名」の欄を選択し、◎【編集】▶ フォルダ名を入力し、◎【OK】▶「登録」を選択し、◎【OK】

■「お気に入り」選択時

1 1「詳細／編集」▶「タイトル」の欄を選択し、◎【編集】▶ タイトル名を編集し、◎【OK】

2 「URL」の欄を選択し、◎【編集】▶ URLを編集し、◎【OK】

3 「登録」を選択し、◎【OK】

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●この機能では、タイトルやURLを入力せずに「お気に入り」に登録することはできません。

お知らせ

●タイトルやURLを編集した「お気に入り」はフォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。

●画面メモを利用する

画面メモへ保存する

ブラウジング中に表示されている情報サイトを、タイトル、URL、添付データとともに「画面メモ」に保存します。画面メモは10件または約50Kバイトまでです。「画面メモ」に保存した画面を見る方法は、「画面メモに保存した画面を表示する」（242ページ）をご参照ください。

待受画面で

1 ▶ お好みの情報サイトにアクセス ▶ または(F2)

2 3「画面メモへ保存」▶「タイトル」の欄を選択し、◎【編集】▶ タイトルを入力し、◎【OK】▶「登録」を選択し、◎【OK】▶ 登録画面で◎【OK】

画面メモ登録画面

●タイトルに登録できる文字数は全角半角ともに50文字までです。

画面メモに保存した画面を表示する

「画面メモ」に保存されている画面を表示します。ブラウジング中と同様に、表示された画面から別の情報サイトにリンクしたり、添付データを再生したりすることができます。ただし、表示された画面は登録した時点の情報ですので、最新の情報を表示したい場合は「画面メモ更新」（同ページ参照）を行ってください。

EZメニューで

6「画面メモリスト」▶画面メモを選択し、◉【OK】

お知らせ

●画面メモに保存した画面を表示するには以下の操作でも行えます。
ブラウジング中に◉または⊖(F2)【メニュー】▶6「画面メモリスト」▶画面を選択し、◉【OK】
●画面メモリストにはタイトルが表示されます。

画面メモリスト一覧のメニューを使う

画面メモリスト一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

画面メモ一覧画面で

画面メモを選択▶⊖(F1)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 詳細／編集	▶「タイトル」の欄を選択し、◉【編集】▶タイトルを編集し、◉【OK】▶「登録」を選択し、◉【OK】▶登録画面で◉【OK】 選択している画面メモのタイトルを編集します。
2 画面メモ更新	▶◉【はい】または⊖(F1)【いいえ】 選択している画面メモを更新します。
3 削除	▶◉【はい】または⊖(F1)【いいえ】 選択している画面メモを削除します。
4 全件削除	▶◉【はい】または⊖(F1)【いいえ】 画面メモをすべて削除します。

お知らせ

●ブラウザメニューから呼び出した画面メモリストでも同様に更新・削除できます。

●EZ設定について

EZwebをご利用いただくための環境を設定します。必要に応じて設定してください。

待受画面で

◉▶8「EZ設定」

EZ設定メニュー画面

以下の項目から選択します。

1 添付データ再生設定 お買い上げ時：「再生する」	▶ 1「再生する」または 2「再生しない」 情報サイトをブラウジングしたとき、表示される画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。
2 ページスクロール設定 お買い上げ時：「1行」	▶ 1「1行」または 2「1ページ」 ブラウジング中の画面スクロールを1行単位にするか、1ページ単位にするかを設定します。 2「1ページ」に設定した場合、を長く（約1秒以上）押すと、1ページ単位で画面をスクロールできます。
3 タイトル表示設定 お買い上げ時：「表示しない」	▶ 1「表示する」または 2「表示しない」 ブラウジング中に表示されている情報サイトのタイトルを表示するかどうかを設定します。
4 ブラウザ履歴クリア設定 お買い上げ時：「自動設定しない」	▶ 1「自動設定する」または 2「自動設定しない」 EZブラウザを起動するときにA1401K内のメモリに記録しているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）を消去するかどうかを設定します。
5 タイムアウト設定 お買い上げ時：「30秒」	▶ 1「30秒」または 2「60秒」 EZサーバに接続してからタイムアウトするまでの時間を設定します。設定した時間内にサーバからの応答がないと、エラーメッセージが表示されます。
6 EZ設定確認	初期設定でダウンロードされたEZサーバのドメイン名を表示します。
7 一発ジャンプ設定 お買い上げ時：「京セラサイトK」	待受中、あるいはブラウジング中にを長く（約1秒以上）押すと接続する情報サイトを指定します（「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」同ページ参照）。
8 カンタンアクセス設定	カンタンアクセス設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （URL: http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）
9 バージョン情報	A1401Kのブラウザバージョンを表示します（「バージョン情報を表示する」244ページ）。

ワンタッチで接続される情報サイトを設定する（一発ジャンプ設定）

待受中、あるいはブラウジング中にを長く（約1秒以上）押すと接続する情報サイトを指定します。

お買い上げ時：「京セラサイトK」

EZ設定メニューで

7「一発ジャンプ設定」を押す

一発ジャンプ設定
1 サイトK
2 お気に入り選択
3 手動設定
戻る 選択 表示

以下の項目から選択します。

1 サイトK	「京セラサイトK」に設定されます。
2 お気に入り選択	▶ お気に入りリストで、情報サイトを選択し、【OK】 お気に入りリストから、お好みの情報サイトを設定します。
3 手動設定	▶ URLを入力し、【OK】 URLを入力して、お好みの情報サイトに設定します。入力文字数は半角1024文字までです。

次ページへつづく

ご注意

●URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
●EZwebに対応していない情報サイトをブラウジングする場合、一部表示されない情報があります。
●URLの入力が正しくない場合、情報サイトにアクセスできません。
●情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。この間、A1401Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、HLDを長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中の情報サイトは消去されます。

お知らせ

●一発ジャンプ設定画面で(F2)【表示】を押すと、設定されている情報サイトのURLが表示されます。
●お気に入り選択画面で、タイトルが表示されている場合、(F2)【表示】を押すと、URLを確認できます。
●URL入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってURLを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

バージョン情報を表示する

A1401Kのブラウザバージョンを表示します。また、「SSL／TLS」（「SSL／TLSについて」229ページ）対応サイトに接続する際に必要な認証情報を確認できます。証明書は6件保存されています。

EZ設定メニューで

9「バージョン情報」を押す

上記手順の後、【戻る】でEZ設定メニュー画面に戻ります。

Mobile Browser
X.X.X.X (KDDI-KC23)
Universal Edition
(c)1995-2003 Openwave
Systems, Inc.

Encryption by RSA
戻る

●EZムービーについて

EZムービーとは

EZムービーは、EZweb（インターネット）の情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもダウンロードしてお楽しみいただけます。

ご注意

●EZムービーは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権あり	著作権が設定されています。この情報が登録されているEZムービーは、Eメールへの添付や、データ転送を行うことができません。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な回数」と「再生した回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生できる期日が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な期限（年月日）」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生できる日数が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な日数」が表示されます。

・「再生回数制限」「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」のデータは機能設定できません。
・「著作権あり」の場合は、データの詳細表示で「添付不可」、「転送不可」が表示されます。
・上の表で、「著作権あり」以外の場合も、Eメールへの添付や、データ転送を行うことはできません。
・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているEZムービーは、電源をONにした後、電波状況の悪い場所では再生可能期限／期間内でも再生できないことがあります。画面上部の「」を確認してください。一度「」が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源をOFFにするまで再生できます。

・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているEZムービーは、「📶」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。電源をONにした後、この日時情報をA1401Kが自動受信するまでは「再生制限中」となり、再生できません。
・ダウンロードした後の有効日数は「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24：00まで」となります。有効日数が5日で2003年12月1日にダウンロードした場合、2003年12月2日の0：00を基準として、2003年12月6日の24時（12月7日の0：00）まで再生可能となります。

お知らせ

●著作権情報を含むEZムービーの詳細情報はデータの「メニュー」から確認できます（「データの詳細を確認する」124ページ）。

EZムービーを再生する

■ ダウンロードしてそのまま再生する

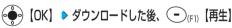
EZムービーをダウンロードすると、自動的にデータフォルダに保存されます。その場で再生することもでき、後でデータフォルダから呼び出して再生することもできます。ここではダウンロードしてその場で再生する手順を説明します。

待受画面で

ケータイ・ツカエル機能メニュー

1 ▶ 1 「トップメニュー」▶「ケータイ・ツカエル機能」を選択し、【OK】▶「EZムービー」を選択し、【OK】▶カテゴリを選択し、【OK】

動画選択画面

2 情報サイトを選択し、【OK】▶ムービーを選択し、【OK】▶【OK】▶ダウンロードした後、(F1)【再生】

ご注意

●接続した情報サイトによって操作方法が異なります。実際の操作は表示される情報サイトの指示に従って行ってください。
●情報サイトによっては課金情報などで複数の確認操作が必要な場合があります。
●「添付データ再生設定」を「再生する」に設定していないと、ダウンロードすることができない場合があります（「EZ設定について」242ページ）。

お知らせ

●データフォルダから再生する場合は「データフォルダのEZムービーを再生する」（246ページ）をご参照ください。
●再生回数などに制限がある場合は再生するときにメッセージが表示されます。
●画面のレイアウトや表示内容は1つの例です。変更される場合があります。

■ ショートストリーミングを再生する

ショートストリーミングでは動画を自動的に再生します。再生終了後、A1401Kにデータは残らず、データフォルダへの保存もできません。EZムービーはこの方法で配信されている場合があります。

情報サイト上の動画選択画面で

ムービーを選択し、【選択】

上記手順の後、サーバとの通信が開始され、ムービーが再生されます。再生終了後(F1)【選択】を押すと動画選択画面に戻ります。

ご注意

●「添付データ再生設定」を「再生する」に設定していないと、再生できません（「EZ設定について」242ページ）。

■ データフォルダのEZムービーを再生する

ダウンロードしたEZムービーは、データフォルダ内のezmovieフォルダに保存されます。ダウンロードしたEZムービーをデータフォルダから再生することができます。

待受画面で

EZムービー一覧

ezmovie
(10K)動画A
(25K)動画B
(30K)動画C
戻る 再生 ﾒﾆｭｰ

1 【メニュー】▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶
「ezmovie」フォルダを選択し、【選択】

2 再生したいEZムービーを選択し、【再生】

ご注意

●動画もテロップもない音声のみのEZムービーはデータフォルダの「サウンド」または「ボイス」フォルダに保存されます。EZムービー一覧画面では、データフォルダの「ezmovie」フォルダを参照するため、上記の方法では動画もテロップもない音声のみのEZムービーは選択できません。

お知らせ

●選択したEZムービーに再生回数制限もしくは再生期間/期限が設定されていた場合、メッセージを表示してから再生します。

■ EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーのテロップにリンクが設定されている場合、リンクから電話をかけたり、Eメールを送ったり、URLにアクセスしたりすることができます。

ezmovie再生中／再生後の画面で

リンクが電話番号のとき	電話をかけることができます。
リンクがEメールアドレスのとき	リンク先のEメールアドレスを宛先に指定した、Eメール作成画面が表示されます。
リンク先がURLのとき	EZブラウザが起動してURLにアクセスします。
リンク先がGPS情報のとき	EZブラウザが起動して地図情報サイトにアクセスします。

ご注意

●ハイパーリンクは、ショートストリーミング再生、データフォルダからの再生で利用できます。

●ネットワークサービス

●auのネットワークサービスについて

auでは、以下のような便利なサービスを提供しております。
au電話の契約の地域によって、利用できるサービスや契約のしかたなどが異なります。

■首都圏／中部圏で契約されたお客様

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	210ページ
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	同ページ参照
	着信転送サービス	256ページ
	発信番号表示サービス	262ページ
	番号通知リクエストサービス	262ページ
	回線交換通信サービス	271ページ
有料オプションサービス	割込通話サービス	259ページ
	三者通話サービス	261ページ
	迷惑電話撃退サービス	263ページ
	通話明細分計サービス	264ページ
	高速パケットサービス*	265ページ

■首都圏／中部圏以外で契約されたお客様

サービス		参照先
標準サービス	着信転送サービス	256ページ
	発信番号表示サービス	262ページ
	番号通知リクエストサービス	262ページ
	回線交換通信サービス	271ページ
有料オプションサービス	Cメール	210ページ
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	同ページ参照
	割込通話サービス	259ページ
	三者通話サービス	261ページ
	迷惑電話撃退サービス	263ページ
	通話明細分計サービス	264ページ
	高速パケットサービス*	265ページ

*EZwebmultiコースに加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。特別なお申し込みは不要です。

ご注意

●オプションサービスのご利用には別途契約が必要です。お申し込み／お問い合わせは、お客様センターやauショップなどにご連絡ください。

●お留守番サービスについて

M81

●首都圏／中部圏で契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
●首都圏／中部圏以外で契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して、相手先からの伝言をお預かりします。

ご利用の前に

●お買い上げ時には「お留守番サービス」が開始状態になっています。
●お留守番サービス開始中に電話がかかってくると、着信音が鳴っている約20秒間は電話に出ることができます。このとき、「お留守番サービス」と「簡易留守メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」51ページ）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
●「お留守番サービス」と「着信転送サービス」（「着信転送サービスについて」256ページ）を同時に使用することはできません。「お留守番サービス」を起動中に「着信転送サービス」を開始すると、「お留守番サービス」は自動的に停止します。
●「お留守番サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」262ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「ダイヤル発信制限」（「使用制限を設定／解除する」126ページ）が設定されているときは、「お留守番サービス」の設定を呼び出すことができません。ダイヤル発信制限を解除してください。
●「お留守番サービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
開始	1411	留守番開始1
	1413	留守番開始2
停止	1410	留守番停止
再生	1417	留守伝言再生
応答メッセージの編集	1414	応答内容変更

●ご利用料金について

1.月額使用料について
　首都圏／中部圏でご契約されたお客様・・・・・無料
　首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様・・・有料

2.特番へのダイヤル操作
　ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
　伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3.遠隔操作
　遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4.伝言の録音
　伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する
（「お留守番サービスを開始する」250ページ）

↓

auのお留守番サービスでは、以下のように伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間 お預かりしてから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
お預かりできる件数	20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手先に、お預かりできないことをガイダンスでお伝えします（ボイスメールの伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	約3分まで

伝言を聞く・再生する
（「伝言お知らせから伝言を聞く」251ページ）

↓

お留守番サービスを停止する
（「お留守番サービスを停止する」251ページ）

総合案内を利用する

総合案内は「お留守番サービス」のさまざまな機能への入り口になります。「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

待受画面で

1 4 1 [発信] ▶ ガイダンスに従って操作する

お知らせ

●総合案内では以下の機能が使用できます。

機能	参照
伝言再生（1417）	「伝言お知らせから伝言を聞く」251ページ
応答メッセージの編集（1414）	「応答メッセージを編集する」253ページ
外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）	「外国語でガイダンスを利用する」255ページ
不在通知の設定／解除（1610／1611）	「不在通知を設定／解除する」253ページ
伝言お知らせの選択／変更	「伝言お知らせから伝言を聞く」251ページ
着信お知らせの開始／停止	「着信お知らせを確認する」252ページ

お留守番サービスを開始する M812／M813

待受画面で

1 [センターキー]【メニュー】▶［機能］を選択し、[センターキー]【選択】▶ 8 ▶ 1

以下の項目から選択します。

2 **留守番開始1**（M812）	通話中にかかってきた電話も「お留守番サービス」に転送します。
3 **留守番開始2**（M813）	通話中にかかってきた電話は転送しません。

2 [センターキー]【発信】を押す

ご注意

●「着信転送サービス」とは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

お知らせ

●「お留守番サービス」の開始は、以下の操作でも行えます。

留守番開始1	**待受画面で** 1 4 1 1 [発信]
留守番開始2	**待受画面で** 1 4 1 3 [発信]

●「お留守番サービス」が開始されると、A1401Kの状態が以下のような場合に、auの留守番電話サービスに転送され、留守応答します。

無応答転送	圏外、電源がOFFになっている、または約20秒間の呼出に応答がない場合です。
通話中転送	通話中に着信した場合です（留守番開始1の場合のみ）。
選択転送	着信音が鳴っているときに[センターキー] ▶ # を押した場合です。

●「お留守番サービス」を開始し、電源がONの状態で着信すると、約20秒間着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

●ご契約時は「留守番開始1」で開始されます。

お留守番サービスについて

お留守番サービスを停止する M814

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶▶▶【発信】

ご注意

●「お留守番サービス」を停止しても、すでに録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
●「お留守番サービス」を停止していても、伝言再生（「1417」）、応答メッセージの録音／確認／変更（「1414」）を操作できます。

お知らせ

●「お留守番サービス」の停止は、以下の操作でも行えます。
待受画面で 1 4 1 0 （発信）

留守番伝言を残す

電話をかけてきた方が伝言を録音する操作について説明します。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくと便利です。

お留守番サービスに転送されたら

ガイダンスに従って伝言を録音 ▶ # で録音終了 ▶ ガイダンスに従って操作する ▶ 電話を切る

録音終了後のキー操作は以下から選択できます。

押すキー	操作内容
1	録音した伝言を再生して確認します。
2	録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」を設定していない伝言より先に再生されます。
9	録音した伝言を消去して、録音を終了します。
*	録音した伝言を消去して、録音をやり直します。

ご注意

●「お留守番サービス」に転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送後、応答メッセージが流れ始めた時点で通話料金が発生します。

お知らせ

●お留守番サービスに転送されると、A1401Kのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。電話をかけてきた相手の方は # で応答メッセージをスキップして録音を開始することができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（「応答メッセージを編集する」253ページ）、# を押しても応答メッセージはスキップされません。
●録音時間は約3分間です。

伝言お知らせから伝言を聞く

「お留守番サービス」で伝言が蓄積されると、「伝言お知らせ」のCメールが送信され、着信履歴に記録が残ります。お客様は着信履歴から、伝言再生の操作をすることができます。また、相手の方の電話番号が表示されていると、直接電話をかけることができます。

ご注意

●伝言お知らせは、伝言が蓄積されるとすぐに通知されます。ただし、通話中、EZwebご利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。
●着信した伝言お知らせは、電源を切っても消えません。
●伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
●伝言再生後、保存または消去しないと、その伝言は常に新しい伝言として扱われます。
●伝言は「お留守番サービス」も「ボイスメール」（「ボイスメールを利用する」254ページ）も同じものとして扱われます。

着信履歴画面で

「auお留守番センター」を選択し、【詳細】▶【発信】▶伝言を聞く

▶ガイダンスに従ってキー操作

発番情報なし

発番情報あり

押すキー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞きます。
2	伝言を保存します（再生中は保存できません）。
4	約5秒間巻き戻して聞き直します。
5	伝言を一時停止します（約20秒間）。再開するにはHLD以外のキーを押します。
6	約5秒間早送りして聞きます。
9	伝言を消去します。
0	伝言再生中に操作方法のガイダンスを聞きます。
#	次の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。
*	前の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。

お知らせ

●「伝言お知らせ」を受信すると、受信音が鳴り、「 」と「不在着信 △△件」が表示されます。
●伝言の再生は、以下の操作でも行えます。
待受画面で【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶8▶1▶1▶【発信】▶伝言を聞く▶ガイダンスに従って操作する
または「1417」とダイヤルしを押します。
●伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）と、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の方の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。
●「発番情報なし」「発番情報あり」の保持期間はともに48時間です。ただし、それぞれ保持件数が異なります。
・「発番情報なし」：1件
・「発番情報あり」：20件まで（1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります）
●ご契約時は「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（「総合案内を利用する」250ページ）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
●伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせを確認する

「お留守番サービス」でお留守番サービスセンターに着信があると、「着信お知らせ」のCメールが送信され着信履歴に記録が残ります。着信履歴（「着信履歴から電話をかける」44ページ）から直接電話をかけることができます。

ご注意

●着信お知らせは、相手の方が伝言を残さずに電話を切るとすぐに通知されます。ただし、通話中、EZwebご利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

着信履歴画面で

「auお留守番センター」を選択し、【詳細】

お知らせ

●着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。
●電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。また、番号通知されても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
●着信お知らせの保持期間は6時間、保持件数は4件までです。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
●ご契約時は「着信お知らせあり」に設定されていますが、総合案内（「総合案内を利用する」250ページ）で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

応答メッセージと不在通知の設定　M815

■ 応答メッセージを編集する

相手の方が「お留守番サービス」に接続したときに流れる応答メッセージの内容を編集します。

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 5 ▶

【発信】▶ ガイダンスに従って操作する

すべてお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	▶ 1 ▶ 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ # で録音終了 ▶ #
名前のみお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	▶ 2 ▶ 10秒以内で名前を録音 ▶ # で録音終了 ▶ #
設定されている応答メッセージを確認する	▶ 3 ▶ 応答メッセージを確認

ご注意

●録音できる応答メッセージは、各1件です。
●応答メッセージは「お留守番サービス」を停止中でも録音することができます。

お知らせ

●ご契約時は電話番号タイプの応答メッセージに設定されています。
●応答メッセージの編集は、以下の操作でも行えます。
待受画面で 1 4 1 4 発信
●通常は、電話をかけてきた方は # で応答メッセージをスキップできます。応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージを選択した後の設定で、スキップできないようにすることができます。

■ 不在通知を設定／解除する

不在通知を設定すると、お留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせず、留守応答のみになります。長期間海外に出かける場合などに便利です。なお、この機能を使うには、「お留守番サービス」をあらかじめ開始しておいてください（「お留守番サービスを開始する」250ページ）。

■不在通知を設定する場合

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 5 ▶ 発信 ▶ 7 ▶ 3分以内で蓄積停止メッセージを録音 ▶ # ▶ # ▶ 終話

2 1 6 1 0 発信 ▶ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認し、終話

■不在通知を解除する場合

1 6 1 1 発信 ▶ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認し、終話

ご注意

●「不在通知」を設定した後、「お留守番サービス」を停止(1410)すると、電話をかけてきた方には不在通知メッセージをお届けしませんが、「不在通知」の設定は残っています。この状態で再度「お留守番サービス」を開始(1411／1413)すると、通常の「お留守番サービス」ではなく「不在通知」が起動します。通常の「お留守番サービス」を使用するには、一度設定した「不在通知」を必ず解除(1611)してください。

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様のA1401K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「お留守番サービス」の開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの編集などを行うことができます。

待受画面で

1 遠隔操作したい機能の電話番号へかける

総合案内（伝言再生など）		090−4444−0141
お留守番サービスの開始	留守番開始1	090−4444−1411
	留守番開始2	090−4444−1413
お留守番サービスの停止		090−4444−1410
伝言再生		090−4444−1417

2 お客様のA1401Kの電話番号を入力 ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力 ▶ ガイダンスに従って操作する

ご注意

●「遠隔操作サービス」を使用するには暗証番号が必要です。お忘れにならないようにご注意ください。
●暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。
●「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュ回線ではない電話機から遠隔操作はできません。

ボイスメールを利用する

ボイスメールとは、相手の方がau電話で「お留守番サービス」をご使用の場合、相手の方を呼び出さずに「お留守番サービス」に直接伝言を録音するサービスです。相手の方が「お留守番サービス」を停止していても、伝言を残すことができます。

お知らせ

●ボイスメールでは、以下のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	約48時間 毎日午前2時に、録音後約48時間以上経過している伝言を自動的に消去します。
お預かりできる件数	20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお伝えします（「お留守番サービス」の伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	約3分まで

●ボイスメールを送信したときに、相手の方が電話に出ることはありません。

■ ボイスメールを送る

A1401Kからボイスメールを送ります。

待受画面で

1 6 1 2 +送信先のau電話番号を入力し、 [発信] ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ その他の電話からボイスメールを送る

「090−4444−0001」に電話をかける ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、「お留守番サービス」と同様に着信履歴に記録が残ります。ボイスメールの再生は、「お留守番サービス」で伝言を聞くのと同じ操作で行います（「伝言お知らせから伝言を聞く」251ページ）。

■ ボイスメールを遠隔操作で再生する

ボイスメールの遠隔操作は、「お留守番サービス」の場合と同様に行います（「お留守番サービスを遠隔操作する」254ページ）。お客様がご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。

外国語でガイダンスを利用する　M816／M817

「お留守番サービス」の操作ガイダンスや応答メッセージを、英語／日本語に切り替えることができます。サービス特番を使用しなくても、メインメニューから英語／日本語に切り替えることができます。

お買い上げ時：「日本語ガイダンス」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ ▶ 1 ▶ 6「英語ガイダンス」または 7「日本語ガイダンス」▶ 【発信】

上記手順の後、ガイダンスを確認して（HLD）で待受画面に戻ります。

お知らせ

●ガイダンスの言語の設定は、以下の操作でも行えます。

英語ガイダンス（M816）	**待受画面で** 1 4 1 9 1 （発信）
日本語ガイダンス（M817）	**待受画面で** 1 4 1 9 0 （発信）

●着信転送サービスについて

M82

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。

A1401Kに着信があったときに、あらかじめ登録した別の番号に転送します。以下のような転送の種類を選択することができます。

転送の種類	転送のしかた	特番での操作（通常）	再設定時の操作	M機能番号
無応答転送	着信時に出られない場合や、電源がOFFになっていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	[1][4][2][2]＋転送先電話番号 ▶ ☎ ▶ HLD	[1][4][2][1][2] ▶ ☎ ▶ HLD	M821
話中転送	通話中に着信した電話を転送します。	[1][4][2][3]＋転送先電話番号 ▶ ☎ ▶ HLD	[1][4][2][1][3] ▶ ☎ ▶ HLD	M822
フル転送	着信した電話すべてを転送します。	[1][4][2][4]＋転送先電話番号 ▶ ☎ ▶ HLD	[1][4][2][1][4] ▶ ☎ ▶ HLD	M823
選択転送	着信時に手動で転送します。	[1][4][2][5]＋転送先電話番号 ▶ ☎ ▶ HLD	[1][4][2][1][5] ▶ ☎ ▶ HLD	M824

・前回と同じ電話番号に転送する場合に、再設定時の特番をダイヤルして転送を開始することができます。この場合は転送先電話番号をダイヤルする必要がありません。

ご利用の前に

●「着信転送サービス」を開始していても、電話をかけることができます。また、サービス開始中に電話がかかってくると着信音が鳴っている約20秒間は電話に出ることができます。このとき「着信転送サービス」と「簡易留守メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」51ページ）が同時に設定されているときは、「簡易留守メモ」が優先されます。「着信転送サービス」の応答時間（約20秒）は変更できません。

●「着信転送サービス」と「お留守番サービス」（「お留守番サービスについて」248ページ）を同時に使用することはできません。「着信転送サービス」の起動中に「お留守番サービス」を起動すると「着信転送サービス」は自動的に停止します。

●「着信転送サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」262ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。

●「ダイヤル発信制限」（「使用制限を設定／解除する」126ページ）が設定されていると一度解除しないかぎり「着信転送サービス」を使用できません。

●着信転送サービスのご使用料金は以下のようになります。

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（1422～1425）	無料
	サービス停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手の方からA1401K電話まで ※電話をかけてきた方に料金がかかります。	有料
	電話が転送されたとき、A1401K電話から転送先まで ※お客様のご負担になります。*	有料

*海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信業者からのご請求となります。

「着信転送サービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

転送の種類	番号	名前
無応答転送開始	1422+転送先電話番号	無応答転送開始
話中転送開始	1423+転送先電話番号	話中転送開始
フル転送開始	1424+転送先電話番号	フル転送開始
選択転送開始	1425+転送先電話番号	選択転送開始

ご注意

●以下のような、一般に転送先として好ましくないと思われる番号には転送できません。
・緊急電話　：110／119／118
・時報　　　：117
・天気予報　：177
●転送の種類を変更するときは、必ず転送を停止してから行ってください。

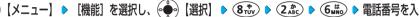
お知らせ

●転送先に海外を選択することもできます（「海外の電話に転送する」259ページ）。

転送先を登録する　M826

「着信転送サービス」をご使用いただく前に、転送先の電話番号を登録します。電話番号は32桁まで登録できます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶▶▶電話番号を入力し、【OK】

ご注意

●「ダイヤル発信制限」（「使用制限を設定／解除する」126ページ）が設定されていると、電話番号を入力する前に、ロックNo.入力画面が表示され、ロックNo.を入力すると、一時的にダイヤル発信制限が解除されます。
●転送先が一般電話、またはポケットベルの場合は、必ず市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話、またはPHSのときは、「0」で始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。
●転送先が設定されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先が登録されていません」と表示されます。
●転送先の登録を変更しても、すでに設定されている「着信転送サービス」の転送先は変わりません。転送先を変更した後は、「着信転送サービス」の開始設定をやり直してください。
●転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。

お知らせ

●電話番号を入力する際に、クリアで電話番号をすべて消去すると、転送先電話番号を消去することができます。
●電話番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」65ページ）。

着信転送サービスを開始／停止する　M821～M825

サービス特番を覚えていなくても、メインメニューから4種類の着信転送を選択して開始することができます。

待受画面で

1 【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶ 8 ▶

以下の項目から選択します。

転送の種類	内容	M機能番号
1 無応答転送開始	着信時に出られない場合や、電源がOFFになっていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	M821
2 話中転送開始	通話中に着信した電話を転送します。	M822
3 フル転送開始	着信した電話すべてを転送します。	M823
4 選択転送開始	着信時に以下の操作で転送／拒否を選択します。 **手動で転送する場合：** ▶ ＊	M824
5 転送停止	着信転送サービスを停止します。	M825

着信転送サービスについて

2 【発信】を押す

ご注意

●転送先が設定されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先電話番号が登録されていません」と表示されます。先に転送先電話番号を設定してください（「転送先を登録する」257ページ）。
●「着信転送サービス」は各種類同時に起動できます。同時にサービスを起動した場合の優先順位は以下のとおりです。

優先順位（高）→			優先順位（低）
フル転送	話中転送	選択転送	無応答転送

お知らせ

●転送種類ごとの開始や、前回と同じ転送先に設定する場合、開始設定はサービス特番で行うことができます（「着信転送サービスについて」256ページ）。
●「転送停止」は、以下の操作でも行えます。
待受画面で 1 4 2 0 発信
●着信転送サービスの開始／停止は、以下の操作でも行えます。

転送の種類	サービス特番での操作	再設定時の操作
無応答転送	1 4 2 2 ＋転送先電話番号 ▶ 発信	1 4 2 1 2 ▶ 発信
話中転送	1 4 2 3 ＋転送先電話番号 ▶ 発信	1 4 2 1 3 ▶ 発信
フル転送	1 4 2 4 ＋転送先電話番号 ▶ 発信	1 4 2 1 4 ▶ 発信
選択転送	1 4 2 5 ＋転送先電話番号 ▶ 発信	1 4 2 1 5 ▶ 発信

●「話中転送」と「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」259ページ）を同時に設定している場合は割込通話サービスが優先されます。

着信転送サービスを遠隔操作する

お客様のA1401K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「着信転送サービス」の開始／停止を行うことができます。

待受画面で

1 遠隔操作したい機能の電話番号へかける

無応答転送開始	090−4444−1422
話中転送開始	090−4444−1423
フル転送開始	090−4444−1424
選択転送開始	090−4444−1425
転送停止	090−4444−1420

2 A1401Kの電話番号を入力し、# ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力し、# ▶ ガイダンスに従って操作する

ご注意

●「遠隔操作サービス」をご使用するには暗証番号が必要です。お忘れにならないようにご注意ください。
●暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。
●「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュ回線ではない電話機から遠隔操作はできません。

お知らせ

●ご利用料金について
相手先からA1401Kまでの通話料金…相手の方のご負担
A1401Kから転送先までの通話料金…お客様のご負担

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

（例：アメリカの「212－123－△△△△」に転送する場合）

1 1 ▶ 4 ▶ 2 ▶ 2 ～ 5 ▶ 発信

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。	
無応答転送	1 4 2 2
話中転送	1 4 2 3
フル転送	1 4 2 4
選択転送	1 4 2 5

2 「001（KDDI国際アクセスコード）」＋「010」＋「1（国番号）」＋「212（市外局番）」＋「123△△△△（転送先電話番号）」を入力

3 HLD

ご注意

●海外の電話に転送した場合の通話料金は、契約の国際通信事業者からのご請求になります。

お知らせ

●前回と同じ転送先に転送する場合は、再設定時の特番をダイヤルして転送を開始することができます。この場合は転送先電話番号を入力する必要がありません。

●KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせ先は以下のとおりです。

お問い合わせ先（一般電話・au電話から）	0120－786－001（通話料金無料）
受付時間（毎日）	9：00～20：00

●以下の国際通信事業者の国際電話サービスもご利用いただけます。別途、ご契約が必要です。

ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC	0066－11
日本テレコム	0088－41
NTT Com	0120－506－506

●割込通話サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

「割込通話サービス」を使用すると、通話中に別の方から着信があった場合に、現在通話中の電話を一時的に保留して、後からかけてきた方と通話することができます。

お知らせ

●「割込通話サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料（月額）	有料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

割込通話サービスを利用する

サービス特番にダイヤルして、「割込通話サービス」の開始／停止を切り替えることができます。「割込通話サービス」を停止すると、以降の通話中に割込を受け付けなくすることができます。また、「割込禁止」で電話をかけると、その通話のみ割込ができなくすることができます。別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

オプション契約時：「開始」

サービス名	内容	サービス特番ダイヤル方法
サービス開始	「割込通話サービス」を開始します。以降すべての通話中に割込通話ができます。	**待受画面で 1 4 5 1 [発信] ▶ガイダンスを確認し、[HLD]**
サービス停止	「割込通話サービス」を停止します。以降すべての通話で割込を禁止します。	**待受画面で 1 4 5 0 [発信] ▶ガイダンスを確認し、[HLD]**
割込禁止	大切な用件の場合など、電話をかけるときに、その通話のみ割込を禁止することができます。	**待受画面で 1 4 5 2 ▶相手先電話番号を入力し、[発信] ▶通話する**

ご注意

●「割込禁止」で発信するときも、発信者番号を通知するかどうかを指定することができます。その場合、「186」／「184」は必ず最初にダイヤルしてください。「1452」＋「186」（または「184」）＋「相手先電話番号」では発信できません。

お知らせ

●「割込禁止」の通話中に着信があった場合は、かけてきた方は、お話中になります。

通話中に割込が入ったとき

Aさんとの通話中にBさんから着信があった場合、以下のような操作になります。

通話中に

割込音（プップッ・・・プップッ・・・）が鳴り、Bさんの電話番号が約10秒間点滅表示 ▶ [発信] でBさんと通話開始（Aさんは保留中）

以降、[発信] を押すたびに、通話相手を切り替えることができます。

ご注意

●[HLD] を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
●Packet通信やEZweb（特に有料データのダウンロード中）、Eメールの操作中など、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定してください。
●割込通話サービスは、ステレオイヤホンマイク（別売）／スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチで受けることができます。また、応答保留、簡易留守メモ応答することはできません。

お知らせ

●割込音は相手の方には聞こえません。
●「お留守番サービス」（「お留守番サービスを開始する」250ページ）を開始していると、割込の着信に出られなくても、約20秒間の呼出のあとに自動的に「お留守番サービス」に転送されます。
●「割込通話サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」262ページ）を同時に開始していると、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「割込通話サービス」と「迷惑電話撃退サービス」（「迷惑電話撃退サービスについて」263ページ）を同時に開始していると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
●通話中に着信した割込通話に出ると、保留になった相手先では保留音（プルルルルップーップルルルルップーッ・・・）が聞こえます。
●割込通話の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については、記録されない場合があります。

●利用時間などの表示については以下のとおりです。
・「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、A1401Kから発信した通話の料金の目安です。
・通話中に割込通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。同じ場合の「最後の通話の通話時間」、通話終了時の「通話時間」の表示も同様です。

●ご利用料金について
月額使用料………有料
サービス使用料…有料

●三者通話サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

「三者通話サービス」を使用すると、通話中に他のもう一人の相手に電話をかけて、3人で通話することができます。

お知らせ

●「三者通話サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料（月額）	有料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

通話中に電話をかける

Aさんとの通話中にBさんに電話をかけて3人で話すには、以下のように操作します。

通話中に

別の電話番号をダイヤルし、 ▶ Aさんが保留になり、Bさん呼出 ▶ Bさんの応答を確認して

▶ 3人で通話

三者通話開始後の操作は以下のようになります。

操作	説明
お客様がを押す	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Bさんが電話を切る	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Aさんが電話を切る	Aさんとの通話を終了し、引き続きBさんと通話することができます。
お客様がを押す	すべての通話を終了します。

ご注意

●三者通話中は、「割込通話サービス」を開始していても割込通話はできません。
●を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
●三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
●通話中に相手の方が電話を切ったときは、もう一人の方との通話になります。
●三者通話では、Aさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
●三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
●三者通話中はCメールを送信できません。
●三者通話の2人目の相手先として、「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」259ページ）を契約のau電話を呼出したとき、相手の方が割込通話中であれば割込はできません。
●Bさんの呼出中にAさんが電話を切った場合でも、Bさんへの呼出は継続します。Bさんが応答すれば通話できます。

お知らせ

●三者通話の通話時間表示は、最初の方との通話からの通話時間で表示されます。
●「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの料金の目安です。
●三者通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。
●Bさんの応答がない場合はを2回押すとAさんとの通話に戻ります。

●発信番号表示サービスについて

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。

「発信番号表示サービス」を使用すると、電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方に通知したり、着信時に相手の方の番号を表示させたりすることができます。

発信者番号の情報を付加して電話をかける

通話ごとにお客様の発信者番号を通知するかどうかを指定して発信します。

発信者番号を通知する	**待受画面で相手先電話番号＋（発信）**
	待受画面で（1）（8）（6）＋相手先電話番号＋（発信）
発信者番号を通知しない	**待受画面で（1）（8）（4）＋相手先電話番号＋（発信）**

ご注意

●発信者番号はお客様の大切な個人情報です。お取り扱いについては十分ご注意ください。
●発信者番号を通知しても、相手側のネットワーク、および電話機によっては、お客様の電話番号が表示されない場合があります。
●三者通話（「三者通話サービスについて」261ページ）やASYNC／FAX通信（「回線交換通信サービス（ASYNC／FAX）について」271ページ）を行う場合でも、同様に発信者番号を通知するかどうかを設定できます。
●機能設定の「発信者番号通知」により、「186」／「184」を自動的に付加することができます（「自分の電話番号を相手に通知する」46ページ）。

着信時の相手の電話番号表示について

着信時には、相手の方の電話番号情報が表示されます。相手が発信者番号非通知の場合や、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合には、その理由が表示されます。

非通知設定	相手側が発信者番号を通知しない設定で電話をかけています。
公衆電話	相手側が公衆電話から電話をかけています。
通知不可能	相手側が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけています。

お知らせ

●割込通話の場合も発信者番号の表示ができます。
●電話をかけてきた相手の方の名前や電話番号が、A1401Kのアドレス帳に登録されていると、着信時には電話番号と名前が表示されます。

●番号通知リクエストサービスについて

M83

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。

「番号通知リクエストサービス」を使用すると、電話をかけてきた相手が発信者番号を通知していない場合に、相手の方に発信者番号を通知して電話をかけ直すようにガイダンスでお知らせします。

番号通知リクエストサービスを開始／停止する　（M831／M832）

待受画面で

お買い上げ時：「サービス停止」

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶▶

（1）「サービス開始」または（2）「サービス停止」▶（決定）【発信】

上記手順の後、ガイダンスを確認して（終話）を押すと待受画面に戻ります。

ご注意

●電話をかけてきた相手側にガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
●以下の条件からの着信時には、「番号通知リクエストサービス」は動作せずに、通常の接続を行います。
・公衆電話や国際電話
・Cメール
・その他、相手側のネットワークの事情により、発信者番号を通知できない電話からの発信

お知らせ

●「番号通知リクエストサービス」を使用するには、以下の操作でも行えます。

サービス開始（M831）	**待受画面で1 4 8 1**
サービス停止（M832）	**待受画面で1 4 8 0**

●サービスの開始／停止の通話料金は無料です。
●以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」248ページ）
・着信転送サービス（「着信転送サービスについて」256ページ）
・割込通話サービス（「割込通話サービスについて」259ページ）
・三者通話サービス（「三者通話サービスについて」261ページ）
●「番号通知リクエストサービス」と「迷惑電話撃退サービス」が同時に開始されると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
「番号通知リクエストサービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
サービス開始	1481	番号通知リクエスト起動
サービス停止	1480	番号通知リクエスト停止

迷惑電話撃退サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

「迷惑電話撃退サービス」をご使用すると、迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後にサービス特番「1442」をダイヤルして、次回からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続します。

お知らせ

●「迷惑電話撃退サービス」のご使用料金は以下のようになります。

オプション使用料（月額）		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録（1 4 4 2）	無料
	最後の登録を削除（1 4 4 8）	無料
	すべての登録を削除（1 4 4 9）	無料

迷惑電話を受信拒否リストに登録する

迷惑電話の着信直後に、以下の操作で相手先を受信拒否リストに登録できます。

待受画面で

上記手順の後、ガイダンスを確認してを押すと待受画面に戻ります。

次ページへつづく

ご注意

●受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、古いものから消去されます。
●以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへの登録ができません。
・警察・消防署・海上保安本部
・公衆電話や国際電話
・Cメール
●電話をかけてきた相手側に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
●受信拒否リストに登録した相手先でも、以下の場合は「迷惑電話撃退サービス」は動作せず、通常の接続となります。
・Cメール
・国際ローミング中のau電話からの着信
●電話番号通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

お知らせ

●「迷惑電話撃退サービス」は、受信拒否リストに登録された相手先が発信者番号を非通知にしていても動作します。
●以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」248ページ）
・着信転送サービス（「着信転送サービスについて」256ページ）
・番号通知リクエストサービス（「番号通知リクエストサービスを開始／停止する」262ページ）
・割込通話サービス（「割込通話サービスについて」259ページ）
・三者通話サービス（「三者通話サービスについて」261ページ）

●通話明細分計サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）

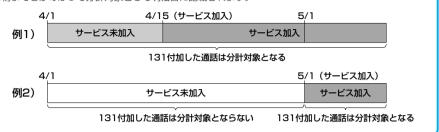
■請求書発行イメージ

待受画面で

お知らせ

●分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
●以下のようにダイヤルすると、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知するかどうかを指定することができます。

電話番号を通知して分計する場合	1 3 1＋相手先電話番号＋
	1 8 6＋1 3 1＋相手先電話番号＋
電話番号を通知しないで分計する場合	1 8 4＋1 3 1＋相手先電話番号＋

●フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
●月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」をつけてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書に記載されます。

●PacketOneについて

M51

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。

PacketOneとは、Packet通信方式を採用した「CDMA2000 1X／cdmaOne」のデータ通信サービスです。Packet通信によってインターネットやLAN、EZwebへ接続できます。A1401Kは「au.NET（エーユードットネット）」の使用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
通信速度については、最新のauカタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

●高速データ通信を行うには、別途「高速パケットサービス」のお申し込みが必要です。
●別途契約により、PacketOne対応プロバイダによる接続もできます。対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。
●パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたについては、USBケーブル、PacketOneカード（いずれも別売）などの取扱説明書、およびパソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
●Packet通信を使用するにはUSBケーブルまたはPacketOneカード（いずれも別売）などの接続機器が必要です。ただしフォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合には別売接続機器は不要です。
●実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（電波状況やネットワークの混雑状況）により、設定した通信速度にならない場合があります。
●ASYNC／FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信は使用できません。
●Packet通信では、発信履歴や着信履歴、通話時間は記録されません。
●Packet通信モード設定中で、Packet通信を行っていないときは音声通話の割り込みができます。
●Packet通信中でも、しばらくデータのやり取りがない状態では着信した電話に応答できます。
●Packet通信は充電しながら行うことができます。その場合は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
●対応プロバイダはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

お知らせ

●PacketOneの月額使用料は以下のようになっています。

月額使用料	標準パケット	無料
	高速パケットサービス	有料*
	PacketOne通信料金	有料

*EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料になります。特別なお申し込みは不要です。

PacketOneの使用準備をする

PacketOneをご使用の前に、以下の手順で準備をしてください。

お買い上げ時：
通信モード：「Packet」
通信速度：「高速」

A1401Kの通信モードを「Packet」に設定する
（「通信モードを設定する」同ページ参照）

↓

A1401Kの通信速度を設定する（「通信速度を設定する」同ページ参照）

↓

接続機器（USBケーブル／PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

↓

接続機器のモデム設定をする

↓

パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する
（「au.NETを設定して通信する」267ページ）

■ 通信モードを設定する　M91

A1401Kの通信モードを選択します。

お買い上げ時：
「Packet」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

1 Packet	PacketOneでPacket通信を行います。
2 Async/FAX	ASYNC通信、またはFAX通信を行います。

■ 通信速度を設定する　M92

A1401Kの通信速度を選択します。この設定は通信モードがPacket通信の場合にのみご使用できます。

お買い上げ時：
「高速」

待受画面で

【メニュー】▶［機能］を選択し、【選択】▶▶

以下の項目から選択します。

1 高速	高速でPacket通信を行います。
2 標準	標準速度でPacket通信を行います。

ご注意

●EZwebおよび高速パケットサービスをお申し込みされていないお客様は、通信速度設定を「標準」にしてください。「高速」のままですと、Packet通信（インターネットやLANへの接続）ができません。

お知らせ

●通信モードが「Async/FAX」の場合の通信速度は、上記設定に関係なく14.4kbpsとなります。

■ au.NETを設定して通信する

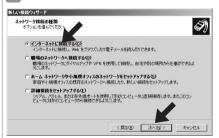
au.NETをご使用の場合のパソコンの設定は、以下のようになります。

項目		設定内容	備考
ユーザー名		au@au-net.ne.jp	全ユーザー共通です。
パスワード		au	全ユーザー共通です。
電話番号		9999	任意の数字でかまいません。
DNSアドレス	プライマリDNS	210.196.3.183	―
	セカンダリDNS	210.141.112.163	―

・ここでは、Windows®XPでのau.NETご使用の設定をし、実際に接続するまでを説明します。
・ご使用のEメールソフトがIMAP4に対応していることが必要です。

1 ［スタート］ ▶［コントロールパネル］ ▶［ネットワークとインターネット接続］ ▶［ネットワークの接続］ ▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をクリックする

2 「次へ」をクリックする

3 ［インターネットへ接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする

4 ［接続を手動でセットアップする］をチェックし、［次へ］をクリックする

5 ［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする

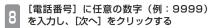
6 使用するモデムを選択して、［次へ］をクリックする

次ページへつづく

7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力し、［次へ］をクリックする

8 ［電話番号］に任意の数字（例：9999）を入力し、［次へ］をクリックする

9 ［ユーザー名］に「au@au-net.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力し、［次へ］をクリックする

●［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスはお客様の環境に合わせて選んでください。

10 ［完了］をクリックする

11 ［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワークの接続］▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンを右クリックして［プロパティ］を開く

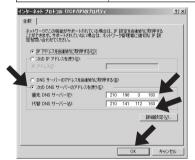
12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択し、［設定］をクリックする

13 ［PPP設定］ですべてのチェックをはずして［OK］をクリックする

14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］をチェックし、［プロパティ］をクリックする

15 ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェックし、［優先DNSサーバー］と［代替DNSサーバー］に以下のようにアドレスを入力して［OK］をクリックする

優先DNSサーバー	210.196.3.183
代替DNSサーバー	210.141.112.163

16 プロパティ画面で［OK］をクリックする

17 ［スタート］ ▶［コントロールパネル］ ▶［ネットワークとインターネット接続］ ▶［ネットワークの接続］ ▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 ［ダイヤル］をクリックする

au.NETに接続します。

●PacketOneについて

次ページへつづく

ご注意

●A1401Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信ができない場合があります。
●音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
●Packet通信は以下の操作で解除されます。
・A1401Kの(HLD)を押す
・A1401Kの電源をOFFにする
・パソコン側で終了操作を行う
●「オートロック」(「使用制限を設定／解除する」126ページ)または「ダイヤル発信制限」および「データ通信制限」(「使用制限を設定／解除する」126ページ)が設定されている場合は、A1401Kからの発信によるPacket通信ができません。
●パソコンなどからPacket通信を行う場合は、あらかじめ通信モードを設定してください(「通信モードを設定する」266ページ)。通信モードが正しく設定されていない場合は通信できませんのでご注意ください。

お知らせ

●au.NETをご使用いただくと、A1401Kで使用しているEZwebのEメールアドレスでパソコンやPDA(携帯情報端末)からEメールの送受信ができます(「au.NETを設定して通信する」267ページ)。
●EZwebおよび高速パケットサービスをお申し込みされていないお客様は、通信速度設定を「標準」にしてください。「高速」のままですと、Packet通信(インターネットやLANへの接続)ができません。
●Packet通信を開始すると、A1401Kの画面表示は以下のようになります。

送信中	受信中	送受信中
PACKET(高速) 送信中 03/12/24(水) 12:34pm	PACKET(高速) 受信中 03/12/24(水) 12:34pm	PACKET(高速) 送信中 受信中 03/12/24(水) 12:34pm

回線交換通信サービス(ASYNC／FAX通信)について

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご使用いただけます。

「回線交換通信サービス」を使用すると、USBケーブル（別売）やPacketOneカード（別売）などの接続機器を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ご注意

●パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、USBケーブル（別売）、PacketOneカード（別売）などの取扱説明書、およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
●実効速度（スループット）は、通信相手（相手側のモデムの性能）により異なります。
●ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で、静止した状態で行うことをおすすめいたします。
●通話中に、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を行うことはできません。
●ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC／FAX通信終了後に、電話を切らずにそのまま電話をかけることはできません。
●au電話以外からASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（「A1401K以外からA1401KへASYNC／FAX通信をする」272ページ）。
●ASYNC／FAX通信をしながら充電することができます。その場合は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
●Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC／FAX通信は使用できません。

お知らせ

●ご使用料金は以下のようになっています。

月額使用料	無料
通信料金	有料

ASYNC／FAX通信の使用準備をする

ASYNC／FAX通信をご使用の前に、以下の手順で準備をしてください。

お買い上げ時：
通信モード：「Packet」

A1401Kの通信モードを「ASYNC／FAX」に設定する（「通信モードを設定する」266ページ）

接続機器（USBケーブル／PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

接続機器のモデム設定をする

ご注意

●A1401Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、ASYNC／FAX通信ができない場合があります。
●ASYNC／FAX通信は以下の操作で解除されます。
・A1401Kの(HLD)を押す
・A1401Kの電源をOFFにする
・パソコン側で終了操作を行う
●「オートロック」（「使用制限を設定／解除する」126ページ）またはダイヤル発信制限および「データ通信制限」（「使用制限を設定／解除する」126ページ）が設定されている場合は、A1401Kからの発信によるASYNC／FAX通信ができません。
●Packet通信モードに設定されている場合にFAX通信を行うと、「Packetモード設定中　通信できません」と約5秒間表示されます。
●ASYNC／FAX通信中は通話時間が表示されません。通信終了後に通話時間や通信料金の目安が表示されます。
●パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、パソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

次ページへつづく

●パソコンなどからASYNC／FAX通信を行う場合は、あらかじめ通信モードを設定してください（「通信モードを設定する」266ページ）。通信モードが正しく設定されていない場合は通信できませんのでご注意ください。

お知らせ

●通信モードが「ASYNC/FAX」の場合の通信速度は、「通信速度」の設定にかかわらず14.4kbpsとなります。

ASYNC／FAX通信を使用する

パソコンなどからの操作により発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。また、A1401K以外からA1401KへASYNC／FAX通信をする場合は、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

■ A1401KからASYNC／FAX通信をする

通信ソフトを起動 ▶ 通信相手に接続
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ A1401K以外からA1401KへASYNC／FAX通信をする

アクセス番号を使用すると、A1401K以外からA1401KへASYNC／FAX通信を行うことができます。

■ASYNC（PC）通信する

通常の場合	**通信ソフト起動 ▶ アクセス番号をダイヤルする ▶ 「090－4444－4444」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ A1401Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**
ポーズダイヤル機能のあるモデムなどの場合	**通信ソフト起動 ▶ 「ATDT09044444444,,, ＋（A1401Kの電話番号）」をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**

■FAX通信する

通常の場合	**「090－4444－4445」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ A1401Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ FAX通信開始**
ポーズダイヤル機能のある／FAXの場合	**「090－4444－4445－P（ポーズ）－P（ポーズ）－P（ポーズ）（A1401Kの電話番号）」をダイヤル ▶ FAX通信開始**

ご注意

●ご使用のFAXによっては、P（ポーズ）の数を増やさないと正常にFAX送信できない場合があります。

お知らせ

●ASYNC／FAX通信中の画面表示は以下のようになります。

	着信中	通信中
ASYNC通信	ASYNC着信 hello! 0900001XXXX メニュー	ASYNC通信 通信時間 0秒 03/12/24（水） 12:34pm
FAX通信	FAX着信 hello! 0900001XXXX メニュー	FAX通信 通信時間 0秒 03/12/24（水） 12:34pm

●付録

●主な仕様

質量	約92g （電池パック装着時）	Weight	Approx.92g (Battery pack attached)
連続通話時間	約150分	Continuous talk time	Approx.150minutes
連続待受時間	約230時間	Continuous standby time	Approx.230hours
サイズ （幅×高さ×厚さ）	約48mm×約95mm× 約24mm	Dimensions (W×H×D)	Approx.48mm× 95mm×24mm

ご注意

●連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることがあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種A1401Kの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg*の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A1401Kも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.574W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために京セラ株式会社によって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってはSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さな値となります。

*技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記ホームページをご参照ください。

総務省のホームページ	http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ	http://www.arib.or.jp/
auのホームページ	http://www.au.kddi.com/

●周辺機器のご紹介

お知らせ

●A5305Kでご利用のACアダプタ、DCアダプタでの充電も可能です。ただし充電時間は異なります。

■電池パック（商品コード1401UAA）

定格　　3.7V／680mAh

■京セラACアダプタ01（商品コード01KYPQA）

A1401Kと接続して、電源を供給します。使用時は、A1401K本体に取り付けた電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。

入力	AC100V　50／60Hz
出力	DC5.7V　600mA

■卓上ホルダ（商品コード1401PUA）

京セラACアダプタ01（01KYPQA）と接続して使用する充電ホルダです。A1401K本体に電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。また、充電しながらデータ通信を同時に行うことができます。

入力	DC5.7V　600mA
出力	DC5.7V　600mA

■京セラDCアダプタ01
（別売：商品コード01KYPEA）

自動車のシガーライターソケット（DC12V／24V専用）からA1401Kに電源を供給します。使用時はA1401Kに取り付けられた電池パックを充電します。カーホルダ（別売）と組み合わせてご使用になると便利です。

充電時間	約85分
入力	DC12/24V
出力	DC5.4V　730mA

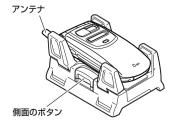
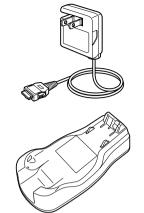
ご注意

●京セラDCアダプタ01のヒューズが切れたときは、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ：125V／2A）と交換してください。
●エンジンをかけずにご使用になると、車のバッテリーが消耗することがあります。

■カーホルダ（別売）

自動車内で使用するA1401Kのホルダです。

ご注意

●カーホルダ（C007GAA）の取扱説明書をご参照いただき、幅88mmに調節してください。その際、A1401Kのサイドキーが押されないように取り付けてください。
●取り付けるときは、図のようにカーホルダ側面のボタンがある側にA1401Kのアンテナ側がくるように取り付けてください。

■PacketOneカード（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

■USBケーブル（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

ご注意

●USBケーブルBはご使用になれません。

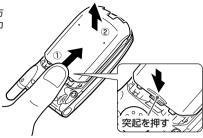
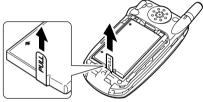
■ステレオイヤホンマイク（別売）／
スイッチ付イヤホンマイク（別売）

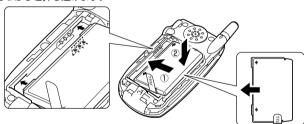
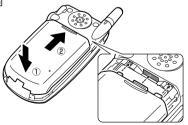
ハンズフリーで会話できるので、大変便利です。スイッチを押すだけで電話をかけたり、受けたりすることができます。

電池パックを交換する

お買い上げ時には電池パックは装着されています。交換する場合は、必ず電源をOFFにしてから行ってください。

■取りはずしかた

1 電池パックカバーの突起を押しながら、①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。

2 PULLタブを上に引き電池パックを取りはずします。

■取り付けかた

1 電池パックのラベル面を上にして、ラベルの➡方向へA1401Kにしっかりと押し込みます。

2 ①のように電池パックカバーを載せ、②の方向にスライドさせて確実に取り付けます。

ご注意

- ●取り付け／取りはずしの際に電池パックに無理な力を加えたり、無理に挿入したりしないでください。傷害・故障・破損の原因になります。
- ●電池パックカバーを確実に取り付けないと、水滴などが侵入し、故障の原因となります。
- ●電池パックの端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

●故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。
それでも改善されない場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

症状	原因
電源が入らない	●(HLD)を約1秒以上押していますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。 ●電池パックは充電されていますか。 ●電池パックの端子が汚れていませんか。
キー操作をしても反応がない	●サイドキー操作無効に設定されていませんか。 ●電源を入れていますか。
電話がかけられない	●オートロックが設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。 ●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）。 ●「圏外」表示が点灯していませんか。 ●サービスエリア外、弱電界ではありませんか。 ●電波OFFモードが設定されていませんか。 ●アンテナを伸ばしていますか。 ●(発信)を押しましたか。 ●ダイヤル発信制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。 ●アドレス帳制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。
電話をかけたとき、受話口から「プーッ、プーッ」と音がしてつながらない	●電波の弱い所か、サービスエリア外です。 ●無線回線が非常に混雑しているか、相手の方がお話し中です。電話を切って再度かけ直してください。 ●市外局番からダイヤルしていますか。
画面には「着信」が点滅するのに、着信音が鳴らない	●着信音量が「OFF」に設定されていませんか。 ●マナーモードにしていませんか。
ダイヤルする前に受話口から何も聞こえない	●故障ではありません。電話番号をダイヤルしたら、(発信)を押してください。
電話がかかってこない	●サービスエリア外、弱電界にいませんか。 ●電波OFFモードが設定されていませんか。 ●電波の届きにくい場所にいませんか。 ●着信拒否、着信転送設定していませんか。 ●電源を入れていますか。
操作中に、突然、着信音またはバイブレータが起動した	●EメールやCメールを受信していませんか。
充電できない	●京セラACアダプタ01などのコネクタが正しく接続されていますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。
電源が自動で切れる	●オートパワーオフ設定にしていませんか。 ●電池パックは充電されていますか。
電話が自動で応答する	●簡易留守メモ設定にしていませんか。
電池パックを利用できる時間が短い	●圏外または弱電界での利用が多い場合、電池パックの消耗が早くなります。 ●通常の使用で利用時間が短い場合は電池パックの寿命です。交換してください。

次ページへつづく

症状	原因
相手の方の声が聞こえない	●受話音量が最小になっていませんか。
画面の表示が消える	●節電やメインディスプレイ保護のため表示を消しています。キー操作を行うと表示があらわれます。

・画面に「エラー△△」が表示された場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理によりご使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

ご注意

- ●メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- ●修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのA1401K本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

メニュー（M）機能一覧

*通話中には操作できません。

プロフィール機能（M0）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M0	プロフィール	自分の電話番号やEメールアドレスなどを画面で確認する	140ページ

通話料金機能（M1）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M11	時間／料金確認	最後にかけた電話の通話時間と料金の目安と、今までにかけた電話の通話時間と料金の目安を表示する	142ページ
M12	通話料金目安表示	こちらからかけた電話の終了後に通話料金の目安を表示する	142ページ
M13	通話料金レート	通話料金のレートを設定する	143ページ

音／バイブ機能（M2）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M21	音量		
M211	通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節する	72ページ
M212	Eメール受信	Eメールを受信したときの着信音量を調節する	72ページ
M213	お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときの着信音量を調節する	72ページ
M214	Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音量を調節する	72ページ
M215	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音量を調節する	72ページ
M216	アラーム	アラーム音量を調節する	72ページ
M217	データ再生	データの再生音量を調節する	72ページ
M218	キー操作	キーを押したときの確認音の音量を調節する	72ページ
M22	メロディ*		
M221	通常着信	電話がかかってきたときの着信音を選択する	73ページ
M222	Eメール受信	Eメールを受信したときの着信音を選択する	73ページ
M223	お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときの着信音を選択する	73ページ
M224	Cメール受信	Cメールを受信したときの着信音を選択する	73ページ
M225	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信音を選択する	73ページ
M23	バイブレータ		
M231	通常着信	電話がかかってきたときに振動でお知らせする	74ページ
M232	Eメール受信	Eメールを受信したときに振動でお知らせする	74ページ
M233	お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときに振動でお知らせする	74ページ
M234	Cメール受信	Cメールを受信したときに振動でお知らせする	74ページ
M235	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときに振動でお知らせする	74ページ
M236	アラーム	アラームを振動でお知らせする	74ページ
M24	ウェイクアップトーン	電源を入れたときに音を鳴らす	75ページ
M25	通話品質アラーム	通話が切れそうなときにお知らせする	75ページ
M26	オープントーン*	A1401Kをオープンしたときに音を鳴らす	76ページ
M27	クローズトーン*	A1401Kをクローズしたときに音を鳴らす	76ページ

画面表示機能（M3）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M31	メインディスプレイ		
M311	待受画面*	待受中の画面を設定する	95ページ
M312	スクリーンセーバ*	待受中のスクリーンセーバを設定する	95ページ

次ページへつづく

機能番号	機能名	機能内容	参照先
M313	通常着信画面*	電話がかかってきたときの画面を設定する	94ページ
M314	メール送信画面*	Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを送信したときの画面を設定する	94ページ
M315	メール受信画面*	Eメール、お知らせ受信、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときの画面を設定する	94ページ
M316	節電画面起動時間	節電画面が起動するまでの時間を設定する	94ページ
M317	配色設定	カラー配色パターンを設定する	94ページ
M32	サブディスプレイ		
M321	待受画面	サブディスプレイの待受表示を設定する	96ページ
M322	着信表示	電話がかかってきたとき、おしゃべりモードのメールを受信したとき、ASYNC/FAX着信中のサブディスプレイの表示内容を設定する	96ページ
M33	照明		
M331	通常照明	ディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	96ページ
M332	メール/EZweb照明	Eメール、Cメール、EZwebを使うときのディスプレイ、ダイヤルキーの照明を設定する	96ページ
M333	サブディスプレイ照明	サブディスプレイの照明を設定する	96ページ
M334	お知らせ通知	お知らせ表示時のサブディスプレイの照明を設定する	96ページ
M34	ランプ		
M341	通常着信	電話がかかってきたときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M342	Eメール受信	Eメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M343	お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M344	Cメール受信	Cメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M345	おしゃべり受信	おしゃべりモードのメールを受信したときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M346	アラーム	アラームが起動したときの着信ランプの点灯パターンを設定する	97ページ
M347	通話中点滅	通話中のランプ点滅を設定する	97ページ
M35	文字サイズ		
M351	発信/着信	発信/着信を表示したときの文字の大きさを設定する	97ページ
M352	発信/着信履歴	発信履歴、着信履歴の文字の大きさと表示方法を設定する	98ページ
M353	アドレス帳	アドレス帳の文字の大きさを設定する	98ページ
M354	Eメール*	Eメールを表示したときの文字の大きさを設定する	98ページ
M355	EZweb*	EZwebを利用中の文字の大きさを設定する	98ページ
M36	名前表示	発信/着信時にアドレス帳に登録されている名前を表示する	98ページ
M37	オープン画像*	A1401Kをオープンしたときに表示される画像を設定する	98ページ
M38	プレーヤーデザイン*	ムービー撮影/再生時に表示される画面デザインを選択する	99ページ
M39	フロントジョグ設定	フロントジョグに機能を設定する	143ページ

プライバシー機能（M4）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M41	ロックNo.変更	ロックNo.を変更する	126ページ
M42	発信者番号通知	自分の電話番号のお知らせを設定する	46ページ
M43	アクセス制限		
M431	オートロック	電源を入れるたびにロックをかける	126ページ
M432	ダイヤル発信制限	電話をかけられないようにする アドレス帳の登録、修正操作ができないようにする	126ページ
M433	アドレス帳制限	アドレス帳を使用できないようにする	126ページ
M434	メール制限	Eメール、Cメールを使用できないようにする	126ページ
M435	EZweb制限	EZwebを使用できないようにする	126ページ
M436	スケジュール制限	スケジュール、タスクリストを使用できないようにする	126ページ
M437	絵日記制限	絵日記を使用できないようにする	126ページ
M438	シークレット	アドレス帳やスケジュールのデータを他の人に見られないようにする	126ページ
M44	着信制限	拒否したい電話を登録する	54ページ
M441	指定番号	指定された電話番号からの着信を拒否する	55ページ
M442	非通知	非通知設定の着信を拒否する	57ページ
M443	公衆電話	公衆電話からの着信を拒否する	57ページ
M444	アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない着信を拒否する	57ページ
M445	通知不可	通知が不可能な電話番号からの着信を拒否する	57ページ
M446	着信履歴保存	着信制限した電話番号を着信履歴に残さないようにする	55ページ
M447	着信制限解除	着信制限を解除する	58ページ
M45	リセット		
M451	学習内容リセット	文字入力の学習データ、推測変換データ、コピー情報を消去する	127ページ
M452	機能リセット	設定した機能をすべてお買い上げ時の設定に戻す	127ページ
M453	メモリリセット	アドレス帳などに登録されている内容を消去する	127ページ
M454	オールリセット	アドレス帳などに登録された内容や設定した機能をすべてお買い上げ時の設定に戻す	127ページ

文字入力機能（M5）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M51	単語登録	単語を登録する	66ページ
M52	定型文	定型文を編集する	68ページ
M53	顔文字	顔文字を編集する	68ページ
M54	オプション辞書*	ダウンロードされた辞書を登録する	69ページ
M55	クリップボードビューア	クリップボードにコピー／切り取りされた内容を確認する	70ページ
M56	予測変換	予測変換を使用する	70ページ

次ページへつづく

通話機能（M6）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M61	エニーキーアンサー	エニーキーアンサーを設定／解除する	49ページ
M62	市外局番メモリ	市外局番を登録し、市外局番を入力しなくても電話をかけられるようにする	46ページ
M63	着信オープン設定	着信時にA1401Kをオープンしたときの動作を設定する	49ページ

時計機能（M7）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M71	自動時刻補正	日付と時刻を設定する	38ページ
M72	オートパワーオン	指定した時刻に電源を入れる	144ページ
M73	オートパワーオフ	指定した時刻に電源を切る	144ページ

ネットワークサービス機能（M8）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M81	お留守番サービス		
M811	留守伝言再生	お留守番サービスでお預かりしている伝言を再生する	251ページ
M812	留守番開始1	お留守番サービスを開始する（通話中にかかってきた電話も転送する場合）	250ページ
M813	留守番開始2	お留守番サービスを開始する（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）	250ページ
M814	留守番停止	お留守番サービスを停止する	251ページ
M815	応答内容変更	お留守番サービスの応答メッセージを録音／確認する	253ページ
M816	英語ガイダンス	お留守番サービスの操作ガイダンス応答メッセージなどを英語にする	255ページ
M817	日本語ガイダンス	お留守番サービスの操作ガイダンス応答メッセージなどを日本語にする	255ページ
M82	着信転送サービス		
M821	無応答転送開始	無応答の場合に着信を転送する	257ページ
M822	話中転送開始	話中の場合に着信を転送する	257ページ
M823	フル転送開始	着信の転送を無条件で行う	257ページ
M824	選択転送開始	選択して着信を転送する	257ページ
M825	転送停止	着信転送サービスを停止する	257ページ
M826	転送先登録	転送先の電話番号を登録する	257ページ
M83	番号通知リクエスト		
M831	サービス起動		262ページ
M832	サービス停止		262ページ

データ通信（M9）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M91	通信モード	通信モードを設定する	266ページ
M92	通信速度	通信速度を設定する	266ページ
M93	データ転送モード*	パソコンやデジタルカメラのデータを送受信する	147ページ

ガイド（M#）			
機能番号	機能名	機能内容	参照先
M#	ガイド	メニュー（M）機能以外の機能についての説明を表示する	144ページ

●各機能の選択項目一覧

■定型文（M52）

No.	定型文の内容	No.	定型文の内容
00	自分のEメールアドレス*	25	メールして
01	TEL（自分の電話番号・半角数字11桁）*	26	あとで電話するね
02	@ezweb.ne.jp*	27	またメールするね
03	http://www.	28	遅れます
04	.ne.jp	29	すぐ行きます
05	.co.jp	30	待ってます
06	.com	31	迎えに来て！
07	.or.jp	32	がんばって！！
08	.ac.jp	33	Thank you!
09	@d.nepm.jp	34	ありがとう
10	@ezweb.nepm.jp	35	ごめんなさい
11	.nepm.jp	36	OK!
12	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player	37	NG!
13	ありがとうございました	38	了解！
14	おはようございます	39	大丈夫！
15	お疲れ様です	40	もう少し待ってて！
16	お久しぶりです	41	今電話できない
17	こんにちは	42	いつもお世話になっております。
18	こんばんは	43	至急電話ください。
19	おやすみなさい	44	申し訳ありません。
20	Happy birthday!	45	よろしくお願いいたします。
21	A HAPPY NEW YEAR!	46	後ほどご連絡いたします。
22	Merry Christmas!	47	変更します。
23	連絡ください	48	中止します。
24	携帯に電話して	49	延期します。

*編集できません。

■顔文字（M53）

No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容
00	o(^-^)o	10	(T_T)	20	(・_・)エッ......?
01	(^O^)	11	(ToT)	21	(・_・;)
02	(^o^)／	12	(>_<)	22	(*_*)
03	(*^_^*)	13	(;_;)	23	(?_?)
04	(^_^)v	14	(∋_∈)	24	(￣○￣;)
05	(^_^;)	15	(｀ε´)	25	(-.-)zzZ
06	(-.-;)	16	(`ヘ´)	26	m(_ _)m
07	(^。^;)	17	(-_-#)	27	ZZzz。。..
08	(-o-;)	18	(-"-;)	28	V(^-^)V
09	f^_^;	19	(`o´)	29	(^ з ^)-☆Chu!!

・実際の表示とは多少異なります。

次ページへつづく

■記号一覧（全角記号）

␣、。，．・：；？！	≪≫√∽∝∵∫∬Å‰	цчшщъыьэюя
゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾ	♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑ	─│┌┐┘└├┬┤┴
ゝゞ〃仝々〆〇ー―‐	ヮヰヱヴヵヶΑΒΓΔ	┼━┃┏┓┛┗┣┳┫
／＼～∥｜…‥‘’“	ΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞ	┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥
”（）〔〕［］｛｝〈	ΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩ	┸╂①②③④⑤⑥⑦⑧
〉《》「」『』【】＋	αβγδεζηθικ	⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱
－±×÷＝≠＜＞≦≧	λμνξοπρστυ	⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧ
∞∴♂♀°′″℃￥＄	φχψωАБВГДЕ	ⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶
￠￡％＃＆＊＠§☆★	ЁЖЗИЙКЛМНО	㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝
○●◎◇◆□■△▲▽	ПРСТУФХЦЧШ	㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍
▼※〒→←↑↓〓∈∋	ЩЪЫЬЭЮЯабв	℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾
⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒	гдеёжзийкл	㍽㍼∮∟⊿
⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒	мнопрстуфх	

■記号一覧（半角記号）

. @ - _ / : ! ? ~ (
) * # + , ^ ; < = >
$ ¥ % & [ ] ' ` { |
} " ␣

・実際の表示とは多少異なります。

■絵文字一覧

・EZweb機能では、絵文字の入力ができません。
・絵文字を旧機種にメールで送信した場合は、表示されない場合があります。

■カメラフレーム一覧

ハート	パーティ	インタビュー	ミュージアム	マガジン

■カメラスタンプ一覧

音符	キスマーク	まる秘	ZZZ･･･	どくろ	?	キラキラ	ハート	ハートブレイク	花
ビール	星	水滴	怒り	つの	ひげ（左）	ひげ（右）	口ひげ	王冠	炎

■プレーヤーの画面デザイン（M38）

ノーマル	フラワー	ポップ	フィルム	シアター

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(SP)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	【あ】									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【い】									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【う】									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【え】									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【お】									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【か】									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【き】									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【く】									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【け】									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【こ】									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【さ】									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【し】									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【す】									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【せ】									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳						
	【そ】									
332					糎	噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					

1~3桁目	4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
340	臓蔵贈造促側則即息
341	捉束測足速俗属賊族続
342	卒袖其揃存孫尊損村遜
	【た】
343	他多太汰詑唾堕妥惰打
344	柁舵楕陀駄騨体堆対耐
345	岱帯待怠態戴替泰滞胎
346	腿苔袋貸退逮隊黛鯛代
347	台大第醍題鷹滝瀧卓啄
348	宅托択拓沢濯琢託鐸濁
349	諾茸凧蛸只
350	叩但達辰奪脱巽竪辿
351	棚谷狸鱈樽誰丹単嘆坦
352	担探旦歎淡湛炭短端箪
353	綻耽胆蛋誕鍛団壇弾断
354	暖檀段男談
	【ち】
354	値知地弛恥
355	智池痴稚置致蜘遅馳築
356	畜竹筑蓄逐秩窒茶嫡着
357	中仲宙忠抽昼柱注虫衷
358	註酎鋳駐樗瀦猪苧著貯
359	丁兆凋喋寵
360	帖帳庁弔張彫徴懲挑
361	暢朝潮牒町眺聴脹腸蝶
362	調諜超跳銚長頂鳥勅捗
363	直朕沈珍賃鎮陳
	【つ】
363	津墜椎
364	槌追鎚痛通塚栂掴槻佃
365	漬柘辻蔦綴鍔椿潰坪壷
366	嬬紬爪吊釣鶴
	【て】
366	亭低停偵
367	剃貞呈堤定帝底庭廷弟
368	悌抵挺提梯汀碇禎程締
369	艇訂諦蹄逓
370	邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴
371	的笛適鏑溺哲徹撤轍迭
372	鉄典填天展店添纏甜貼
373	転顛点伝殿澱田電
	【と】
373	兎吐
374	堵塗妬屠徒斗杜渡登菟
375	賭途都鍍砥砺努度土奴
376	怒倒党冬凍刀唐塔塘套
377	宕島嶋悼投搭東桃梼棟
378	盗淘湯涛灯燈当痘祷等
379	答筒糖統到
380	董蕩藤討謄豆踏逃透
381	鐙陶頭騰闘働動同堂導
382	憧撞洞瞳童胴萄道銅峠
383	鴇匿得徳涜特督禿篤毒
384	独読栃橡凸突椴届鳶苫
385	寅酉瀞噸屯惇敦沌豚遁
386	頓呑曇鈍
	【な】
386	奈那内乍凪薙
387	謎灘捺鍋楢馴縄畷南楠
388	軟難汝
	【に】
388	二尼弐迩匂賑肉
389	虹廿日乳入
390	如尿韮任妊忍認
	【ぬ／ね／の】
390	濡禰
391	祢寧葱猫熱年念捻撚燃
392	粘乃廼之埜嚢悩濃納能
393	脳膿農覗蚤
	【は】
393	巴把播覇杷
394	波派琶破婆罵芭馬俳廃
395	拝排敗杯盃牌背肺輩配
396	倍培媒梅楳煤狽買売賠

1~3桁目	4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
397	陪這蝿秤矧萩伯剥博拍
398	柏泊白箔粕舶薄迫曝漠
399	爆縛莫駁麦
400	函箱硲箸肇筈櫨幡肌
401	畑畠八鉢溌発醗髪伐罰
402	抜筏閥鳩噺塙蛤隼伴判
403	半反叛帆搬斑板氾汎版
404	犯班畔繁般藩販範釆煩
405	頒飯挽晩番盤磐蕃蛮
	【ひ】
405	匪
406	卑否妃庇彼悲扉批披斐
407	比泌疲皮碑秘緋罷肥被
408	誹費避非飛樋簸備尾微
409	枇毘琵眉美
410	鼻柊稗匹疋髭彦膝菱
411	肘弼必畢筆逼桧姫媛紐
412	百謬俵彪標氷漂瓢票表
413	評豹廟描病秒苗錨鋲蒜
414	蛭鰭品彬斌浜瀕貧賓頻
415	敏瓶
	【ふ】
415	不付埠夫婦富冨布
416	府怖扶敷斧普浮父符腐
417	膚芙譜負賦赴阜附侮撫
418	武舞葡蕪部封楓風葺蕗
419	伏副復幅服
420	福腹複覆淵弗払沸仏
421	物鮒分吻噴墳憤扮焚奮
422	粉糞紛雰文聞
	【へ】
422	丙併兵塀
423	幣平弊柄並蔽閉陛米頁
424	僻壁癖碧別瞥蔑箆偏変
425	片篇編辺返遍便勉娩弁
426	鞭
	【ほ】
426	保舗鋪圃捕歩甫補輔
427	穂募墓慕戊暮母簿菩倣
428	俸包呆報奉宝峰峯崩庖
429	抱捧放方朋
430	法泡烹砲縫胞芳萌蓬
431	蜂褒訪豊邦鋒飽鳳鵬乏
432	亡傍剖坊妨帽忘忙房暴
433	望某棒冒紡肪膨謀貌貿
434	鉾防吠頬北僕卜墨撲朴
435	牧睦穆釦勃没殆堀幌奔
436	本翻凡盆
	【ま】
436	摩磨魔麻埋妹
437	昧枚毎哩槙幕膜枕鮪柾
438	鱒桝亦俣又抹末沫迄侭
439	繭麿万慢満
440	漫蔓
	【み】
440	味未魅巳箕岬密
441	蜜湊蓑稔脈妙粍民眠
	【む】
441	務
442	夢無牟矛霧鵡椋婿娘
	【め】
442	冥
443	名命明盟迷銘鳴姪牝滅
444	免棉綿緬面麺
	【も】
444	摸模茂妄
445	孟毛猛盲網耗蒙儲木黙
446	目杢勿餅尤戻籾貰問悶
447	紋門匁
	【や】
447	也冶夜爺耶野弥
448	矢厄役約薬訳躍靖柳薮
449	鑓
	【ゆ】

1~3桁目	4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
449	愉愈油癒
450	諭輸唯佑優勇友宥幽
451	悠憂揖有柚湧涌猶猷由
452	祐裕誘遊邑郵雄融夕
	【よ】
452	予
453	余与誉輿預傭幼妖容庸
454	揚揺擁曜楊様洋溶熔用
455	窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽
456	養慾抑欲沃浴翌翼淀
	【ら】
456	羅
457	螺裸来莱頼雷洛絡落酪
458	乱卵嵐欄濫藍蘭覧
	【り】
458	利吏
459	履李梨理璃
460	痢裏裡里離陸律率立
461	葎掠略劉流溜琉留硫粒
462	隆竜龍侶慮旅虜了亮僚
463	両凌寮料梁涼猟療瞭稜
464	糧良諒遼量陵領力緑倫
465	厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟
	【る／れ】
466	瑠塁涙累類令伶例冷励
467	嶺怜玲礼苓鈴隷零霊麗
468	齢暦歴列劣烈裂廉恋憐
469	漣煉簾練聯
470	蓮連錬
	【ろ】
470	呂魯櫓炉賂路
471	露労婁廊弄朗楼榔浪漏
472	牢狼篭老聾蝋郎六麓禄
473	肋録論
	【わ】
473	倭和話歪賄脇惑
474	枠鷲亙亘鰐詫藁蕨椀湾
475	碗腕
480	弌丐丕个丱丶丼丿乂
481	乖乘亂亅豫亊舒弍于亞
482	亟亠亢亰亳亶从仍仄仆
483	仂仗仞仭仟价伉佚估佛
484	佝佗佇佶侈侏侘佻佩佰
485	侑佯來侖儘俔俟俎俘俛
486	俑俚俐俤俥倚倨倔倪倥
487	倅伜俶倡倩倬俾俯們倆
488	偃假會偕偐偈做偖偬偸
489	傀傚傅傴傲
490	僉僊傳僂僖僞僥僭僣
491	僮價僵儉儁儂儖儕儔儚
492	儡儺儷儼儻儿兀兒兌兔
493	兢竸兩兪兮冀冂囘册冉
494	冏冑冓冕冖冤冦冢冩冪
495	冫决冱冲冰况冽凅凉凛
496	几處凩凭凰凵凾刄刋刔
497	刎刧刪刮刳刹剏剄剋剌
498	剞剔剪剴剩剳剿剽劍劔
499	劒剱劈劑辨
500	辧劬劭劼劵勁勍勗勞
501	勣勦飭勠勳勵勸勹匆匈
502	甸匍匐匏匕匚匣匯匱匳
503	匸區卆卅丗卉卍凖卞卩
504	卮夘卻卷厂厖厠厦厥厮
505	厰厶參簒雙叟曼燮叮叨
506	叭叺吁吽呀听吭吼吮吶
507	吩吝呎咏呵咎呟呱呷呰
508	咒呻咀呶咄咐咆哇咢咸
509	咥咬哄哈咨
510	咫哂咤咾咼哘哥哦唏
511	唔哽哮哭哺哢唹啀啣啌
512	售啜啅啖啗唸唳啝喙喀
513	咯喊喟啻啾喘喞單啼喃
514	喩喇喨嗚嗅嗟嗄嗜嗤嗔

1~3桁目	4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
515	嘔嗷嘖嗾嗽嘛嗹噎噐營
516	嘴嘶嘲嘸噫噤嘯噬噪嚆
517	嚀嚊嚠嚔嚏嚥嚮嚶嚴囂
518	嚼囁囃囀囈囎囑囓囗囮
519	囹圀囿圄圉
520	圈國圍圓團圖嗇圜圦
521	圷圸坎圻址坏坩埀垈坡
522	坿垉垓垠垳垤垪垰埃埆
523	埔埒埓堊埖埣堋堙堝塲
524	堡塢塋塰毀塒堽塹墅墹
525	墟墫墺壞墻墸墮壅壓壑
526	壗壙壘壥壜壤壟壯壺壹
527	壻壼壽夂夊夐夛梦夥夬
528	夭夲夸夾竒奕奐奎奚奘
529	奢奠奥奬奩
530	奸妁妝佞侫妣妲姆姨
531	姜妍姙姚娥娟娑娜娉娚
532	婀婬婉娵娶婢婪媚媼媾
533	嫋嫂媽嫣嫗嫦嫩嫖嫺嫻
534	嬌嬋嬖嬲嫐嬪嬶嬾孃孅
535	孀孑孕孚孛孥孩孰孳孵
536	學斈孺宀它宦宸寃寇寉
537	寔寐寤實寢寞寥寫寰寶
538	寳尅將專對尓尠尢尨尸
539	尹屁屆屎屓
540	屐屏孱屬屮乢屶屹岌
541	岑岔妛岫岻岶岼岷峅岾
542	峇峙峩峽峺峭嶌峪崋崕
543	崗嵜崟崛崑崔崢崚崙崘
544	嵌嵒嵎嵋嵬嵳嵶嶇嶄嶂
545	嶢嶝嶬嶮嶽嶐嶷嶼巉巍
546	巓巒巖巛巫已巵帋帚帙
547	帑帛帶帷幄幃幀幎幗幔
548	幟幢幤幇幵并幺麼广庠
549	廁廂廈廐廏
550	廖廣廝廚廛廢廡廨廩
551	廬廱廳廰廴廸廾弃弉彝
552	彜弋弑弖弩弭弸彁彈彌
553	彎弯彑彖彗彙彡彭彳彷
554	徃徂彿徊很徑徇從徙徘
555	徠徨徭徼忖忻忤忸忱忝
556	悳忿怡恠怙怐怩怎怱怛
557	怕怫怦怏怺恚恁恪恷恟
558	恊恆恍恣恃恤恂恬恫恙
559	悁悍惧悃悚
560	悄悛悖悗悒悧悋惡悸
561	惠惓悴忰悽惆悵惘慍愕
562	愆惶惷愀惴惺愃愡惻惱
563	愍愎慇愾愨愧慊愿愼愬
564	愴愽慂慄慳慷慘慙慚慫
565	慴慯慥慱慟慝慓慵憙憖
566	憇憬憔憚憊憑憫憮懌懊
567	應懷懈懃懆憺懋罹懍懦
568	懣懶懺懴懿懽懼懾戀戈
569	戉戍戌戔戛
570	戞戡截戮戰戲戳扁扎
571	扞扣扛扠扨扼抂抉找抒
572	抓抖拔抃抔拗拑抻拏拿
573	拆擔拈拜拌拊拂拇抛拉
574	挌拮拱挧挂挈拯拵捐挾
575	捍搜捏掖掎掀掫捶掣掏
576	掉掟掵捫捩掾揩揀揆揣
577	揉插揶揄搖搴搆搓搦搶
578	攝搗搨搏摧摯摶摎攪撕
579	撓撥撩撈撼
580	據擒擅擇撻擘擂擱擧
581	舉擠擡抬擣擯攬擶擴擲
582	擺攀擽攘攜攅攤攣攫攴
583	攵攷收攸畋效敖敕敍敘
584	敞敝敲數斂斃變斛斟斫
585	斷旃旆旁旄旌旒旛旙无
586	旡旱杲昊昃旻杳昵昶昴
587	昜晏晄晉晁晞晝晤晧晨
588	晟晢晰暃暈暎暉暄暘暝

区点コード表

次ページへつづく

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
589	暨	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索引

次ページへつづく

次ページへつづく

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

次ページへつづく

・本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはなりません。

・本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはなりません。

U.S. law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries / Taliban controlled Afghanistan, Cuba, Iran, Iraq, North Korea, Sudan and Libya.

この取扱説明書で説明する機器は、以下の米国特許のうちの一件または複数に基づいて製造されています。

4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338

その他の件については、特許出願中

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイルWnnを使用しています。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
●au国際電話サービス（００５３４５：お申し込みは不要です）
●ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
●１７１（NTT災害対策用ボイスメール）
●１７７（天気予報：市外局番が必要です）
●１１７（時報）
●１０４（NTT電話番号案内）
●１１０（警察への緊急通報）★
●１１９（消防署への緊急通報）★
●１１８（海上保安本部への緊急通報）★
●船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、
116（NTT営業案内）
★警察・消防署・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

※お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
●一般電話からは 0077-7-111（通話料金無料）
●au電話からは局番なしの157番（通話料金無料）

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

発売元：au（KDDI）・沖縄セルラー電話

製造元：京セラ株式会社

2003年10月版